

豊津のあゆみ2



平成 30 年度北浦一周サイクリング



平成 26 年度とよつかるた大会



令和 4 年度とよつふれあい運動会



令和 5 年度とよつまつり

豊津地区まちづくり委員会
設立20周年記念

目 次

豊津のあゆみ2について	<u>2</u>
あいさつ	<u>3</u>
1 豊津地区の10年	<u>4</u>
(1) 人口と世帯の推移（住民基本台帳人口）	<u>4</u>
(2) 地区別年齢層別人口の推移（国勢調査人口）	<u>5</u>
(3) 区加入率の推移	<u>7</u>
2 豊津地区まちづくり委員会の10年	<u>8</u>
(1) まちづくり委員	<u>8</u>
(2) 専門部名称変更	<u>8</u>
(3) コロナ禍を乗り越えて	<u>8</u>
3 豊津公民館の10年	<u>9</u>
(1) 教育委員会へ所管替え	<u>9</u>
(2) 公民館に名称統一	<u>9</u>
4 まちづくり委員会事業	<u>10</u>
(1) まちづくり事業計画（コミュニティプラン）	<u>10</u>
(2) 主要事業	<u>10</u>
①とよつキッズ	<u>10</u>
②北浦一周サイクリング	<u>10</u>
③とよつふれあい運動会	<u>11</u>
④とよつまつり	<u>11</u>
⑤とよつかるた大会	<u>11</u>
資 料 編	<u>12</u>
(1) 年度別事業	<u>13</u>
(2) とよつだより	<u>24</u>
(3) とよつふれあい運動会	<u>143</u>
(4) とよつかるた大会	<u>145</u>
(5) 歴代まちづくり委員	<u>147</u>
(6) 歴代まちづくり役員	<u>169</u>
(7) 歴代豊津地区区長、副区長 町代、常会長	<u>181</u>
(8) 歴代公民館職員	<u>188</u>
(9) 大字別人口と世帯数	<u>190</u>
(10) 年齢別人口構成	<u>192</u>
(11) 区加入率	<u>195</u>
(12) 豊津小生徒数推移	<u>197</u>
(13) 豊津地区の変遷	<u>200</u>
(14) とよつかるた読み札・絵札	<u>205</u>
(15) とよつかるたウォーキングコース	<u>211</u>

豊津のあゆみ2について

住民自らが事業を企画運営し、地域づくりを進めていく「地域管理・運営型」公民館の活動主体として「豊津地区まちづくり委員会」が発足して20年が経過しました。

発足10周年に際しては、平成26年度に「豊津のあゆみ」を発刊し、地域住民の皆さんに配布しました。まだ手元にある方も大勢いらっしゃるかと存じます。

それから10年、歴史は引き続き残すべきであるとの声を受け、今回「豊津のあゆみ2」を発刊する運びとなりました。

今回はまちづくり委員会発足からの10年を振り返り、まちづくり活動に貢献してきた方々の思いや豊津地区、豊津公民館の歴史等といった内容を中心とし、それにとよつだより、歴代委員会役員、区長名簿などの資料を添えた記念誌として編集しました。

今回は、この10年間で新たに始めた大きな事業が特には無かったことや、前回の資料がこれまでの歴史を振り返るのに役立つとの声を多く聞きくことから、とよつだよりや地区の各種統計の数値など資料を中心にまとめております。

読み方についても時代に即し、インターネットを使い配信し、アプリでの閲覧を基本にしています。電子ブック形式で提供し、スマートフォンやパソコンで見ることを想定しています。

ただ全員がデジタルメディアを利用できるわけではありませんので、概要版は紙媒体で作成し、スマートフォン等が無くても読めるものも作ります。

前回と比べるとデータ中心の内容になっていますが、この数値をできるだけ見える化し、10年の豊津の変化がわかるものにしていますので、これを基に今後の豊津を考えるご参考になれば幸いです。

あいさつ

豊津のあゆみ 2 発刊によせて



豊津地区まちづくり委員会 委員長 和田 勉

日頃より、まちづくり活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

この度、私たちの活動が 20 年を迎えるにあたり、10 周年誌に引き続き「とよつのあゆみ 2」を発刊する運びとなりました。この成果は、先人の方々のご尽力と、情報発信専門部の皆さんの献身的な努力の賜物であると深く感謝申し上げます。

この 20 年間の成果は、「とよつだより」として 63 回にわたり発信され、豊津地区のまちづくりの活動記録として、インターネット上でいつでも閲覧できるようになりました。これにより、地域の歴史や活動が次世代に伝わる貴重な資源となることでしょう。将来的には、各家庭でお孫さんが「おじいちゃんとおばあちゃんがネットに写っていたよ」といった話題に活用していただけることを期待しています。

まちづくりの活動は、少子化や過疎化といった課題に直面していますが、私たちはその中でも工夫を凝らし、地域の活性化に努めてまいります。地域の皆さんと共に、楽しいまちづくり活動を推進するためには、皆さんの協力が不可欠です。私たちの活動が、豊津地区のさらなる発展に寄与できるよう、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

豊津のあゆみ 2 発刊に向けて



豊津公民館 館長 沢 畑 好一

「豊津のあゆみ 2」発刊おめでとうございます。

豊津公民館の名称統一など、まちづくりを取り巻く環境は変化してきています。その中、「豊津のあゆみ 2」の発刊は象徴的とも云えます。

阪神・淡路大震災から 30 年、東日本大震災から 13 年、そして昨年の能登半島地震・豪雨災害など、近年、甚大な被害をもたらす自然災害が多くなってきました。次の災害に対する備えが必要となる今、公民館は地域防災拠点としての役割も求められています。

しかし、公民館が社会教育実践の場であることに変わりなく、その機能は益々重要です。社会教育は、自分たちの生活を良くするために考え、実践していく活動であり、住民の皆さんが主体のまちづくりです。

まちづくり委員会は、今まで築いてきたものを次の世代に引き継いでいく時機に差し掛かっています。

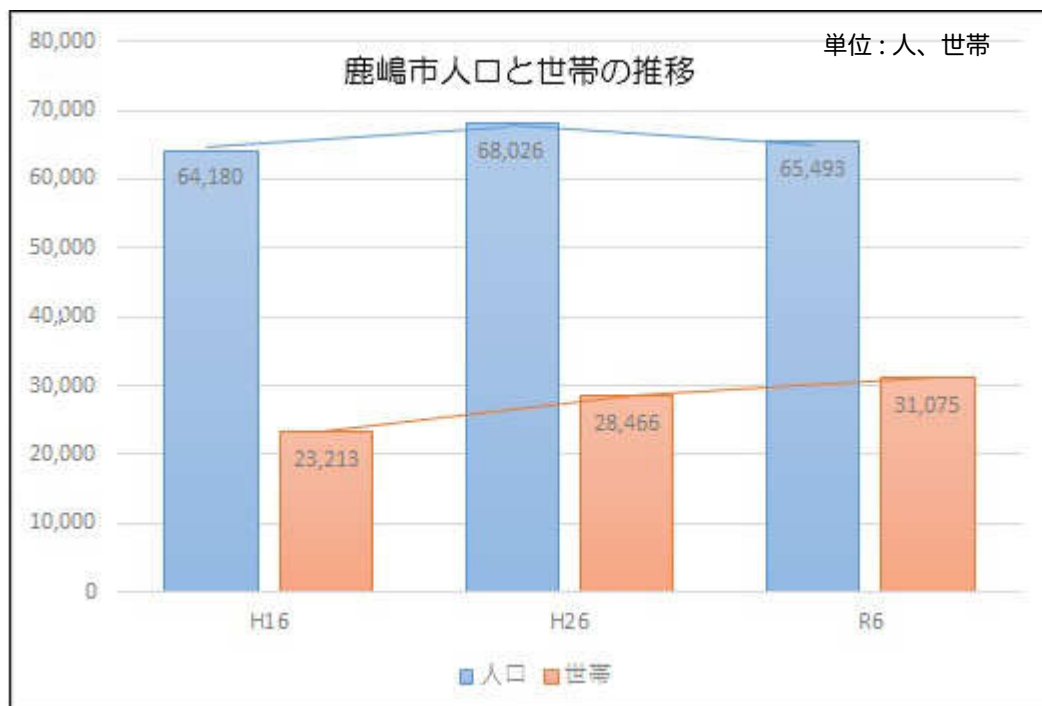
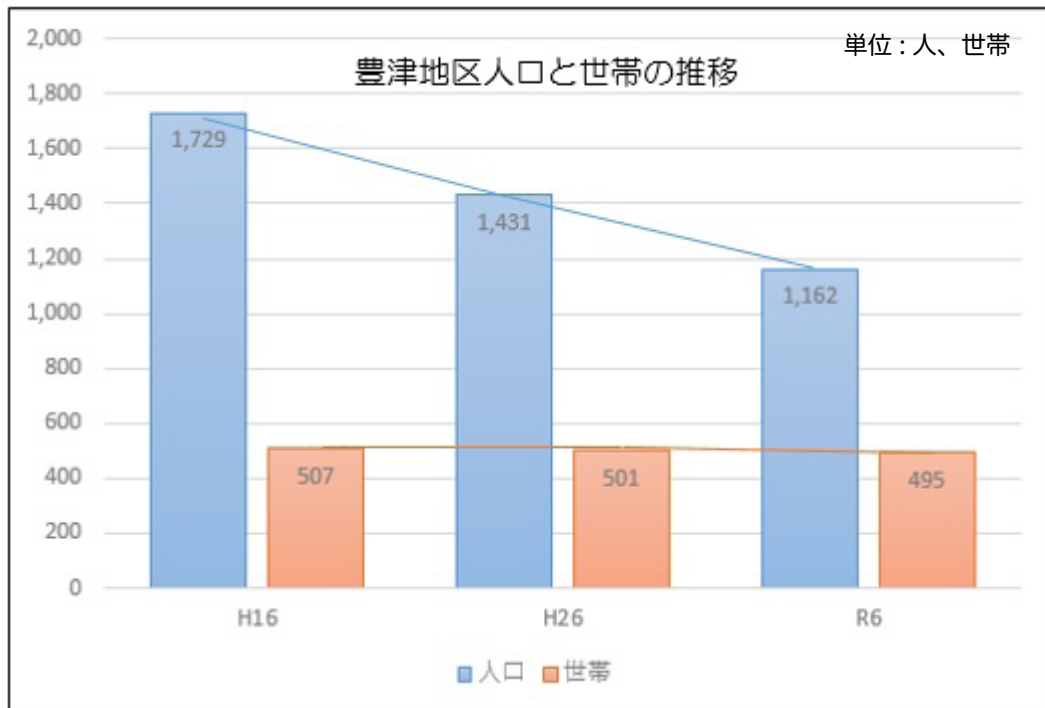
そのために公民館は皆さんをサポートしてまいりますので、今後ともよろしく願います。

1 豊津地区の10年

(1) 人口と世帯の推移（住民基本台帳人口）

鹿嶋市全体の世帯数は増えているものの、人口は減少しています。

豊津地区は市全体と比べ人口の減少率が高く、人口減少が顕著となっています。一方世帯数も減少していますが、人口減少と比べると緩やかであり、一世帯当たりの家族数が減少したものと推測されます。



各年4月1日現在

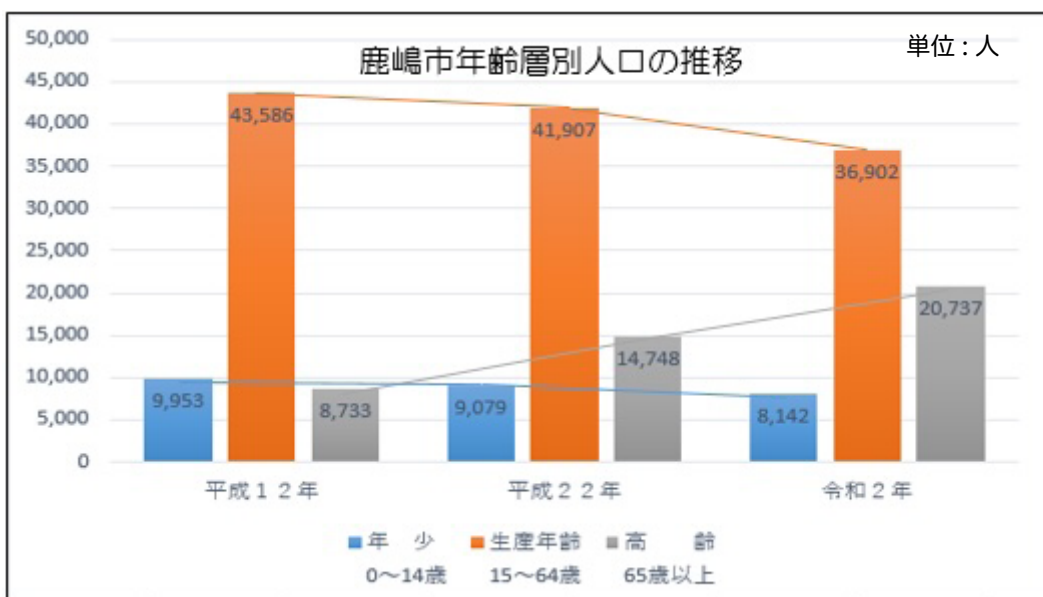
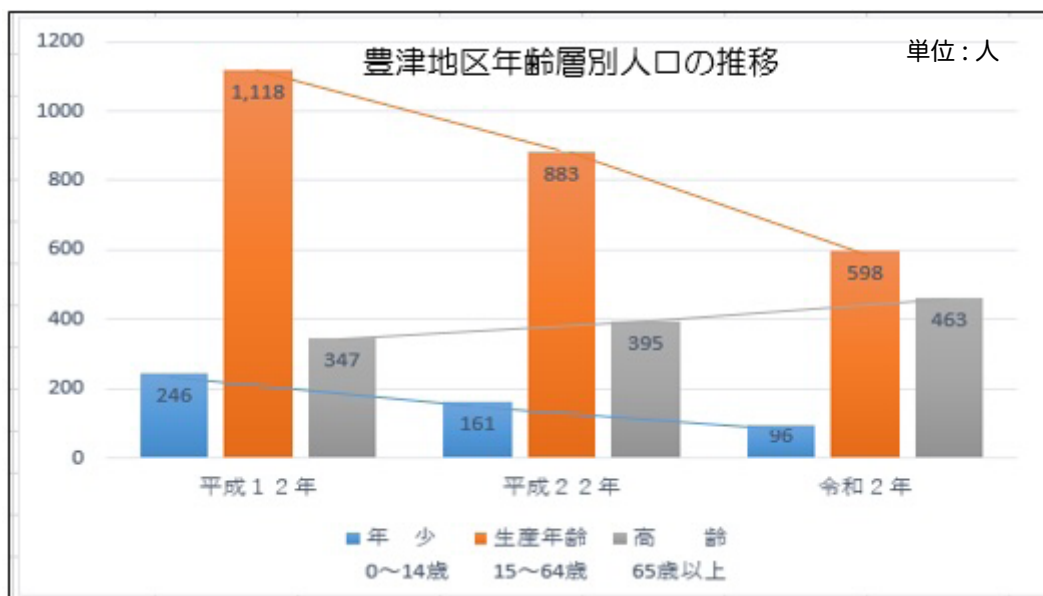
(2) 地区別年齢層別人口の推移（国勢調査人口）

年齢層別人口は国勢調査の数字を用いていますので、比較する年が国勢調査の行われた令和2年、平成22年、12年となり、直近の数字ではありませんが10年間隔の増減傾向を見るには特に問題は無いと思われます。

国勢調査では5歳毎に人口を算出していますが、これを0から14歳の年少層、15から64歳の生産年齢層、65歳以上の高齢者層に分け、10年間の推移について豊津地区を鹿嶋市全体と比較しました。

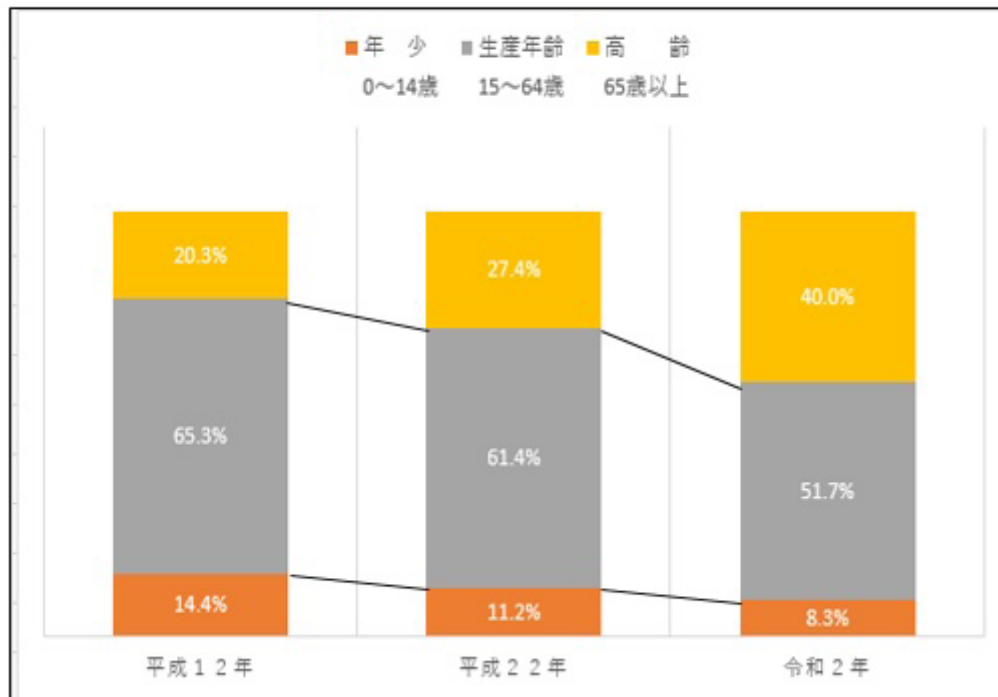
これを見ると、鹿嶋市は年少層と生産年齢層が減少し、高齢者層が増加しています。豊津地区は高齢者層の増加率は鹿嶋市全体程ではありませんが、年少層と生産年齢層の減少が著しく進んでいます。

従いまして豊津地区の年齢層別の割合は、鹿嶋市全体と比べ年少層と生産年齢層が薄く、高齢者層が厚い構成となっています。

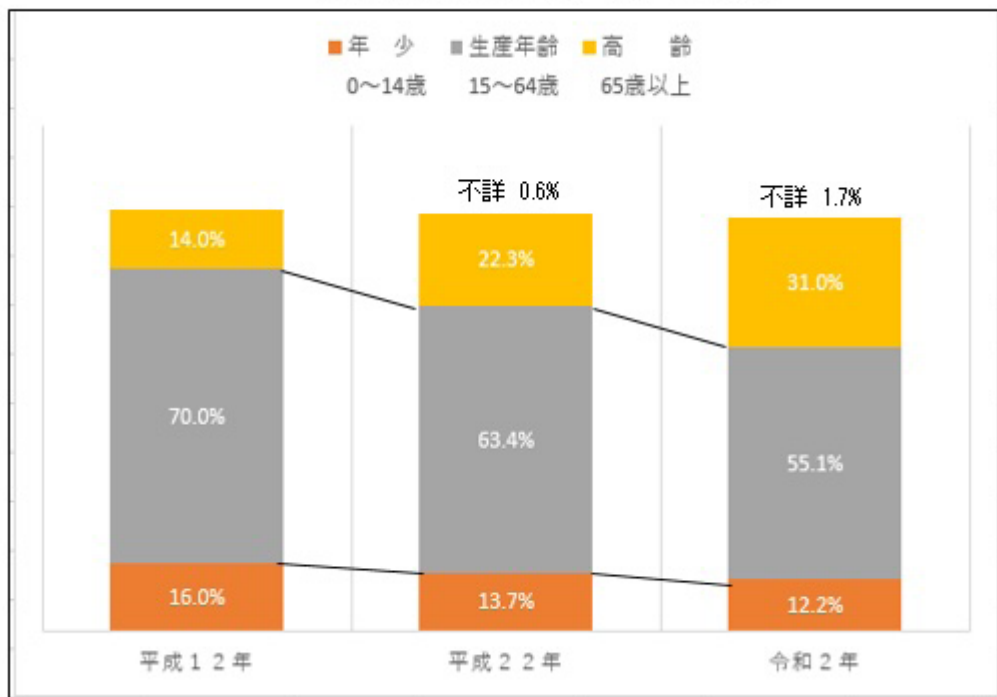


各年10月1日現在

豊津地区年齢層別人口割合の推移



鹿嶋市年齢層別人口割合の推移



各年 10 月 1 日現在

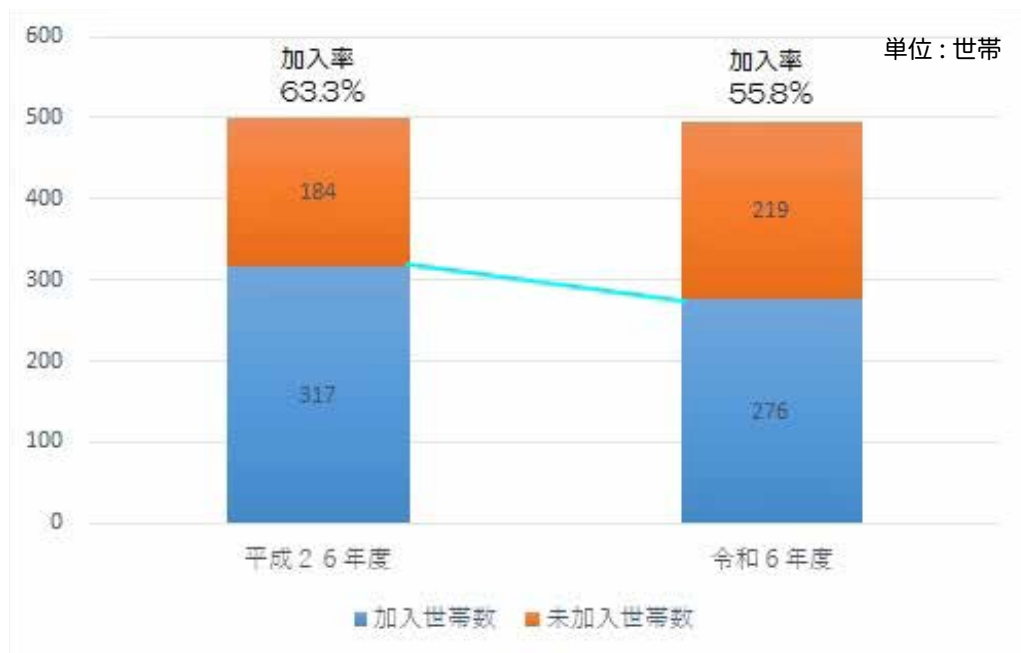
(3) 区加入率の推移

市からの配布物の配布対象世帯数を区加入世帯とし、世帯全体数は住民基本台帳の世帯数として区加入率を算出しました。

10年前の平成26年と比べ豊津地区、鹿嶋市とも令和6年度の加入率は減少しています。

減少率は豊津地区の方が鹿嶋市全体よりも緩やかですが、加入世帯の中には配布物をもらうために名前だけ残している世帯も含まれており、実態としてはこの数字以上に減少していると思われます。

豊津地区区加入率



鹿嶋市区加入率



各年4月1日現在

2 豊津地区まちづくり委員会の10年

(1) まちづくり委員

まちづくり委員の数は70から80人ぐらいであり大きな変化はありません。委員になっている人も区長、副区長や小学校のPTA、子ども会育成会役員など充て職でなっている委員の入れ替えはあるものの、多くの方が委員を継続して務めています。

・・・資料編 P144 ～ 165 参照

まちづくり委員会の役員も同様に多少の入れ替わりはあるものの、ほぼ同じ方がついています。

・・・資料編 P166 ～ 177 参照

委員や役員の構成があまり変わらない事で委員が事業に精通していますが、一方でマンネリ化していることも否めません。また、就任当時は活動できた方も、高齢化で同様の活動を行うことが困難になってきています。

今後のまちづくり委員会事業継続、新展開のため、定期的に新しい委員が入ってくるようなシステム作りが必要です。

(2) 専門部名称変更

令和2年度に2つの専門部が名称変更をしました。

「スポーツ健康づくり専門部」が「健康づくり専門部」、「広報記録専門部」が「情報発信専門部」へ変更となりました。

「健康づくり専門部」は高齢化が進展する中、健康寿命の延伸に重点を置くことを明確にするため、健康を強調する名称としました。

「情報発信専門部」は、紙媒体の広報紙だけでなく、フェイスブック、ホームページといったインターネット配信が更に進展することを見据え、より幅を広げた「情報発信専門部」へ名称を変更しました。

(3) コロナ禍を乗り越えて

令和2年から世界的規模で新型コロナウイルス感染症が流行し、まちづくり事業は大きく影響を受けました。

新型コロナが飛沫感染することから、三密（密閉、密集、密接）を避けることが予防策として推奨され、人が集まって事業を行うまちづくり事業はかなり制限されました。

令和2年度はとよつふれあい運動会とかるた大会が中止、とよつまつり

も展示だけとなりました。令和3年度も運動会は中止でした。その他にもバスでの移動や、飲食を伴う事業は中止せざるを得ませんでした。

しかしまちづくり委員会では、そうした状況下でも事業を如何に実行していくかを模索しました。

令和3年度のとよつまつりでは、持ち帰りという制限付きではありましたが、カレー丼販売を試みました。運動会も令和4年度は会場への入場制限をし、競技種目も減らした午前中のみの開催ではありましたが、3年ぶりに復活させました。

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、制限が緩やかになったことから、まちづくり事業はコロナ前に近い内容に戻ってきております。

しかし新型コロナウイルスが無くなったわけではありませんので、引き続き感染症予防に注意を払いながらまちづくりの事業を展開していきます。

3 豊津公民館の10年

(1) 教育委員会へ所管替え

平成16年度まちづくり委員会が発足した当時、公民館へまちづくりセンターを併設、社会教育施設の性格を強調した活動を中心とするより、地域住民のやりたい活動を主体的に取り組んでもらうため、市長部局の市民協働部がまちづくりセンターを前面に出し市民協働のまちづくりを推進しました。

この後平成27年度に、協働のまちづくりが一定の成果を上げたとして、教育委員会部局が主管となり、公民館が前面に出るようになりました。

(2) 公民館に名称統一

平成16年度からどちらが前面に出るかの違いはありましたが、公民館とまちづくりセンターは併設していました。

しかし一つの施設に2つの名称がついているのが分かりにくく、実質その2つにあまり差異が無いことから、令和5年度にまちづくりセンターを廃止し、公民館に名称を統一しました。

4 まちづくり委員会事業

(1) まちづくり事業計画（コミュニティプラン）

コミュニティプランとは、地域が主体となった地域コミュニティ活動の推進に向けた指針として、地域の将来像や課題、その解決に向けた具体的な活動などをまとめた計画です。作成する意義として、「地域の課題共有」「国・自治体で対応できないもので地域が協力してできること、地域独自でできることを振り分ける」「プラン作成過程におけるソーシャルキャピタル（地域の絆）の形成」などが挙げられます。

令和2年度に鹿嶋市全小学校区域ごとにコミュニティプランが作成されました。計画年度は令和3年度から5年度の3年間です。このコミュニティプランは内容が地区で行うべきものと行政が行うべきものが混在し、コロナ禍と重なったこともあり、計画した事業はあまり実施されませんでした。

計画期間が終了する令和5年度に見直しを行い、事業主体を明確にまちづくり委員会とし、豊津地区まちづくり事業計画（第2次豊津地区コミュニティプラン）を作成しました。

計画年度は令和6年度から10年度までの5年間とし、この計画に基づき豊津地区まちづくり委員会事業を計画、実施しています。

(2) 主要事業

コミュニティプランを作成する前から、まちづくり委員会では様々な事業に取り組んできました。豊津地区まちづくり事業計画の中でもこれらは引き続き主要な事業として位置づけられています。

①とよつキッズ

豊津小学校の児童を対象に、学校の授業では学べないことを体験する場を提供し、将来地域を担っていく子どもたちを地域で育成しています。

最近では主に野菜、花栽培、ホタル見学会、三世代交流会を行っています。

②北浦一周サイクリング

北浦周辺に住む人や堤防に釣りなどで訪れる人に北浦浄化を訴え北浦周辺をサイクリングします。令和6年度で42回目となる伝統ある事業です。

③とよつふれあい運動会

平成１８年度に、それまで別々に行っていた住民体育祭と豊津小学校運動会を合同で行う「とよつふれあい運動会」が開催されました。

双方とも参加人数が減少し単独開催が難しくなっていることが背景としてありましたが、結果的に豊津の輪が広がる運動会となり、現在も引き続き行われています。

④とよつまつり

地域の賑わいづくりとして、毎年秋に公民館内及び敷地において祭りを開催しています。

模擬店や芸能発表、手芸、陶芸、書道等の作品展示を行っています。

⑤とよつかるた大会

平成１６年度に親子の絆と郷土愛を深めることを目的に、まちづくり委員の手による「とよつ親子かるた」が作られました。

このかるたを使った「とよつかるた大会」が平成１７年度から行われ、毎年小学生を中心に、幼児からシニアまで年齢層別に分かれ競技を行っています。

資料編

(1) 年度別事業

平成 26 年度

平成 27 年度

平成 28 年度

平成 29 年度

平成 30 年度

令和元年度

令和 2 年度

令和 3 年度

令和 4 年度

令和 5 年度

平成26年度まちづくり委員会事業

専門部名		実 施 日	内 容
委 員 会	役員会	4月～H27 4月	総会・役員会開催・地区社協との関係協議
	花いっぱい運動	6/21～2/29	花植え・花壇の整備・除草・樹木の剪定・寒肥施す
	とよつまつり	11/16	作品展示・芸能発表・模擬店
	大掃除	12/20	館内の清掃
	合同防災避難所生活体験	1/21	災害時における避難所生活の体験(豊津小と合同)
	10周年記念誌作成	5/13、6/10、7/25、8/27、9/21	編集会議、印刷製本作業
地域環境	豊津クリーン	5/11、8/3、1/11	地域内のゴミ拾いと分別作業
	地域点検・一声運動	通年	啓発活動・看板点検(危険箇所点検)
	石けん作り	6/21	廃油から作る環境にやさしい石けん(EM菌入り)
	移動学習	8/5	鹿島浄水場、水の科学館見学(キッズと共催)
スポーツ 健康づくり	北浦一周サイクリング	5/17	水質浄化キャンペーン(スポーツ父母の会と共催)
	ソフトボール大会	6/8	地区内16歳以上/ト伝の郷運動公園
	高齢者スポーツ大会	6/3	クロッカー・グラウンドG・輪投げ/神野ふれあい公園
	ソフトバレーボール大会	6/22	豊津小体育館
	高齢者教室	7/12・10/29	健康講座(田鎖先生)/移動研修(足利学校、塚田家)
	レッツウォーキング①	5/24	房総館山方面(洲崎灯台、崖観音他)
	〃 ②	11/29	鹿島神宮名所巡り(ふるさとガイド付き)
	スポーツ健康教室	8/30、9/21、10/26、11/23	ピラティス
	とよつふれあい運動会	10/11	第9回豊津小との合同運動会/豊津小校庭
	豊津ハイキング	9/28	筑波山登山
文化福祉 【とよつキッズ】	リトルファーム①	5/10	夏野菜の種蒔き、苗植え
	餃子作りに挑戦!	6/29	餃子作り(男の料理と共催)
	ほたる見学会	7/5	自然散策/大船津流れ川
	リトルファーム②	7/26	収穫祭&パーベキュー (豊津子ども会育成会と合同)
	移動教室	8/5	鹿島浄水場、水の科学館見学(地域環境部と共催)
	ビーズアクセサリ作り	9/27	ビーズアクセサリ作り(まつりに展示)
	豊津ハイキング	9/28	筑波山登山(スポーツ健康づくり部と共催)
	カップケーキ作り	12/6	カップケーキ作り(男の料理と共催)
文化福祉	とよつまつり	11/16	模擬店出店(チョコバナナ屋)
	とよつかるた大会	1/25	未就学児～高齢者
	楽学セミナー	10/4	ビーズアクセサリ作り(まつりに展示)
		12/27	フラワーアレンジメント(正月の花)
	男の料理	4/4	移動研修(合羽橋、上野界限)
		6/29	餃子作り(キッズと共催)
		11/16	とよつまつり模擬店参加(カレー、うどん)
		12/6	カップケーキ作り(キッズと共催)
		1/10	鮭のチャンチャン焼き
		1/25	とよつかるた大会(餅つき協力)
広報記録	とよつだより	6/15	第32号発行
		11/1	第33号発行
		3/1	第34号発行
	かわら版(そよかぜ)	5/1～	第116号～第128号 随時発行

平成27年度 豊津地区まちづくり委員会事業報告

専門部名		実 施 日	内 容
委 員 会	役員会	4月～H28.3月	総会・役員会開催・地区社協との関係協議
	花いっぱい運動	6/20～11/21	花植え・花壇の整備・除草・樹木の剪定・寒肥施す
	避難所体験訓練	9/18	災害時における避難所生活の体験(豊津小と合同)
	とよつまつり	11/8	作品展示・芸能発表・模擬店
	大掃除	12/20	利用団体による館内清掃
地域環境	豊津クリーン	5/10、8/9、1/10	地域内のゴミ拾いと分別作業
	地域点検・一声運動	通年	地区内の危険箇所確認と挨拶標語看板設置
	石けん作り	6/20	食用廃油から作る環境にやさしい石けん(EM菌入り)
	移動教室	7/18	親子で防災体験(池袋防災館・キッズと共催)
スポーツ 健康づくり	北浦一周サイクリング	5/16	水質浄化キャンペーン(子ども会育成会と共催)
	ソフトボール大会	5/24	会場/ト伝の郷運動公園
	豊津ハイキング	5/30	奥多摩方面
	高齢者スポーツ大会	6/3	クロッケー・グラウンドG・輪投げ/神野ふれあい公園
	ソフトバレーボール大会	6/21	豊津小体育館
	高齢者教室	7/8	認知症予防講座
	レッツウォーキング	9/26、11/28	歴史ウォーキング(林城・キッズと共催)/佐倉ウォーキング
	とよつふれあい運動会	10/10	第10回豊津小との合同運動会/豊津小校庭
	高齢者移動学習	10/20	笠間市、県庁(うらら会と共催)
	スポーツ健康教室2回	9/26、1/16	ノルディックウォーキング(歴史ウォーク、神の道ウォーク)
文化福祉	リトルファーム	5/9	夏野菜の種蒔き、苗植え(子ども会育成会と合同)
		7/26	収穫祭&バーベキュー(子ども会育成会と合同)
	ほたる見学会	7/4	自然散策/大船津流れ川
	こども料理教室	12/12	メニュー おにぎらず他(食改と共催)
	一声運動	2月	挨拶看板の標語作り(協力:豊津小)
	とよつまつり	11/8	模擬店出店
	とよつかるた大会	1/24	かるた取り、餅つき、花餅飾り作り
	楽学セミナー	9/27	エコラフトバック作り(まつりに展示)
		12/27	フラワーアレンジメント(正月の花)
	男の料理	4/12	お花見(TECと共催)
		6/6～6/27	陶芸に挑戦!(まつりに展示)
		8/9、12/13	燻製作り/そばうち
		11/8	とよつまつり(模擬店出店)カレー、もつ煮込み
		1/24	とよつかるた大会(餅つき、花餅飾り協力)
	子育て支援	3/10	親子リトミック、お喋りタイム等
広報記録	とよつだより	6/15	第35発行
		11/1	第36発行
		3/1	第37発行
	かわら版(そよかぜ)	5/1～12/15	第129号～第143号(15回発行)

平成28年度 豊津地区まちづくり委員会事業報告

専門部名		実 施 日	内 容
委 員 会	役員会	4月～3月	総会・役員会開催・地区社協との関係協議
	花いっぱい運動	6月～2月	花植え・花壇の整備・除草・樹木の剪定・寒肥施す
	とよつまつり	11/20	作品展示・芸能発表・模擬店
	大掃除	12/18	利用団体による館内清掃
	防災避難訓練	2/24	講話、アニメ鑑賞、避難訓練(豊津小と合同)
地域環境	豊津クリーン	5/8、8/7、1/8	地域内のゴミ拾いと分別作業
	地域点検・一声運動	通年	地区内の危険箇所確認、挨拶看板補修作業
	石けん作り	6/18	食用廃油から作る環境にやさしい石けん(EM菌入り)
	移動教室	8/2	日立シビックセンター(キッズと共催)
スポーツ 健康づくり	北浦一周サイクリング	5/14	水質浄化キャンペーン(豊津子ども会育成会と共催)
	ソフトボール大会	5/15	会場/ト伝の郷運動公園
	高齢者スポーツ大会	6/3	クロケター・グラウンドG・輪投げ/神野ふれあい公園
	ソフトバレーボール大会	6/12	会場/豊津小体育館
	高齢者教室	7/6、9/28	①健康講座②移動教室(柴又帝釈天他)(うらら会と共催)
	レッツウォーキング	6/5、1/8	横浜ウォーキング/とよつかるた巡り(キッズと共催)
	とよつふれあい運動会	10/8	第11回豊津小との合同運動会/豊津小校庭
	スポーツ健康教室	9/3、11/5	ノルディックウォーキング(新田堤防、神の道豊郷方面)
	豊津ハイキング	12/4	御岳山(青梅市)
文化福祉	リトルファーム	5/7	夏野菜の種蒔き(豊津子ども会育成会と合同)
		6/11、7/2	除草・施肥作業(豊津子ども会育成会と合同)
		7/24	収穫祭&流しそうめん(豊津子ども会育成会と合同)
	はたる見学会	7/2	自然散策と学習会/大船津流れ川
	とよつまつり	11/20	模擬店出店
	楽学セミナー	12/27	フラワーアレンジメント(正月の花)
	とよつかるた大会	1/28	かるた取り、餅つき、花餅飾り作り
	男の料理	6/19	かつおのたたき、肉じゃが他
		9/11	あじのたたき、あじフライ他
		11/20	とよつまつり(模擬店出店)カレーライス、うどん
		12/11	そば打ち
		1/28	とよつかるた大会(餅つき、花餅飾り協力)
		2/18	移動研修(常総市方面)
	子育て支援	5月～12月	親子リトミック、手遊び、読み聞かせ等(全8回)
広報記録	とよつだより	7/1	第38号発行
		11/15	第39号発行
		3/15	第40号発行
	かわら版(そよかぜ)	4/15～2/1	第144号～第161号(18回発行)
地域支援事業	ふれあいサロン でんえん	8/9～3/28	グラウンドゴルフ、お茶会等(16回)

平成29年度 豊津地区まちづくり委員会事業報告

専門部名		実 施 日	内 容
委 員 会	役員会	4月～3月	総会・役員会開催・地区社協との関係協議
	花いっぱい運動	6月～2月	花植え・花壇の整備等
	とよつまつり	11/19	作品展示・芸能発表・模擬店
	大掃除	12/17	利用団体による館内清掃
	防災避難訓練	11/24	スリッパ作り、非常食配給と試食、アニメ鑑賞
地域環境	豊津クリーン	5/14、8/6、1/14	地域内のゴミ拾いと分別作業
	地域点検・一声運動	適時	地区内の危険箇所確認、挨拶看板補修作業
	石けん作り	6/17	食用廃油から作る環境にやさしい石けん(EM菌入り)
	移動教室	7/28	水の科学館、アクアシティお台場他(キッズと共催)
スポーツ 健康づくり	北浦一周サイクリング	5/6	水質浄化キャンペーン(豊津子ども会育成会と共催)
	ソフトボール大会	5/21	会場／ト伝の郷運動公園
	高齢者スポーツ大会	5/31	クロッケー・グラウンドG・輪投げ／豊津まちづくりセンター
	ソフトバレーボール大会	7/2	会場／豊津小体育館
	高齢者教室	8/5、10/19	①健康講座②移動教室(国営ひたち海浜公園等)
	レッツウォーキング	6/24、1/7	①とよつかるた巡り②とよつかるた巡り(キッズと共催)
	とよつふれあい運動会	10/8	第12回豊津小との合同運動会／豊津小校庭
	スポーツ健康教室	9/16、10/28、2/3、2/18	市と共催(小野川ウォーキング、ボウリング他2回)
	豊津ハイキング	6/3	鎌倉源氏山、化粧坂、国宝館、頼朝墓 他
文化福祉	とよつキッズ (リトルファーム)	6/4	芋苗植え (豊津子ども会育成会と共催)
		7/9	除草 (豊津子ども会育成会と共催)
		10/15	草木染め、焼き芋 (豊津子ども会育成会と共催)
	とよつキッズ (ほたる見学会)	7/2	自然散策と学習会／大船津流れ川
		8/5	健康講座(糖尿病のお話し) 高齢者教室と共催
		11/3	リース作り
	楽学セミナー	12/27	フラワーアレンジメント(正月の花)
		1/28	かるた取り、餅つき、花餅飾り作り、大判かるた取り
		6/25	油淋鶏(ユーリンチ)、小松菜の煮びたし、中華スープ
	男の料理	9/3	うな井、きも吸い他
		11/19	とよつまつり(模擬店出店)カレーライス、豚汁
		11/26	移動研修(そば打ち体験／常陸太田市)
		1/28	とよつかるた大会(餅つき、花餅飾り協力)
	子育て支援	5月～11月	親子リトミック、手遊び、読み聞かせ等 (全4回)
広報記録	とよつだより	7/1	第41号発行
		11/15	第42号発行
		3/1	第43号発行
	かわら版(そよかぜ)	4/15～2/1	第162号～第179号(18回発行)
地域支援事業	ふれあいサロン でんえん	4/4～3/27	お茶会等(23回)

平成30年度 豊津地区まちづくり委員会事業報告

専門部名	事業名	実施日	内 容
委 員 会	役員会	4月～3月	総会・役員会開催・地区社協との関係協議
	花いっぱい運動	6月～2月	花植え・公民館環境備等
	とよつまつり	11/18	作品展示・芸能発表・模擬店等
	大掃除	12/21	館内の清掃(利用団体)
	防災避難訓練	2/27	豊津小と合同防災避難訓練(講義と非常食試食)
地域環境	豊津クリーン	5/20、8/5、1/20	地区内の環境美化
	地域点検・一声運動	適時	地域の点検と挨拶看板確認
	石けん作り	6/16	食用廃油を使った環境にやさしい石けん作り
	移動教室	8/22	千葉市科学館(キッズと共催)
スポーツ 健康づくり	北浦一周サイクリング	5/12	水質浄化キャンペーン(豊津子ども会育成会と共催)
	ソフトボール大会	5/13	会場／ト伝の郷運動公園
	豊津ハイキング	7/15	高尾山(東京都八王子市)
	高齢者スポーツ大会	5/30	クロッキー・グラウンドG・輪投げ／豊津まちづくりセンター
	ソフトバレーボール大会	11/25	会場／豊津小体育館
	高齢者教室	7/24、12/5	健康講座(薬のお話し)・移動教室(茨城県警察本部他)
	レッツウォーキング	10/21、1/6	・神の道(剣聖の里コース)・とよつかるた巡り(爪木方面)
	スポーツ健康教室	9/30、2/17	・ボウリング大会・ショートテニス、スポーツ吹き矢他
	とよつふれあい運動会	10/13	第13回豊津小と合同運動会
文化福祉	とよつキッズ		
	田植え、稲刈り	5/2、9/3	田植え、稲刈り体験(豊津小と共催)
	リトルファーム	5/26	種まき(とうもろこし、枝豆)(豊津小子ども会育成会と共催)
	リトルファーム	6/23、7/14	除草、追肥(子ども会育成会と共催)
	収穫祭	8/5	収穫祭(流しそうめん他)(子ども会育成会と共催)
	ほたる見学会	7/7	ほたる学習会と「流れ川」観察
	とよつかるた大会	1/27	かるた、餅つき、花餅飾り、大判かるた
	楽学セミナー	6/9、9/8	やさしいデジカメ講座
		12/27	フラワーアレンジメント(正月の花)
	男の料理教室	6/24、9/9	えびチリ、ポークソテー他
		11/18	とよつまつり(模擬店/カレーライス)
		12/9	移動研修(千葉県野田市もの知りしょうゆ館他)
		1/27	かるた大会(餅つき、花餅飾り)支援
	子育て支援	5月～11月	親子リトミック、お喋り(第3木曜日全4回)
広報記録	とよつだより	7/1	第44号発行
		11/15	第45号発行
		3/1	第46号発行
	かわら版(そよかぜ)	4/15～2/1	第180号～第197号(18回発行)
地域支援事業	おもてなし英会話	4月～3月	ふれあいサロン、猫バス制作支援

令和元年度 豊津地区まちづくり委員会事業

専門部名			実 施 日	内 容
委 員 会	役員会		4月～3月	総会・役員会開催・地区社協との関係協議
	環境美化活動		6月～2月	花壇整備、除草作業、大掃除、公民館環境整備等
	とよつまつり		11/17	作品展示・芸能発表・模擬店等
	豊津の未来を考える		7/31、12/13	①豊津の福祉②田んぼ③市議を囲んで(コロナ禍にて延期)
	防災避難訓練		12/19	豊津小と合同防災避難訓練(講義)
地域環境	豊津クリーン		5/12、8/4	地区内の環境美化 (ごみ袋:71袋回収)
	地域安全点検		10/30、2/29	地域の点検と挨拶看板確認
	環境石けん作り		6/22	食用廃油を使った環境にやさしい石けん作り
スポーツ 健康づくり	北浦一周サイクリング		5/11	水質浄化キャンペーン(豊津子ども会育成会と共催)
	ソフトボール大会		5/19	会場／ト伝の郷運動公園
	豊津ハイキング		9/15	高尾山 (東京都八王子市)
	高齢者スポーツ大会		6/5	クロッキー・グラウンドG・輪投げ／豊津まちづくりセンター
	ソフトバレーボール大会		12/1	会場／豊津小体育館
	高齢者教室		6/12、8、15、29、11/28	健康講座、スポーツ吹き矢(3回)、移動教室
	レッツウォーキング		1/11	市内橋めぐり
	スポーツ健康教室		中止	申込み少数のため
	とよつふれあい運動会		10/14	第14回豊津小と合同運動会
文化福祉	とよつ キッズ	リトルファーム	5/25	さつま芋苗植え(子ども会育成会と共催)
		リトルファーム	7/6	除草、追肥(子ども会育成会と共催)
		収穫祭	10/20	収穫祭(さつま芋掘り、芋料理)(子ども会育成会と共催)
		ほたる見学会	7/6	ほたる学習会と「流れ川」観察
		移動教室	7/24	JAXA筑波宇宙センター、国土地理院
	田んぼ体験		4/26、9/3	田植え、稲刈り
	とよつかるた大会		1/26	かるた、餅つき、花餅飾り
	楽学セミナー		7/14、12/7	クラフトバンド、リース作り
	豊津デジカメ		11/17	豊津デジカメ 写真展
	男の料理教室	6/23、2/9		スパゲッティ・から揚げ、そば打ち
		11/5		移動研修(キューピー(株)、聖天宮)
		11/17		とよつまつり(模擬店/カレーライス)
		1/26		かるた大会(餅つき、花餅飾り)支援
	子育て支援		5月～11月	親子リトミック、お喋り (第3木曜日全4回)
広報記録	とよつだより		7/1	第47号発行
			11/15	第48号発行
			3/1	第49号発行
	かわら版(そよかぜ)		4/15～	第198号(4/15)(5/1から号数改訂)第1号～第19号
地域支援事業			4月～3月	豊津の未来、ドラえもん(わらアート)制作支援

令和2年度 豊津地区まちづくり委員会事業

専門部名		実 施 日	内 容	
委 員 会	役員会	4月～3月	総会・役員会開催・地区社協との関係協議	
	環境美化活動	6/13・11/22	花壇整備、除草作業、大掃除、公民館環境整備等	
	とよつまつり	11/5～11/8	作品展示	
	豊津の未来を考える	中止	本地区の未来のすがた（コロナ禍）	
	防災避難訓練	1/27(中止)	豊津小と合同防災避難訓練(講義)（コロナ禍）	
	コミュニティプラン作り	4月～	住み良い地域づくり(概要版の作成)	
地域環境	豊津クリーン	5/10・8/2	地区内の環境美化（ごみ袋:78袋回収）	
	地域安全点検	2/16	豊津小と合同で地域や通学路の点検等	
	環境石けん作り	6/13	食用廃油を使った環境にやさしい石けん作り	
健康づくり	北浦一周サイクリング	10/24	水質浄化キャンペーン(豊津子ども会育成会と共催)	
	ソフトボール大会	7/24	会場／ト伝の郷運動公園	
	豊津ハイキング	中止	(コロナ禍)	
	高齢者スポーツ大会	7/28	クロッケー・グラウンドG・輪投げ／豊津まちづくりセンター	
	エンジョイソフトバレー	12/13(中止)	会場／豊津小体育館（コロナ禍）	
	高齢者教室	中止	健康講座、移動教室等（コロナ禍）	
	レッツウォーキング	11/21	鹿島神宮周辺	
	スポーツ健康教室	2/13・2/21・3/8	ヨガ教室、ズンバエクササイズ	
	とよつふれあい運動会	中止	第15回豊津小と合同運動会（コロナ禍）	
文化福祉	とよつキッズ	リトルファーム	5/9	苗植えと花の種まき
		収穫祭	8/8	スイカの収穫と百日草の摘み取り(豊津子ども会育成会と共催)
		耕耘	2/14・2/21	リトルファームの耕耘作業等
		ホタル見学会	7月	ホタル家族観察会
		移動教室	8/12	霞ヶ浦環境科学センター(湖上体験)
	田んぼ体験	中止	田植え、稲刈り（コロナ禍）	
	とよつかるた大会	中止	かるた、餅つき、花餅飾り（コロナ禍）	
	楽学セミナー	中止	ハーバリウム作り（コロナ禍）	
		通年	豊津物語(100年)タイムマシン	
	豊津デジカメ	通年	写真展、オンライン写真コンテスト	
	男の料理教室	中止	調理実習、移動研修（コロナ禍）	
情報発信	とよつだより	7/1	第50号発行	
		11/15	第51号発行	
		3/15	第52号発行	
	かわら版(そよかぜ)	4/15～	第20号～第35号	

令和3年度 豊津地区まちづくり委員会事業

専門部名		実施日	内 容
委 員 会	役員会	4月～R4・3月	総会・役員会開催・地区社協との協議
	環境美化活動	6/13・11/17・12/18	花壇整備、除草作業、大掃除、公民館環境整備等
	とよつまつり	11/18～11/21	作品展示他
	コミュニティプラン作り	10/17・11/17	『豊津の未来を考える』と複合取組み
	地域合同防災学習	12/14	講話、段ボールベットの組み立て 場所) 豊津小体育館
地域環境	あいさつ標語看板設置	R4・2/24～	豊津小児童のあいさつ標語看板を地区内に設置 (地域環境部と共催)
	豊津クリーン	5/9・8/29	地区内の環境美化 (ごみ袋:合計 79袋回収)
	地域安全点検	R4・2/24	通学路等の危険箇所の確認(豊津小と合同)
	環境石けん作り	2021/6/13	食用廃油で作る環境にやさしい石けん作り(EM菌入り)
健康づくり	北浦一周サイクリング	5/22	水質浄化キャンペーン(豊津小子ども会育成会と共催)
	ソフトボール大会	11/14	場所) ト伝の郷運動公園(5月開催予定が延期)
	豊津ハイキング	中止	計画) 東国三社巡り「鹿島神社・息栖神社・香取神社」
	高齢者スポーツ大会	6/2	クロッケー、グラウンドゴルフ、輪投げ
	エンジョイスポーツ	12/1～R4・1/31	健康チャレンジ
	高齢者教室	中止	計画) 健康講座、移動教室等
	レッツウォーキング	8/1	豊津かるた巡り「爪木八朔まつり」
	スポーツ健康教室	11/7・11/28	ボッチャ体験(中央大会はコロナ禍により中止)
	とよつふれあい運動会	中止	2年連続中止
文化福祉	とよつキッズ	リトルファーム	5/29 夏野菜と花の苗植え
		収穫祭	中止 計画) 収穫と花の摘み取り
		ホテル見学会	7/3 ホテル見学 場所) 大船津流れ川沿い
		移動教室	中止 計画) ミュージアムパーク県自然博物館
		三世代交流グラウンド	10/23 グラウンドゴルフ体験 場所) グラウンドゴルフ場
	田んぼ体験(田植え)		5/7 田植え(豊津小と共催) ※稲刈りはコロナ禍で中止
	とよつかるた大会		1/23 かるた取り、のし餅配布(参加賞)
	楽学セミナー	7/11	地区の魅力を写真で伝えよう”豊津フォトブック作り”
		R4・3/5	伝統工芸品(和紙)に触れる”ちぎり絵作成”
	豊津デジカメ	通年	写真展(館内展示)・オンライン写真展、フォトブック・スライド・DVD作成
情報発信	とよつだより	7/15	第53号発行
		12/15	第54号発行
		R4・3/15	第55号発行
	かわら版(そよかぜ)		4/15～R4・2/1 第36号～第50号

※事業の中止はすべて新型コロナウイルス感染症拡大によるもの

令和4年度 豊津地区まちづくり委員会事業報告

専門部名		実 施 日	内 容	
委 員 会	役員会	4,7,12,R5.3月	専門部ごとの事業進捗報告、今後の予定協議	
	環境美化活動	6/26、11/20、12/17	公民館花壇整備、駐車場除草、公民館大掃除	
	とよつまつり	11/12、13	作品展示、花苗販売、カレーテイクアウト、遊びの広場等	
	コミュニティプラン検討会	9/18	豊津地区コミュニティプランの精査と具体化	
	市合同防災訓練	7/16	コロナ禍での避難所設営、運営訓練を市と合同で実施	
地域環境	豊津クリーン	5/8、8/7	地域のごみ拾い	
	地域安全点検	R5・2/19	区ごとに地域の安全点検をし、市に改善要望提出	
	環境石けん作り	6/26	食用廃油で作る環境にやさしい石けん作り(EM菌入り)	
健康づくり	北浦一周サイクリング	6/5	北浦をサイクリングしながら水質浄化を訴える(豊津子ども会育成会と共催)	
	ソフトボール大会	5/29	区対抗ソフトボール大会	
	豊津ハイキング	R5.3/5	横浜ウォーキング(レッツウォーキングと融合)	
	高齢者スポーツ大会	5/26	クロッケー、グラウンドゴルフ、輪投げ	
	エンジョイスports	11/1～12/31	健康チャレンジ(健康のためにできた事に○をつける)	
	レッツウォーキング	R5.1/15	新春ウォーキング(神の道・北浦めぐりコース)	
	スポーツ健康教室	10/21,23、12/4,18	ボッチャ体験・地区大会・中央大会、体力測定・ラジオ体操	
	とよつふれあい運動会	10/8	規模を縮小して3年ぶりに豊津小と合同で実施	
文化福祉	とよつキッズ	リトルファーム	5/21	夏野菜(スイカ、きゅうり等)と花(ひまわり、百日草)の苗植え
		収穫祭	8/6	夏野菜収穫と花の摘み取り
		ホテル見学会	7/3	ホテル見学 場所)大船津流れ川沿い
		移動教室	中止	新型コロナ県ステージ3になったため市バス運行中止
		三世代交流ボッチャ	R5.2/12	ボッチャでの三世代交流 公民館会議室
	田んぼ体験(田植え)	5/2、9/8	豊津小児童の田植え、稲刈り体験(豊津小と共催)	
	とよつかるた大会	R5.1/22	かるた取り、のし餅配布(参加賞)	
	楽学セミナー	9/11	ハーバリウム作り	
	豊津デジカメ	6月中、11/12,13	梅雨空写真展 とよつまつり写真展示	
	男の料理教室	11/11,12 R5.1/28	とよつまつり(テイクアウトカレー) ピザ作り	
	情報発信	とよつだより	7/15	第56号発行(委員会、各専門部事業報告)
11/15			第57号発行(委員会、各専門部事業報告)	
3/15			第58号発行(委員会、各専門部事業報告)	
SNS・ホームページ		随時	事業の即時的情報発信	
かわら版(そよかぜ)		4/15～R5・2/1	第51号～第65号(事業のお知らせ・募集)	

令和5年度 豊津地区まちづくり委員会事業報告

専門部名		実 施 日	内 容	
委 員 会	役員会	4、7、9、12、3月	専門部事業進捗報告、豊津地区まちづくり事業計画審議	
	環境美化活動	6/25、12/16	公民館花壇整備、駐車場除草、公民館大掃除	
	とよつまつり	11/11、12	模擬店、芸能発表、遊びの広場、フリーマーケット、作品展	
	豊津地区まちづくり事業計画	通年	R6からR10年度までのまちづくり委員会事業計画の作成	
	豊津地区避難訓練	5/14、10/8	5/14洪水想定避難訓練 10/8避難所体験、炊き出し	
地域環境	豊津クリーン	5/14、8/6	地区内の環境美化	
	地域安全点検	2/18	区ごとに地域の安全点検をし、市に改善要望提出	
	環境石けん作り	6/25	食用廃油で作る環境にやさしい石けん作り(EM菌入り)	
健康づくり	北浦一周サイクリング	6/4	北浦をサイクリングしながら水質浄化を訴える(豊津小子ども会育成会と共催)	
	ソフトボール大会	5/21	区対抗ソフトボール大会	
	高齢者スポーツ大会	5/24	グラウンドゴルフ、輪投げ	
	エンジョイスports	10/1～11/30	健康チャレンジ(健康のためにできた事に○をつける)	
	豊津ハイキング	3/3	御岩山ハイキング(日立市)	
	レッツウォーキング	1/14	新春ウォーキング(鹿島神宮・鹿嶋ふるさとガイド)	
	スポーツ健康教室	12/3、2/5	12/3 グラウンドゴルフ体験 2/5 ズンバ体験	
	とよつふれあい運動会	9/24	豊津小と合同で実施(児童との混合紅白チーム対抗)	
文化福祉	とよつ キッ ズ	リトルファーム	5/13、7/29	5/13夏野菜(スイカ、きゅうり等)と花(ひまわり、百日草)の苗植え 7/29収穫祭・・・夏野菜収穫と花の摘み取り
		ホテル見学会	7/2	ホテル見学 場所 大船津流れ川沿い
		移動教室	8/9	レクレーション(ひたち海浜公園)
		三世代交流	2/25	凧とこま作り・昔遊び
	とよつかるた大会		1/28	かるた取り、のし餅配布、かるたを使った豊津解説(動画)
	楽学セミナー		10/29	パフュームボトルアレンジ教室
	男の料理教室		10/8、11/11、2/11	10/8避難訓練時炊き出し 11/11とよつまつり(カレーライス販売) 2/11アップルパイ
	豊津デジカメ		6月中、11/12、13	6月梅雨空写真展 11月とよつまつり写真展示
	情報発信	とよつだより	7/1	第59号発行(委員会、各専門部事業報告、防災シリーズ)
12/1			第60号発行(委員会、各専門部事業報告、防災シリーズ)	
3/1			第61号発行(委員会、各専門部事業報告、防災シリーズ)	
フェイスブック・ホームページ		随時	事業の即時的情報発信	
かわら版(そよかぜ)		4/15～3/1	第66号～第77号、臨時号(事業のお知らせ・募集)	

(2) とよつだより

平成 26 年度 [第 32 号](#) [第 33 号](#) [第 34 号](#)

平成 27 年度 [第 35 号](#) [第 36 号](#) [第 37 号](#)

平成 28 年度 [第 38 号](#) [第 39 号](#) [第 40 号](#)

平成 29 年度 [第 41 号](#) [第 42 号](#) [第 43 号](#)

平成 30 年度 [第 44 号](#) [第 45 号](#) [第 46 号](#)

令和 元 年度 [第 47 号](#) [第 48 号](#) [第 49 号](#)

令和 2 年度 [第 50 号](#) [第 51 号](#) [第 52 号](#)

令和 3 年度 [第 53 号](#) [第 54 号](#) [第 55 号](#)

令和 4 年度 [第 56 号](#) [第 57 号](#) [第 58 号](#)

令和 5 年度 [第 59 号](#) [第 60 号](#) [第 61 号](#)

令和 6 年度 [第 62 号](#) [第 63 号](#)

第32号

平成26年6月15日発行
—編集・発行—
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

題字：藤枝泰一郎氏

とよつだより

第32回霞ヶ浦浄化キャンペーン

北浦一周サイクリング 全員完走！



白鳥の里で参加者の記念写真

五月十七日(土)午前八時三十分、今年も北浦一周サイクリングがスタートしました。風もない好天に恵まれましたが、五月にしては暑過ぎるともいえる気温の中、午後二時には豊津小学校へ到着。無事、参加者全員、予定した三十八キロを完走しました。(P2に関連記事)

暑かっただけどいい気持ち
絶好の天気の下
北浦一周(半周?)



新たな十年へ

豊津地区まちづくり委員会委員長 飯島亘隆

青田の候、益々ご清栄のことと拝察いたします。また、豊津地区まちづくり委員会の活動には、常日頃からご協力をいただき厚く御礼申し上げます。まちづくり委員会も発足してから十一年が過ぎ、地域が運営する『地域管理型』に移行して、九十年が経過しました。豊津地区まちづくり委員会におきましては、現在、十周年記念誌を編纂中です。さて、生物界の覇者(?)哺乳動物の乳房も、原点を探ると、「獲物獲得の滑り止め」から「体温調節の汗腺」、さらに「授乳器官」と変化しました。生物は、遺伝子の獲得により後世に継承されますが、進化か否かは、活用次第の様です。

君和田毅さんを迎えて

豊津まちづくりセンター長 高安広子

麦秋の候、皆様には豊津地区まちづくり委員会事業にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。平成二十六年度も、役員会、そして四つの専門部(地域環境・文化福祉・スポーツ健康づくり・広報記録)の皆様、地域の皆様のご協力で、豊かな地域づくり、絆づくりにつながることを願いつつ、住民主体のまちづくり委員会活動がスタートしました。私たちセンター職員も一丸となり、微力ながらも頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。さらに、この四月一日の市の人事異動で、君和田毅さんを迎えました。行政へのパイプ役として、また地域のコーディネーターとして勤務しますので、お気軽に豊津まちづくりセンターにお越しく下さい。どうぞよろしくお願い申し上げます。

北浦一周サイクリング ミニドキュメント

平成二十六年五月十七日(土)



8:00 開会式 委員長あいさつ



8:30 豊津小出発



四谷付近まだまだ元気



沼尾付近 好天
気で良い気持ち



北浦大橋見えてきた



白浜少年自然の家で昼食・集合写真



草笛



石投

水原・白鳥の里で一休み



あとちょっと。頑張れ!



14:00 豊津小へゴール



閉会式 箕輪先生の講評



にせ警官、
今年も参上!

完走賞

六年連続で
走りました



藤枝元輝くん

松岡綺羅さん

完走賞の感想

元輝くん：苦しいときもあったけど、頑張って
良かったです。

綺羅さん：苦しかったけれど、うれしいです。

豊津地区ソフトボール大会

6月8日 ト伝の郷運動公園

雨降りしきり中での開会式でしたが、試合開始と同時に小降りとなり、予定通り実施することができました。参加された皆様、お疲れ様でした。

<結果>

優勝 大船津第3区
準優勝 新田区



▲チームワークで嬉しいV

☆ コース ☆
豊津公民館 ↓ 道楽園(休憩) ↓
洲崎灯台(東京湾と太平洋を見渡せる灯台) ↓ 館山城 ↓ 昼食 ↓ 崖観音(崖壁の十一面観世音菩薩) ↓ 鋸山大仏(医薬の仏様) ↓ 金谷売店(休憩) ↓ 豊津公民館

平成二十六年五月二十四日、素晴らしい天候に恵まれ、豊津悠々健康づくりイベントとして、「館山ウォーキング」を実施しました。
初夏の房総・館山湾の景色を楽しみ、日頃のストレスから解放される、とてもリフレッシュできるウォーキングを、みんなで楽しむことができました。

館山ウォーキング



今年のこのウォーキングは、素晴らしい景色の中を歩き、パワースポットである医薬の大仏様・崖の観音様を巡る、とても清々しい一日となりました。
今回のルートは、坂や階段等、アップダウンする場所が多く、多くの方には良い筋トレになったようです。その結果、帰りのバスの中では、疲れと快適な揺れで、グッスリと休んでいた人が多かった様な気がしました。とても充実した館山ウォーキングでした。(参加者三十一人)

豊津地区高齢者スポーツ大会

六月三日、神野ふれあい公園

三種目に、総勢三十九名の参加で行われました。各種目の上位入賞者は、次のとおりです。

【グラウンドゴルフの部】

優勝 小沼やいさん 第二位 黒須はるさん
第三位 笹本キヨ子さん

【クロッケーの部】

優勝 新田Bチーム 第二位 大船津Bチーム
第三位 大船津Aチーム

【輪投げの部】

優勝 遠藤実さん 第二位 高安茂さん
第三位 藤枝栄子さん



とよつかるためぐり シリーズ⑬

ま 松岡塾
漢学 裁縫
行儀 見習

『松岡塾』。教育者の家系の松岡重喜氏から始まった「豊津地区の教育」の歴史です。

江戸時代の末期、松岡家で開いていた宝鏡院(ほうきょういん)というお寺が、地域の寺子屋として、漢学・書道等の「学びの場」になっていったのが始まりのようです。

明治時代に入り、学校制度が設立され、その当時の大船津地区に設けられた大船津小学校(明治十一年九月五日創立)の初代校長を重喜氏、二代目校長を重頭氏と、松岡家が担っていたという歴史があります。
※明治二十二年に「豊津村」となったことから、大船津小学校から豊津小学校に改称されました。



◎とよつかるたを通し、地域の歴史文化を知り、幾つになっても学びの心を忘れずに過ごしたいものです。

第 3 3 号

平成26年11月1日発行
—編集・発行—
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

つないだ手 みんなで楽しむ 運動会

～ 豊津小1年 木村文香さん ～



組み体操2014

土ほこりを舞い上げる強い風が吹いたものの、暖かな日差しも差すといった好天のもと、「第9回とよつふれあい運動会」が開催されました。例年どおり午前中は小学校の競技を中心に、午後からは児童は家族と合流し、一緒に地域の競技を行うというプログラムで行われました。児童たちは、連日の練習の成果を存分に発揮し、すばらしい演技を披露、喝さいを浴びました。紅白対抗リレーを初めとする競技では、真剣勝負が繰り広げられました。

地域の方々が参加した競技はほとんどぶっつけ本番だったと思いますが、児童に負けない力の入った勝負が展開されました。普段使わない筋肉を一杯動かし、いい汗をかいていました。

今年の優勝は爪木Aでしたが、勝負は僅差で、このチームにも優勝の可能性はあると思います。来年は十回目の記念大会ですので、更なる積極的な参加をお願いします。

涼風の中爽やかに汗を流しました

十月十一日(土)

第9回とよつふれあい運動会



子ども達が伸び伸び 有意義な一日

大会長(豊津小学校長)

大川浩一

「とよつふれあい運動会」は、学校と地域との合同運動会であり、他の地区にはない、豊津の自慢の行事の一つでもあります。午前中は学校中心の運動会となりましたが、午後からは子ども達は地域に戻り、地域の一人として参加しました。子ども達が、伸び伸びと競技していたことがとても印象的でした。また、笑いのある和やかな雰囲気、スローガンの『みんなで楽しむ運動会』となりました。そして、地域の交流が一層深められ、有意義な一日となりました。

おめでとう！
優勝 爪木A 第23
二位 船津 第23
三位 大大



優勝した爪木Aのみなさん

地域全員でつかんだ優勝

爪木区長 君和田昇

天候にも恵まれて、第九回とよつふれあい運動会が盛大に行われました。爪木区もAチームが優勝の栄えを得ることができ、たいへん喜びにたえません。役員さん、出場選手の皆さん、御苦勞様でした。また、見学・応援いただいた皆さん、ありがとうございました。

第9回とよつ
ふれあい運動会



運動会のコマ



着せあって
登津

見る人の心に感動を生んだ、
小学校4～6年生の組み体操2014



どうぶつに
へんし〜ん



食いしん坊
パンざい
1位新田(区対抗)



五人丸 1位
大船津第二
(区対抗)



区対抗リレー
運動会の花形区対抗リレーは
接戦の末、大船津第二が勝利
しました (区対抗)



クイズチャンピオン
優勝の大森さん
(新田)



塚原ト伝とよつ流
60歳以上の方々
がんばりました



喬校はん?



みんながんばれ



綱引き
力持ちNo.1は
爪木Aでした
(区対抗)

種目	No. 4 五人丸	No. 11 つなび	No. 20 食いしん坊 パンざい	No. 24 区対抗リレー	総合 得点	順位
新田	40	30	60	30	160	4
大船津 第1	15	20	50	40	125	6
大船津 第2	60	20	10	100	190	2
大船津 第3	30	30	30	80	170	3
爪木 A	50	80	20	60	210	1
爪木 B	15	60	40	20	135	5



今年も参上!



山マツキ化粧品教室

「知っておきたい心臓病の話」 (七月十二日)

要点

講師 小山記念病院 田鎖先生

鹿嶋市の健診受診率は三十二%と低く、県内三十二位で、豊津地区は男女とも市の受診率を下回っています。また、市の死亡率では、男性は急性心筋梗塞が県内ワースト(以下同様)八位、糖尿病が七位、女性には子宮がんが三位、急性心筋梗塞が八位、脳内出血が七位となっています。

豊津地区は肥満(メタボ)が多いため、心臓に関係がある病気が多く、心臓病の多くは高血圧や肥満などの生活習慣病が関係しています。

特定健診やがん検診は、早期発見のためにも必ず受診しましょう。そして狭心症や心筋梗塞を未然に防ぐため、体に異変があった時は、面倒でも記録して置くことを勧めます。

楽学(ビーズアクセサリー作り) (十月四日)

ビーズアクセサリー作り



を十三人で初体験しました。老眼鏡のお世話になったり、ハプニングもあったりしましたが、コットンパールとガラスのビーズを組み合わせたネックレスとピンブローチを全員時間内に仕上げられました。とても素敵な作品だったので、その日は夜まで身に付けて沢山の人から好評でした。丁寧な指導をしてくださった荒張先生、並びにお世話してくださった正木さん(旧姓成毛・大船津出身)、楽しいひと時をありがとうございました。作品は、とよつだよりで展示します。ぜひ、見てください。

(注) コットンパールは綿の回りに特殊な塗料でパールのような輝きと質感を出した軽量ビーズ

収穫の夏!

とよつキッズ

収穫祭&パーベキュー



五月に子ども達が作付したリトルファームの作物を収穫し、感謝しながらいただく「収穫祭」を七月二十六日に行いました。

今年は文化福祉部の事業に、豊津小子ども会育成会が相乗りする形で行ったため、多くの参加者が賑わいました。(子ども四十一人・大人三十九人・幼児五人)

それぞれに見事に実ったミニトマト、西瓜、枝豆、ピーマン、トウモロコシを収穫し、お昼にはパーベキューの食材やデザートとして美味しくいただきました。

収穫祭の日はいにくの猛暑に見舞われましたが、子ども達は暑さを苦にせず、あまり経験のない農作物の収穫を楽しみました。また、パーベキューを準備から手伝った子ども達は、大汗を流しながらも、お腹いっぱいになるまで食べていました。

初の共催事業としての試みで課題もいくつか見えたと思いますが、元気な声が響き渡った一日でした。お疲れ様でした。



とよつかるためぐり シリーズ⑬



⑥ 先導で

進むは 御座舟

御船祭り

☆ 平成二十六年九月二日 午年 ☆
待ちに待った十二年に一度の御船祭の吉日。皆さんの大きな期待に沿うように、雲一つない絶好の天気に恵まれました。

鹿島神宮を出発した約二百人の祭列は、約二キロの陸路を経て、大船津一の鳥居付近から約一二〇隻の鮮やかな船に乗り込みます。その先導を務めるのが新田神楽。雌雄の獅子が龍頭を飾った御座舟に乗り込み、笛や太鼓が囃される中、船団は厳かに出発し、水上絵巻の始まりです。上空にはマスコミのヘリコプター、堤防には二重三重の観衆と、この日を待ちわびていたかのような大賑わいでした。

色とりどりの装束を身にまとった参列者や約三万人と発表された観衆の中には、それぞれ十二年前の思い出を振り返ったり、十二年先の次の祭りを想像したりと、思い思いにこの優雅なお祭りを楽しみました。



今年も賑やかに♪ 敬老のお祝い



今年の「平成26年度豊津地区敬老会」は、9月14日に新仲家で行われました。今年度の豊津地区の敬老者（昭和18年4月1日以前に出生した方）は304人で、そのうち122人の参加がありました。

開会前には、今年度新たに敬老会に仲間入りされた方々の集合写真撮影（写真左）が行われ、敬老会第1部では白寿・米寿・喜寿の節目の方々への記念品贈呈などの式典が行われました。

第2部では参加者同士、楽しく歓談・飲食するとともに、小学生2人による作文発表や「YOSAKOIとよつ」の力強い踊りの披露などがありました。また、豊津地区の敬老会では初めてシルバーリハビリ体操が行われ、リハビリ体操指導員の皆さんにならって軽運動もしました。

このような場に出られるのも、健康あってこそです。来年も皆さんの多くの笑顔とお会いできることを願っています。

* 鹿嶋市全体 *

○ 敬老者

10,551人

(8/1現在)

○ 最高齢者

104歳



キッズ ほたる見学会

(七月五日)

ほたるが見つけられるかという心配を抱きながら、総勢七十九人の参加で実施しました。参加者の「見たい！」という気持ち伝わり、数匹のほたるを発見。感動の一瞬でした。環境の悪化（変化）によりほたるは激減していますが、流れ川にはホタルの餌（カワニナ）がいて、コケや草もあり、水の流れも緩やかと良い要件があります。ある程度の泥が堆積していれば、ホタルは生育できるとあらためて学びました。この見学会の前には、文化福祉専門部の皆さんの調理による美味しいカレーをいただきました。子どもたちにとって、とても楽しい夏のお楽しみ行事の一つとなりました。



キッズ 移動教室

(八月五日)

地域環境部員、文化福祉部員、子どもたちと保護者、総勢二十八人を乗せた市バスは、最初の見学場所の鹿島浄水場へ。施設職員の説明を熱心に聞いた後、施設を案内していただきました。まず北浦の水が運ばれてくる着水井（ちやくすいせい）の迫力に圧倒されました。そして、何度も浄化されながら、水がきれいになっていく過程を見学し、何気なく使っている『水』の大切さを学習しました。次に、行方市の「霞ヶ浦ふれあいランド」へ移動し、虹の塔から雄大な霞ヶ浦を眺め、水の科学館で映像を見て、意外と知らない身近な『水』を学び、楽しいひと時をすごしました。



筑波山でいい汗！

(九月二十八日)

今年の豊津ハイキングは、小学校の遠足などで馴染みのある筑波山。つづじヶ丘から女体山、御幸ヶ原までの岩場の多いコース設定でしたが、皆さん、健脚を披露。爽やかな初秋の筑波山を満喫しました。



『とりあえず一歩』と筑波山

スポーツ健康づくり専門部 副部長 大川 悟

紅葉前のほわっとした季節、二十一名の参加を得て筑波山に登ってきました。初心者コースとは云え岩場はきつく、登りきった頂上での爽やかな風に吹かれ、達成感が沸きあがりました。スポーツ健康づくり専門部では、健康への動機付けを図るため『とりあえず一歩』を掲げ、筑波登山を企画しました。

今後皆さんが、健康づくり事業に参加していただけるよう、事業を実施していきます。健康であることに感謝し、みんなで達成感を味わいませんか。



▼つづやき▲ 本号の編集にあたり、御船祭もあり、より「豊津」の歴史の未知の事を学ぶことができた実感しています。忙しい中でも、地域の方々の豊津行事への参加やご協力に感謝しました。これも、地域の皆様の日頃の行いが良いお陰で、地域行事が素晴らしい天候に恵まれたのだと思っています。(の)

第 3 4 号

平成27年3月1日発行

—編集・発行—

豊津地区まちづくり委員会

(広報記録専門部)

とよつだより

大会結果 (敬称略)

<参加者合計 46人>

・幼児の部

- 優勝 山町彩奈 (さな)
2位 根本陽芽 (ひめ)
3位 大川愛未 (あみ)

・小学生低学年の部

- 優勝 浅間梓名 (あずな)
2位 山町詩音 (しおん)
3位 君和田環人 (わと)

・小学生中学年の部

- 優勝 君和田由奈 (ゆな)
2位 宮崎渚 (なぎさ)
3位 山町美羽 (みう)

・小学生高学年の部

- 優勝 藤枝元輝 (げんき)
2位 額賀寛未 (ひろみ)
3位 根本莉玖 (りく)

・一般の部

- 優勝 山町浩信
2位 柏葉則穂 (のりお)
3位 石津和直 (教頭)

・シニアの部

- 優勝 君和田美智子
2位 斉藤幸子
3位 藤城まさ

今年で十回目を迎えた「とよつかるた大会」が、一月二十五日(日)に、豊津まちづくりセンター和室で開催されました。

幼児の部、小学生低学年・中学年・高学年の部、一般の部、シニアの部(六十五歳以上)の六クラスに分かれ、熱戦が繰り広げられました。幼児の部は、まだかるたを良く覚えていないのか、ちよつと遠慮がちに札を取りに行っていました。小学生は例年参加している人が多く、札を取りに行くのが早く、各クラスとも接戦となりました。一般の部、シニアの部は参加者が少なかったのですが、小学生に負けない気迫あふれる戦いが展開されました。

各部の優勝者(優勝者は二面で紹介)の皆さん、おめでとうございました。また、惜しくも優勝には手が届かなかった方々も、僅差の勝負もありましたので、来年の入賞(優勝)を目指して頑張ってください。

表彰式の後には、恒例の餅つきと花餅飾りを体験し、つくたてのお餅を美味しくいただきました。

今後、とよつかるたが綿々と継承され、二十回、三十回目の大会に引き継がれることを願い、大会を閉じていきました。

十回目を迎えました

とよつかるた大会



各クラスの優勝者

幼児の部



山町 彩奈
ちゃん

感想…うれしかったです。

小学生低学年の部



浅間 梓名
ちゃん

感想…うれしかったです。

小学生中学年の部



君和田 由奈
さん

感想…来年もがんばります。

小学生高学年の部



藤枝 元輝
くん

感想…初めて最後の優勝かな。

一般の部



山町 浩信
さん

感想…来年も優勝を狙います。

シニアの部



君和田 美智子
さん

感想…シニアパワーでがんばりました。



健康づくり仲間を
募集しています

シルバーハビリ体操いかが？

豊津地区に住む六十五歳以上の方を対象に、鹿嶋リハビリ体操指導士の皆さんの指導によるシルバーハビリ体操教室が行われました。(主催…市介護長寿課)



シルバーハビリ体操とは、元気な方はより元気に、足腰が弱ってきている方はいつまでも自分らしく生き生きとした生活が続けていくことを目的とした介護予防用の体操です。「健康寿命」を伸ばすことは自分にとっても、家族そして地域にとってもたいへん大事なことです。全八回の教室終了後、早速、『豊津SR体操教室』として活動を開始しました。

豊津エクササイズクラブのメンバー募集中

『豊津エクササイズクラブ』は、まちづくり事業として開催したピラティス教室が好評だったことから、その受講生を中心に、ピラティスなどの有酸素運動による健康づくりと仲間づくりを目的とするクラブで、今年一月に発足したばかりです。内容としては、ピラティスだけではなく、ヨガやボクササイズ、エアロビクスなど、年齢や健康状態にかかわらずにできる運動を取り入れて健康づくりをしていくそうです。

※どちらのクラブも、関心のある方は豊津まちづくりセンターへお問い合わせください。

電話 八三一五六八〇

☆第19回とよつまつり☆



昨年の十一月十六日、地域の皆さんが楽しみにしているイベント「第十九回とよつまつり」が盛大に開催されました。
 催し物は多数ありましたが、会議室には地域の皆さんや子ども達の心のこもったすばらしい作品が数多く出展されました。また、駐車場には、食欲をそそる豊津グルメや楽しい模擬店のテントが立ち並び、賑やかな声と多くの笑顔があふれていました。この「とよつまつり」には、豊津地区だけでなく、地区外からも毎年楽しみにしている方が多数参加してくれて、今年も皆さんの目や耳や舌など期待を裏切らず、それぞれに満足していただけたと思います。
 午後からは、クロッカー場に設置した特設舞台で芸能発表が行われ、素晴らしい歌や踊りなどが披露されました。観覧の方々は素敵な笑顔にあふれ、発表される方々も舞台上で自分の芸を満喫していました。
 次回は第二十回。さらにパワーアップした「とよつまつり」をお楽しみに。



大船津は、港町のため、幾つかの小川があります。特に、大船津の中心を流れる流川には御手洗川を経由して、鹿島神宮内にある御手洗池の水が流入して北浦に流れています。昔は魚やウナギがいっぱいいる川で、飲料水としても使われていました。
 流川には、小学校前にある須保居橋から浄瑠璃橋、普渡寺橋、田町内にある極楽橋などの橋が架かっています。
 五ヶ所全ての橋が昭和五十二年から五十六年にかけて石橋に改築されました。
 平成初期までの葬式(土葬)の際には必ず極楽橋を渡って墓場に行っていました。



あ
 あ
 の
 世
 へ
 は
 誰
 も
 が
 渡
 っ
 た
 極
 楽
 橋

とよつかるためぐりシリーズ⑮



北浦（鰐川）の堤防や地区内の道路で、犬の散歩を良く見かけます。散歩されている皆さん、愛犬のフンの始末はきちんとしていますか？ みんなの豊津、きれいにしましょう！

小学校との 合同防災訓練

1月21日、災害時における避難所生活の体験を目的に、豊津小学校とまちづくりセンターとの合同防災訓練を行いました。

今回は、小学生たちの自主的な活動を地域の人達が見守り、お手伝いするという形で、1・2年生はダンボール寝床作り、広告チラシでのコップ作りとペットボトルでのスプーン作りを、3～5年生は骨折などの応急処置と火起こしを、そして6年生は豚汁・おにぎり作りを担当しました。

いざという時のために、みんな真剣に取り組んでいました。



おおふなつ自警団が表彰されました！
十二月二十日に開かれた「第九回安全・安心まちづくり鹿嶋市民大会」で、おおふなつ自警団（代表・内田博道さん）が、学校児童の安全を守っているという選考理由で『全国学校安全ボランティア活動奨励賞』を受賞されました。
自警団の皆さん、これからも地域の安全・安心のためにどうぞよろしくお願いします。

豊津のあゆみ

豊津地区まちづくり委員会10周年記念誌



記念誌はまちづくりセンターにも置いてあります。ご家庭で何かの機会にまた見ていただければ幸いです。

いかがでした？『豊津のあゆみ』
まちづくりセンターの地域運営型のあゆみ』を、昨秋、各家庭にお配りしました。懐かしい写真や記事で、楽しんでいただけたかと思えます。



▲関係者で発刊祝賀会



十二月六日、クリスマスを前に「とよつキッズ」と「男の料理教室」で『ケーキ作り』をしました。（小学生二十人を含め計三十人）
作ったのは、カップケーキとフルーツヨーグルトで、ケーキの生地を練る作業は「男の料理教室」のおじさんたち協力してもらいましたが、カップへの流し入れや盛付け、果物のカットや洗い物など、みんな上手にできました。
最後は、完成品の味見でしたが、美味しくでき、会場は笑顔にあふれていました。



みんなで楽しくケーキ作り

～ 歴史の香り漂う 鹿島神宮名所巡り ～ レッツウォーキング

11月29日、新しくなった鹿島神宮の社務所を見学するとともに、鹿嶋ふるさとガイドの方に約1時間の案内をお願いしての神宮散策を目的とした「レッツウォーキング」を開催しました。

小雨に少し降られる曇天の下、参加者は12名と少なかったのですが、鹿島神宮への往復と神宮境内の散策で約8キロのウォーキングを楽しみました。

～ 参加者の声 ～

・若い人たちについて行けるか心配でしたが、どうにか話しながら完歩できました。皆さん、お世話様でした。（Kさん）



◆じいじいのつぶやき◆
念願の孫ができました。夜泣きもウンチの始末も苦にならず、「目に入れても痛くない」とは良く言ったものです。子育ても以前とは違い楽になってはいますが、親は悪戦苦闘ががんばっているようです。
甘やかされても、祖父母のいる家庭で育った子は、やさしく思いやりのある子が多いですよ。
（善）

第 3 5 号

平成27年6月15日発行
—編集・発行—
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第33回霞ヶ浦浄化キャンペーン 北浦一周サイクリング



2015.5.16 潮来市 白鳥の里



未知の駅へ (三)

同 前委員長 飯島 亘隆

万緑の俣、地域の皆様方には益々ご清栄のことと拝察いたします。私は七年前のこの欄に「未知の駅へ」の標題で、まちづくり委員会への参加を呼びかけました。

私事で恐縮ですが、数年前に「国際協力機構」のシニア海外ボランティアとして活躍している後輩から派遣の要請を受けたが辞退し、七十歳の年齢制限により、「未知の駅へ」のキップを放棄しました。より楽しい人生航路を目指し、再び「未知の駅へ」をお願いし、御礼の言葉とします。



地域の輪を広げましょう!

まちづくり委員会 委員長 和田 勉

地域管理型まちづくり活動がスタートして、十年が経過しました。その足跡を残そうと、昨年の総会で飯島前委員長が提案した『豊津のあゆみ』が完成して、全戸配布がなされました。この記念誌は、「協働のまちづくり」活動の教本として今後活用していきたいと考えております。

さて、この度、本年度の総会でまちづくり委員長を拝命いたしました。皆さんのご協力をいただきながら、一年間活動してまいりたいと思っております。役員につきましては、私をはじめ一部変更になります。役員ににつきましては、誕生いたしました。今後も、館長をはじめとして、女性の活躍を大いに期待いたしております。

悪天候の中決行！！ 無事全員完走



北浦一周
サイクリン
グの創始者
箕輪さん

五月十六日(土)、朝から強い雨が降る中、サイクリングを実施するかどうか、役員の方は大変悩まれたかと思いますが、次第に止むだろうという予報を信じ、「第三十三回北浦一周サイクリング」は決行されました。

開会式や走り始めの頃は雨が降り続き、完走できるかどうか心配しましたが、北浦大橋を渡る頃には雨は上がり、お昼も無事屋外で食べることができました。

今年は、昨年とほぼ同じコース(北浦大橋経由)を走りました。一年生の参加がなかったのが寂しかったですが、子ども達二十二名、大人を含め総勢五十三名の参加が得られ、全員完走を果たしました。

今回は、今まで主催していた「豊津スポーツ父母の会」が「豊津子ども会育成会」に統合されて初めての実施となりました。

しかし、今まで続けてきたスポーツ父母の会に敬意を表し、沿道の人への呼びかけのアナウンスや、腕章、タスキ等にはスポーツ父母の会の名前を残して行われました。

最後に講評で、この事業の創始者の箕輪礼子さんから、「今後もタスキをつなげて欲しい。さらに北浦がこのような浄化キャンペーンもないほどキレイになって欲しい。」との言葉がありました。

その言葉どおりになるよう、今後もこの活動を続けていきたいと思えます。



雨も上がり
走りも快調

雨の中サイクリングへ出発



完走賞

今回の六年間完走賞は、
大川侑也君でした。



◆侑也君の感想◆
六年間がんばれて、良かったです。



うらら会(豊津地区社会福祉協議会)の活動にご協力を

うらら会では、ひとり暮らしの高齢者などがその地域住民とのふれあいを通じて、生きがいや介護予防を促進することを目的に事業を展開しています。

今年度も、①ふれあい食事会、②ふれあいクリスマス会、③ふれあい移動学習会、④新年会、⑤広報紙づくり、などを予定しており、六月には早速、ふれあい食事会を行います。

対象となる方には、担当者から案内通知が届いていると思いますが、積極的にご参加ください。また、協力者も募集しています。



うらら会支援会議の様子

日頃の練習の成果を発揮 高齢者スポーツ大会

六月四日、高齢者スポーツ大会を、神野ふれあい公園で開催しました。当日は、一日順延した結果、素晴らしい天気・コンディションに恵まれました。

四十八名の参加者の皆さん、お疲れさまでした♪

☆三位までの結果は、次のとおりです。

●輪投げの部

優勝 郡司 由一さん (大船津)
 第二位 荒野 昭さん (〃)
 第三位 青木 金司さん (新田)

●グラウンドゴルフの部

優勝 小沼 やいさん (爪木)
 第二位 小室 タミさん (大船津)
 第三位 君和田 隆さん (爪木)

●クロッケーの部

優勝 新田 B チーム
 第二位 大船津 A チーム
 第三位 大船津 B チーム



今年もみんなで地域美化を!

5月10日、今年度最初の豊津クリーンを行いました。豊津クリーンは、沿道などに捨てられているゴミを回収し、豊津の環境美化を進めていく目的で行っています。

豊津地区は市が実施する市内一斉清掃と併せて、この豊津クリーン年3回実施し、年々、回収されるゴミも減ってきており、地区の願いは叶いつつあります。

今年度は、あと8月2日、そして年明けの1月10日と予定しています。どうぞ、多くの方の参加協力をお願いします。

豊津地区 ソフトボール大会

五月二十四日、天候にも恵まれ、伝の郷運動公園で恒例のソフトボール大会を開催しました。

競技を楽しむみんなの意気を感じられて、素晴らしい大会となりました。来年も楽しみです。



→優勝した大船津第二区チーム

優勝

大船津第二区

準優勝

大船津第三区

MVP

堀 智さん

ホームラン賞

堀 智さん

長岡 仁さん

かるためぐりシリーズ ⑬



か 鹿嶋市の
 明日に
 神宮橋

鹿嶋市と対岸の潮来を結ぶ神宮橋は、鹿嶋市が『陸の孤島』から、首都圏へつながる鹿行の中心都市へ変貌する重要な役割を果たしました。今なお、物流や観光等において、なくてはならない存在であることは変わりません。

神宮橋の歴史ですが、昭和四年に今はなき初代(橋長九三〇m)が建設されました。その後、昭和三十六年に二代目(同九五〇m)が、そして平成十四年には国道五一号バイパスの架橋としてワールドカップ鹿嶋市開催にあわせて三代目となる新神宮橋(同一〇七五m)が架けられたのは記憶に新しいところです。

現在は、新旧神宮橋が仲良く並んでいます。五〇年以上経過した二代目は老朽化が進んでおり、度々補修工事が行われています。最近では、欄干が湖上に鎮座する鹿嶋神宮一の鳥居の色に似た色に塗り替えられ、神宮の入り口の趣を醸し出しています。

なお、新神宮橋を含めた国道五一号バイパスは継続的に改良工事が進められており、将来的に三代目は四車線に拡幅される予定とのこと。より利便性が向上することが期待されます。

今年度の区長さんです。

どうぞよろしくをお願いします



●写真上段(左から)

糟谷正也区長(大船津第二区)、佐藤修区長(爪木区)、藤岡源一区長(大船津新田区)

●写真下段(左から)

内田博道区長(大船津第一区)、濱田秀夫区長(大船津第三区)

☆第1回リトルファーム☆

みんなで楽しくトウモロコシ・スイカを育てます♪

種まき終了後は、皆で焼きそばを食べて、ペットボトルで風車を作りました。

収穫が楽しみです。

(5月9日の作業風景)



夏野菜作り

今回の参加者

幼児	6人
小学生	24人
大人	23人
計	53人



奥多摩の自然を満喫(豊津ハイキング)

五月三十日、晴天の下、豊津ハイキングに行ってきました。今回のテーマは、『青梅市の美しい渓谷と奥多摩湖散策』です。(参加者 二十七人)

奥多摩湖や御岳渓谷の散策、寒山寺や櫛かんざし美術館の見学と、普段はあまり行くことの少ない奥多摩方面を歩いてきました。ハイキング中、漫画家の模図かずおさんとすれ違うハプニングもあり、参加者はワイワイガヤガヤ。それぞれに奥多摩の新緑や自然、文化を楽しんできました。



◆参加者の声◆

- ・ハイキングに初めて夫婦揃って参加し、楽しかったです。健康づくりにハイキングは良く、また参加したいと思います。(爪木 佐藤さん)
- ・多摩川沿いのモミジの下を吹く風は気持ちよく、長生きできそうです。(大船津 隅田さん)
- ・五十年ぶりに奥多摩湖へ来ました。湖がきれいでした。(大船津 柏葉さん)
- ・鹿嶋にはない御岳渓流の風景に癒されました。(新田 藤城さん)

◆追悼◆ 前センター長の薄井正夫さん

が、このたび逝去されました。体調の関係でセンター長を退任されましたが、その後も積極的に事業に協力いただきました。感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

飯島前委員長に感謝

まちづくりセンター長 高安 広子
初夏の風がたなびき、青田の美しさがなお一層感じられる今日この頃となりました。平成二十七年事業も、無事スタートする事ができ、地域の皆様のご協力に感謝いたしております。

このたび、七年間まちづくり委員長として活躍くださった飯島前委員長が多大な職責を果たされ、退任されました。言い尽くせないほどのご尽力に心より深く御礼申し上げます。

これからもセンター職員一同、和田新委員長をはじめとした役員さんと共に、皆様のご協力をいただきながら頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

つばやき

四月から一人暮らしを始めた息子がG・Wに一月ぶりに帰ってきて、夕飯の餃子を美味しく食べながら、「これが俺の母の味だね」と一言。初めて聞いたそのつばやきに、不安な気持ちや苦労が詰まっているようで、母は泣けてきちゃいました。これから大変だけど、頑張るね。応援しているよ。たまには元気な顔を見せに帰ってきてね。(S)

第36号

平成27年11月1日発行
—編集・発行—
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

【今年のスローガン】 豊津小2年 立野美紅さん

10周年 やっぱいいね 豊津の輪



豊たんと美女?



お馴染みの偽白バイ



来年の新1年生



七福神

盛り上がるた仮装行列！
爪木区Aが連覇！！

公民館と小学校が合同で運動会を実施するようになって、今年で十周年を迎えました。地域の人々と学校の子どもたちが一緒に走ったり、踊ったり、豊津の輪が一つになる運動会。最近では高松地区でも行われていますが、鹿嶋では独特な体育祭となっています。

十周年記念として今回は特別に仮装行列が行われ、各地区とも工夫を凝らし、警官、七福神、結婚相談所員、ヒーローなど思い思いに扮し、「ぼくでん」や「ナスカちゃん」も登場して会場を大いに盛り上げてくれました。

※十一月八日のとよつまつりで、写真展示します。お楽しみに！

メインの地区対抗は、玉入れ、つなひき、地区対抗リレーの3種目で競われ、各種目で強さを見せた爪木区Aが見事V2を果たしました。他の地区も大いに奮闘し、例年以上の熱戦が繰り広げられました。地区対抗以外の種目にも多くの人が参加し、無事に楽しく体育祭を行うことができました。

年々減少傾向にある豊津小学校の子どもたちですが、「来年は一年生」では十四名の子どもたちが参加してくれました。最後の委員長の講評にもありました、全員が入学してくれるよう、この体育祭を含めて、豊津のみんなが地域づくりを努め、わたしたちの豊津をもっと魅力ある地区にしていきたいと思います。

第十回とよつふれあい運動会も、すばらしい運動会になりました。爪木はニセ電話詐欺と少子化の二テーマで仮装し、茨城県警生活安全総務課作成の「ニセ電話詐欺」のチラシを配り注意喚起をいたしました。地区対抗は爪木区Aが優勝。来年は三連覇をめざし早めの練習に取りかかります。

今年の運動会は、子ども達の成長と地域の輪(和)を実感しました。先生方、実行委員さん大変ご苦労様でした。

地域の輪を実感

爪木区A 佐藤修区長

大成功 皆さんに感謝
まちづくり委員長 和田勉

小学校と地域合同「とよつふれあい運動会」も十周年を迎え、盛大に開催できました。と改めて御礼申し上げます。

昨年の反省会での意見から気運が盛り上がり、二十年ぶりに仮装行列を実施。各グループの発表は、とても好評でした。参加者の並々ならぬ情熱が地域の皆さんに伝わったのではないのでしょうか。準備をはじめ、皆さん、たいへんお疲れさまでした。

今年のスローガンになった『十周年 やっぱいいね 豊津の輪』がピッタリの運動会ができました。

小学生

紅組も白組も頑張りましたが、少しの差で白組が勝ちました。



(借り人競争)



(紅白対抗リレー)



(組体操2015)



(秋はおしゃれに)

区対抗

総合優勝 爪木区A ・ 2位 大船津第3区 ・ 3位 大船津第1区

1位：大船津第3区



(玉入れ)

1位：爪木区A



(つなひき)

1位：爪木区A



(区対抗リレー)



(区対抗リレー)

その他の競技



新種目

(それゆけ！
とよつの火消し隊)
消防団の皆さん、いつも
ありがとうございます



(変身！AKB 48)
今年も山町審判長が
大暴れ！

注) 仮装行列ではありません

仮装行列



(ヒーロー)



(結婚相談所)



(ぼくでん君)



(新田かぐら)



(安来節)



(爪木警察隊)



(集合写真)

災害時における避難所生活体験

九月十八日、昨年に引き続き、豊津小学校とまちづくりセンター合同の避難所体験訓練を行いました。テーマは『災害時における避難所生活体験』。段ボールを使ったベビソフアーや空き缶を使ったランタン作り、警備会社の指導によるAED訓練、それにかまどでの炊飯やキーマカレー作りも行いました。自然災害はいつ起きるかわかりません。また、最近ではゲリラ豪雨などにより、警報や注意報の発令も多くなっています。今回も、地域の方が三十名ほど参加してくれましたが、このような訓練はまさかの時のためです。いざという時のために、経験しておくことも大事ですね。

大勢で楽しく
高齢者移動楽習

これまでまちづくり事業として行っていた「高齢者移動教室」と、豊津地区社会福祉協議会（うらら会）



▲ 常陸国出雲大社にて

で行っていた「ふれあい移動楽習会」を今回は合同開催とし、10月20日、笠間・水戸方面へ出かけてきました。

笠間市では常陸国出雲大社と笠間稲荷神社を、その後、茨城県庁の25階展望ロビーを見学してきました。

参加者の中には、出雲大社の拝殿に吊るされた大しめ縄の太さや、県庁展望ロビーからの眺望に驚く人もいました。

（この大しめ縄は日本最大級との話も）

認知症予防講座を行いました

七月八日、高齢者教室で『認知症の症状とその予防について』の講座を行いました。現在、認知症は珍しい病気ではないので、早めの専門医の受診で脳の機能低下を遅らせることができるそうです。予防にはバランスのとれた食事、人との交流、適度な運動、良い睡眠の生活習慣を続けることが大切です。話を聞くことや農作業も予防には良いそうです。また、認知症は家族、周囲の気づきも大事です。日頃から意識して生活することが大切であると感じました。

【参加者の感想】

・シルバリーハビリ体操に参加しています。これから続けていきたいです。

（根本敏子さん）

・早期発見が大事。コミュニケーションを多くとって、予防に努めていきたいです。

（石上雄さん）



楽学セミナー 籠バッグ作り

9月27日、3人の講師を招き、クラブテームを使った籠バッグ



▲ 完成品に満足！

を作りました。細かい作業もありましたが、19人の参加者は講師の説明を真剣に聞き、和気あいあいと楽しく手を動かしました。作品ができあがると、出来栄を自慢し合い、楽しい時間となりました。

講師の先生方には、丁寧でわかりやすいご指導をいただきありがとうございました。

かるためぐりシリーズ ⑬



（は） 帆引き舟
しらうお 帆引き舟
えび 帆引き舟
雑魚 帆引き舟

帆引き（帆曳き）船は、明治十三年、シラウオ漁を目的にかすみぐら市の漁師により考案されました。それまで二十人以上必要だった漁船が、二人で操業できるようになり、漁民の暮らしを安定させたことから、その後、霞ヶ浦・北浦でのワカサギ漁の主役として、昭和四十年代前半、トロール船に代わるまでの約百年間、漁業の花形として活躍しました。白い大きな一枚帆で風を受け、網を引いて漁を行い、帆は大きなものでは高さ九メートル、幅十六メートルほどにもなり、優雅に湖面を移動していました。現在は、霞ヶ浦・北浦の伝統を継承した文化遺産として、行方市や土浦市、かすみぐら市で観光帆引き船として復活させ、特別操業をしています。以前は、北浦だけでなく、船溜まりやえんま（水田に水を入れたり、排水したりした土堀りの小川）でも川エビや手長エビなどがいっぱい獲れ、天ぷらにしておいしく食べたものですが、今は貴重品です。かすみぐら市水族館（歩崎公園内）前には、帆引き船発祥の記念碑が設置されています。



▲ 観光帆引き船

今年も和やかに敬老会 ♪

9月13日(日)、今年も新仲家を会場に「豊津地区敬老会」が開かれました。今年の対象者は、昭和18年4月1日以前に生まれた方(昨年と同じ)でしたが、皆さん元気に参加され、歓談、そしてアトラクションに拍手・笑いと楽しんでいました。



なお、敬老者数は鹿嶋市全体で10,062名、豊津地区では275名(うち109名出席)でした。式典では米寿9名に褒状が、喜寿20名には記念品が贈られました。また、豊津小学校の児童2人が作文を読み上げ、会場は大きな拍手に包まれました。



とよつキッズ 事業 いろいろ

☆ ホタル 見学会 ～ 今年もホタルが見られました

七月四日、今年も自然観察「ホタル見学会」を行いました。親子合わせて九十二人と予想以上に大勢の参加者が集い、まずはまちづくりセンターで美味しいカレーライスで腹ごしらえ。満腹になったところで、流れ川に沿ってお寺に向かい、楽しくワクワク探検しました♪心配していたホタルですが、無事きれいな光を見ることができました。良かった！



☆ 移動教室 ～ 池袋防災館で貴重な体験

今年度の移動教室は、『気軽にできる！防災体験をしよう！』をテーマに、七月八日に東京の池袋防災館と千葉・葛西臨海水族園に行ってきました。(三十一人参加)



【参加者の声】
・体験で避難する時は姿勢を低くし、口はタオルやハンカチをあてて煙を吸わないようにすることを学びました。(四年 榎山結泉さん)
・地震や津波のことがわかって、勉強になりました。(五年 宮崎渚さん)

☆ リトルファーム ～ 収穫祭 & パーベキュー

今年は雨が少なく生育が心配でしたが、協力者たちの支援により例年どおり育ち、一安心。七月二十六日には、参加者みんなで協力してトウモロコシや枝豆、ナスなどを収穫しました。収穫物は、「収穫祭」と称し、BBQの材料にするなどして、美味しくいただきました。

【柏葉則穂子ども会育成会会長コメント】
暑い中、子ども達と一緒に準備をした後のかき氷は最高に美味しかったです。協力者の方にお礼申し上げます。



スポーツ健康教室

今年度のスポーツ健康教室は、ノルディック用ポールを使ったウォーキングを計四回実施します。

一回目は、九月二十六日、出発前にノルディックウォーキングの正しい歩き方を体験した後、史跡散歩(約五キロ)として塚原城跡・林城跡を散策しました。



このウォーキングは、ポールを使用することで、運動効果がより増強され、バランス感覚が維持されて転びにくくなるそうです。当日は、あいにくの小雨でしたが、森林浴を楽しみながら、参加者十八人全員が完歩しました。二回目は十一月二十八日に予定しています。ぜひ、ご参加ください。

つばき

運動会の開会式で、児童代表が常総市では、水害で運動会を開催できない学校があるということに触れ、私たちは開催できて幸せですという内容がありました。そして、今年は第十回記念ということで新種目が加わり、さらに多くの協力者によって開催することができました。あらためて、開催できることの幸せを再認識した一日でした。

第 3 7 号

平成28年3月1日発行
一編集・発行一
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第11回

とよつ
かるた大会

▲一風変わった「大判かるたとり」



▲いざ！真剣勝負

今年も熱戦あり、笑いあり



▲恒例の餅つき。お母さんも奮闘



前日まで今年一番の寒波が到来していましたが、一月二十四日の「とよつかるた大会」当日は、皆様の日頃の行いが良かったのが幸いし、朝からきれいな青空の下、大会は無事に行われました。

かるたは、幼児の部からシニアの部までの合計六部門に分かれて競いましたが、周りにも勝負の真剣さが伝わるグループから、冗談まじりに大笑いしているグループまでさまざまでした。残り枚数が少なくなると、お手付きを誘うひっかけ読みもあり、楽しいかるた大会になりました。

各部門に参加された方々、裏方で運営に携わっていただいた方々、大変お疲れ様でした。

かるた大会の後には、恒例の餅つきを行い、今年も地域の皆様手作りの美味しいお雑煮や、あんこ餅・きな粉餅がふるまわれました。

午後からは、今回初めての試みとなる、屋外での「大判かるたとり」が行われ、寒風の中、子どもたちは夢中で大判かるたを取り合い、いい汗をかきました。

かるた大会の結果は、二面に掲載しています。

「かるた大会」入賞者の紹介

○幼児の部(4人)【未就学児】

優勝 木村友香(ともか)ちゃん

2位 山町紗奈(さな)ちゃん

3位 鬼澤菜奈(なな)ちゃん

いっぱいとれて、
たのしかったで
す。

木村友香ちゃん

○低学年の部(11人)【小学1・2年生】

優勝 根本陽菜(ひな)さん

2位 木村文香(あやか)さん

3位 松本琥汰郎(こたろう)さん

30枚以上取れ
て、うれし
かったです

根本陽菜さん

○中学年の部(13人)【小学3・4年生】

優勝 山町詩音(しおん)さん

2位 大川希純(きすみ)さん

3位 君和田由奈(ゆな)さん

1位になれて、
よかったです。

○高学年の部(11人)【小学5・6年生】

優勝 宮崎渚(なぎさ)さん

2位 小林綾華(あやか)さん

3位 君和田莉央(りお)さん

1位になれて、
とてもうれ
しいです。

山町詩音さん

宮崎渚さん

※優勝と2位は同点決勝

○一般の部(8人)【中学生以上60歳未満】

優勝 山町未来(みく)さん

2位 藤枝健太郎(けんたろう)さん

3位 木村憲子(のりこ)さん

去年の優勝者に
勝てて、よ
かったです。

山町未来さん

○シニアの部(8人)【60歳以上】

優勝 君和田美智子(みちこ)さん

2位 君和田君江(きみえ)さん

3位 柏葉秋穂(あきお)さん

今年も参加でき
て、よ
かったです。

君和田美智子さん

- 問合せ・鹿嶋市教育委員会 社会教育課
- 申込み・所定の用紙に必要事項を記入し、豊津まちづくりセン
ターへ
- 学校からの要請を受けての活動となるので、登録者全員にもれ
なく依頼があるとは限りません。
- 活動中に生じた事故については、市が加入する傷害保険の範囲
内で対応します。
- その他・
- ・学校支援ボランティア活動は、無償ボランティアです。
- ・活動中に生じた事故については、市が加入する傷害保険の範囲
内で対応します。
- ・学校からの要請を受けての活動となるので、登録者全員にもれ
なく依頼があるとは限りません。
- 申込み・所定の用紙に必要事項を記入し、豊津まちづくりセン
ターへ
- 問合せ・鹿嶋市教育委員会 社会教育課

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。

(アドレスは下欄外に記載してあります。)

○対象・教育やボランティア活動に関心のある十八歳以上の方

○その他・

・学校支援ボランティア活動は、無償ボランティアです。

・活動中に生じた事故については、市が加入する傷害保険の範囲
内で対応します。・学校からの要請を受けての活動となるので、登録者全員にもれ
なく依頼があるとは限りません。○申込み・所定の用紙に必要事項を記入し、豊津まちづくりセン
ターへ

○問合せ・鹿嶋市教育委員会 社会教育課

○申込み・所定の用紙に必要事項を記入し、豊津まちづくりセン
ターへ

○問合せ・鹿嶋市教育委員会 社会教育課

○問合せ・鹿嶋市教育委員会 社会教育課



『学校支援ボランティア』を募集しています

～ あなたの経験・知識などを活かしませんか ～

『学校支援ボランティア』とは、「子どもたちの教育のために役
立ちたい!」という熱い思いをもって、小・中学校や幼稚園・保育
園の教育活動や環境整備などを支援するボランティア活動です。
申込み者は、各まちづくりセンター単位で作成する『学校支援ボ
ランティア一覧』に登録され、この名簿によってまちづくりセンタ
ー(または学校)から依頼があり、日時・内容などを調整の上、依
頼校で活動することになります。

- 活動場所・公立の保育園・幼稚園・小学校・中学校
- 活動希望内容(一例)

▼豊津小学校

- ・生活科Ⅱ昔遊びの支援(1・3年生)
- ・生活科Ⅱ芋版(年賀状作成)の指導
- ・総合・社会Ⅱ地域の歴史・文化財(とよつかるた)の説明
- ・図工Ⅱ絵画(水彩画)の指導

▼大船津保育園

- ・保育補助
- ・環境整備(舎内外の除草・簡単な修繕)
- ・樹木の剪定
- ・行事の際の駐車場係

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。

(アドレスは下欄外に記載してあります。)

○対象・教育やボランティア活動に関心のある十八歳以上の方

○その他・

・学校支援ボランティア活動は、無償ボランティアです。

・活動中に生じた事故については、市が加入する傷害保険の範囲
内で対応します。・学校からの要請を受けての活動となるので、登録者全員にもれ
なく依頼があるとは限りません。○申込み・所定の用紙に必要事項を記入し、豊津まちづくりセン
ターへ

○問合せ・鹿嶋市教育委員会 社会教育課

○申込み・所定の用紙に必要事項を記入し、豊津まちづくりセン
ターへ

○問合せ・鹿嶋市教育委員会 社会教育課

○問合せ・鹿嶋市教育委員会 社会教育課

雨の中
第20回

とよまつり決行!

内容盛りだくさん!
文化芸術、演芸、模擬店

怪しい空模様の下で始まった「第二十回とよまつり」ですが、案の定、開会と共にぽつりぽつりと冷たいものが降ってきました。模擬店は既に屋外で準備を始めていたことからそのまま実行し、午後からの芸能発表は館内の図書コーナーを舞台にして行う事にしました。

小降りながら降り続ける雨で、人出が気になりましたが、模擬店には例年と比べても劣らないほどの来客がありました。焼きそばやお餅、カレーライス、チョコバナナ、ポップコーンといった食べ物のほか、シクラメンやポインセチアといった園芸作物、新鮮な野菜がみるみると売れていき、お昼にはほぼ完売の状態でした。

また、館内には、習字・パッチワーク・生け花・彫刻など、豊津まちづくりセンターを利用する方や豊津小児童の力作が展示され、多くの人が見事な芸術作品を堪能していました。

午後からの芸能発表には、多数の観客が集まりました。急ごしらえの狭い会場ということもあり、立ち見のお客さんも多数。ポリウレムのあるプログラムで、多くの方々が楽しまれたことと思います。特に、大船津郷の祭頭祭をきっかけに発足した『YOSAKOIとよつ』の舞台では、解散ステージということもあり、渾身の踊りに会場いっぱい拍手がありました。

最後は、お楽しみ抽選会。最後まで残ったお客さんの特権で、豪華(?)賞品が次々とあたり、委員長の手から渡された賞品を手にした人は、満足げに帰路につきましました。



ここ数年恒例となっている「ホテル見学会」。今年度も七月に実施しましたが、例年以上に多くのホテルを流れ川で見る事ができ、参加した子どもたちも喜びました。

鹿島神宮の御手洗池から北浦に注ぐ流れ川ですが、昭和初期までは飲料水や洗濯水などの生活用水として使われていたこともありました。しかし、経済成長と共に家庭からの生活雑排水が流れ込み、臭気を発するまで汚れてしまいました。

このままでは、流れ川周辺の住民の生活に支障をきたすことから、かつてのきれいな流れ川を取り戻そうと、行政と地域が一体となり、浄化活動に取り組んできました。

流れ川に生活雑排水を流さないよう下水道や浄化槽の整備、地域住民による流れ川の定期的な清掃などを行い、昔までとはいかないまでも、かなりきれいな川へと蘇りました。

「川は龍神が住む場所」と昔は認識されていたという説もあります。流れ川も、神代の姿をいつまでも保っていききたいですね。



な
を
流
れ
川
を
神
代
の
姿
が
た
い
つ
ま
で
も

かるためぐりシリーズ ⑮

絶対の天気恵まれた十一月二十八日、「レッツウォーキング(佐倉ウォーキング)」を実施しました。

今回は、千葉県佐倉市の武家屋敷と国の重要文化財に指定されている堀田邸、そして佐倉順天堂記念館を見学後、佐倉城址公園をウォーキングしました。

城址公園では、ボールを使ったノルディックウォーキングを体験。有酸素運動のため、普通に歩くよりカロリーを多く消費し、二の腕を引き締める効果もあるとの説明があり、多くの方が体験しました。好天だったこともあり、参加した二十六人は気持ちのいい汗をかきました。



▲堀田邸での集合写真



▲佐倉城址公園を散策

武家屋敷群や佐倉城址をウォーキング!

一月十六日、今年度三回目の「レッツウォーキング」は、豊津まちづくりセンター発着で開催しました。(十六人参加)

堤防でノルディックウォーキングの講習を受けてから、天狗堂の墓や鶴来稲荷(稲荷塚古墳)、鶴来天神、城山公園を経由するアップダウンのある約七キロのコースへ。最初は慣れないボールを持て余していましたが、新しくできた『神の道ショートカットコース』のポイントを見学しながら話が弾み、楽しく完歩しました。



『鹿嶋神の道』も Let's Walking

★豊津まちづくりセンターでは、ノルディックウォーキング用のボールを8組用意しています。堤防の散歩などで、皆さんも体験してみませんか? 希望者は、事務局へ遠慮なくお申し出ください。

＊つぶやき＊ 今年には交通事故が多くなっています。鹿嶋市内での昨年一年間の交通事故による死者数(四人)に、今年(この原稿作成時)は既に並んでしまいました。車は早めにライトをつけて歩行者に気づかせるとともに、歩行者や自転車は反射材等をつけて自分の存在をわからせることが大事ですね。『自分の身は自分で守る』。他人事と思わず、皆さん、気をつけましょう。(S)

どんな標語が立つのか、皆さん、地区内の道路を通る際には看板を意識してみてください。



▲現在のあいさつ標語看板

きれいにできました フラワーアレンジメント

12月27日、今年度2回目の楽学セミナーは、華やかな年始を演出する「フラワーアレンジメント」でした。



講師(小泓明美さん)のアドバイスを受け、参加した12人は作品の出来ばえを競い合いながら、楽しく作品を完成させました。

<参加者の声>

・初めて参加しましたが、気ぜわしいこの時期にお花と向き合い、ゆったり楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。

(爪木 君和田よしゑさん)

・講師の先生の丁寧な指導で、素晴らしい作品に仕上がりました。また参加したいです。

(大船津 坂本清子さん)

楽しく料理できました!

十二月十二日、鹿嶋市食生活改善推進連絡協議会(以下、「食改」)との共催で、「おやこの食育料理教室」を実施しました。



食改の皆さんとの共催は今回が初めてでしたが、参加した十九人の子どもたちは、丁寧な指導を受けながら、「おにぎり」ならぬ「おにぎらず」や、サラダ、デザートなどを楽しく作りました。その後は、バイキング形式の食事をとりながら、バランスの良い食事がいかに大切なことを教わりました。



▲ごちそうを並べて全員で

あいさつ標語看板 変わります

皆さんは、豊津地区内の通学路沿いに立つ「あいさつ標語看板」をご存じですか?

現在の看板は平成二十三年度に立てたもので、古く色あせてきたことから、三月五日に実施する予定の地域安全点検事業の際に、更新することになりました。三代目となる新しい「あいさつ標語看板」は、小学校低学年の子どもたちの作品を中心とした三〇本です。



第 3 8 号

平成28年7月 1日発行

—編集・発行—

豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第34回北浦一周サイクリング



平成28年5月14日(土)

於：一の鳥居前

今年度の豊津まちづくりセンターのスタッフです。



君和田毅さんから今泉富司さんに替わりましたが、センター長以下、女性陣はこれまで通り。皆さん、よろしくお願いします♡

美しい青田の季節となりました。皆様には、豊津地区まちづくり委員会事業に何かとご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

今年度も「豊かな地域」を目指し、まちづくり委員会活動が、皆様の協力のお蔭で無事にスタートすることができ、有難うございます。

そして、四月の市の人事異動で、今泉富司さんを迎えました。行政へのパイプ役として、また、コーディネートとして勤務しますので、よろしくお願いいたします。

地域の人々に支えられ・・・

豊津まちづくりセンター長 高安広子

今年度も楽しい活動を目指して

豊津地区まちづくり委員長 和田 勉

豊津地区まちづくり委員会は、地域の子どもから高齢者まで、安心して参加できる活動をこれまで沢山企画して実施してまいりました。

今年度もメンバーの入れ替えが行われ、まちづくり委員は公民館の職員を含めて八十七名の体制となりました。委員の皆さんが各専門部においてそれぞれの役割を果たし、これまで以上に多くの方々をお迎えして楽しい活動を実践してまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

風を貰い！ G o G o サイクリング

「前に進まない！」「疲れるー」「ペダルが重たい！」といった言葉が、思わず口から出てしまう。そんな厳しい状況下で始まった、第三十四回北浦一周サイクリングでありました。

前日の天気予報は晴れということで、雨で開始が遅れた昨年とは違い、今年はお天候に悩まされることはないかと安心していました。実際、当日の朝は、青空に太陽が眩しいほど輝いていました。サイクリングには最高の五月晴れと皆思ったことでしょう。

しかし、豊津小学校で開会式を終え、北浦の堤防に出ると、状況は一変。北東からの強い向かい風が待ち受けていました。

北浦大橋の手前のコンビニエンスストアで小休憩した時には、「疲れた、疲れた」という言葉があららこちらから、大人からも子どもからも聞こえました。

それでもなんとか、北浦大橋を渡り、坂を上って白浜少年自然の家に着。昼食と休憩を取り、子どもたちも保護者も元気を取り戻しました。

午後の部となった帰路は、強い風だから楽になると、意気揚々と出発。しかし、新たな障害が待ち受けていました。北浦の湖水が強風であおられ、堤防を走る私たちに向かって飛んでくるのでした。堤防を走るのは危険と判断し、集落内の道に変更。いつも記念写真を撮る水原の白鳥の里も今回はパスし、安全優先で自転車を走らせ、無事、豊津小学校へ着きました。

この苦しさを耐えて完走したことも、北浦浄化を願う心とともに、子どもたちの心に刻まれることを望みます。

証拠写真

参加者

幼児 1人
児童 19人
成人 32人

合計 52人



豊津小を出発



森の稲荷神社付近



コンビニで小休憩



逆風の中、堤防を走行



北浦大橋を渡る



白浜少年自然の家で昼食



湖面の波を受けながら



大生原公民館で休憩



豊津小に到着 閉会式

シークレット部隊（バイク隊）

謎のニセ警官をボスとする、ライダークリケット。交差点の誘導など、安全にサイクリングが行われるよう、陰からサポートしている。

豊津小学校のOBであるとか、先生であるとか噂があるが、その実態は誰も知らない。（知りたくない）

手下の面々↓



今年も↑出ましたニセ警官

心地よい汗をかきました



5月15日、ト伝の郷運動公園で、ソフトボール大会を行いました。少し風が冷たかった中での開催でしたが、3チームずつの予選を勝ち上がったチーム同士での決勝の結果は、次の通りです。皆さん、お疲れさまでした。

★優勝：大船津第2区
準優勝：大船津第1区



▲優勝 おめでとうございます

日頃の練習の成果を発揮 高齢者スポーツ大会

6月3日、神野ふれあい公園で平成28年度高齢者スポーツ大会が開かれました。各部門とも、楽しみながらも熱い戦いを繰り広げました。上位の結果は、次の通りです。(敬称略)

★グラウンドゴルフの部

優勝 遠藤喜平(爪木)
準優勝 根本敏子(大船津)
第3位 黒須はる(大船津)



★輪投げの部

優勝 小沼義夫(爪木)
準優勝 大川昭二(新田)
第3位 小沼なみ(爪木)



★クロッケーの部

優勝 大船津A 藤枝洋子・郡司由一・郡司みよ子
準優勝 大船津B 浜田よし・荒野 昭・新信田浩一
第3位 新田B 青野 啓・青野静江・大川金作

熱戦の連続! ソフトバレー大会

★優勝 大船津D

(青野重寿・藤枝定夫・板倉将
君和田誓子・佐藤紀子・藤枝瑠海)



6月12日(日) 豊津小体育館
参加者35名(女性18名、男性17名)

五月十八日、豊津地区社会福祉協議会支援会議を開きました。
この会議は、豊津地区社協(うらら会)の活動を支援する目的で、関係団体や運営委員などが集まり、事業計画などを協議する会議です。その結果、今年度も、ふれあい食事会、ふれあい移動学習会、ふれあいクリスマス会などを中心に、豊津地区内の人暮らしの高齢者などが地域で楽しく過ごせるように事業展開していこうとなりました。
各種事業への協力者を募集していますので、ご協力いただける方はまちづくりセンターへご連絡ください。



▲熱心な審議に感謝

うらら会の活動にご協力を

いざという時に、水祖神様のお力で守っていただけるよう、普段から大事にし、信心の心を忘れないようにしたいものです。

毎年異常気象と言われる現在、日本や世界各国で様々な水害が発生しています。この豊津地区もその心配は同じです。

こうした豊津地区において、この水祖神は、水の大切さを反映し、川や水源地等の水を司る神様としてお祀りされています。

浦が氾濫し、水の被害にあうなど、良きにつけ悪しきにつけ、水とは縁が深い地区であります。

豊津地区は、北浦や鰯川に面しており、昔から水資源が豊富で、稲作を中心とした農業や、内水面漁業によって栄えてきた地域です。

その一方で、堤防が現在のようにしっかりと築造される前は、たびたび北浦が氾濫し、水の被害にあうなど、良きにつけ悪しきにつけ、水とは縁が深い地区であります。

豊津地区は、北浦や鰯川に面しており、昔から水資源が豊富で、稲作を中心とした農業や、内水面漁業によって栄えてきた地域です。

その一方で、堤防が現在のようにしっかりと築造される前は、たびたび北浦が氾濫し、水の被害にあうなど、良きにつけ悪しきにつけ、水とは縁が深い地区であります。

豊津小学校から豊津まちづくりセンターに向かって歩いて行くと、小さな橋が架かった水路があり、その左側に水祖神は鎮座しています。

こんもりと木に囲まれていて、目立たないので、気をつけて探して見てください。



水祖神様の安全を祈ります

かるためぐりシリーズ ⑬

今年度の区長さん

どうぞ、よろしくお願いします。



●写真上段(左から)

富山忠夫区長(大船津第二区)

坂本信二区長(大船津第一区)

山際正美区長(大船津第三区)

●写真下段(左から)

野口幸男区長(爪木区)

大川直次区長(大船津新田区)

豊作を願い リトルファーム

今年度も、まちづくりセンターの企画でリトルファームが始まりました。

5月9日には84人(内、子ども41人)が参加し、とうもろこしと枝豆の種まきをしました。7月24日の収穫祭が楽しみです。

～参加者の感想～

- ・土堀は大変でしたが、種まきは楽しかったです。(1年 今泉結愛)
- ・「種まき、上手だね」とほめられ、うれしかった。(2年 松本小幸)
- ・畝作りや種まきは大変だった。収穫が楽しみです。(4年 山町詩音)
- ・野菜ができれば食べたいです。また、参加したいです。(4年 久野あい)



歌って踊ろう♪

今回の開催は、7月21日(木)を予定していますが、かわら版「そよかぜ」でご案内します。奮ってご参加ください。

★ぴよぴよ応援隊★

平成二十八年五月十九日(木)開催♪

今年度から、子育て支援の一環で、未就学児と保護者の方を対象にしたコミュニケーションの場を提供する事業が始まりました。第一回目は、リトミックを行いました。

♪音楽♪の流れる空間で、保護者と幼児が楽しそうに触れあっていました。この事業は、毎月第三木曜日に開催する予定です。内容としては、おしゃべりタイム、リトミック、手遊び、子育て講座などを実施していく予定です。どうぞ、お気軽にご参加ください。

「横浜ベイウオーキングに参加して」

六月五日(土) 参加者二十九人

あいにくの雨の中、港が見える公園から外人墓地、元町公園を経由し、横浜港開港からある西洋館を見学しました。今でも優雅で気品のある素敵な建物と、手入れが行き届いた庭園は素晴らしく、古き良き横浜の雰囲気が残っていました。昼食は定番の中華街です。私は奮発して、ミニフカヒレランチを食べました。午後は、山下公園経由で赤レンガ倉庫までのコースをウォーキングしました。途中でドラゴンボートレースを観戦。最後は横浜ラーメン博物館で、佐野ラーメンを完食して、横浜を満喫しました。道中、道路の横断や、途中ではぐれなように気配りしてくれた公民館の皆さん、大変ご苦勞様でした。楽しい一日が過ぎました。(H)



つぶやき

今号から、「とよつだより」の紙質を変え、カラー印刷にしてみました。皆さん、いかがですか?他の公民館を参考にしたのですが、カラー写真はやはりいいですね。でも、写真の質が求められてしまいますね。経費ですが、驚くほど安上がりでしたから、ご心配なく。(K)

第 3 9 号

平成28年11月15日発行
一編集・発行一
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

地域と一緒に 笑顔をつなぐ 運動会

2016 スローガン 豊津小3年 平山 絢都 (あやと) 君

第11回とよつふれあい運動会



十月八日(土)、お天候模様が心配される中、「とよつふれあい運動会」が開催されました。十一時頃までは無事に競技が進みましたが、昼近くから本降りの雨となってしまい、午後からは体育館を利用していた。

レギュラーな運動会となりました。しかし、多くの方が体育館へと移動していただき、グラウンドとは違った雰囲気での運動会を楽しみ、これもまた思い出深い大会となりました。

第十一回とよつふれあい運動会が、悪天候にも関わらず沢山の参加者をお迎えして、盛大に実施することができました。これもひとえに、実行委員と小学校関係者の皆さんのご協力のおかげと感謝申し上げます。地域の種目については、「あなたはだれ」という新種目を取り入れ、区長さん等の紹介も兼ねての大変楽しい競技となりました。今後も続けていければと思った次第です。これからも小学校共催の一大行事として取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



ふれあい運動会を終えて

まちづくり委員長 和田 勉



とよつふれあい運動会

大会長(校長) 大川 浩一

とよつふれあい運動会が、皆様のご協力のもと無事に終わることができました。お昼頃から雨が降り、プログラムの変更や、会場を体育館にするなどの急な対応にせまられました。混乱もなくスムーズに運動会が進行できました。こうしたことができたのも豊津地区ならではの思いやりと、地域の良さを感じた運動会でした。改めて、悪天候の中、運動会を最後まで終えることができたことに感謝しております。本当にご協力ありがとうございました。



▲今年のクイズチャンピオン優勝者は、大船津第1区の箕輪章さんでした。

運動会の一コマ



玉入れ



輪になって鹿嶋



年齢問わずの玉手箱



完璧なバトンパス!



どうぶつにへんしん



区対抗リレー



区対抗つなひき

競技結果

総合優勝 大船津第一

2位 大船津第三

3位 爪木A

(種目別)

玉入れ	1位 爪木B	2位 大船津第二
	3位 爪木A	
つなひき	1位 大船津第一	2位 爪木A
	3位 大船津第三	爪木B
区対抗リレー	1位 大船津第三	2位 大船津第一
	3位 新田	

【優勝区長コメント】

大船津第一区長

坂本 信次

第五回大会以来、
久々の優勝です。綱引
きの優勝は予想外でし
たが、この優勝は、選
手集めに苦心してくれ
た町代、頑張った選
手、応援の皆さんで掴
んだものです。まさし
く、無欲の勝利です。



新)
あなたはどれ ?

囲碁・将棋・オセロ・健康マージャン・カラオケ・輪投げ・ダーツなどができます。

他にもグラウンドゴルフ教室、スポーツ吹矢教室、シルバリーハビリ体操等、計画しています。

お気軽にご利用ください

でんえん

ふれあいサロン
十八年度新規事業



孤独感の解消、認知症予防、自分の居場所、元気の源となる集いの場として、「ふれあいサロン でんえん」を本年度開設しました。

○利用できる日時(要申込み)
第二・第四火曜日九時～十七時

○場所
まちづくりセンター会議室・和室等

あ～楽しかった！ 葛飾柴又

9月28日、豊津地区まちづくり委員会とうらら会(豊津地区社協)の共催で「高齢者移動楽習会」を実施しました。

今回は、フーテンの寅さんで有名な東京・葛飾柴又を見学してきました。参加した39人は、帝釈天、寅さん記念館や仲見世巡りなど、思い思いに楽しい1日を過ごしました。

【参加者の声】

・高齢者にとって一人で遠くへの見学は無理なので、こういう機会を作ってくれ、楽しいひとときを過ごさせてくれた公民館とうらら会には感謝しています。(大船津・坂本さん)



寅さん記念館で
集合写真



七月六日、高齢者教室を開催しました。今回は、『いつまでも元気な高齢者のために』と題した健康講座です。講師は、今年度、豊津まちづくり委員(地区活動推進員)として協力いただいている鹿浦小児科医院の内田二郎先生にお願したところ、快く受けていただきました。ありがとうございます。

講座の中で先生は、「精神面で孤独にならないこと」、「ストレスをためないこと」が大事と話していました。その予防として、身近な存在であるこのまちづくりセンターに積極的に足を運び、多くの人とコミュニケーションをとることが非常に良いと話しました。参加した三十九名は、先生の話にうなずきながら、講座の題名のとおり、元気でいられるためのポイントを確認していました。

【参加者の声】

・わかりやすく、とても参考になりました。(大船津・中村さん)

・身近な話で、勉強になりました。(大船津・坂本さん)

いつまでも元気な！ 健康で！



爪木(原町)にある水神様の敷地内にある青面金剛と三匹の猿

三猿のモチーフは、庚申信仰の伝播とともに近世以降広く用いられるようになり、日本では各地に庚申塔や青面金剛像(夜叉神)に、「見ざる・言わざる・聞かざる」の三猿が添え描かれています。

「見ざる・聞かざる・言わざる」と言えば目・耳・口を両手で覆った日光東照宮の三猿が有名ですが、国外でも見られます。インドのマハトマ・ガンディーは常に三匹の猿の像を身に付け「悪を見るな・悪を聞くな・悪を言うな」と教えたときとされており、論語にも「非礼勿(ぶつ)視・非礼勿聴・非礼勿言・非礼勿動」にあらざれば視るな・礼にあらざれば聴くな・礼にあらざれば言ふな・礼にあらざれば動かすな」という一節があります。

三猿導く 青面 金剛

「聞かざる 見ざる 言わざるの」



見ざる 言わざるの
三猿導く青面金剛

かるためぐりシリーズ ⑪

安心して長生きできるまちを目指して ～敬老会～

9月18日、平成28年度の豊津地区敬老会が開かれました。今年度の敬老会は、75歳以上の方を対象とし、市全体で8,572名の方の長寿をお祝いしました。豊津地区では253名（男性107名・女性146名）が対象となり、白寿（99歳）が1名、米寿（88歳）が11名、喜寿（77歳）が18名いらっしゃいました。

敬老会では、白寿・米寿・喜寿の方々に記念品が贈られ、来賓の方々からのご祝辞、豊津小学校の子どもたちから作文の発表がありました。その後、敬老者のカラオケや踊りの披露、慰問グループ・サブちゃんによるお笑いショーなどがあり、参加された敬老者は食事をとりながら、談笑するとともに、ステージでの披露を楽しんでいました。



▲市長から記念品を受けた喜寿の方々

移動教室 in 日立

8月2日、日立シビックセンター科学館に行きました。見て、触る体験ができる施設という事で、思いっきり楽しんでできました。



【参加者の声】

・プラネタリウムでペンギンのアニメを見た。かわいかった。海老沢 奏来（そら）くん 1年
・みんなとグルグル走ったりした。おもしろくて何度もやった。新橋 聖（にっかしこうき）くん 1年



▲ほたる学習会の様子

参加者	人数
幼児	8人
小学生	40人
中学生	3人
大人	32人

きれいになった流川に数年前からほたるが現れるようになりました。今年もその姿を見ようと大勢のキッズが集まりました。ほたる見学の前に、カレーをいただき、ほたる学習会をして、流川にむかいました。今年はいよいよ少なめでしたが、それでも七匹のほたるを見ることができました。来年も多くほたるが見られるよう流川の浄化に努めましょう。

ほたる見学会

七月二日

とよつ キッズ



「とよつキッズ」とは、これから地域を担っていく豊津の子どもたちに、様々な体験の場を提供し、体験を通して子どもたちの成長を促していく事業です。

リトルファーム収穫祭

公民館の畑で育てたとうもろこしなどの野菜が実り、感謝を込めていただく収穫祭を七月二十四日に行いました。暑い中での収穫でしたが、その分美味しくいただくことができました。自分たちで育てた野菜の味は、また格別でした。



いいのが採れました



今年は流しそうめんをしました

ウォーキング楽しんでいます

九月から十一月の第一土曜日の朝に、スポーツ健康教室（ノルディックウォーキング）を企画しました。

九月は新田への約四キロのコースで行いましたが、参加者たちは景色を楽しみながら、いい汗を流しました。



＊ノルディックウォーキングとは＊
ポールを使ってウォーキングするのが特徴です。効果的に歩けば、身体にある約90%の筋肉が使われるとのこと。ポールは、スポーツ店で購入できますが、使わなくなったスキーのストックがあれば、その先にゴムを付けてOK。身長×0.7位の長さが良いらしいです。公民館にも何セットか用意してありますので、ご使用ください。

☆つばやき☆
今年リオで行われた、オリンピック・パラリンピック。我國の成績も素晴らしく、感動をもらいました。一方でパラリンピックは、選手が装着する補装具類に技術の違いがあるので、本当に平等なのかなの思いがあります。何はともあれ、次の東京が楽しみです。
(郡司)

第 4 0 号

平成29年3月15日発行

—編集・発行—

豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

インフルエンザに負けないぞ！

第十二回

とよつかるた大会

一月二十九日八時三十分、暖かな日差しが射し込む豊津まちづくりセンターの玄関付近は人で賑わっていました。そこでは、第十二回とよつかるた大会の受付が行われていました。申込者が次々と受付を済ます一方、欠席の方が結構出てきていました。最近はやり始めたインフルエンザにかかった子どもたちです。今回は第一回目のグループ分けは受付前に決めていたもので、グループの変更や、代理参加、当日参加の人もいて、担当役員は忙しく調整をしました。そうした裏方の苦労もあって、かるた大会は開始されました。

大会は例年どおり、未就学児、低学年、中学年、高学年の部、一般の部(五十九歳以下)、シニアの部に分かれて二試合の合計枚数で順位を競いました。各クラスとも熱戦がくり広げられ、低学年の部と高学年の部では同点順位が出て、「とよつ、の、こ」の五枚の札を使って決戦のかるた取りを行いました。一位から三位までが表彰を受け、一位の人は立派なトロフィーをいただき記念写真を撮ってもらいました。(詳しくは二面に記載)

かるたの後には、お餅つき、花餅飾りを行い、お腹が空いたところで、役員の方が作ってくれた、お雑煮、きな粉、あんこの三種類のお餅をおいしくいただきました。

最後はクロッケー場で大判かるた取りをして、かるた大会を無事終了しました。

参加してくれた子どもたち、大人の方々、そして大会運営に携わった役員の方々大変お疲れ様でした。



第12回 とよつかるた大会 入賞者の紹介 (1月28日実施)

<幼児の部> 3人参加

優勝 山町彩奈(やままち さな)ちゃん

2位 山町遥斗(やままち はると)くん

3位 君和田碧人(きみわだ りくと)くん

<低学年の部> 9人参加

優勝 木村友香(きむら ともか)ちゃん

2位 浅間令央(あさま れお)くん

3位 土居琥珀(どい こはく)くん

<中学年の部> 12人参加

優勝 山町詩音(やままち しおん)さん

2位 君和田菜歩(きみわだ まほ)さん

3位 君和田菜音(きみわだ りお)さん

<高学年の部> 4人参加

優勝 山町美羽(やままち みう)さん

2位 小林綾華(こばやし あやか)さん

3位 君和田由奈(きみわだ ゆな)さん

<一般の部> 5人参加

優勝 山町未来(やままち みく)さん

2位 木村憲子(きむら のりこ)さん

3位 山町浩信(やままち ひろのぶ)さん

<シニアの部> 7人参加

優勝 君和田美智子(きみわだ みちこ)さん

2位 久保原茂男(くぼはら しげお)さん

3位 高木清(たかぎ きよし)さん



「楽しかったです。練習は2回
くらいしました。」

山町彩奈ちゃん



「前よりいっぱい取れて良
かった。」

木村友香さん



「今年も優勝できて良かった。」

山町詩音さん



「1位になれて良かった。」

山町美羽さん



「2連覇できてうれし
かった。」

山町未来さん



「今年も元気で参加できてよかったです。」

君和田美智子さん



とよつ「親子かるた」
は、豊津まちづくりセ
ンターで、1組千円で
販売しています。



雨に悩まされた昨年とは打って変わって、今年の「第二十一回とよつまつり」は好天の下での開催となりました。(十一月二十日)

まつりでは、例年どおり、作品展示、模擬店、芸能発表などが行われましたが、今年は芸能発表の一環として、御神幸祭で町内の引き回しで使われていた山車の引き回しがお披露目されました(※山車については、次頁で説明)。

駐車場での野菜販売(とよつの八百屋)や模擬店、そして会議室の作品展示には多くの来客があり、模擬店などはお昼頃にはほとんど売り切れとなった店が多かったです。

午後からはお楽しみみの芸能発表があり、歌や踊り、演奏などの発表が行われました。この屋外特設ステージですが、毎年、地域の方が嗜好を凝らして手作りしてくれるもので、今年も業者が作ったがごとく立派なものでした。素敵なステージが、更に出し物を盛り上げていました。

最後は大抽選会で、豪華(?)な賞品が配られ、多くの人が模擬店で買った商品や抽選会の賞品を土産に、楽しげに会場を後にし、「第二十一回とよつまつり」は終了となりました。

盛大に開催 第二十一回とよつまつり

ワッショイ!!



豊津地区社会福祉協議会(うらら会)活動報告

★お腹もいっぱい！こころもあったか！

12月14日、高齢者を対象とした『ふれあいクリスマス会』がうらら会主催で実施されました。



午前中は包括支援センターによる健康講話、大船津保育園園児の可愛らしいお遊戯、そして心のこもったお食事、午後からは豊津小児童の合唱、語りべの会のお話し、と盛り沢山の内容でした。

ところで、昨年7月に開催した健康講座で鹿浦小児科医院の内田先生が、「身近な存在であるまちづくりセンターで多くの人とコミュニケーションを取ることには非常に良いこと」と話されていました。

これからもスタッフ一同“温かいおもてなし”で多くの方のご参加をお待ちしています。

★茨城県社会福祉協議会長賞を受賞！

10月28日、第66回茨城県社会福祉大会が水戸市の県民文化センターで開催され、うらら会が茨城県社会福祉協議会長賞を受賞しました。



うらら会は平成17年に発足し、高齢者ふれあい食事会、移動楽習会、広報紙の発行など、一人暮らしの高齢者などが地域で楽しく過ごせるように各種事業を行っており、それらが評価されたものです。現在20名の会員で活動していますが、各種事業に協力いただける方を募集しています。ご協力いただける方は、まちづくりセンターへご連絡ください。

豊津に 山車がやって来た

前頁で紹介のとおり、今年の「とよつまつり」では芸能発表の時間に合わせ、大船津地区若連による山車のお披露目がされました。この山車は昨年まで桜町区が使用していたもので、桜町区が山車を交換したのを機に譲り受けたものです。上に日本武尊（やまとたける）が鎮座する山車は、田町から川岸町まで、そして四谷方面まで大船津地区を練り歩きました。揃いのはんてんを羽織った大船津地区若連有志のほか、経験ある桜町の若手や桜鈴（さくらね）下座連の応援もあり、山車の引き回しを盛り上げてくれました。まつり参加者からは、大きな拍手が送られました。まつり豊津地区で初の山車ということで、事前準備や道路使用許可から当日の長時間の引き回しなど、関係された皆さん、大変お疲れさまでした。そして、おめでとうございました。



㊦ 霊験あらたかお薬師さま



㊦ 聞かざる見ざる言わざるの三猿護る青面金剛

今年度二回目のレッツウオーキングは、一月八日、とよつ「親子かるた」で詠まれている場所を巡る「とよつかるためぐり」として行いました。

まちづくりセンターを出発した十七人の参加者は、下表の順でかるたに詠まれている歴史に残る建物や場所を巡りました。

とよつ「親子かるた」は、水鳥や植物なども合わせて四十六枚の札で構成されていますが、皆さんは詠まれている場所がどこにあるかわかりますか？時間があつた時に、ぜひ歩いてみてください。

(参加者の声)

・豊津には名所旧跡が多く、それぞれきれいに管理されていました。地域の方々が大事にしていることがよくわかりました。

(大船津・藤枝さん)

- | | |
|--|---------------|
| まちづくり
センター
⑮ 水祖神
⑭ 普渡寺
⑬ 大船津鎮守様
⑫ 極楽橋
⑪ 青面金剛
⑩ 松岡塾
⑨ 熊野神社
⑧ 六地藏
⑦ お薬師様
⑥ 最勝院
⑤ 道祖神
④ 森の稲荷
③ 忠魂碑
② 立ち恵比須
① 一の鳥居 | まちづくり
センター |
|--|---------------|

かるためぐりシリーズ (番外編)
『レッツウオーキング』とよつかるためぐり』

みんな真剣に取り組みました ～ 豊津小学校と合同での防災避難訓練 ～



2月24日、豪雨による洪水発生を想定した防災避難訓練を実施しました。当日は、まず小学校で市の交通防災課職員から、この地域の避難場所や避難する際の注意事項、風水害から命を守るポイントなどの講話があり、続いて、防災に関するアニメ鑑賞をしました。その後、小学校を出発して国道51号の坂を上り、洪水時の豊津地区の指定避難場所の一つである鹿野中学校に向けての避難訓練をしました。訓練ではありますが、真剣に取り組みました。参加された皆さん、お疲れさまでした。

(参加者の声)

- ・子どもたちが映像を見ていた時の真剣なまなざしが印象的でした。(爪木・野口区長)
- ・高台に避難することを頭において、みんなと鹿野中までの坂道を歩きました。よい体験ができました。(新田・宮崎さん)
- ・避難訓練は何回やっても無駄なことではないので、これからも機会があれば参加したいです。(爪木・君和田さん)



親子それぞれに 楽しい時間を満喫



5月から12月まで、未就学児とその保護者を対象にした「子育て支援事業・びよびよ応援隊」を新たな取り組みとして実施しました。

リトミック(体を通して音楽を楽しむこと)や手遊びなどを通し、それぞれの交流を目的にしたもので、全8回、会場の和室からは元気いっぱいの声が聞こえました。

(参加者の声)

- ・リトミックや手遊び、絵本の読み聞かせなど、自由な雰囲気の中で親子のびのびとすごすことができました。このような事業にまた参加したいと思います。(大船津・黒須さん)



行く年を締めくくる 楽学セミナー

12月27日、『華やかな年始を演出するフラワーアレンジメントを作る』と題して行いました。参加した11人は講師の説明を真剣に聞き、隣の人と配色や形などを比べながらも、できあがった自分の作品に満足していたようです。早速、自宅に飾って、無事華やかな新年を迎えた事でしょう。

(参加者の声)

- ・今年で3回目の参加です。花材は同じでも異なる生け方になり、奥が深いと思いました。ありがとうございました。(爪木・山町さん)
- ・先生の丁寧な指導で、正月を飾る豪華なフラワーアレンジメントに仕上がりました。心落ち着いた時間を過ごせました。(大船津・大川さん)



☆ つぶやき ☆
今年度から全面カラー化した「とよつだより」いかでしたか。平成二十六年年度にB4二面からA4四面に変更し、今回カラー化と、「とよつだより」も大きく変化を遂げました。編集部一同は読みやすくなったと自画自賛しておりますが、ご意見等ありましたらまちづくりセンターへお寄せください。
また、紙面以外でも、ホームページやフェイスブック(非公認)でも記事を出しています。インターネットの検索ページで「豊津まちづくりセンター」と入力すると、出てきますので、ぜひ試してご覧になってください。
(英)

奥多摩の自然を満喫

十二月四日、『豊津ハイキング』として、東京都青梅市の御岳山(標高九二九m)に行ってきました。(参加者十九人)

歩く前、「往復ともにケープルカー利用なので、歩くのが物足りないのでは？」と話をした人もいましたが、急で長い上り坂や階段を目の前にし、それまでのお喋りもなくなり、必死の形相。しかし、息を切らしながらも、無事、山頂にある武蔵御岳神社に到着しました。帰りに多摩川沿いの遊歩道を三十分ほど散策し、清んだせせらぎの流れを見聞したり、道の駅で買い物をしたりして、心身ともにリフレッシュしてきました。



第41号

平成29年7月 1日発行
—編集・発行—
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

平成29年度もよろしく お願いいたします



北浦一周サイクリング タスキをつなぎました

29. 5. 6 (土) 快晴



今年度も楽しい活動を目指して

豊津地区まちづくり委員長 和田 勉

新たにまちづくり委員になられた方、そして継続していただいた方による活動が始まり、三カ月がたちました。専門部毎にスムーズに事業が実践されていることに感謝申し上げます。

本年度は、これまでと同様の活動に加え、うらら会においての各地区単位でのサロン（お茶会）が加わり、協力という立場で参加することになっていきます。活動が多様化する中で、皆さんのアイデアをいただきながら、楽しいまちづくりを目指してまいります。よろしく申し上げます。

地域の人々に支えられ・・・

豊津まちづくりセンター長 高安広子

田園風景が一段と美しく感じられる季節となりました。日頃よりまちづくり委員会活動にご協力をいただき、地域の皆様に厚く御礼申し上げます。

今年度も、各専門部で幅広い年齢層の方々に、ためになること、心が満たされて生活できることを願いつつ各種事業がスタートしました。豊かな地域づくり、豊津の絆を深める一助となればと思っております。

地域の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

豊津まちづくり
センターの
スタッフ紹介



今年度も、昨年度と同じ顔ぶれです。まちづくりセンターで、皆さんのお越しをお待ちしています！お気軽にお立ち寄りください。どうぞよろしくお願いしまへす。

五月六日、「第三十五回北浦一周サイクリング」が行われました。

当日は、朝から日差しが強く、風も穏やかで、初夏を思わせる天候。開会式では、和田まちづくり委員長からこの事業の目的と経過の説明を、平賀校長先生からは「目標（ゴール）に向かって頑張って！」と激励の言葉を受け、鹿嶋市交通安全父母の会の石田会長とは「交通ルール順守と安全走行」の約束をして、児童十六人を含む総勢四十人の参加者は、豊津まちづくりセンターを出発しました。

まず、鹿島神宮西一の鳥居前で集合写真を撮り、いよいよ三十八キロのコースへ。水田や北浦湖面から吹かれるさわやかな風を受け、順調にペダルをこぎ、北浦大橋を渡って、行方市の白浜少年自然の家で昼食休憩。栄養と休養をとり、午後は行方路を南下。途中、潮来市大生原公民館で休憩をし、水原の白鳥の里で集合写真。写真撮影後には、白鳥が出てきて児童たちを歓迎してくれました。

残り距離があとわずかになっても、みんなの足取りは軽やか。無事、神宮橋を渡ってまちづくりセンターにゴール！

閉会式では、箕輪礼子先生（本事業の創始者）から「これまで続けてきたこのサイクリングのタスキが、みんなのお蔭でまた一年つながりました。みんなが大人になって、北浦が昔のように泳げるくらいキレイになることを願って、今後も続けていってください」と講評が述べられました。

参加者の皆さん、お疲れさまでした。また来年の参加をお待ちしています。

サイクリングスナップ



今年も激闘 ソフトボール大会



5月21日、卜伝の郷運動公園で、ソフトボール大会を開催しました。

腕に自信がある人もない人も、真剣そして愉快地楽しい時間を過ごしました。皆さん、お疲れさまでした。結果は、次のとおりです。

☆優勝：爪木A

★準優勝：大船津第1区



優勝した
爪木Aチーム

高齢者スポーツ大会

こちらも熱戦

5月31日、日頃の練習の成果を発揮すべく、スポーツ大会を開きました。

結果は、以下のとおりです。

★グラウンドゴルフの部

優勝：秋竹千代（大船津）

準優勝：黒須はる（大船津）

第3位：小室タミ（大船津）

★輪投げの部

優勝：小沼義夫（爪木）

準優勝：小室タミ（大船津）

第3位：郡司みよ子（大船津）

★クロッケーの部

優勝：大船津B（浜田よし、新信田浩一、荒野昭）

準優勝：新田A（内田勝男、大川昭二、吾妻せつ）

第3位：大船津A（大川みさ、郡司みよ子、郡司由一）



※敬称略

地域福祉の向上を目指し ご協力を！

五月十七日、平成二十九年度豊津地区社会福祉協議会（うらら会）支援会議が開かれました。

会議には、まちづくり委員会役員をはじめ、関係団体や運営委員などが集まり、今年度のうらら会の事業展開について意見交換をしました。

その結果、①ふれあい食事会、②ふれあい遠足、③ふれあい移動楽習会（まちづくり委員会の「高齢者移動教室」との共催）、④ふれあいクリスマス会、と例年どおりの事業を実施するほか、今年度から新たにサロン（お茶会）を実施することにしました。

新たに取組むサロンですが、既にかわら版『そよかぜ』でもご案内のとおり、今年六月から、地区の皆さんが集い、お茶を飲みながら、おしゃべりや健康体操などをするものです。地域の方々の『元気の源になる憩いの場』を目指して、大船津・新田・爪木のそれぞれで開催していきます。なお、地区により、開催日時や場所、名称が異なりますので、ご注意ください。

なお、うらら会の活動にご協力いただける方を、随時募集しています。ご協力いただける方は、豊津まちづくりセンター（☎八三・五六八〇）へお気軽にお問い合わせください。どうぞよろしくお願ひします。



新田



爪木

皆さんは、「かいつぶり」と聞いて何のことかピンとききますか？でも、「むぐつちよ」と聞けば、ピンとくるのではないだろうか。北浦や鰯川にいたる小さな水鳥で、水面に潜っては餌を捕っている姿が目につくでしょう。そう、「むぐつちよ」とは「かいつぶり」の茨城（このへん？）の方言なのです。

かいつぶり目かいつぶり科かいつぶり属に分類され、全長約二十六センチメートルと、日本のかいつぶり科の中で一番小さい鳥です。主に水上で生活しており、あまり飛ばないのですが、飛ぶ時は水面を蹴って助走した後、低く飛びたちます。鳴き声は、キリッキリッ、キリリリと鋭く、警戒時にはピツと強く短い鳴き声を発します。

昔は数多く見られた「かいつぶり」ですが、北浦の水質悪化や、「かいつぶり」のひなを餌とするオオクチバス（通称ブラックバス）やアメリカナマズなどの増加などにより、今は見られる数が減ってきています。

ひと昔前のように、北浦や鰯川で、「あつ！むぐつちよがいた」「えー、どこどこ？」といった会話が、頻繁に聞かれるようになるといいですね。



かいつぶり遊びし
肥よくの地

かるためぐりシリーズ ⑪

今年度の区長さん

どうぞ、よろしくお願いします。



●写真上段(左から)

大船津新田: 布施二一夫区長

大船津第2: 箕輪良一区長

大船津第3: 篠塚行雄区長

●写真下段(左から)

大船津第1: 坂本仙一区長

爪木: 君和田正美区長

豊作を願い リトルファーム

6月4日・晴



立夏の6月。豊津の皆が、美味しい芋作りに集まりました。楽しい収穫を想像しながら丁寧に土作りをし、生命力いっぱいの芋苗を大切に大切に植えました。

リトルファーム体験は、土で汚れたり、土の中の昆虫を発見したり、自然とのつながりが新鮮です。手作りのカラス避けのカカシも活躍することでしょう。今年は、86人(うち子ども38人)の参加がありました。苗植えの後は、恒例の美味しいカレーをいただき、心も胃も満足しました☆



無事、沢山の収穫ができますように!!

歌や音に合わせて 親子でのびのびと



楽しい時間はあっという間に



昨年度から始まった子育て支援事業『ビヨビヨ応援隊』ですが、今年度は全四回、すべてリトミックを予定しており、第一回は五月十八日に、六組の親子が参加して実施しました。先生の「強制はしないので、自由に伸び伸びと楽しんでください」というあいさつで開会。ピアノや歌、トライアングルや太鼓、鈴の音を聴きながら、それに合わせての手遊びや手作りのマラカスを振ったり、お母さんに「高い、高い」やブランコ、ロケットをしてみたりと、とてもうれしそうでした。あとからあとから休む間もなく出てくる聞き覚えのない歌や音への反応に、小さい子どもたちもひたむきに取組んでいました。「お母さんが楽しんでいて、子どもも楽しくなります。まずは、お母さんが楽しむことです」という先生の言葉がとても印象的でした。

今年度の『ビヨビヨ応援隊』の実施は、五・七・九・十一月の第二木曜日を予定しており、次回は七月二十日です。かわら版『そよかぜ』でご案内をしますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。

鎌倉ハイキングに参加して

六月三日 二十九人参加



「歴史的遺産を持つ武家の古都鎌倉」と、北鎌倉駅から出発。紫陽花で有名な明月院を見ながら、浄智寺・源氏山へ、上り下りの散策でしたが、意外に涼しく軽快に歩きました。途中で富士山も見えて得した気持ちに。また、心配した化粧坂切通の傾斜も無事降りられ、寿福寺では岩山をくり抜いて作った実朝、北条政子のお墓や別に立っている頼朝の墓を拝観しながら鎌倉の森林浴を楽しみました。小町通りは相変わらずの人混みで、圧倒されながらも、大好きな買物と鎌倉御膳の食事に満足しました。

今回のコースは、一部険しい所があるため、館長や役員の皆さんが下見をして天候にあったコースの決定をしてくれたようです。役員の皆さん、いろいろな気を使っただけ、お世話になりました。

つぶやき

夫の単身赴任先で、ゴミの分別の細かさにビックリ。ラップを例にとると、きれいなものは「プラマークのごみ」、使用済みのものは「不燃ごみ」。夫は、分別表にらめっこ。新生活が始まった皆さん、慣れない生活で大変でも『為せばなる』。あれから三カ月、夫は新生活にも慣れ、キラキラしています。(S)

第 4 2 号

平成29年11月15日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

学校と地域がつなぐ運動会



十月八日、第11回とよつふれあい運動会が実施され、児童の一生懸命な競技・演技、地域住民による対抗種目・自由参加種目など、それぞれに楽しい時間を通して、爪木区Aが一年ぶりに優勝を飾りました。

ふれあい運動会を終えて

▲大会長(豊津小校長)▼ 平賀康意
十二回を数える「とよつふれあい運動会」が天候にも恵まれ、鹿嶋市長はじめ多数のご来賓をお迎えし、保護者や地域の方々とともに盛大に挙行することができました。午前中は児童を中心とした種目を、午後には児童も参加する地域の種目を行い、学校と地域が一体となつて楽しむ運動会は、豊津地区の大きな行事の一つです。一日中、温かい応援と惜しみない拍手が、校庭に響き渡りました。今後も、末永く続けたい行事でした。

▲まちづくり委員長▼ 和田 勉
地域の皆様にアンケートを実施するなどして、数年かけて実施にこぎつけた「とよつふれあい運動会」も第十二回目となりました。先人の役員の皆様のことが、とても感慨深く思い出されます。

一日順延したお陰で天気にも恵まれ、とても良い環境で実施できました。運動会が学校関係者、運動会実行委員、子どもたち、地域の皆様のご協力のお陰で成功裡に実施できましたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

< 成績 >

優勝	爪木区A	160点*
準優勝	大船津第3区	160点*
3位	大船津新田区	140点*
4位	大船津第1区	140点*
5位	大船津第2区	100点
6位	爪木区B	80点

* 同点の場合、リレーの順位で決定

今年の運動会を写真で振り返り



【左列・上から順に】元気いっぱい「開式のことば」・「選手宣誓」、児童種目に『顔なし』が登場、低学年児童も楽しく競技、今年も素晴らしい演技だった高学年児童の「組体操 2017」

【中列・同じく】天高く「玉入れ」、「ト伝新当流」見事な剣さばき、力が入った「つなひき」、微笑ましい「どうぶつにへんし〜ん」、今年の「クイズチャンピオン」は豊津小4年の柏葉君

【右列・同じく】自由参加の「おばけのQちゃん」にはおばけ(?)も参加、メイン種目の「区対抗リレー」は新田が逆転勝利、それぞれの優勝杯授与(紅白対抗・子ども会対抗・区対抗)

ソフトバレーボール大会

7月2日、豊津小学校体育館で、豊津小教員チーム、公民館チームを含めた7チーム(計33人)が優勝を目指して頑張りました。

★優勝：大船津Bチーム

★準優勝：大船津Aチーム

★3位：大船津Cチーム



参加者の皆さん、お疲れ様でした！ケガもなく、心地よい汗をかき、バレーを満喫した大会でした♪



神宮ハレツウォーク！

6月24日、今年度1回目の「レッツウォーキング」を実施しました。

今回のコースは、鹿島神宮の往復(約7km)。神宮では、夏越の大祓の「茅の輪くぐり」を体験し、鹿園や要石を経て、御手洗池へ。さわやかな天候の下、心地良い汗をかきました。

【参加者の声】

・普段は車での移動が多く、宮下にト伝の像があるのは気づかなかった。参加してよかったです。

(爪木・Eさん)



収穫の秋

さつまいも・稲刈り

リトルファーム

六月四日に植えたさつまいも。皆でせっせと雑草を抜き、手作りの案山子がカラスを追っ払い、すくすくと育ちました。



十月十五日に予定していた収穫祭は、あいにくの雨となり、芋掘りできませんでした。とよつまつりでさつまいもスティックとして販売する予定ですので、お楽しみに。

キッズ稲刈り

九月四日

今年は稲刈りに挑戦。初めて稲刈り体験した子どもも多かったようです。毎日食べているご飯がどのようなできているか、いい勉強になったでしょう。



キッズ

移動教室

七月二十八日、東京都水の科学館・アクアシティお台場・フジテレビに小学生十八人、大人十五人で楽しく行って来ました。

水の科学館では、何も疑うことなく自由に使っている水がどうやって生まれるのか、どうやって家まで届くのかなどを学び、水の不思議と大切さを再認識してきました。



かるためぐりシリーズ ⑮



夕日、燃ゆる
映える 北浦

夕焼け空をバックに対岸の行方台地へ沈む夕日。北浦にその姿を映し、赤く染める光景は美しいものです。夕日はどことなく寂しい気分になったりもしますが、一方で、日中の太陽と比べて大きく見え、雄々しさを感ぜさせるものです。ところで、なぜ夕日は日中の太陽と比べると大きく見えるのでしょうか。当たり前かもしれませんが、太陽は同じ大きさです。理由は明確ではありませんが、目の錯覚で大きく見えるそうです。

太陽の光は、赤・だいだい・黄・緑・青・あい・紫の色から成り立っています。夕日は昼間の光よりも空気の層を長く通ってきます。すると、空気中のちりや水蒸気につっかり、多くの光が散らばります。その中でも、赤い光はあまり減らないので、赤く見えるそうです。

科学的に分析すると何だか味気ないものになってしましますが、美しい夕日に感動して涙するなんて場面をドラマなどで見たりするなど、幻想的な光景は、人の心の琴線に触れるものがあります。夕日が出ると明日は晴れることが多いといわれています。北浦の堤防に出て、夕日を見ながら心を癒し、明日への活力をたっぷりといってくださいね。

～敬老会～

9月17日

今年の敬老会は、台風18号の影響を心配しましたが、75歳以上の対象者のうち、80人の方が参加され、楽しく心ませながら開催されました。

今年は、爪木の小沼温さん(代理)が100歳を迎えられ、国・県・市から記念品が贈られたほか、米寿・喜寿を迎えた方に記念品が贈られました。その後、児童による作文発表やアトラクションもあり、アツという間に時間が経過しました。皆さん、これからも健康を気遣い、楽しく過ごしてください。



★ ほたる見学会 ★

7月2日



今年のほたる見学会には、102人(内、こども62人)

という多くの参加者がありました。

文化福祉専門部の皆さんが作って

くれた美味しいカレーでお腹を満たし、会議室でほたるの学習をした後、流れ川での自然観察に出発しました。

悪天候により1日順延しての開催でしたが、数匹のほたるを見ることができ、皆さんの心に夏の思い出深い1ページが刻まれたことでしょう。



知つとく！納得！糖尿病(八月五日)

市の保健師と管理栄養士から、『糖尿病』について話を聞きました。糖尿病は、過剰な栄養摂取による肥満や運動不足などが主な原因とされており、血糖値を下げるすい臓のインスリンホルモンの働きが悪くなり、血液中の高血糖が続く状態になった結果、糖が血管を傷つけ、網膜症や腎症、末梢神経障害、動脈硬化を引き起こすとのことでした。そうなる前に大切なことは、①肥満にならないように運動を、②バランスの良い食事を、③早期発見できるように年に一回の健康診断を、だそうです。

なお、栄養ドリンクやスポーツ飲料にも多くの糖分が含まれているそうです。カロリー摂取に注意しましょう。

【参加者の声】ためになる話が聞けて良かったです。太りすぎや食事のバランスに気をつけます。(大船津・長洲さん)

高齢者移動楽習でひたち海浜公園へ(十月十九日)

あいにくの雨でしたが、三十二人の参加でバスは出発しました。車中は楽しく会話が弾み、あつという間に国営ひたち海浜公園に到着。シーサイド・トレインで園内を観光し、赤く染まったコキアの絶景をバックに記念撮影。お昼は那珂湊おさかな市場に移動し、海鮮丼や回転寿司等、各自自由に食事をとり、海産物の買い物も。その後、お菓子夢工場・亀印で吉原殿中の作成実演を見学&試食して買い物を楽しみました。皆さんからは、「この季節にしか見られないもの、そして新鮮な食材を堪能できて、雨でも楽しめました」という感想も聞かれました。高安館長からの名言『晴れもまたよし、雨もまたよし』の言葉のどおり、素晴らしい移動楽習になりました。



スポーツ健康教室 楽しく開催中

今年度のスポーツ健康教室は、全四回を予定しており、一回目は佐原の「小野川ウォーキング」に行っていました。

九月十六日、電車で佐原に移動し、諏訪神社などの社寺や山車会館、造り酒屋などを見学。小野川沿いを自由散策するなど、小江戸・佐原の街並みを楽しみました。

二回目は、十月二十八日、「ボウリング大会」を実施。まちづくり事業として初の試みでしたが、参加者は一投ごとに球の行方、ピンの動きに一喜一憂し、ボウリングを楽しみました。

三回目は、十二月に「神の道ウォーキング」を、最終四回目は来年の一月に開催を予定しています。かわら版「そよかぜ」で案内しますので、多くの方の参加をお待ちしています。



◆◆◆つばやき◆◆◆ 体もガタがきます。人も車同様点検が必要ですが、あまり痛みがない、面倒くさい等で通院しないことが多いです。最近、身近で不幸がありました。定命(じようみょう)と言っては悲しいのですが、日頃から体の整備・点検をしてください。(H)

第43号

平成30年 3月 1日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第十三回

とよつかるた大会

一月二十八日 連日の厳しい寒さから一転、温かな陽のさす好日に、毎年地域のみなさんが楽しみにしている「第十三回とよつかるた大会」が行われました。インフルエンザの大流行が懸念されている時期ではありましたが、四十八人も参加があり、盛大に開催することができました。

かるた大会は、幼児、小学生低学年・中学年・高学年、一般、そしてシニアの部に分かれ、二回かるた取りを行い、その合計枚数で順位を競います。

子どもたちも大人も我を忘れての大熱戦！豊津みんなで盛り上がり、笑って楽しいかるた大会になりました。かるた取りの後は、餅つき体験をし、紅白のお餅で花餅飾り、美味しいお餅でお腹を喜ばせました。お腹が膨れた後は、食後の運動としてクロッケー場で大判かるた大会を楽しみ、楽しい一日を満喫しました。

毎年そうですが、今年も準備から始まり、当日の進行や裏方でご協力してくれた方々のおかげで、無事、かるた大会を終了することができました。皆さん、本当に感謝します。お疲れ様でした。

第22回
とよつまつり

とよつのトトロ

平成二十九年十一月十九日開催
※2面に関連記事があります



かるた大会の結果は
2面にあります

第13回 とよつかるた大会 入賞者紹介

★幼児の部 2人参加

優勝 浅間柚羽(あさま ゆずは)ちゃん

2位 鬼澤由衣(おにざわ ゆい)ちゃん



たくさん取れてうれしかったです♪



2年生に勝ててうれしかったです！

★中学年の部 11人参加

優勝 君和田栞音(きみわだ りお)さん

2位 立野美紅(たての みく)さん

3位 木村文香(きむら あやか)さん



うれしいです♪



優勝できると思ってたのでうれしかったです！

★一般の部 8人参加

優勝 山町浩信(やままち ひろのぶ)さん

2位 太田賢登(おおた まさと)さん

3位 山町未来(やままち みく)さん



昨年の優勝者(妻)に勝てて良かったです！



今年も優勝できました！
来年も頑張ります！

★低学年の部 13人参加

優勝 山町彩奈(やままち さな)さん

2位 木村友香(きむら ともか)さん

3位 浅間令央(あさま れお)さん

★高学年の部 6人参加

優勝 山町詩音(やままち しおん)さん

2位 君和田栞歩(きみわだ まほ)さん

3位 柏葉龍穂(かしわば りゅうほ)さん

★シニアの部 8人参加

優勝 君和田美智子(きみわだ みちこ)さん

2位 藤城まさ(ふじしろ まさ)さん

3位 柏葉秋穂(かしわば あきほ)さん



昨年の11月19日、晴天の下、「とよつまつり」が行われました。
恒例の作品展、模擬店、演芸発表等が催され、多くの方々が楽しい時間を過ごしました。



①復活した提灯 ②力作ぞろいの作品展
③君和田武さんの熱唱 ④水田風南(みずたななみ)さんの津軽三味線 ⑤豊津大正琴クラブの名演奏 ⑥まちづくりセンター事業をDVDで紹介 ⑦2020東京オリンピック成功を祈念 ⑧「男の料理」の面々が美味しいカレーをつくってます ⑨よーく狙って！(模擬店の射的)

第三十二回とよつまつり

楽学セミナー

華やかな年始を演出する“フラワーアレンジメント”

12月27日(水)、講師の小泓明美さんの丁寧な指導のもと、10名の参加者がフラワーアレンジメントを体験しました。

同じ花材を使用したにも関わらず、各自個性的で素晴らしい作品に仕上がることが出来ました。



気忙しい時期の事業でしたが、参加者は真剣にお花と向き合い、かつ、ゆったりとした時間を楽しんでいる様子でした。

〈参加者の声〉

・講師の分かり易いアドバイスで自分なりの作品に仕上がりました。有難うございました。(爪木・君和田さん)

和田委員長登壇 in市民大会

地域活動に求められる

新たな視点と社会教育

2月4日に行われた「第15回鹿嶋市まちづくり市民大会」において、『こどもが集うまちづくり(公民館)活動を考える』という内容で、和田委員長が提案発表を行いました。



また、シンポジウムにもパネリストとして参加し、日ごろのまちづくり活動で培った意識に基づき、積極的に発言をしてきました。

新春ウォークで新発見!

一月七日、今年度のレッツウォーキング第二弾として、「とよつかるためぐり」を行いました。コースは、豊津まちづくりセンターを出発し、大船津新田の地蔵院、鹿野中の簡易水道施設跡、大船津鎮守様、子安様、一の鳥居を巡ってセンターへ戻る約五キロのコースでした。

参加者は子どももあわせて十九人でしたが、「地蔵院や子安様は初めて来た」、「簡易水道があったことを知らなかった」など、新たな発見が多いウォーキングでした。まちづくりセンターでは、とよつかるたの解説本を用意しています。時間がある時、解説本を片手に地元巡りをしてみたいかがでしょうか?



① 理想郷の地蔵院

② 豊津の簡易水道

③ 迎える大船津の常夜灯

新田は昔、神野新田と言われ、先達者が開拓した新天地です。大船津側にある地蔵院は、新田の集会所ともなっています。文化財でもある新田舞も、この地蔵院が中心になって行なわれていました。

昔、大船津の飲料水は、流れて川に頼っていました。変化により、昭和三十三年に地下水管による簡易水道が完成しました。上水道が普及しても、昨夏まで供用されていきました。

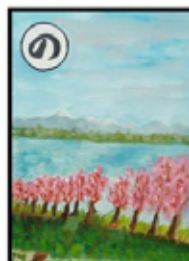
水運が盛んな頃、大船津は水上交通の要衝であり、川辺には常夜灯が焚かれていました。その常夜灯の建設に神宮橋の建設により撤去され、現在は大船津鎮守様に移されています。

豊津まちづくりセンターの下から新田方面への鰐川堤防、約八〇〇メートルにわたって桜の木が植えられているのはご存知ですね。これは、二〇〇二年サツカーワールドカップ開催を記念した「桜の郷づくり事業」の一環として植えられたものです。

それ以前も昭和五十年代まで大船津の鰐川堤防には、見事な八重桜があり、春には優雅な花見が出来ましたが、桜の木の寿命と治水事業(堤防工事)により撤去されたとのことです。その後、前述の「桜の郷づくり事業」により、市内の公園や沿道と共に、この堤防にも地区の皆さんのご協力によって桜の苗木が植えられ、現在に至っています。

さて、土手桜の本来の目的は「治水」だったということをご存知でしたか。土手は保水するので、その水分が冬場に凍結。春に溶けて土手に空洞ができ、それにより強度が下がり、決壊の原因となりました。桜の根が土手強化にちょうど良い長さである、花見の人たちで地面が踏み固められる、などの理由もあり、土手に桜が植えられたとのことです。

場所によって成長に差はありますが、大きく成長し、昔懐かしい花見の名所になることを望みます。



④ のびやかに花見夢見る土手桜

かるためぐりシリーズ ⑮

小学校と地区住民合同の

避難所生活体験

<11月24日>

豊津まちづくりセンターを会場にして、豊津地区住民と豊津小児童・保護者・職員（総勢118名）が参加し、災害が起きた場合を想定しての『地域連携による避難訓練』を実施しました。

始まりの会では、校長先生の貴重なお話に続き、高安センター長から、平成23年3月11日の東日本大震災で、数日間に渡って避難所となった豊津まちづくりセンターの状況の話がありました。

その後、非常食作りや、新聞紙を使つてのスリッパ作り、防災に関するアニメ鑑賞をしました。

終わりの会では、和田まちづくり委員長、地域環境部員である区長さん方の話を聞きました。

ここ数年、毎年のように地区と小学校の合同防災避難訓練を実施していますが、このような訓練を繰り返す事で、『自分の命は自分で守る』という大切な事が胸に刻まれていると思います。参加者みんなの熱心さが伝わった生活体験でした。

※東日本大震災時…豊津まちづくりセンターに10人以上が避難



▲（上）始まりの会で熱心に話を聞く参加者、（中・下）スリッパ作り

ふれあいクリスマス会

～豊津地区社会福祉協議会（うらら会）～

地域の高齢者60名参加 保育園児、小学生との交流

<12月14日>

毎年、うらら会の行うクリスマス会は、地域の高齢者が楽しみにしているイベントです。

かしま西包括支援センター職員から健康のための話を聞いた後は、大船津保育園園児の精一杯の可愛い演技、お昼は会話を楽しみながら心のこもった食事を美味しくいただきました。午後は豊津小児童の元気いっぱい合唱があり、参加者は心癒されました。最後に小学生がチームに分かれて6人の児童を変装（お父さん、お嫁さん、お母さん、祭頭祭）させるというゲームで、会場は大いに盛り上がりしました。これからの未来を創っていく子どもたちと一緒に、笑顔の絶えない時間を過ごし、素敵なふれあいクリスマス会になりました。



◆◆つぶやき◆◆
子どもが就職し、給料口座から家賃、光熱水費、スマホ代等が引き落とされ、買い物したら残金は微々たるもの。しかし、そこから貯金も。ちよつと心配しましたが、もうすぐ一年となり、積立もほんの少しですが増えてきました。毎月わずかな額でも、千里の道は一步から。この調子で結婚資金も・・・でも、その前に相手を見つけないとね。
今年度も皆様にお世話になりました。広報部員一同、感謝申し上げます。晴



▲明石地内の庚申塔
▼神向寺の楼門



二月三日、波野地区の名所旧跡を巡る「神の道ルート3『降臨の里』」の一部（約五キロ）を歩きました。
コースには、百基の庚申塔や姫の宮、東の一の鳥居、放光院、神向寺があり、それぞれの解説文を読みながら、あらためて鹿嶋の歴史の奥深さを実感してきました。
（参加者の声）
・こんなところにこんなものが、と知らないことがたくさんあり、勉強になりました。（新田・Oさん）
（十三人参加）

スポーツ健康教室③ 神の道ウォーク

第44号

平成30年 7月 1日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第36回北浦一周サイクリング

北浦浄化キャンペーン
五月十二日(土)恒例の北浦一周サイクリングが催されました。
今年度は例年より児童の参加者が多く、賑やかに行われました。(関連記事 二面)



於：潮来市 白鳥の里

しました沢畑好一です。よろしくお願ひします。
心地よい風が北浦を渡り、自己啓発のために何かを始めるとは最適な季節になりました。自分に合ったやり方で、スポーツ・文化活動、趣味・レクリエーション活動、ボランティア活動などチャレンジしてみましよう。
まちづくりセンターの職員は、様々な活動にチャレンジする皆さんを笑顔でお待ちしています。また皆さんが気持ちよく活動できるようにサポートしていきます。
これからも自己を高める場として、また地域の交流の場として、まちづくりセンターの効果的な活用をお願いいたします。



沢畑新センター長
著任あいさつ

本年四月から、



今年度もよろしくお願ひします
まちづくり委員会 和田勉委員長

豊津まちづくり委員会 和田勉委員長
「スにスタートいたしました。特に、役員の大きな入れ替わりもなく、継続して活動していただけることに大変感謝申し上げます。
本年は、『地域が元気になるため』に何をしなければならぬかを目的として、活動していきたいと思っております。
何卒、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



高安前センター長
退任あいさつ

七夕の候、水田の風景も、一段と

美しい季節となりました。
さて、私 高安広子は、三月三十一日を以て、豊津まちづくりセンター長を退任いたしました。
在任中は長きに渡り皆様に大変お世話様になり、ありがとうございました。
住民主体の「まちづくり」と言う名のもとに、多くの方々の惜しみないご尽力を賜り、数々の事業を実施してまいりました。その積み重ねの歳月の中で、老若男女、幅広い層の皆様との連携から大切な「絆」も育まれたのではないでしようか。
これからは、微力ながら地域に恩返しできればと思っております。重ね重ね、ありがとうございました。

北浦一周 サイクリング ☆36th



Photographs

①



③



④



⑤



⑥



サイクリングコース

公民館…一の鳥居…森の稲荷様…堤防…
セイコーマート中店（休憩）…北浦大橋…
白浜ウォーキングセンター…白浜少年自然
の家（昼食）…堤防…白鳥の里…堤防…
神宮橋…公民館

写真説明

- ①北浦大橋を渡り終える ②北浦湖畔を走る
③白浜少年自然の家の坂道を押して上る。
④六年間完走者表彰
（左）6年生 浅間 梓名（あずな）さん
（中）6年生 山町 詩音（しおん）さん
これから期待します賞
（右）2年生 山町 彩奈（さな）さん
⑤箕輪さん（サイクリングの産みの親）講評
⑥一の鳥居の前で記念写真
⑦サイクリングの安全を守るバイク隊

⑦





白熱した(?)

熱戦が展開

5月13日(日)、リニューアルオープンしたばかりのト伝の郷運動公園で、今年度のソフトボール大会が行われました。

2つのグラウンドで3チームずつのリーグ戦を行い、それぞれの1位チームで決勝戦を行いました。(結果は、以下のとおり)

老若男女入り交じり、笑い声が聞こえながらも、みんな必死の形相でボールを追いかけていました。皆さん、お疲れ様でした。

<結果>

優勝

大船津第2区

準優勝

爪木A



楽学セミナー

6月9日(土)

第1回やさしいデジカメ講座

～写真撮影を楽しむために～

沢畑新館長が自ら講師になり、デジカメ講座を開催しました。館長は趣味がカメラ撮影ということで腕前はセミプロ級(自称)です。

講座の前半では、館長手作りの冊子でカメラのいろはを学びました。後半は、各自持参したカメラで紫陽花を撮り、ベストな一枚をプリントして出来栄を比べ合いました。



最終目標は、とよつまつりの写真展へ出展することです。みんな、きばいもんそ!



きばいもんそ＝鹿児島弁で『がんばります』

「地域サロン」に参加してみませんか?

豊津地区社会福祉協議会(うちら会)が主催し、豊津地区まちづくり委員会が協力する『地域サロン』が今年で二年目に入りました。地域の皆さんの「仲間づくり」・「出会いの場づくり」・「健康づくり」を目指して開催しています。おしゃべり、歌、体操、お茶つこなど、思い思いに楽しいひと時を過ごしませんか。

(名称・開催場所)

★サロン和(大船津公会堂)

★サロンお茶つこ(爪木田園都市センター)

★おちやつこ桜(新田公会堂)

★友結サロン(豊津まちづくりセンター)

開催日時など、詳しくは豊津まちづくりセンターへお問い合わせください。



★高齢者スポーツ大会

各部門優勝者

・クロッケーの部

大船津B(郡司みよ子さん)

・大川みささん、藤枝洋子さん)

・グラウンドゴルフの部

黒須はるさん(大船津)

・輪投げの部

君和田美佐子さん(爪木)

5月30日
(水) 開催



かるためぐりシリーズ②



かるためぐり
豊津小の
こどもたち

この札は、正月恒例のとよつかるた大会で、いつもお手付きをさせるために読まれることが多い札として、覚えている人も多いかと思ひます。

でも中には「え」って何で読むの?という人もいるかもしれませんので解説しますと、「え」と読みます。辞書によると、『「恵」の草体であり、古くは「え」と発音上区別があったが、のち、両者は発音上の区別がなくなった。』とあります。

「英霊の 御霊鎮めん 忠魂碑」が、同じ発音の「え」で始まりますので、ちゃんと聞いてから取らないとお手付きになります。とよつかるた大会に出る人は良く覚えておきましょう。

この「絵札」とは、とよつかるたの絵札で、平成十六年度にとよつ親子かるた編集委員が作成したとよつかるたの読み札に合わせ、豊津小のこどもたちが絵札を描いた様子を読んだものです。

ひらがなは全部で四十八文字ありますが、とよつかるたには「ゐ」と「ん」を除いた四十六枚の絵札があります。

生徒数が少ない豊津小の子どもたちが良くこれだけの枚数をかけたものだと思ひて感心します。

平成30年度の
区長さんです

よろしくお願いします。

後列中
＜大船津第1区＞
和出 健二さん

後列左
＜大船津第2区＞
小室 富保さん

前列左
＜大船津第3区＞
海老澤 恵次さん

後列右
＜大船津新田区＞
宮崎 義和さん

前列右
＜爪 木 区＞
君和田 一之助さん

子育て支援

(びよびよ応援隊)

5月17日(木)親子リトミックが豊津公民館和室にて開催されました。参加者は、保護者4名と幼児4名の8名でした。

講師の谷藤先生、長原先生の指導のもと、楽しく和やかな時間が流れ、微笑ましいリトミック体験となりました。次回の7月19日も楽しみです。♪



(田植え体験)



とよつキッズ

五月二日(水) 高安さん(前センター長)の水田で、豊津小五・六年生が田植えを体験しました。

参加者二十四名は、慣れない田んぼのどろんこに、ズボンをまくり素足になり準備万端。美味しいお米に育つ命の芽(苗)を、大切かつ丁寧に植えました。秋の収穫が楽しみです。一人一人の児童にとって貴重な体験になったことと思います。

リトルファーム 夏野菜 (トウモロコシ・枝豆)

五月二十六日(土)

参加した三十七名の子どもたちは、楽しい収穫を想像しながら肥料振りや、夏野菜の種まきをしました。作業後のカレーは格別の味だったようです。



今年度のまちづくりセンターです。

どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の職員は、新しく沢畑好一(よしかず)センター長(大船津)が就任、市の地域活動支援員が大川悟(新田)(昨年度までは今泉富司さん)に替わりました。

主事の藤城知子、黒須ゆき、遠藤和子

そして地域福祉

推進員の笹本恵

子の女性陣に変

更はありません。

みんな笑顔で

お待ちしていま

すので、ぜひ、

まちづくりセン

ター(公民館)

へ気軽に立ち

寄りください。



つぶやき

企業の不祥事や政財界の隠れだけでなく、スポーツ界まで真実を隠そうとするこの時世。唯一の救いはアメフト部員の告白です。犯した過ちは消えませんが、勇気ある決意行動だと思います。今は何でもあやふやにして長いものに巻かれてしまふことが多いですが、自分の信念・誠実・正直さを貫くことが大事です。(は)

第45号

平成30年11月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第13回 ～豊津の輪 笑顔をつなぐ 運動会～ とよつふれあい運動会

10月13日(土)



区対抗リレー 各地区の健脚自慢が激戦を繰り広げました!

肌寒く、時折雨粒が落ちてくるといったあいにくの天気でしたが、みんなの頑張りで無事最後の種目まで終えることができました。

例年どおり前半は小学生の種目を中心に、午後からは地区住民が参加できる種目を行いました。

豊津小の子どもたちが一生懸命に競技する姿、地区対抗種目で繰り広げられる抜きつ抜かれつの接戦に、観覧席から大きな声援が送られていました。

最終的には優勝した地区から六位の地区まで順位がつけられましたが、どの地区も競技後の笑顔が一番でした。

総合順位	優勝	大船津第一区
優二	新田区	
三	大船津第二区	
玉入れ	優勝	大船津第二区
優二	新田区	
三	爪木B	
綱引き	優勝	大船津第一区
優二	新田区	
三	大船津第二区	
地区対抗リレー	優勝	大船津第一区
優二	新田区	
三	大船津第三区	

副大会長 和田 勉(委員長)

今年は、実行委員会を開催した九月十一日に茨城新聞に『地域で楽しめる運動会』と題した紹介記事が掲載されました。とよつふれあい運動会は、豊津小の子ども達の活躍を地域の人たちが一堂に集まり見守りに行く日です。当日はとても寒い中ではありましたが、無事開催が出来ました。四世代の家族も参加して楽しい運動会でした。これから、子ども達には地域の私たちに元氣と感動をたくさん与えて欲しいと願っております。



とよつふれあい運動会を終えて

大会長 平賀康意(豊津小学校長)

十三回目を数える「とよつふれあい運動会」が多数のご来賓を迎えて、盛大に挙行できました。多くの方に支えられ運営される運動会で、本校児童も地域の方々も楽しく活動できました。今回は、テレビの撮影もあり、学校と地域が一体となって楽しんでいるこの豊津地区の運動会が日本中の人たちに少しでも知ってもらえることをうれしく思います。今後も学校と地域の協力により、末永く続けたい行事です。



紅白対抗リレー



組体操2018
キマッタ！！



いざ勝負！豊津秋
の陣（棒引き）

寒かったけどHotな一日
運動会のーコマ

おばけのQちゃん



妖怪退治
だ！

今年も大暴れ！
山町じいちゃん

少数精鋭 豊津の子



五輪でリンリン

東京オリンピック2020
サッカー開催地として、五
輪にちなんだ種目を採用。
自転車の輪（リム）回し



負けずにゴール

おしりで椅子ドン
ケツ圧で勝負！



ト伝新当流
お突きー！！



クイズチャンピオン
優勝者は郡司さん



どうぶつにへんしーん
何に変身しても可愛い



地区対抗種目（左から）玉入れ・綱引き・リレー



テレビ東京が取材に

「世界！ニッポン行きたい人応援団」で放映予定です。

11月19日（月）18時55分から（地上波7チャンネル）

身近な薬を再勉強！

7月24日、28名の参加の下、『お薬の豆知識』をテーマに高齢者教室を開催しました。

講師の石神修さん（与一薬局・薬剤師）から、薬との上手な付き合い方に加え、薬の処方時だけではなく、薬に関して少しでも疑問に感じたら気軽に相談してほしい、と健康管理のパートナーとしての薬剤師との付き合い方も教えてもらいました。

<感想>

- ・わかりやすくてよかった。（大船津・坂本さん）
- ・あらためて薬との付き合い方を教えていただきました。（大船津・黒須さん）

子育て支援
元気に活動中

9月20日、今年度3回目の子育て支援～親子リトミック～を開催しました。

豊津まちづくりセンターでの「親子リトミック」も定着し、今回は9組の親子が参加しました。音楽に合わせたリズム体操の他に、ウレタン製の円柱の遊具も子どもたちには好評で、和室いっぱい可愛い声が響き渡っていました。



今年度は、11月が最後の開催になります。来年度も、多くの親子の参加をお待ちしています。



とよつキッズ

ホタル学習会・見学会

七月七日（土）、豊津まちづくりセンターで、ホタル学習会・見学会を開催しました。今年も、子ども四十八名、大人四十名と多くの方が参加してくれました。

移動教室

八月二十二日（水）に千葉市科学館へ二十名（子ども九名・大人十一名）で行って来ました。

科学館では、月の重力を体験。地球と違い、月だどちよつと跳ねても大ジャンプ。面白体験でした。

参加者感想



▲楽しく学んできました

- ・普通に歩いているのに月だと大ジャンプになることを体験しました。楽しかった。鬼澤 佑輔くん 4年
- ・プラネタリウムの中で、皆既日食が見ることができました。飛田 悠翔くん 5年
- ・目や耳の錯覚を利用して音や光の不思議な現象を体験できるコーナーが楽しかった。松本 琥太郎くん 5年
- ・床に寝ているいろいろな姿勢をとると、壁に登って見えるコーナーがとても楽しかった。郡司 ゆあさん 2年
- ・プラネタリウムでいろいろな星があることを知りました。良かったです。菅原 柚希くん 2年
- ・プラネタリウムの中でポケモンが登場したのが、うれしかったです。中村 綾乃さん 2年

収穫祭

八月五日（日）、リトルファームで採れた野菜をいただく収穫祭が行われました。皆たわなに実った枝豆とトウモロコシ。皆で収穫し、調理して美味しくいただきました。ごちそうさまでした。



▲収穫祭の様子

かるためぐりシリーズ ②



きよしきり
水神宮
よしきり
水神宮
よしきり
水神宮

明治四十三年八月、梅雨前線と二つの台風が重なったことから、豪雨により河川の氾濫がおき、（当時の）東日本の一府十五県で大洪水が発生しました。霞ヶ浦でも大洪水が発生したこと、大洪水の再発を畏（おそ）れ、水の安全を願い、全国的に水神宮が祀られました。ここ豊津地区は、水の郷であることから、新田・大船津・爪木に幾つかの水神宮があります。

「よしきり」とは、スズメ目ヨシキリ科ヨシキリ属の鳥の総称で、一般的にオオヨシキリのことを指します。中国南部から夏鳥として飛来する渡り鳥です。

「ギョギョシ、ギョギョシ」という鳴き声から、「行々子」という字をあてられてもいますが、オオヨシキリという名前は、葦（よし）を切り裂いて中にいる獲物を捕食することに由来しています。

川面に生えた葦の間から聞こえる騒がしいヨシキリの鳴き声と、静かに水の安全を見守る水神宮が醸し出すコントラスト。葦が川岸にほとんど見られなくなつた今となっては、懐かしい夏の一幕となつてしまいましたが。

休みの日に、この豊津地区のどこに水神宮があるのか、何か所あるのか、散策してみるのも良いですね。

今年度の敬老会の対象者は平成三十一年四月一日で七五歳以上になる方で、豊津地区には二五二人の方がいます。その内米寿の方が十一人、喜寿の方が十八人で、式典の中で記念品を贈呈しました。

前半の式典の後、後半は歌や踊りが披露され、出席された高齢者の方々は楽しいひと時を過ごされました。



▲今年度から新たに敬老会の対象となった方々

これまで地域づくりにご尽力をいただいた高齢の方々に感謝すると共に、高齢者福祉に対する関心と理解を深めることを目的に今年度も敬老会を開催しました。

いつまでもお元気で 豊津地区敬老会

九月二十三日
場所…新仲家

？消スリ ストウリ大会



今年度1回目のスポーツ健康教室として、9月30日、チェリオボウルでボウリング大会を実施しました。

昨年度に引き続き2回目の開催となる今回は、18人の参加がありました。

マイボールをきれいなフォームで操る方、力任せに投げつける方、腰を痛めないようにやんわりと投げる方などいろいろ。後半は疲れてしまった方もいましたが、2ゲームを楽しみました。

最後には全員に賞品が手渡され、「来年度もぜひやりたい！」という声が多く聞かれました。



やさしい介護講座①(実技)・②(講演)

七月七日、七月二十一日の二回に分けて、豊津まちづくりセンターで介護講座が行われました。

七日は実技の講座で、十九名参加でした。

内容は、車いすの操作、ベッドの上での体の動かし方や移動の方法、便利な福祉用具の使い方を学びました。

参加者の感想

ちよつとしたコツで介護がしやすくなることを知り、とても勉強になりました。

二十一日は講演で、十二名の参加でした。

かしま西地域包括支援センター主任介護支援専門員の石原進一さんから、介護保険制度の仕組み(サービス利用の手順・制度改正のポイント等)を教えていただきました。

今の超高齢社会では、不可欠な知識です。介護する側も介護される側ももって知っていることで、その立場になった時に慌てずに対処できるのではないのでしょうか。

参加者の感想

介護は、あまりにも現実的で身近な事だと実感しました。



暑かったけど 高尾山最高

「豊津ハイキング」

うだるような暑さが続く中、一服の涼を求めて、七月十五日、高尾山(東京都八王子市)へ行ってきました。

参加した二十三人は、滝のように流れる汗を拭き、こまめに水分を取りながら、自分のペースで山頂を目指しました。残念ながら、山頂からの見晴らしは良くありませんでしたが、集合写真の素晴らしい笑顔は、皆さんの達成感を物語っています。お疲れ様でした。



★つづき★ 今年は、日本各地で最高気温の記録更新、地震や台風・大雨など自然災害が多くありました。他人事ではありません。自分も少し危機感をもって、今一度ハザードマップの確認、食料品の備えの再確認をしようと思います。来年は平成最後の年。『地平天成』に過ぎ、無事新しい元号を迎えられるといいですね。(H)

第46号

平成31年 3月 1日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第14回 とよつ
かるた大会

相衆の名人・クイーン目指し

一月二十七日、今年も元気な声が公民館に響き渡りました。十四回目となる正月恒例の「とよつかるた大会」です。

今回は特に豊津小学校児童の参加率が高く、全校生徒六十一人の学校から四十二人もの参加がありました。幼児、一般の大人、シニアの方々の参加者を含めると五十八人になり、最近では最もにぎやかなかるた大会となりました。

かるたで競った後は、みんなで仲良く餅つきをして、お雑煮などでお腹をいっぱいにし、紅白の花餅の飾り付けをしました。
(優勝者は二面で紹介しています。)



豊津小の児童たち



杵、臼での餅つき



大判かるた取り



シニアの皆さん



花餅飾り

かるた大会 優勝者紹介

幼児の部

君和田 琴ちゃん
きみわた こと



優勝コメント
「うれしかった!」

低学年の部

山町 彩奈さん
やままち さいな



優勝コメント
「今年も勝てて良かった」

中学年の部

木村 友香さん
きむら ともか



優勝コメント
「来年も一位を取りたい」

高学年の部

君和田 茉歩さん
きみわた まほ



優勝コメント
「一位を取れて良かった」

一般の部

山町 未来さん
やままち みく



優勝コメント
「一位を取れてうれしいです」

シニアの部

君和田 美智子さん
きみわた みちこ



優勝コメント
「このかるた大会を生きがいとして頑張っています」

一人で五連覇

夫婦で五連覇

『ふれあい クリスマス会』 (COUNCIL)

十二月十四日、地区の高齢者三十一名を招いて、うらら会(豊津地区社協)による、恒例の『ふれあい クリスマス会』が開かれました。大船津保育園年長組園児のかわいらしい演技、豊津小児童の合唱、交通安全母の会の講話、語り部の会による民話の披露、その後の美味しい煮込みハンバーグの昼食と、参加された方々は大いに堪能されたようでした。

この催しに三十九人もの方々にボランティアで関わっていただき、『豊津の力』を改めて感じました。皆さん、ありがとうございました。(参加者の声)
・ かわいい園児のお遊戯や小学生の歌声を聴き、楽しい一日でした。
・ 語り部の会の話は楽しかったです。



高齢者教室(移動教室)

十二月五日(水)

地区の高齢者二十六名が、茨城県警察本部、タカノフーズ納豆工場・博物館を見学してきました。

県警では、ニセ電話詐欺防止の歌を歌唱体験し、その様子が茨城新聞に掲載されました。



詐欺防止の歌
もしもしあちやんち
やんばあちやんち
おれだよおれだ
よわかだろおれだ
お金を送って振り
込んでも詐欺です
ニセ電話詐欺です
(もしもしかめよ
の替え歌です)



とよつまつり 賑やかに 開催



今年の目玉作品は『ネコバス』でした！

十一月十八日、『第二十三回とよつまつり』が開かれました。当日は好天に恵まれ、豊津地区は元より地区外からも、子どもから高齢者まで多くの方々が訪れ大盛況でした。館内には、公民館で活動するクラブの皆さんや豊津小児童の素敵な作品が展示され、称賛の目が注がれていました。また、今回から館内に移行した芸能発表では、恒例の大正琴、ギターの演奏、ダンスやコーラス

等の発表の他、初めて豊津小児童の合唱が披露され、大きな拍手が送られました。また館外には、様々な模擬店が並び、カレーやお餅などの飲食物や「豊津の八百屋」の新鮮な野菜が安く売られ、多くのお客さんで賑わっていました。飲食スペースでは

世代を超えて歓談しながら舌鼓を打つといった微笑ましい光景が見受けられました。会場で来訪者の目を引いた大きなオブジェ『ネコバス』。「でんえん」の皆さんが大変な努力を費やして制作しました。制作に関わった方々、本



日本の味 醤油を学びました

く男の料理く

十二月九日、キッコーマンもの知りしようゆ館（千葉県野田市）とアサヒビール茨城工場（守谷市）で「男の料理」移動研修を行いました。

二十人の参加でしたが、しようゆ館では、ビデオ視聴や蔵・工場の見学を、ビール工場ではビデオ視聴後に工場見学、お楽しみの試飲を満喫してきました。

（参加者の声）

・あつという間の一日で、楽しかったです。

・醤油工場の見学は初めてでしたが、満足しました。

・ビール、美味しかったです！



華やかに正月を迎える準備

く楽学セミナーく

十二月二十七日、年末恒例の「楽学セミナー」フラワーアレンジメントとお正月を彩る花くを行いました。

先生から、正面から見た時の花材の高さなどのアドバイスを受け、参加者十人それぞれに個性的な作品を仕上げました。力作を家庭に飾り、きつと華やかなお正月になったことでしょう。

（参加者の声）

・花の配置により仕上がりが異なり、奥の深さをあらためて思いました。



かるためぐりシリーズ ②



み 神輿
か かついで
雨 乞い天神

爪木田園都市センター入口の右側に鎮座する「天神社」（別名・雨乞い天神）は、もともと鶴来山鹿王院と呼ばれ、下生地区にあつたものが、寺の移転とともに爪木に移つたと言われています。

昭和初期までは、日照りが続くと、若者たちは神輿を担ぎ出し、北浦で揉み、雨乞いをしたと言われています。

天神信仰は、神様と崇められた菅原道真公の神霊に対する信仰をいいます。道真公が左遷された大宰府（福岡県）で亡くなつた後、天変地異、自然災害が次々と起こつたことから、道真公の怨霊の仕業ではないかとの噂が広まり、後に水田耕作に必要な雨と水をもたらす雷神（天神）として、広く全国に崇敬されたそうです。

やがて、道真公の学問に対する偉大な実績から、「学問の神」と崇められるようになり、全国津々浦々に天神様天満宮として建立され、今に至っています。



地域支援事業「でんえん」の取組

今年度は、2020東京五輪で本市がサッカー会場となることから、訪日外国人に対する『おもてなし英会話』講座を計画しました。結局講師となる市内在住の外国人の方がなかなか見つからず、一回しか開催ができませんでした。五輪の機運醸成に少しは役立ったのではないかと感じています。

また、とよつまつりに於いて『ネコバス』を制作しました。この作品は大好評で、まつりの後も、市内外から親子の見学者が沢山いらつしました。



ソフトバレーボール大会

十一月二十五日（日）

優勝 大船津B

準優勝 大船津A

豊津小の教員チームを含む六チームが参加、楽しく盛り上がったソフトバレー大会でした。

順位は付けたものの、勝敗とは別に「健康ファースト」を身体感できたり一日たりまし



◆◆つばき◆◆
今年、五月一日に新天皇即位、改元、更に茨城ゆめ国体と、色々忙しい年になります。新しい元号を迎え心機一転スタートしましょう。

（H）
昨年のとよつふれあい運動会を取材したテレビ東京の番組「世界！ニッポン行きたい人応援団」が、先日放送されました。

（F）
メキシコから来たペドロさんとアイメさんが参加したおぼけのQちゃん放映され、小麦粉で真っ白になった姿に、お茶の間では笑いあふ起きました。来年はオリンピックが開かれます。世界から豊津に來たい人応援したいです。

第 4 7 号

令和 元年 7月 1日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより



5月11日(土) 元気にリンリンとサイクリング

第37回 北浦一周 サイクリング

北浦の浄化を呼びかけて北浦湖畔を一周(最近はず周ですが)する毎年恒例の北浦一周サイクリングが、今年も実施されました。

まちづくりセンターと豊津小学校子ども会育成会が共催で行う当事業は、今年で三十七回目を迎える伝統ある行事です。親子二代で参加している方々も、多数いることでしょう。

五十年くらい前は泳ぐことができた北浦。また、そのような日が来るといいですね。

サイクリングコースの変遷

最近の記録が分かるものを掲載しました。

平成17年度	第23回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成18年度	第24回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成19年度	第25回	豊津小ー鉾田	約70km
平成20年度	第26回	豊津小ー鉾田	約70km
平成21年度	第27回	豊津小ー鹿行大橋	約50km
平成22年度	第28回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成23年度	第29回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成24年度	第30回	豊津小ー鉾田	約70km
平成25年度	第31回	豊津小ー鹿行大橋	約50km
平成26年度	第32回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成27年度	第33回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成28年度	第34回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成29年度	第35回	公民館ー北浦大橋	約30km
平成30年度	第36回	公民館ー北浦大橋	約30km

※平成17年度は雨のためコースを短縮しました。平成23年度は東日本大震災の影響で行方、潮来側は走れませんでした。また、平成23、24年度は9月に実施しております。



和田委員長 あいさつ

豊津地区まちづくり委員会は地区の皆さんのご協力をいただき、現在までソフトボール大会等、沢山の行事を実施してまいりました。

本年は「いきいき茨城ゆめ国体」、来年は「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催されます。サッカー競技会場となつています鹿嶋市には全国、更には海外からも沢山の人が訪れることが予想されます。市の西の玄関口になる豊津地区においても、おもてなしの心を持ってお客様をお迎えしようといういろいろな企画を練っておりますので、皆様をお迎えし、ご参加をよろしくお願いいたします。

サイクリングコース

- ①豊津地区公民館(開会式)
- ②西の一の鳥居(集合写真)
- ③須賀の辺り(堤防)
- ④北浦大橋
- ⑤白浜少年自然の家(昼食)
- ⑥白鳥の里(集合写真)
- ⑦豊津地区公民館(閉会式)
- ⑧バイク隊(交通安全支援)

スタート



②



④



⑤



ゴール

⑥



⑦



⑧



豊津地区の未来を考えよう

四月二十三日(二〇一九年度豊津地区まちづくり委員会総会を開催し、新年度の委員会の体制、事業計画、予算等を決定しました。

今年度の新規事業の一つとして『豊津の未来を考える』を計画しています。豊津地区は、住民の減少や、少子高齢化が他地区に先立って進んでいくことが懸念されています。地区住民として、どう対処すべきか考える場づくりをしてまいります。

先ずは、市の出前講座等を活用した勉強会などから始めたいと考えています。具体的に決定しましたら「そよかぜ」でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

つらら会(豊津地区社協)

令和もよろしくお願ひします

五月十五日支援会議を開催し、事業計画を決定しました。

今年度も、集まった方々とお茶や食事をしながら楽しい時間を過ごす「ふれあいサロン」(地区内に四箇所)、ふれあいクリスマス会、ふれあい遠足などを実施してまいります。

豊津地区の高齢化率は三十八%と鹿嶋市全体の高齢化率三十%より高いものになっています。

皆さん、事業に参加して、健康で長生きしましょう。

高齢者スポーツ大会

六月五日、まちづくりセンターで輪投げ・グラウンドゴルフ・クロッケーで腕を競い合いました。参加者は二十六人と、多くの方がスポーツを楽しんでいました♪



【競技結果】

★輪投げ

一位	荒野 昭さん
二位	小沼ナミさん
三位	坂本好子さん
★グラウンドゴルフ	
一位	小沼義夫さん
二位	坂本好子さん
三位	秋竹千代さん
★クロッケー	
一位	大船津 B
二位	大船津 A
三位	新田 B

今年も熱い戦いが

五月十九日、ト伝の郷運動公園で、ソフトボール大会を開催しました。今年も、六チームが参加し、三チームごとのリーグ戦を行いました。それぞれの一位チームによる決勝戦には、新田と大船津第二区が進出し、両チームとも好守・好打の熱のこもった展開になりました。七回終了時、同点だったため、決着はジャンケンに。結果、五対四で新田チームが平成十八年度以来十三年ぶり三回目の優勝を果たしました。おめでとうございました。(写真・優勝に喜ぶ新田メンバー)



収穫がとても楽しみです

今年も、とよつキッズ「リトルファーム」が始まりました。五月二十五日、暑い日でしたが、みんなが大好きなさつまいもの苗を植えつけました。畝立て、マルチ張り、苗植え、水まきと作業がたっくんありましたが、参加した四十一人の子ども達はみんな頑張りました。収穫は、運動会の頃を予定しています。大きく育ってほしいですね。

(子ども達の感想)
・暑かったので、つかれた。
・くわを使うのがむずかしかった。

皆さんもご存知のとおり、今年はいきいき茨城ゆめ国体の開催年です。鹿嶋市では、『共に創り出そう鹿嶋市の火』という事業を行っており、豊津まちづくりセンターでは、この「リトルファーム」に合わせて実施しました。採光・木の摩擦の二通りの方法で『豊津の火』を採火し、その後、トーチに火を移し、子ども会毎にまちづくりセンターから一の鳥居まで、炬火リレーを行いました。

※「炬火(きよか)」とは、オリンピックでいう「聖火」。

国体の場合は、「炬火」と呼びます。

<豊津の火!>



かるためぐりシリーズ②

厄払い 村人守る 新田かぐら



や 村人守る 新田かぐら

新田神楽は、鹿嶋市大字大船津の新田地区に伝わる神楽です。

その昔、鹿嶋神宮境内にあった涼泉寺という寺が火災にあい、ここに保存されていた獅子だけが難を逃れ、その獅子と鹿嶋神宮に伝わる巫女舞を大船津新田地区に移したものが新田神楽の始まりだと伝えられています。

新田神楽は、一月下旬の村祈禱の際に地区の各戸を回って家内安全・五穀豊穡を祈願してまわるほか、十二年に一度行われる鹿嶋神宮の大祭「御船祭」に、一番先頭に立ち、悪魔祓いをして御座船を守り導く役割を担っていました。四種類の獅子舞(乱獅子、下りは、昇殿、幣の舞)と笛と太鼓そして神楽歌から成り立っています。近年継承者が少なくなり途絶えてしまいました。

新田神楽歌

天下泰平 五穀成就のその為に 舞はさせ給えよ 御神楽を 神楽と書いたる二文字は 神たのしむと 読むと書く神も喜ぶ事なれば 悪魔降伏 来たらじと 舞わらせ給えよ 伊勢神楽 村内安全 坪内安穩 御家益々御繁昌よとおう納さん以て太平楽よと改まる

(鹿嶋デジタル博物館から引用)

今年度の区長を紹介します 1年間よろしくお願いします。



(前列左から)

- ・海老沢 文男 大船津第3区長
- ・仙波 一郎 大船津第1区長

(後列左から)

- ・小沼 和則 爪木区長
- ・本宮 貞夫 大船津第2区長
- ・大川 悟 大船津新田区長

子育て支援 とよつだより応援隊

五月十六日、豊津まちづくりセンターにおいて、親と子がコミュニケーションを楽しむ「親子リトミック」を実施しました。

(講師 谷藤祥子 先生)

長原悦子 先生

今回は四組の親子が参加し、親子で触れ合い、心の絆を育みました。全四回開催の予定です。

次回第二

回目のリト

ミックは、

七月十八日

(木)です。

楽しみです

ね!



たくさん実ってね

小学生が田んぼ体験

五月七日、豊津小学校の五・六年生と先生、豊津地区まちづくり委員会、公民館、学校支援ボランティアの皆さんが一緒になって大船津の田んぼで「田植え」をしました。

裸足で水田に田んぼに入り、土の感触を素足で感じながら、早苗をみんな列になつて間隔を見ながら、一生懸命植えてくれました。その姿に、私たちも心打たれました。

そして、月日が経ち、秋の収穫の季節を迎える頃、自分が植えた苗が大きくなって、黄金色に実った稲穂をながめながら、稲刈りをするのも楽しみです。



やがて将来、子どもたちが大きくなって、美しい田園風景をながめた時、この裸足になつての田植え体験や稲刈りなど思い起こしていただけたら幸いです。

(文・圃場協力者 高安広子さん)

★児童感想★

・はじめて田んぼに入りました。足が思うように動かなかったけど、楽しかったです。

(五年 松本小幸さん)

・田んぼに入ったら泥が温かったです。頑張って植えました。稲刈りが楽しみです。

(六年 宮崎湧さん)



きれいな豊津を目指し

豊津地区では、市主催の市内環境美化運動(一斉清掃)とは別に、豊津独自で「豊津クリーン」を行っています。一回目は、五月十二日に行い、各地区で回収されたゴミはまちづくりセンターに集められました。道路沿いの缶やペットボトルなどのポイ捨ては昔より減ってきているものの、今回も四十二袋にもなりました。

次回は、八月四日(日)に実施予定です。で、多くの方のご参加・ご協力をお願いします。



(上) 集められたゴミ、(中) 大船津第三区の様子、(下) 大船津第一区の様子

◆つづき◆

五月一日に元号が『平成』から『令和』に変わりましたが、「とよつだより」は平成からの発行番号を引き続いて使います。

豊津地区まちづくり委員会が発足し、地区主体のまちづくりセンターとなった平成十六年六月一日に第一号を発行して以来、委員会活動を報告し続け、来年度には五十号を数えます。読み易い紙面づくりに今後も努めてまいりますので、引き続きのご愛読よろしくお願いします。(広報記録専門部員一同)

第 4 8 号

令和元年11月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

運動会 令和もつなぐよ 地域の輪

豊津小6年 立野美紅さんの作品

豊津ふれあい運動会を終えて

大会長
(豊津小学校長) 平賀 康意



14回目を数える豊津ふれあい運動会が、多数のご来賓を迎え、盛大に挙行できましたこと、ご協力いただいた保護者、地域の皆様に感謝申し上げます。

今回は、台風の影響で順延を余儀なくされましたが、多くの方に支えられ、本校児童も地域の方々も楽しく活動することができました。午後からの種目は降雨により体育館での開催となり、一部種目ができませんでしたが、この豊津地区の運動会が、今後も学校と地域のふれあいの場として、末永く続いていく素晴らしい行事であることを再確認することができました。

元気をもらえて、皆さんに感謝！

副大会長
(まちづくり委員長) 和田 勉



待ちに待った豊津ふれあい運動会は、台風19号の影響で実施が危ぶまれましたが、順延という形で実施することができました。

当日は、午後から雨の可能性があるにもかかわらず、校庭を埋め尽くす多くの参加をいただきました。競技の中で子どもたちは、練習の成果を一生懸命披露してくれました。私は、子どもたちからたくさんの元気をもらいました。

開催に向けて段取りをしていただいた役員、参加された皆様に感謝申し上げます。

豊津地区の一大イベントである『豊津ふれあい運動会』は、台風十九号の影響により、当初予定から二日順延して十月十四日に開催しました。

いつも通り、午前中は小学生の種目を中心に、午後は地域のふれあいの場として実施する予定でしたが、お昼前に降り出した雨が強かったため、午前のプログラムが終了した時点で、体育館へ会場を変更。体育館の中でできる種目を選び、子どもたちや地域の方たちと笑顔でふれあう時間を過ごしました。

なお、注目の区対抗は、最終種目のリレーが不成立でしたが、役員の協議により、玉入れと綱引き2種目の点数で決定し、新田区が優勝となりました。

チーム一丸となって頑張りました！

(写真右)
玉入れの部 優勝
爪木Bチーム ⇨

(写真下)
綱引きの部 優勝
新田チーム ⇩





▲今年のクイズチャンピオンは、豊津小6年の浅間菜々美さんでした。おめでとうございます。



▲空に届くような元気いっぱいの開会のことば。良くできました！パチパチ



▲いざ勝負！豊津の秋の陣。今年も白熱した戦いでした。

▼組体操2019。かなり練習したのでしょうね。見事な出来栄でした。



運動会フレイバック



各チーム、この時はまだ自信満々。堂々たる入場行進です。



◎お腹を抱えて笑ってしまうシーン、思わずホッコリするようなシーン、頑張りに拍手したくなるシーン等々、いろいろありました。多くの方の参加、ありがとうございました。



とよつキッズ

田んぼ体験

☆九月三日(火) 稲刈り☆

五月に豊津小の児童たちが自分たちで植えた水稲が実り、稲刈りを体験しました。参加者は二十九人(その内五・六年生が十九人、地域協力者が四人)でした。始めに、協力者の前館長・高安さんから、稲刈りについての諸注意がありました。子ども達は、注意を守りながら、楽しそうに稲を刈り取り、昔ながらのおだかけをしました。

おだに掛けられた黄金色に実った稲穂は、きつと美味しいお米になることでしょう。

慣れない手作業での稲刈りは大変だったでしょうが、日本人の主食お米のありがたさについて、実感できた一日になりました。

※おだかけ
稲などの穀物や野菜を刈り取った後に束ねて天日に干せるよう、木材や竹などで柱を作り、横木を何本か掛けて作ったもの。茨城や千葉ではおだと呼ばれる。

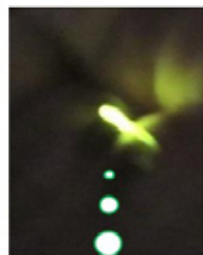


ホタル学習会・見学会

今年もきれいなホタルの光を求め、七月六日(土)の夜、とよつキッズが流れ川を散策しました。

驚いたことに、去年より沢山のホタルを見ることができました。ホタルは飛んできて手の上にも乗ってくれ、みんな歓声をあげていました。

豊津の自然環境が改善されているのが実感でき、参加者は、貴重な体験ができました。(参加人数は八十八人と大勢でした!)



移動教室 七月二十四日

JAXA筑波宇宙センターと国土地理院に行ってきました。

JAXAの宇宙センターでは実物大模型の「はやぶさ」や国際宇宙ステーションを見学、国土地理院では地図記号のクイズラリーを楽しみ、子ども達は興味津々に宇宙体験をしていました。

(参加者 子ども十三人・大人九人)



リトルファーム(収穫祭)十月二十日(日)

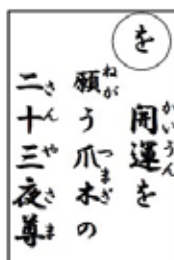
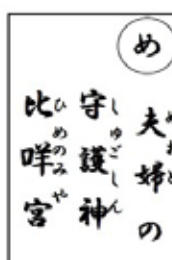
初夏に、公民館の駐車場脇の畑に植えたさつま芋が立派に育ち、収穫祭を行いました。

秋も深まり、めっきり涼しい季節となりましたが、収穫祭には、豊津小の児童や保護者が多数出席し、賑やかなものとなりました。掘り起こしたさつま芋は、さつま芋ごはんや、さつま芋汁に料理され、参加者のお腹に納まりました。

皆さん、美味しい料理を堪能し、幸せなひと時を過ごしました。(参加人数は六十一人)



かるためぐりシリーズ②
夫婦の守護神 比咩宮
開運を願う爪木の 二十三夜尊



爪木の熊野神社の脇に鎮座する比咩宮の祭神・菊理比咩神(くくりひめのかみ)は、熊野神社の祭神・伊邪那美神(いざなみのかみ)と、夫神の伊邪那岐神(いざなぎのかみ)との調和助言をした神として崇められ、『縁結びの神』とされています。一方、二十三夜尊は爪木北側の森の中にあり、水神宮の鳥居をくぐり、正面右に祀られている。二十三夜尊の神様は月読みの神で、仏様は勢至(せいし)菩薩。子育てや子授けの神として崇められる。勢至菩薩は、阿弥陀如来、観音菩薩と一緒に阿弥陀三尊として祀られることが多く、二十三夜に勢至菩薩を拝めば、迷いや苦しみから救われるとされる。

晩婚化・少子化の現代、縁結びや子授けにご縁がある爪木の社に多くの若者が参詣し、ご利益を受けてほしいですね。



▲比咩宮(左)と
二十三夜尊(右)

敬老会

9月14日(土)

於:新仲家



令和初の敬老会が開催されました。大正・昭和・平成・令和の四元号を経験された十三人を含む、七十五歳以上のご高齢者二百五十三人が今年度敬老会の対象者です。新対象者は四人で、その他節目の年を迎えた方々は、喜寿の方が十一人、米寿の方が十人、白寿の方が一人いらっしゃいました。皆さん、おめでとうございます。

豊津ハイキング

九月十五日(日)
参加者二十一人

昨年に引き続き、今年も高尾山に登りました。今まで何度か高尾山を登山していますが、それまでのコースはケーブルカーを使って登り、歩きで下山するというものでした。しかし、今回は歩いて登り、帰りをケーブルカーで下りてくるという初の逆コース。登山ですから基本は登るものなのですが、登り易いと言われていた高尾山とはいえ、運動不足の身には結構きつかったです。でも全員山頂まで登り切り、汗にまみれながらも、満面の笑みを浮かべていました。



豊津の未来を考える

第1回は『福祉』について

今年度の新規事業として企画した「豊津の未来を考える」。第一回目の集まりを、七月三十一日(水)に開きました。市平均よりも少子高齢化が進んでいる豊津地区において、喫緊の課題である『福祉』を最初のテーマとして取り上げました。地区社協(うらら会)と共同で開催し、市介護長寿課、市社会福祉協議会の職員にも協力をいただき、共助(地域での助け合い)について考えました。

市介護長寿課の岡本さんの指導の下、参加者が四班に分かれ、それぞれの班をひとつの小さな村に見立て、その村の中でお互いにどんな助け合いができるか、ゲーム形式でシミュレーションしました。

自分が困っていること、助けてもらいたい事は何か。逆に他人の困っている事で助けられるものはあるのか。短い時間ではありましたが、村の中で共助の関係が生まれることを体験しました。これを実際の地域でも実践できるようにするといいですね。

次回は、『稲作』について年末頃に開催する予定です。



オリンピック開催1年前イベント

2019 KASHIMA

文化交流フェスティバル

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催まであと一年。みんなの力を合わせてオリンピックを成功させようと、七月二十八日(日)、まちづくり市民センターで「文化交流フェスティバル」が開催されました。

豊津まちづくり委員会は、オリンピックを楽しむ市民の会の一員として参加。ブラインドサッカーや車椅子バスケットの体験と、豊津地区魅力写真パンフレットプレゼントのコーナーを受け持ちました。

朝のうちは雨、止んだ後は蒸し暑い中、冷房の効かない体育館での実施でしたが、多くの方が参加してくれました。



「とよつだより」を書いてみませんか?

いつも「とよつだより」をご愛読下さり、ありがとうございます。

この広報紙は、豊津まちづくり委員会広報記録部の四名で作成しています。仕事をしながら、空いた時間に文書や写真をワードに打ち込んでいます。ワードを使っていますが、普通に文書作成ができる人なら誰でもできます。

読むだけでは満足できなくて、書いてみたいという方、大々募集中です。希望する方は、豊津まちづくりセンター黒須主事までご連絡下さい。

第49号

令和2年3月1日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会

(広報記録専門部)

とよつだより

新 春

第十五回

とよつかるた大会

令和二年一月二十六日、令和初のとよつかるた大会が開催されました。

幼児の部三人、小学生低学年の部四人、中学年の部十二人、高学年の部十人、一般の部九人、シニアの部五人の計四十三人が参加し、賑やかになるた取りと餅つきを楽しみました。

かるた取りでは、低学年の部と一般の部で一位が同枚数になり優勝決定戦が行われるなど、白熱した大会となりました。

餅つきは、最近家庭では経験できない杵と臼で行いました。子どもたちは一生懸命に杵を振り下ろし、だんだんとお餅になっていく様子を興味深げに見入っていました。

参加していただいた皆さん、ありがとうございました。今年の他の行事にも引き続きご参加よろしくお願いします。最後になりますが、毎回事業を裏で支えている皆さん、今回も大変お疲れ様でした。



餅つき



準備



かるた取り



開会式



花餅飾り



優勝者紹介

かるた大会

幼児の部

山口 奏空ちゃん
(そら)



がんばりました！



一般の部

山町 浩信 さん



この日のために1年間練習してきました。明日から来年に向け練習します。

シニアの部

君和田 美智子さん



今年も風邪をひかずに参加できて、うれしかったです。

小学生部門

低学年の部

君和田 琴ちゃん
(こと)



うれしいです。



中学年の部

山町 彩奈さん
(さな)



今年も勝てて良かった。



高学年の部

君和田 栞音さん
(りお)



優勝できると思っていなかったの、うれしいです。



うらら会(地区社協)クリスマス会

二月十三日開催 (六十五名参加)

今年も楽しい『クリスマス会』が開催されました。午前中はウエルポート鹿嶋の郷の職員から講義を受け、続いて大船津保育園児の可愛いお遊戯が披露されました。一生懸命に踊る園児たちに参加者は皆とても癒されました。♪

そして、豪華で美味しいお昼の後、豊津小学校児童から合唱のプレゼント。子どもたちの美声に聞きほれていました。最後は、みんな一緒にゲームをして楽しみました。

イベントの多い、とても楽しい一日を過ごした素敵なクリスマス会になりました。今後も「うらら会」の企画が楽しみです。



今年も健康のために歩こう！

今年度の新春レッツウォーキングは、一月十一日に「橋めぐり」をテーマとして行いました。【参加者十名】

今回の「橋めぐり」では、(左側写真上から順に)神野橋・御園生(みそのお)橋・春内(はるうち)橋・下塙橋・宮中大橋の五つを渡りましたが、皆さん、どこにあるかご存じですか？今回、市スポーツ推進委員連絡協議会の大岩会長が参加して下さい、橋や道路などの説明があり、参加者からは「普段何気なく通っているが、今度からは意識して通るようにします」との声も聞かれました。



第24回 とよつまつり

晴天に恵まれて 賑やかに開催

十一月十七日、第二十四回を数える「とよつまつり」を開催しました。会議室や通路には、各種プロ顔負けのような力作や子どもたちの微笑ましい作品が所狭しと展示され、素晴らしい作品に感嘆の声が聞かれました。また、図書コーナーでは午後から「芸能発表会」が行われ、多くの拍手が響き渡っていました。

館外では、模擬店やフリーマーケットなどが開かれ、野菜や花、食べ物が入ったビニール袋を両手にぶら下げる姿や目当ての食べ物を購入して美味しそうに頬張る姿、お友達と話し込む姿などが多く見られました。また、クロックエー場では紙芝居も開かれ、お天気も良かったことから、多くの子どもたちが楽しそうにお話を聞いていました。

最後は、恒例のお楽しみ抽選会。一つひとつ当選番号が読み上げられるとともに、喜びの声と大きなため息が館内に響き渡り、今年度の「とよつまつり」は幕を閉じました。

実行委員として参加された皆さん、そして協力をいただいた皆さん、大変お疲れ様でした。また、遊びに来てくれた皆さん、ありがとうございました。

なお、今回の「とよつまつり」の本部テントに台風被災地への義援金の箱を設置したところ、多くの方に温かいご賛同をいただきました。後日、売上金の一部も合わせ、茨城新聞社鹿嶋支社を通じて、被災された皆様へお送りしましたのでご報告いたします。
(そよかぜ第十六号で既報)



▲今年のわらアートは『ドラえもん』。その下は一昨年の『トトロ』と昨年の『ネコパス』。わらアートクラブの皆さん、いつも楽しませてくれてありがとうございます。



【写真説明】①賑やかな会場風景②今年も好評だった「豊津の八百屋」③輪投げに夢中④楽しかった紙芝居⑤今年も活躍のお餅シスターズ⑥力作が勢揃いの作品展⑦美しい音色の大正琴⑧豊津小児童の合唱⑨三味線に大きな拍手⑩懐かしのメロデー⑪軽やかなダンス



地域点検・防災避難訓練

【避難訓練】

十二月十九日※児童と地域住民十名参加
洪水災害を想定し、豊津小学校と地域が連携しての避難訓練を計画しましたが、あいにくの雨で鹿野中への移動訓練は中止（一月十六日に学校だけで実施）となり、小学校で霞ヶ浦工事事務所長の講演を聞きました。

豊津地区も過去には、大きな洪水被害を受けたことがあります。現在は強固な堤防ができたおかげでそのような心配がなくなりましたが、今まで経験したことのない自然災害が続く昨今、どのようなことが起きるかわかりません。日頃から災害についての備えを万全にし、避難経路も実際に歩いて確認し、自分の命は自分で守る行動を心がけてください。

【地域点検】 十月三十日

豊津小学校の下校時に、児童と一緒に歩いて地域の危険箇所や災害時の避難経路について点検しました。

地区を歩いてみて、廃墟化した住宅や倒れそうで危険なブロック塀と樹木に気がつきました。今回の点検で見つけた危険箇所については、改善を要望していきます。



▲神楽の時期にあわせ、地区のおばあさんたちがお寺で神楽の着物を縫製（提供：生井沢久さん）昭和50年頃撮影

第16号（H20.3.1）から続いた「かるためぐりシリーズ」は今回で終了します。

鹿島町史などによると、新田では、一月二十四日に若衆が笛、太鼓のお囃子をしながら、雌雄の神楽を舞い、村内を戸別訪問して家内安全のお札を配ったとある。一種の「村祈禱」だ。村祈禱は、村人の一年間の無病息災を願って念仏をあげる新年祈禱の行事であり、老女たちが大数珠を持って集落内の各戸を訪問して念仏をあげたり、お寺に集まって太鼓を中心に念仏を唱えながら大数珠を順送りしたりと、地区により内容が異なる。新田地区でも、かつては絵札にあるような大数珠を使つての村祈禱が行われていたと思われる。



ひ 百八つ 煩悩沈めん 老婆たち



わ 若衆が 各戸に倅せ 村祈禱

かるためぐりシリーズ②

わ 若衆が 各戸に倅せ 村祈禱

ひ 百八つ 煩悩沈めん 老婆たち

「豊津の未来」を真剣に考えました

十二月十三日、今年度二回目のテーマは、豊津ならではの『農業×田んぼ』でした。

市役所と市農業公社から講師を招き、豊津地区の稲作について、農地中間管理事業についてのお話を伺い、現状の課題や要望、個人的な考えなど、ざっくばらんに意見や感想の交換をしました。

《主な声》

・先祖からの土地を荒らさないように、これからも維持（草刈・水管理）していきたい。

・若手を育てるため、子どもに教えている。

・農地中間管理制度はあるが、条件の悪いところは借りてもらえない。

・湖岸南部（土地改良区）の区画は奥行きが五〇メートルのため、借りる人が二の足を踏む。

・暗渠排水が効かないので、米以外作れない。

・湖岸南部の用水を、蛇口にしてほしい。

農地の条件が悪い。農地を荒らしたくないが、維持管理に費用と手間がかかる。お米が安くて困る。など、農家を取り巻く環境も厳しいものがあります。が、豊津のイメージである、美しい田園風景をずっと維持していきたいですね。

◆◆つぶやき◆◆

昨年五月に年号が「平成」から「令和」に変わり、今年は西暦も二〇二〇年と次のデイクイッド（十年間）に入りました。何か新しいことが起こる、そんな予感を感じさせてくれます。

特に今年はオリンピックイヤー。しかも地元カシマサッカースタジアムが男女サッカー会場となり、五十六年前と比べ、すごく身近にオリンピックを感じます。（もつとも当時私はまだそれがわかる年齢ではありませんでした）

鹿嶋の西の玄関口「豊津」でも、何かレガシー（遺産…後に残るもの）を残したいですね。（H）

第50号

令和2年7月1日 発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

今年度も活動開始しました
どうぞよろしくお願いします

四月十六日、豊津地区まちづくり委員会の令和二年度総会を開催しました。

例年ですと、新しい区長・副区長や町代(常会長)、地域実践家など多くの方々が集まり、前年度の事業報告や決算報告、今年度の事業計画(案)と予算(案)などを審議するところですが、密室・密集・密接の『三密』を回避するため、緊急特例的に前年度の役員で実施しました。

その結果、すべての報告・議案を承認、可決していただきました。また、専門部の名称変更も議案としてあがり、『スポーツ健康づくり専門部』が『健康づくり専門部』に、『広報記録専門部』が『情報発信専門部』に変更されました。

総会開催時点で、具体的な事業の内容・日程が全く決まらない状況でしたが、一日も早く平時に戻り、これまでのようにみんなで楽しく豊津地区の活性化が図られることを願ってやみません。

どうぞ、今年度も地域活動にご理解ご協力をお願いします。



新型コロナウイルスに負けるな

豊津地区まちづくり委員長 和田 勉

皆さん、こんにちは。お変わりありませんか？新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度のまちづくり委員会事業も大幅な変更を余儀なくされています。

そのような中、大阪府知事が七月からワクチンの治験を行うと発表。国もワクチン開発、備蓄、接種を進めていくとの報道がされました。私たちは、根本的解決をするには『元を絶たなきや駄目』と教えられてきました。これが、その挑戦、そして新型コロナウイルスとの共生の始まりになると期待しています。

私たち一人ひとりの行動自粛で、新型コロナウイルスの感染まん延を抑えてきました。コロナ禍が収束し、一日も早く皆さんと地域活動が再開できることを願っています。そして、来年にはここ鹿嶋で東京オリンピックのサッカー観戦者を、温かく迎えましょう。

本年度もよろしくお願いします

豊津まちづくりセンター長 沢畑 好一

日頃より公民館及びまちづくり事業にご協力いただきありがとうございます。本年度も、地域の活性化を目標に掲げ、各事業が有意義に進められるように、各専門部と協力して新たな事業を計画し、皆さんのサポートに努めてまいります。なお、3月末で退職した藤城主事に代わり、6月から新たに石田主事が加わりましたので、これまで同様、どうぞよろしくお願いします。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、しばらくの間はこれまで通りに施設利用をおこなうことができませんが、何かご理解ご協力をお願いします。



▲本年度の職員(左から)
(後) 笹本・遠藤・大川
(前) 石田・沢畑・黒須

令和2年度 まちづくり委員会事業

< 委員会 >	< 地域環境専門部 >
★役員会・・・随時	* 豊津クリーン・・・2回(5月・8月)
★環境美化運動(花壇整備)・・・6月13日(土)	* 地域安全点検・・・2回
★とよつまつり・・・11月8日(日)	* 環境石けん作り・・・6月13日(土)
★豊津の未来を考える・・・3回程度	< 健康づくり専門部 >
★防災避難訓練・・・豊津小と合同訓練	○北浦一周サイクリング(育成会と共催)・・・未定
★コミュニティプラン作り	○豊津ハイキング・・・未定
< 文化福祉専門部 >	○高齢者スポーツ大会・・・6月23日(火)
◇とよつキッズ(リトルファーム収穫祭)・・・ スイカの収穫・イベント 8月予定	○ソフトボール大会・・・7月24日(金・祝) ト伝の郷運動公園
◇とよつキッズ(ホタル見学)・・・7月(各自)	○ソフトバレーボール大会・・・未定
◇とよつキッズ(移動教室)・・・8月12日予定	○高齢者教室(健康講座・移動教室)・・・未定
◇田んぼ体験・・・稲刈り(豊津小と共催)	○レッツウォークキング・・・未定
◇とよつかるた大会・・・1月	○健康教室・・・未定
◇楽学セミナー・・・未定	○豊津ふれあい運動会・・・10月
◇豊津デジカメ・・・年数回の写真展	< 情報発信専門部 >
◇男の料理教室・・・移動研修など	♪「とよつだより」の発行・・・年3回
	♪かわら版「そよかぜ」の発行・・・随時

*上記の事業は、年度当初の総会資料から転記したものです。

*日程等は6月13日現在の判断

*新型コロナウイルス感染症の影響により、市の事業や学校の行事予定が例年と変わっています。その関連で、今後もまちづくり委員会事業の変更もありえますので、ご了承ください。

*事業の実施が決定しましたら、かわら版「そよかぜ」で、随時、案内をしていきます。その際は多くの方のご参加をお願いします！

今年度の区長をご紹介します

(写真後列・左から)

大船津第1区 濱田善久さん

大船津第3区 坂本次雄さん

大船津新田区 宮崎比呂志さん

(写真前列・左から)

爪木区 小沼信夫さん

大船津第2区 青野重寿さん



皆さん、1年間どうぞよろしくお願いします。

平成十六年度に第一号を発行して以来、今年が一区切りとなる第五〇号となります。記念コラムを予定しています。また、全国的に新型コロナウイルス感染症拡大予防の徹底がされ、各種事業が実施できない状況が続いています。通常半分の紙面を確保し、コロナ禍も割愛しました。なお、次号から更に紙面を充実させて皆さんにお伝えします。

第五〇号発行

今年度二つの専門部の名称が変更になりました。これまでの「スポーツ健康づくり専門部」は、地域の高齢化に伴い、スポーツ性から健康を主眼とした健康づくりに移行している現状から、「健康づくり専門部」へ。また「広報記録専門部」は、地域の広報紙「とよつだより」以外に、フェイスブックやツイッター等インターネットを活用した電子媒体でも情報発信を行っていることから、より実態に近いイメージのある「情報発信専門部」へそれぞれ名称を変更しました。

令和2年度から
健康づくり・
情報発信専門部へ

第 5 1 号

令和2年11月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

▼まだ出発したばかりなので、みんな余裕の笑顔です！



みんなで元気にサイクリング
秋の北浦もさわやかでした！

10/24

新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いているということから、例年五月に実施している「北浦一周サイクリング」(共催・豊津子ども会育成会)を、十月二十四日に実施しました。

待ちに待っていたサイクリングということで、参加した十九人の子どもたちは大喜び。元氣よくペダルを踏み続け、約四十キロのコースを仲良く完走しました。(小学校の先生方の参加も含め、総参加者五十人)霞ヶ浦(北浦)の水質浄化を目的に実施しているこの事業も、今回で数えること、三十八回。ぜひ絶やすことなく、次の代にもつなげていくてほしいと思います。

運動不足の解消にも最適なサイクリング、来年度も多くの参加をお待ちしています。(一般の方、大歓迎です)

(参加者の声)

- ★初めて参加したけど、楽しかった。
- ▼二年生・今泉和士(かずし)くん
- ★腰が痛かった。
- ▼五年生・海老沢奏来(そら)くん
- ★みんなまで走って楽しかったです。
- ▼三年生・君和田蓮(れん)くん
- ★皆さんの協力で安全に実施でき、ありがとうございました。楽しかったので、ぜひ次回も参加したいです。
- ▼育成会役員・今泉知香さん



▲頑張って隊列を引っ張りました



▲今年も参上！とよつバイク隊
(右端は校長先生です)



▲昼食場所として行方市の「白浜ウォーキングセンター」をお借りしました。快くお貸しいただきありがとうございました。



▲北浦大橋を目指して順調に。気分爽快！
▼この標語を、みんな忘れないでね！



▲(上) 絶好のサイクリング日和で気分はアゲアゲ？
(下) 北浦大橋を無事通過！

創ろう！ 豊津の明るい未来!!

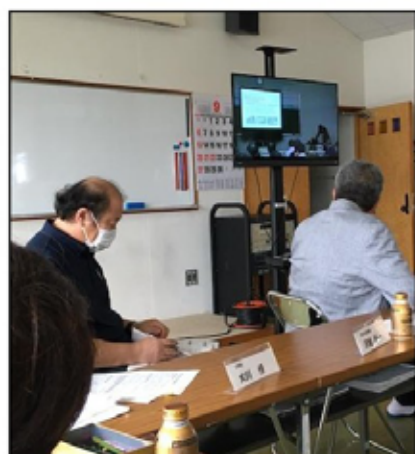
地域コミュニティプラン作成へ

昨年度、「豊津の未来を考える」と題したまちづくり事業を行い、福祉と農業について地域の皆さんと考えました。

また、市全体でも中央公民館主催で、まちづくり研修会と3回のまちづくり講座として、常磐大学総合政策学部の砂金祐年(いさごさちとし)教授と佐々木一如(ささき かずゆき)准教授を招き、コミュニティプランの策定について研修や実習を行いました。これを受け、今年度は豊津地区を始めとする市内十のまちづくり委員会単位で、コミュニティプランを作成しています。

『コミュニティプラン』とは、地域が主体となった地域コミュニティ活動の推進に向けた指針として、地域の将来像や課題、その解決に向けた具体的な活動などをまとめた計画です。作成する意義として、「地域の課題共有」「国・自治体で対応できないもので地域が協力してできること、地域独自でできることを振り分ける」「プラン作成過程におけるソーシャルキャピタル(地域の絆)の形成」などが挙げられます。

豊津地区は、ご承知のとおり市内まちづくり委員会の区域では最小の地区です。市が作成する計画は市全体が対象となるため、豊津地区があまり該当しないこともあり、独自の計画が必要となってきます。



第一回会議内容

九月二十七日

最初に事務局から、地域コミュニティプラン作成事業についての概要説明がありました。

続いて、昨年度まちづくり講座で常磐大学砂金教授が行った講演を撮影したDVDを視聴しました。内容は、コミュニティプラン策定の意義について。

この後、コミュニティプランの作成について、委員間で意見交換を行いました。その結果、既に昨年度の研修を受けた方々が一定の課題を整理し、地区の将来像、それを達成するための活動方針についてまとめていることから、それを基にしてコミュニティプランを作成していくことが確認されました。

十月十日までに、各団体でこの内容を基に課題等を整理し、事務局へ提出していきます。

今後の予定

- ・作成期間 令和二年度末まで(プランの事業は以降も継続実施)
 - ・まちづくり講座 リモート形式での常磐大学先生方との事業調整
- 十月二十五日 十二月六日
- ・お示しできる内容は随時公表いたします。

No.	氏 名	所属団体等
1	和田 勉	まちづくり委員会
2	海老沢 良政	まちづくり委員会
3	宮崎 比呂志	大船津新田区長
4	濱田 善久	大船津第一区長
5	青野 重寿	大船津第二区長
6	坂本 次雄	大船津第三区長
7	小沼 信夫	爪木区長
8	高安 広子	うらら会会長 (地区社協)
9	内田 博道	おおふなつ自警団
10	山町 浩信	豊津小PTA会長
11	伊原 健市	消防団
12	藤枝 英夫	市役所協力職員
13	桐生 進一	市役所協力職員
14	君和田 浩幸	市役所協力職員
15	沢畑 好一	公民館長
リーダー・・・和田 勉		
サブリーダー・・・海老沢 良政		
※ご提案等ありましたら、上記団体代表者 か事務局(豊津まちづくりセンター 大川・黒須)までお願いします。		

参考資料

『地域コミュニティに関するアンケート調査』結果について

中央公民館が、コミュニティに関する意識等の調査を今年7月23日から8月15日にかけて、20歳以上の市内在住者（無作為抽出した3,000人）に対し行った結果の豊津地区分（抜粋）です。（回答率38.5%）

- 1 あなたは、お住いの地域（小学校区）に愛着がありますか。

愛着がある	どちらかという と愛着がある	どちらかという と愛着はない	愛着はない	わからない	無回答
24	13	6	1	3	5

- 2 あなたが住む地域（小学校区）では、地域活動が活発に行われていると思いますか？（複数回答）

	活発に行わ れている	どちらかという と活発に行われている	どちらかという と活発ではない	活発では ない	わから ない
学習の機会づくり	8	17	3	1	19
親睦・交流事業	14	19	5	1	10
お祭り・伝統事業	19	21	4	1	6
防災	6	18	9	2	14
防犯・交通安全	9	23	4	3	10
高齢者福祉	7	21	6	1	14
子育て支援	3	13	7	2	20
青少年の育成	5	9	11	2	20
環境保全・美化	11	26	3	2	8
健康づくり	7	21	5	1	15
スポーツ活動	8	17	7	1	15

- 3 地域住民が主体となって取り組む地域の活動において、もっとも優先して取り組むべきことは、どんなことだと思いますか？（3つまで回答可）

学習の 機会づ くり	親睦・ 交流事 業	お祭 り・伝 統事業	防 災	防犯・ 交通安 全	高齢 者福 祉	子育 て支 援	青少 年の 育成	環境保 全・美 化	健康 づく り	スポ ーツ 活動
6	14	8	18	20	16	11	4	11	15	4

- 4 あなたの世帯は、自治会に加入していますか？

加入している	加入していない	無回答
38	12	2

- 5 今後、地域の住民が安心して、楽しく地域で暮らしていくために、地域で活動する自治会をはじめとする各種団体が果たす役割は、どのように変化すると思いますか？

大きくなる	どちらかという と大きくなる	どちらかという と小さくなる	小さくなる	わからない	無回答
2	9	19	1	17	4

- 6 お住いの地域をより住みやすくするために、地域活動は大切だと思いますか？

思 う	思わない	どちらでもない	無回答
40	1	8	3

- 7 地域活動に参加しやすくするために必要なことはどのようなことだと思いますか？

地域の情報を提供、共有すること	27
活動の曜日や時間を参加しやすいように設定する	26
インターネット上での参加など、多様な参加方法を用意する	10
祭りや行事の実施と参加の働きかけ	9
活動の内容がマンネリ化しないようにする	10
いったん加入するとしがらみでなかなかやめられないなど、閉鎖的な雰囲気をなくす	18
成果や貢献が具体的に見える活動をする	7
地域内のいろいろな住民組織が連携して一緒に取り組める活動をする	9
参加した人が何らかのメリットを得られるようにする	9
多くの住民が関わることのできるテーマに取り組む	15

★ 結 果 ★

◎グラウンドゴルフの部

優勝 黒須はるさん
準優勝 高安茂さん
3位 秋竹千代さん

◎輪投げの部

優勝 遠藤道子さん
準優勝 君和田つるさん
3位 小沼義夫さん

◎クロッケーの部

優勝 大船津Bチーム
準優勝 大船津Aチーム
3位 新田Aチーム

予定していた六月二十五日からしばらく天候に恵まれず、ようやく七月二十八日に実施することができました。今回は、コロナ禍による外出制限などにより練習量が減っていたとは思いますが、これまで鍛えてきた腕を存分に披露するとともに、三密を意識しながら交流を深めていました。

高齢者スポーツ大会



▲(左から)グラウンドゴルフ・輪投げ・クロッケー

楽しかった収穫祭

とよつキッズ

新型コロナの感染状況が少し落ち着いた8月8日、リトルファームで育ったスイカを味わい、またスイカ割りをして楽しみました。

また、ファームの一部に植えた百日草の摘み取りもし、お土産として持ち帰りました。

育成会役員のお父さん特製のカキ氷も大好評でした。おいしかったですね。



霞ヶ浦の水質と浄化について学びました

8月12日、とよつキッズの移動教室を実施しました。

今回のテーマは、「湖上体験スクール」。

遊覧船に乗って、霞ヶ浦の水質検査を、茨城県霞ヶ浦環境科学センターでは水質浄化の勉強をしました。私たちの大事な水源である霞ヶ浦(北浦)の大切さについて、改めて学びました。



ソフトボール大会は大船津第二区がV

コロナ禍による会場規制が解かれた七月二十四日、恒例のソフトボール大会を実施しました。

スティホーム期間が長くなり、運動不足気味の参加者が多かったようですが、みんな楽しくプレイしました。

決勝は、平均年齢が若干若かった(?)大船津第二区が猛攻を重ね、大船津第一区を下し見事優勝しました。

【写真】左上・入場口で厳しい検温、左下・最優秀選手賞の久保原茂男さん(大船津第二区)右・優勝した大船津第二区のメンバー



SNSもご覧ください

豊津まちづくり委員会活動の情報は、この広報紙以外にSNSでも発信していることは前号でもお知らせしました。フェイスブックやツイッターの他、まちづくり市民センターのホームページにも掲載されています。まだご覧になっていない方もいるかと思いますが、今号からアクセスしやすい様にQRコードを載せました。速報性の高いSNSもどうぞご覧ください。

鹿嶋市郷土カルタから

今年7月鹿嶋市郷土かるた制作実行委員会が新しいカルタを作成しました。全四十五枚の中から豊津に関係するものを紹介します。

- ① 鹿行を結ぶ 神宮橋
② 渡御の先陣務めていくは新田かぐら
③ 午年は 式年大祭 御船祭
④ 夕日で 真赤に染まる 北浦湖畔



◆ つぶやき ◆

新型コロナウイルスは、まだまだ収束の兆しが見えません。感染症拡大防止の為に、まちづくり委員会でも大幅な見直しをしております。暫くはWithコロナの生活が続くでしょう。かつて経験したことがない現象に遭遇することが近年多くなっています。自然の摂理によるものなのか、人類が自然の摂理に背いた報いなのかは分かりませんが、未来の子どものため、持続可能な社会に変えていく努力は必要ですね。(F)

第 5 2 号

令和3年3月15日 発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

渾身の力を込めた作品がずらり
とよつまつり 作品展

十一月五日〜八日、「第二十五回とよつまつり」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響から、開催について協議した結果、各種団体の日頃の成果を展示・紹介する作品展のみの開催となりました。

密集・密接を避けるため、模擬店や演芸発表等がなく、館内のほぼ全体が作品展という、例年とは趣の異なるまつりとなりました。訪れた方々は公民館を利用する団体の皆さんや豊津小児童の素晴らしい作品に魅入っていました。会場の雰囲気や作品の一部を紙面でご紹介いたしますので、どうぞご覧ください。



URL

QRコード Facebook

Twitter

Facebook(フェイスブック): <https://www.facebook.com/toyotsumachi>Twitter(ツイッター): <https://twitter.com/toyotsumachi>

文部科学大臣表彰を受賞

既に茨城新聞や広報かしまなどでも報じられ、ご存じの方も多いかと思いますが、豊津小学校PTA（山町浩信会長）が令和2年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞しました。

今回の受賞は、「とよつキッズ」や「北浦一周サイクリング」、「とよつまつり」など、豊津まちづくりセンターとPTA・子ども会育成会が連携し、長年に渡って活動している点が高く評価されたものです。



▲12月16日、会長と小沼校長が市教育長に受賞報告

これまで関わってきた多くの皆さんの実績が積み重なっての今回の受賞です。これに満足することなく、引き続き充実した活動を展開していきましょう！

コミュニティプラン 完成間近！

本紙第51号で、地域のまちづくり活動の方針として「コミュニティプラン」を作成中とお知らせしましたが、まもなくできあがります。

このプランは、各地区館（10館12地区）がそれぞれに作り、市全体のプランとして1冊にまとめるため、かなりのボリュームになります。

4月以降、＜豊津地区版＞を各ご家庭に配布する予定です。これからの豊津を“もっと豊津らしく”、そして人と人とのつながりをより太くするためのプランとしてご覧いただきたく、一人ひとりが「自分事・我が事」として関心をもって活動していただくことをお願いします。

目指す地域の将来像 ～とよつ～

豊富な水と風光明媚なこの地・とよつの環境を活用し、未来に向けて豊かな人づくり、人と人をつなぐまちづくり

つばやき

新型コロナウイルスの影響で、例年通りに活動が行えず、何かと不便な日常が続いていますが、皆さんはどうか豊津小学校PTAが優良PTA文部科学大臣表彰を受賞したという明るい話題が、豊津の強い絆を感じてくれること、ができてうれしいうちで早く、がコロナ禍が一日も早く解消され、交流の日が待ち遠しいです。

地域の魅力を再発見

好天に恵まれた11月21日、レッツウォーキング（約8km）を実施しました。巣ごもりで鈍ってしまった身体で、完歩できるか心配していましたが、JR鹿島線北側の色づいた木々を愛で、神宮樹叢内では森林浴を楽しみ、そして世間話に花を咲かせながら、公民館にゴールしました。



貴方が知らなかったいいスポット（コース）が、市内や近隣にまだあると思います。大勢で遠出を楽しめる状態になるには、まだ暫くかかりそうですので、皆さんも時間を見つけて地元散策してみましょう。



＜今回のコース＞

豊津公民館～根本寺～JR鹿島神宮駅前～神宮坂（旧・せせらぎ通り）～鹿島神宮大鳥居～奥宮～鹿島中学校前～清真学園前～御手洗口鳥居～城山公園～豊津公民館

地域の危険個所をチェック！

2月16日、児童の下校時に合わせ、豊津小学校と合同で今年度の地域安全点検を行いました。

この事業は、通学路等に危険箇所がないかを確認するもので、今年は子どもそして大人の両方の視線で確認しました。また、児童たちは、『子どもの家110番』に登録してある家庭や事業所にお礼状を手渡し、引き続きの協力をお願いしました。終了後は、気づいた点を整理し、市役所等の関係機関に修繕等の要望を行いました。



▲110番の家にお礼

▼通学路を点検中



ヨガでリラックス

二月十三日と二十一日、スポーツ健康教室として、ヨガを行いました。「ヨガ」とはサンスクリット語で『つながり』を意味し、呼吸・姿勢・瞑想を組み合わせたものです。終了後、参加した皆さんは、すっきりとした表情になりました。



第53号

令和3年7月15日 発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより



<写真上・左から>

黒須 均さん(大船津第1区)

遠藤 操さん(爪木区)

成瀬 隆さん(大船津第2区)

<写真下・左から>

内野賢良さん(大船津第3区)

名和 茂さん(大船津新田区)

令和三年度 区長紹介

リトルファーム

5月29日、とよつキッズ事業の一環として、子どもたちは花(百日草、ひまわり)の苗植え、大人たちは夏野菜(キュウリ、トマト、スイカ)の手入れを行いました。

また、26日には豊津小学校低学年の8人が生活科の事業としてさつま芋の苗植えを行いました。

みんな、この後に咲くきれいな花や収穫した美味しい野菜を思い浮かべていたことでしょう。

引き続き、子どもたちには、登下校時や公民館に遊びに来た時など、野菜や花の生育を観察していただきたいと思います。

参加者31人

(うち 子ども14人)



田植え体験

5月7日、豊津小学校の5・6年生が地域の方の指導を受けながら、田植えをしました。裸足になって自然を感じながら、一生懸命、苗を植えました。美味しいお米が採れるのが、楽しみです。



お願ひします。

日頃より、まちづくりセンター長 沢畑 好一 への御協力ありがとうございます。

公民館に勤務し、四年目を迎えました。これまで地域の皆さんと共に進めてきたまちづくりの事業は、とても貴重な体験でした。選任を過ぎましたが、未だに自分の成長に伸び代があると感じることができました。

昨年度からのコロナ禍で通常の事業がままならない時勢ですが、限られた環境の中でも自分たちにできることを探して進めていきたいと思ひます。

どうぞ、よろしくお願ひします。



四年目を迎えて

皆さんとの活動が楽しみです

まちづくり委員長 和田 勉

日常生活内の活動がコロナ禍により制限されている中において、五月下旬からワクチン接種が順次実施され、明るい兆しがようやく見えてきました。

今年度は、『ふれあい運動会』や『とよつまつり』が、皆さんと一緒に笑顔で実施できることを非常に楽しみにしています。このような活動が長く止まってしまうと、いざという時の行動が難しくなります。行事等については密を避けて実施しますので、かわら版「そよかぜ」を注視していただき、ご参加くださいますようお願いいたします。



URL

QRコード Facebook

Facebook(フェイスブック):<https://www.facebook.com/toyotsumachi>Twitter(ツイッター):<https://twitter.com/toyotsumachi>

Twitter



第39回北浦一周サイクリング



まだ雨が降る前、快調にスイスイと



事業の生みの親 箕輪さん



雨で合羽を羽織る

五月二十二日、朝からの雨で出発を約一時間遅らせ、九時四十分には豊津公民館を出発。一旦は上がった雨が途中で降りだし、気温も低く、肌寒いというコンディションでしたが、参加者全員、無事完走できました。

開会式には、この事業の生みの親である箕輪礼子先生（元・公民館長）が三年振りに参加され、御挨拶をいただきました。近年、サイクリングが主目的になってきていますが、始めは北浦の水質浄化を訴えるための事業だったことを改めて思い出しました。

さて、第三十回の時には、初心に返って銚田市経由の北浦一周をしました。来年は、節目となる第四十回です。久し振りの『北浦一周』になるかどうか楽しみにしててください。



一の鳥居で安全祈願



< 6年間完走賞 >

浅間 悠太さん

大森 陽向さん

★★ つぶやき ★★ 水稲から始めたブチ農場も、芋・落花生と広げ、今回はにんにくに挑戦。スーパーや専門店から購入した大粒・小粒の種を十月末にまき、肥料を二回与え、苦手な草抜きもこなし、生育を見守りました。春の温暖な気候のおかげで生育も早まり、五月中旬には無事、収穫ができました。スーパーで買った大粒の種はまだ良かったのですが、総じて出来はイマイチでした。農業は、土づくりと日頃からの管理が肝要ですね。（H）

入賞者は、次のとおりです。

六月二日 高齢者スポーツ大会

＜グラウンドゴルフ＞

優勝 黒須はるさん
二位 高安茂さん
三位 遠藤喜平さん

＜輪投げ＞

優勝 根本芳子さん
二位 青木春江さん
三位 小沼ナミさん

＜クロッケー＞

優勝 新田 A（大川金作さん、大川淑江さん、青野静江さん）
二位 大船津 A（荒野昭さん、郡司由一さん、郡司みよ子さん）
三位 新田 B（青木金司さん、青木春江さん、大川初江さん）



URL

まちづくり市民センターホームページ（豊津発行物ページ）
<http://kashimashi.info/kouminkan/page-53/page-133/>

QRコード



第 5 4 号

令和3年12月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

遊びの
広 場

第26回

とよつまつり

今年はちょっとにぎやかに



作品展



十一月十八〜二十一日の四日間、「第二十六回とよつまつり」を開催しました。

昨年は、新型コロナウイルスの影響により、作品展しかできませんでしたでしたが、今年はコロナ禍でも賑わいを取り戻そうと、皆さんのご協力をいただき、屋外での催し物も行いました。

これまでのような模擬店や芸能発表まではできませんでしたが、作品展の他に、喫茶コーナー、カレードンぶりのテイクアウトやシクラメンの販売といった模擬店の復活、子どもたちが集う「遊びの広場」などを企画しました。

喫茶コーナーや「遊びの広場」など屋外の催しは二十日(土)と二十一日(日)に行いましたが、天気にも恵まれてまずまずの人数となりました。

とはいっても、一昨年末まで比べると寂しさは否めません。来年こそは、新型コロナが収束し、またいつもの笑顔と会話がふれる「とよつまつり」ができることを切に願います。

模
擬
店

URL

QRコード Facebook

Facebook(フェイスブック):<https://www.facebook.com/toyotsumachi>Twitter(ツイッター):<https://twitter.com/toyotsumachi>

Twitter



爪木の 八朔まつり を見学 〜レッツ・ウォーキング〜

「8月1日」と言えば『八朔』。今回のレッツ・ウォーキングは、公民館から爪木の熊野神社まで行き、**八朔まつり**を見学してきました。(参加者10人)

現地では、遠藤喜平さん(写真左)から**八朔まつり**の概要や、爪木地区内に数多く祀られている神様の話を聞かせてもらいました。その後、すずらん子ども会の児童たち手作りの行灯で彩られた21段の石段を登り、熊野神社をお参りました。



「**八朔まつり**」は、五穀豊穡を願い、そして祝う行事です。このような行事が子どもたちも一緒に、地域の年中行事の一つとして定着していることから、爪木地区の皆さんの信仰心が篤いことがあらためてわかりました。

これからも長く続いてほしいですね。



ソフトボール大会

爪木区がV

新田区が準V

延期していた**ソフトボール大会**を、十一月十四日にト伝の郷運動公園で開催しました。今年も五チームの参加となりましたが、清々しい天候の下、日頃のストレス発散も含め、皆さん元気いっぱいプレーし、気持ち良い汗を流しました。



三世代で グラウンドゴルフ を楽しみました

10月23日、晴天に恵まれて気持ち良い日差しの中、三世代(四世代?)交流グラウンドゴルフを実施しました。



子どもたちやお父さん・お母さんたちにとっては初めての経験でしたが、日々グラウンドゴルフを楽しんでいる大船津グラウンドゴルフ会の皆さんが先生になり、打ち方や力加減などを丁寧に教わり、徐々にコツをつかんでいきました。おじいちゃんやおばあちゃんたちとの会話も弾み、楽しい時間を過ごすことができました。



▲ 熟練の技を伝授

今年も流川で ホタル を鑑賞しました



7月3日、恒例のホタル見学会を行いました。昨年は、コロナ禍のため、自主的な見学会でしたが、今年度は事業として実施し、総勢で96人の参加がありました。

まず、玄関前でホタルの生態などを学習。その後、大船津公会堂付近の流川に移動し、暗闇に光る「**平家ボタル**」を探しました。

参加者によると、今年は少なく感じられたようですが、それでも10匹以上を確認し、中には手に乗せてじっくり見た児童もいました。来年もいるといいな!



▲ 出発前にホタルについて簡単に学習



▲ 間近でホタルを確認

◆ ◆ ◆ つぶやき ◆ ◆ ◆
R東日本主催の「駅からハイキング」が行われました。コースは鹿島神宮駅を発着で、天狗堂の墓や西の一之鳥居などを巡るもの。豊津公民館にトイレ休憩で立ち寄る人もいましたが、口々に大塚辺田付近の水田風景や、北浦(鰐川)の穏やかな水面と一之鳥居など、豊津の魅力をはめてくれ、嬉しくなりました。いつまでもこの「きれいな豊津」を維持していきたいですね。

◆ ◆ ◆ 四つの縁 ◆ ◆ ◆
え合っている、という話には、皆さんうなずいていました。目的に向けて、それぞれが目標を掲げ、できることからやる。何事もそうですが、地域コミュニティ作りも同じ。豊津のみんなが支え合っていきましょう。



「公民館を核とした共創のまちづくり」を目標とし、市民の学習と活動を支援する公民館の役割などについて考える地域活動学習会が、十月十七日に開かれました。講師である元茨城大学准教授の長谷川幸介先生(写真右)から、わかりやすく、人間の進化、社会(組織)の転換、そして公民館の役割等の話がありました。人は、**血縁・地縁・友縁・職縁**と、大きく分けて「**四つの縁**」で支え合っている、という話には、皆さんうなずいていました。目的に向けて、それぞれが目標を掲げ、できることからやる。何事もそうですが、地域コミュニティ作りも同じ。豊津のみんなが支え合っていきましょう。



『支え合いが大事!』を再認識

URL

まちづくり市民センターホームページ(豊津発行物ページ)
<http://kashimashi.info/kouminkan/page-53/page-133/>

QRコード



第55号

令和4年3月15日 発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

第十七回 とよつかるた大会

令和四年一月二十三日(日)

参加者

幼児の部	3人	高学年の部	5人
低学年の部	2人	一般の部	10人
中学年の部	3人	シニアの部	4人



新型コロナウイルスの感染が急速に拡大する中で
の開催となり、当日来る人がいないのではと危惧し
ましたが、事前の申込み者数を上回る参加をいた
だき、無事開催できました。
感染予防として、かるた取りだけにし、恒例の餅
つきや花餅づくりは、中止にしました。また、皆さ
んが一番楽しみにしている、お雑煮やあんころ餅な
どの食事はありませんでしたが、「のし餅」を参加
賞として用意し、自宅で食べていただきました。
昨年は大会そのものが中止だったことから、今年
はコロナ禍でも開催できたことに意義があったと思
います。役員の皆さん、お疲れさまでした。

三位

鬼澤 由衣さん
(ゆい)



中学年の部

優勝

二位

君和田 心結さん
(こころ)



低学年の部

優勝

三位

今泉 輝一くん
(きいち)



幼児の部

優勝

浅間 柚羽 (ゆずは) さん
感想…楽しかった。

黒須 雄大 (ゆうだい) くん
感想…良かった。

黒須 敢太 (かんた) くん
感想…うれしかった。

三位

大川 悟さん



シニアの部

優勝

二位

今泉 知香さん



一般の部

優勝

三位

浅間 柊太くん
(しゅうた)



高学年の部

優勝

高木 清 (きよし) さん
※表彰式前に帰ってしまったので感想を聞けませんでした、
うれしかったと思います。

山町 未来 (みく) さん
感想…旦那から「必ず勝ってこ
い！」と言われていたので、勝
てて良かったです。

山町 彩奈 (さな) さん
感想…コロナでできないと思っ
たけど、できて良かったです。

URL

Facebook(フェイスブック) : <https://www.facebook.com/toyotsumachi>
Twitter(ツイッター) : <https://twitter.com/toyotsumachi>

QRコード

Facebook



Twitter



防災時の対応は“慌てずに！”

地域連携も重要

令和3年12月14日、豊津小学校で、児童、教職員や保護者に正・副区長や公民館職員も参加し、地域での「**防災合同学習会**」が開かれました。学習会では、市交通防災課の職員から災害時の避難行動や心構えなどの講話を聞いた後、段ボールベッドの組立て体験をしました。また、水戸地方気象台の職員からは、台風や大雨から身を守るための対応などの説明を受けました。

災害時などの「いざ」という時、慌てず普段どおりに行動することはなかなかできることではありません。そのためにも、学習や体験は非常に重要です。このような学習機会を継続して設けるようにし、自分自身の安全、そして**地域の安全・安心**を高めていきたいですね。



▲講師の話を熱心に聞く児童たち



▲段ボールベッドの組立てに挑戦

<参加者の感想>

- ・段ボールベッドの組立てはみんなで協力してできたけど、180キロの重さまで大丈夫だと聞いて驚きました。
- ・今回の防災学習で勉強したことを家族でもう一度話し合って、災害時に備えたいと思いました。

通学路の安全を確認しました

2月24日、児童たちの下校に合わせ、通学路を中心に「地域安全点検」を行いました。この事業は、毎年度、大人・子ども両方の視線から危険の有無を確認し、市に改善の要請を行っているものです。併せて、『**子どもの家110番**』に協力いただいている家庭へお礼の手紙を渡し、引き続きの協力をお願いしました。

また、通学路にはあいさつ標語看板が設置されていますが、その老朽化も目立っています。今月中には新しい看板も立つ予定です。どんな標語があるか楽しみにしてください。



食事や毎日の習慣 皆さんもチェックしてみては

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、多くのイベントが中止になり、外出する機会も制限される中、生活習慣病の予防や健康意識の高揚を目的に『**健康チャレンジ**』を企画しました。かわら版「そよかぜ」で募集したところ、36人の参加がありました。

チャレンジシートには約20の項目があり、2カ月間、毎日、実施できたかどうかを記録。他の人との比較ではないため、概ね目標を達成できた方が多かったようです。

これをきっかけに健康づくりに関心を持ち、習慣化させることによって**健康寿命**を延ばしていただきたいです。



<チェック項目の例>

- ・笑う（免疫機能を担う細胞の活性化に）
- ・あいさつする（コミュニケーションで気分一新）
- ・腸活をする（善玉菌を増やしましょう）
- ・よく噛んで食べる（ストレス緩和や脳の活性化に）
- ・間食を減らす（習慣になりがち。その一口が…）
- ・休肝日（できれば週休2日。肝機能も休みが必要）
- ・ラジオ体操（丁寧にやれば、うっすら汗も）
- ・ウォーキング（無理をしない程度に）
- ・体重測定・血圧測定（日々の健康観察が重要）

☆つづき☆
津小の五年生が環境学習の一環として、廃油を利用した石けん作りを行いました。また、昨年流れた川を調査・実践した児童たちが、環境を守ろうと、豊津地区には、豊かな自然と魅力的な撮影スポットが多くあります。北浦に映える夕日を撮影しよう。西の一角の鳥居には、内外から多くの人が訪れていますが、美しい環境を残すために、水辺の環境保全の輪を広げたいですね。（ゆ）

まちづくり市民センターホームページ（豊津発行物ページ）

URL <http://kashimashi.info/kouminkan/page-53/page-133/>

QRコード



第44号

平成30年 7月 1日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第36回北浦一周サイクリング

北浦浄化キャンペーン
五月十二日(土)恒例の北浦一周サイクリングが催されました。
今年度は例年より児童の参加者が多く、賑やかに行われました。(関連記事 二面)



於：潮来市 白鳥の里

しました沢畑好一です。よろしくお願ひします。
心地よい風が北浦を渡り、自己啓発のために何かを始めるとは最適な季節になりました。自分に合ったやり方で、スポーツ・文化活動、趣味・レクリエーション活動、ボランティア活動などチャレンジしてみましよう。
まちづくりセンターの職員は、様々な活動にチャレンジする皆さんを笑顔でお待ちしています。また皆さんが気持ちよく活動できるようにサポートしていきます。
これから自己を高める場として、また地域の交流の場として、まちづくりセンターの効果的な活用をお願いいたします。



沢畑新センター長
著任あいさつ

本年四月から、
センター長を拝命



今年度もよろしくお願ひします
まちづくり委員会 和田勉委員長

豊津まちづくり委員会 和田勉委員長
「スにスタートいたしました。特に、役員の大きな入れ替わりもなく、継続して活動していただけることに大変感謝申し上げます。
本年は、『地域が元気になるため』に何をしなければならぬかを目的として、活動していきたいと思っております。
何卒、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



高安前センター長
退任あいさつ

美しい季節となりました。
さて、私 高安広子は、三月三十一日を以て、豊津まちづくりセンター長を退任いたしました。
在任中は長きに渡り皆様に大変お世話様になり、ありがとうございました。
住民主体の「まちづくり」と言う名のもとに、多くの方々の惜しみないご尽力を賜り、数々の事業を実施してまいりました。その積み重ねの歳月の中で、老若男女、幅広い層の皆様との連携から大切な「絆」も育まれたのではないでしようか。
これからは、微力ながら地域に恩返しできればと思っております。重ね重ね、ありがとうございました。

北浦一周 サイクリング ☆36th



Photographs

①



③



④



⑤



⑥



サイクリングコース

公民館…一の鳥居…森の稲荷様…堤防…
セイコーマート中店（休憩）…北浦大橋…
白浜ウォーキングセンター…白浜少年自然
の家（昼食）…堤防…白鳥の里…堤防…
神宮橋…公民館

写真説明

- ①北浦大橋を渡り終える ②北浦湖畔を走る
③白浜少年自然の家の坂道を押して上る。
④六年間完走者表彰
（左）6年生 浅間 梓名（あずな）さん
（中）6年生 山町 詩音（しおん）さん
これから期待します賞
（右）2年生 山町 彩奈（さな）さん
⑤箕輪さん（サイクリングの産みの親）講評
⑥一の鳥居の前で記念写真
⑦サイクリングの安全を守るバイク隊

⑦





白熱した(?)

熱戦が展開

5月13日(日)、リニューアルオープンしたばかりのト伝の郷運動公園で、今年度のソフトボール大会が行われました。

2つのグラウンドで3チームずつのリーグ戦を行い、それぞれの1位チームで決勝戦を行いました。(結果は、以下のとおり)

老若男女入り交じり、笑い声が聞こえながらも、みんな必死の形相でボールを追いかけていました。皆さん、お疲れ様でした。

<結果>

優勝

大船津第2区

準優勝

爪木A



楽学セミナー

6月9日(土)

第1回やさしいデジカメ講座

～写真撮影を楽しむために～

沢畑新館長が自ら講師になり、デジカメ講座を開催しました。館長は趣味がカメラ撮影ということで腕前はセミプロ級(自称)です。

講座の前半では、館長手作りの冊子でカメラのいろはを学びました。後半は、各自持参したカメラで紫陽花を撮り、ベストな一枚をプリントして出来栄を比べ合いました。



最終目標は、とよつまつりの写真展へ出展することです。みんな、きばいもんそ!



きばいもんそ＝鹿児島弁で『がんばります』

★高齢者スポーツ大会

各部門優勝者

・クロッケーの部

大船津B(郡司みよ子さん)

・大川みささん、藤枝洋子さん)

・グラウンドゴルフの部

黒須はるさん(大船津)

・輪投げの部

君和田美佐子さん(爪木)

5月30日
(水) 開催



「地域サロン」に参加してみませんか?

豊津地区社会福祉協議会(うちら会)が主催し、豊津地区まちづくり委員会が協力する『地域サロン』が今年で二年目に入りました。地域の皆さんの「仲間づくり」・「出会いの場づくり」・「健康づくり」を目指して開催しています。おしゃべり、歌、体操、お茶つこなど、思い思いに楽しいひと時を過ごしませんか。

〈名称・開催場所〉

★サロン和(大船津公会堂)

★サロンお茶つこ(爪木田園都市センター)

★おちやつこ桜(新田公会堂)

★友結サロン(豊津まちづくりセンター)

開催日時など、詳しくは豊津まちづくりセンターへお問い合わせください。



かるためぐりシリーズ②



絵札を描く
豊津小の
こどもたち

この札は、正月恒例のとよつかるた大会で、いつもお手付きをさせるために読まれることが多い札として、覚えている人も多いかと思えます。

でも中には「ゑ」って何で読むの?という人もいます。でも「え」と読みます。辞書によると、『「恵」の草体であり、古くは「え」と発音上区別があったが、のち、両者は発音上の区別がなくなった。』とあります。

「英霊の御霊鎮めん 忠魂碑」が、同じ発音の「え」で始まりますので、ちゃんと聞いてから取らないとお手付きになります。とよつかるた大会に出る人は良く覚えておきましょう。

この「絵札」とは、とよつかるたの絵札で、平成十六年度にとよつ親子かるた編集委員会が作成したとよつかるたの読み札に合わせ、豊津小のこどもたちが絵札を描いた様子を読んだものです。

ひらがなは全部で四十八文字ありますが、とよつかるたには「ゐ」と「ん」を除いた四十六枚の絵札があります。

生徒数が少ない豊津小の子どもたちが良くこれだけの枚数をかけたものだと思えて感心します。

平成30年度の
区長さんです

よろしくお願いします。

後列中
＜大船津第1区＞
和出 健二さん

後列左
＜大船津第2区＞
小室 富保さん

前列左
＜大船津第3区＞
海老澤 恵次さん

後列右
＜大船津新田区＞
宮崎 義和さん

前列右
＜爪 木 区＞
君和田 一之助さん

子育て支援

(びよびよ応援隊)

5月17日(木)親子リトミックが豊津公民館和室にて開催されました。参加者は、保護者4名と幼児4名の8名でした。

講師の谷藤先生、長原先生の指導のもと、楽しく和やかな時間が流れ、微笑ましいリトミック体験となりました。次回の7月19日も楽しみです。♪



(田植え体験)



とよつキッズ

五月二日(水) 高安さん(前センター長)の水田で、豊津小五・六年生が田植えを体験しました。

参加者二十四名は、慣れない田んぼのどろんこに、ズボンをまくり素足になり準備万端。美味しいお米に育つ命の芽(苗)を、大切かつ丁寧に植えました。秋の収穫が楽しみです。一人一人の児童にとって貴重な体験になったことと思います。

リトルファーム 夏野菜 (トウモロコシ・枝豆)

五月二十六日(土)

参加した三十七名の子どもたちは、楽しい収穫を想像しながら肥料振りや、夏野菜の種まきをしました。作業後のカレーは格別の味だったようです。



今年度のまちづくりセンターです。

どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の職員は、新しく沢畑好一(よしかず)センター長(大船津)が就任、市の地域活動支援員が大川悟(新田)(昨年度までは今泉富司さん)に替わりました。

主事の藤城知子、黒須ゆき、遠藤和子そして地域福祉

推進員の笹本恵子の女性陣に変更はありません。

みんな笑顔でお待ちしていますので、ぜひ、まちづくりセンター(公民館)へ気軽に立ち寄りください。



つぶやき

企業の不祥事や政財界の隠いだけでなく、スポーツ界まで真実を隠そうとするこの時世。唯一の救いはアメフト部員の告白です。犯した過ちは消えませんが、勇気ある決意行動だと思います。今は何でもあやふやにして長いものに巻かれてしまふことが多いですが、自分の信念・誠実・正直さを貫くことが大事です。(は)

第45号

平成30年11月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第13回 ～豊津の輪 笑顔をつなぐ 運動会～ とよつふれあい運動会

10月13日(土)



区対抗リレー 各地区の健脚自慢が激戦を繰り広げました!

肌寒く、時折雨粒が落ちてくるといったあいにくの天気でしたが、みんなの頑張りで無事最後の種目まで終えることができました。

例年どおり前半は小学生の種目を中心に、午後からは地区住民が参加できる種目を行いました。

豊津小の子どもたちが一生懸命に競技する姿、地区対抗種目で繰り広げられる抜きつ抜かれつの接戦に、観覧席から大きな声援が送られていました。

最終的には優勝した地区から六位の地区まで順位がつけられましたが、どの地区も競技後の笑顔が一番でした。

総合順位	優勝	大船津第一区
優二	三位	新田区
玉入れ	優勝	大船津第二区
優二	三位	新田区
綱引き	優勝	大船津第二区
優二	三位	新田区
地区対抗リレー	優勝	大船津第一区
優二	三位	新田区
		大船津第三区

副大会長 和田 勉(委員長)

今年、実行委員会を開催した九月十一日に茨城新聞に『地域で楽しめる運動会』と題した紹介記事が掲載されました。とよつふれあい運動会は、豊津小の子ども達の活躍を地域の人たちが一堂に集まり見守りに行く日です。当日はとても寒い中ではありましたが、無事開催ができました。四世代の家族も参加して楽しい運動会でした。これから、子ども達には地域の私たちに元氣と感動をたくさん与えて欲しいと願っております。



とよつふれあい運動会を終えて

大会長 平賀康意(豊津小学校長)

十三回目を数える「とよつふれあい運動会」が多数のご来賓を迎えて、盛大に挙行できました。多くの方に支えられ運営される運動会で、本校児童も地域の方々も楽しく活動できました。今回は、テレビの撮影もあり、学校と地域が一体となって楽しんでいるこの豊津地区の運動会が日本中の人たちに少しでも知ってもらえることをうれしく思います。今後も学校と地域の協力により、末永く続けたい行事です。



紅白対抗リレー



組体操2018
キマッタ！！



いざ勝負！豊津秋
の陣（棒引き）

寒かったけどHotな一日
運動会のーコマ

おばけのQちゃん



妖怪退治
だ！

今年も大暴れ！
山町じいちゃん

少数精鋭 豊津の子



五輪でリンリン

東京オリンピック2020
サッカー開催地として、五
輪にちなんだ種目を採用。
自転車の輪（リム）回し



負けずにゴール



おしりで椅子ドン
ケツ圧で勝負！

ト伝新当流
お突きー！！



クイズチャンピオン
優勝者は郡司さん

どうぶつにへんしーん
何に変身しても可愛い



地区対抗種目（左から）玉入れ・綱引き・リレー



テレビ東京が取材に

「世界！ニッポン行きたい人応援団」で放映予定です。

11月19日（月）18時55分から（地上波7チャンネル）

身近な薬を再勉強！

7月24日、28名の参加の下、『お薬の豆知識』をテーマに高齢者教室を開催しました。

講師の石神修さん（与一薬局・薬剤師）から、薬との上手な付き合い方に加え、薬の処方時だけではなく、薬に関して少しでも疑問に感じたら気軽に相談してほしい、と健康管理のパートナーとしての薬剤師との付き合い方も教えてもらいました。

<感想>

- ・わかりやすくてよかった。（大船津・坂本さん）
- ・あらためて薬との付き合い方を教えていただきました。（大船津・黒須さん）

子育て支援
元気に活動中

9月20日、今年度3回目の子育て支援～親子リトミック～を開催しました。

豊津まちづくりセンターでの「親子リトミック」も定着し、今回は9組の親子が参加しました。音楽に合わせたリズム体操の他に、ウレタン製の円柱の遊具も子どもたちには好評で、和室いっぱい可愛い声が響き渡っていました。



今年度は、11月が最後の開催になります。来年度も、多くの親子の参加をお待ちしています。



とよつキッズ

ホタル学習会・見学会

七月七日（土）、豊津まちづくりセンターで、ホタル学習会・見学会を開催しました。今年も、子ども四十八名、大人四十名と多くの方が参加してくれました。

移動教室

八月二十二日（水）に千葉市科学館へ二十名（子ども九名・大人十一名）で行って来ました。

科学館では、月の重力を体験。地球と違い、月だどちよつと跳ねても大ジャンプ。面白体験でした。

参加者感想



▲楽しく学んできました

- ・普通に歩いているのに月だと大ジャンプになることを体験しました。楽しかった。鬼澤 佑輔くん 4年
- ・プラネタリウムの中で、皆既日食が見ることができました。飛田 悠翔くん 5年
- ・目や耳の錯覚を利用して音や光の不思議な現象を体験できるコーナーが楽しかった。松本 琥太郎くん 5年
- ・床に寝ているいろいろな姿勢をとると、壁に登って見えるコーナーがとても楽しかった。郡司 ゆあさん 2年
- ・プラネタリウムでいろいろな星があることを知りました。良かったです。菅原 柚希くん 2年
- ・プラネタリウムの中でポケモンが登場したのが、うれしかったです。中村 綾乃さん 2年

収穫祭

八月五日（日）、リトルファームで採れた野菜をいただく収穫祭が行われました。皆たわなに実った枝豆とトウモロコシ。皆で収穫し、調理して美味しくいただきました。ごちそうさまでした。



▲収穫祭の様子

かるためぐりシリーズ ②



きょしきり
水神宮
きょしきり
水神宮

明治四十三年八月、梅雨前線と二つの台風が重なったことから、豪雨により河川の氾濫がおき、（当時の）東日本の一府十五県で大洪水が発生しました。霞ヶ浦でも大洪水が発生したこと、大洪水の再発を畏（おそ）れ、水の安全を願う、全国的に水神宮が祀られました。ここ豊津地区は、水の郷であることから、新田・大船津・爪木に幾つかの水神宮があります。

「よしきり」とは、スズメ目ヨシキリ科ヨシキリ属の鳥の総称で、一般的にオオヨシキリのことを指します。中国南部から夏鳥として飛来する渡り鳥です。

「ギョギョシ、ギョギョシ」という鳴き声から、「行々子」という字をあてられていますが、オオヨシキリという名前には、葦（よし）を切り裂いて中にいる獲物を捕食することに由来しています。

川面に生えた葦の間から聞こえる騒がしいヨシキリの鳴き声と、静かに水の安全を見守る水神宮が醸し出すコントラスト。葦が川岸にほとんど見られなくなつた今となっては、懐かしい夏の一幕となつてしましました。

休みの日に、この豊津地区のどこに水神宮があるのか、何か所あるのか、散策してみるのも良いですね。

歌や踊りが披露され、出席された高齢者の方々は楽しいひと時を過ごされました。



▲今年度から新たに敬老会の対象となった方々

これまで地域づくりにご尽力をいただいた高齢の方々に感謝すると共に、高齢者福祉に対する関心と理解を深めることを目的に今年度も敬老会を開催しました。

豊津地区敬老会

九月二十三日
場所…新仲家

？消スリ ストウリ 大会



今年度1回目のスポーツ健康教室として、9月30日、チェリオボウルでボウリング大会を実施しました。

昨年度に引き続き2回目の開催となる今回は、18人の参加がありました。

マイボールをきれいなフォームで操る方、力任せに投げつける方、腰を痛めないようにやんわりと投げる方などいろいろ。後半は疲れてしまった方もいましたが、2ゲームを楽しみました。

最後には全員に賞品が手渡され、「来年度もぜひやりたい！」という声が多く聞かれました。



やさしい介護講座①(実技)・②(講演)

七月七日、七月二十一日の二回に分けて、豊津まちづくりセンターで介護講座が行われました。

七日は実技の講座で、十九名参加でした。

内容は、車いすの操作、ベッドの上での体の動かし方や移動の方法、便利な福祉用具の使い方を学びました。

参加者の感想

ちよつとしたコツで介護がしやすくなることを知り、とても勉強になりました。

二十一日は講演で、十二名の参加でした。

かしま西地域包括支援センター主任介護支援専門員の石原進一さんから、介護保険制度の仕組み(サービス利用の手順・制度改正のポイント等)を教えていただきました。

今の超高齢社会では、不可欠な知識です。介護する側も介護される側ももって知っていることで、その立場になった時に慌てずに対処できるのではないのでしょうか。

参加者の感想

介護は、あまりにも現実的で身近な事だと実感しました。



暑かったけど 高尾山最高

豊津ハイキング

うだるような暑さが続く中、一服の涼を求めて、七月十五日、高尾山(東京都八王子市)へ行ってきました。

参加した二十三人は、滝のように流れる汗を拭き、こまめに水分を取りながら、自分のペースで山頂を目指しました。残念ながら、山頂からの見晴らしは良くありませんでしたが、集合写真の素晴らしい笑顔は、皆さんの達成感を物語っていますね。お疲れ様でした。



★つづき★ 今年は、日本各地で最高気温の記録更新、地震や台風・大雨など自然災害が多くありました。他人事ではありません。自分も少し危機感をもって、今一度ハザードマップの確認、食料品の備えの再確認をしようと思います。来年は平成最後の年。『地平天成』に過ぎ、無事新しい元号を迎えられるといいですね。(H)

第46号

平成31年 3月 1日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

第14回 とよつ
かるた大会

相模の名人・クイーン目指し

一月二十七日、今年も元気な声が公民館に響き渡りました。十四回目となる正月恒例の「とよつかるた大会」です。

今回は特に豊津小学校児童の参加率が高く、全校生徒六十一人の学校から四十二人も参加がありました。幼児、一般の大人、シニアの方々の参加者を含めると五十八人になり、最近では最もにぎやかなかるた大会となりました。

かるたで競った後は、みんなで仲良く餅つきをして、お雑煮などでお腹をいっぱいにし、紅白の花餅の飾り付けをしました。
(優勝者は二面で紹介しています。)



豊津小の児童たち



杵、臼での餅つき



大判かるた取り



シニアの皆さん



花餅飾り

かるた大会 優勝者紹介

幼児の部

君和田 琴ちゃん
きみわだ こと



優勝コメント
「うれしかった！」

低学年の部

山町 彩奈さん
やままち さいな



優勝コメント
「今年も勝てて良かった」

中学年の部

木村 友香さん
きむら ともか



優勝コメント
「来年も一位を取りたい」

高学年の部

君和田 茉歩さん
きみわだ まほ



優勝コメント
「一位を取れて良かった」

一般の部

山町 未来さん
やままち みく



優勝コメント
「一位を取れてうれしいです」

シニアの部

君和田 美智子さん
きみわだ みちこ



優勝コメント
「このかるた大会を生きがいとして頑張っています」

一人で五連覇

夫婦で五連覇

『ふれあい クリスマス会』 (COUNCIL)

十二月十四日、地区の高齢者三十一名を招いて、うらら会(豊津地区社協)による、恒例の『ふれあい クリスマス会』が開かれました。大船津保育園年長組園児のかわいらしい演技、豊津小児童の合唱、交通安全母の会の講話、語り部の会による民話の披露、その後の美味しい煮込みハンバーグの昼食と、参加された方々は大いに堪能されたようでした。

この催しに三十九人もの方々にボランティアで関わっていただき、『豊津の力』を改めて感じました。皆さん、ありがとうございました。(参加者の声)
・ かわいい園児のお遊戯や小学生の歌声を聴き、楽しい一日でした。
・ 語り部の会の話は楽しかったです。



高齢者教室(移動教室)

十二月五日(水)

地区の高齢者二十六名が、茨城県警察本部、タカノフーズ納豆工場・博物館を見学してきました。

県警では、ニセ電話詐欺防止の歌を歌唱体験し、その様子が茨城新聞に掲載されました。



詐欺防止の歌
もしもしあちやんち
やんばあちやんち
おれだよおれだ
よわかだろおれだ
お金を送って振り
込んで詐欺です
ダメダメ詐欺です
ニセ電話詐欺です
(もしもしかめよ
の替え歌です)



とよつまつり 賑やかに 開催



今年の目玉作品は『ネコバス』でした！

十一月十八日、『第二十三回とよつまつり』が開かれました。当日は好天に恵まれ、豊津地区は元より地区外からも、子どもから高齢者まで多くの方々が訪れ大盛況でした。館内には、公民館で活動するクラブの皆さんや豊津小児童の素敵な作品が展示され、称賛の目が注がれていました。また、今回から館内に移行した芸能発表では、恒例の大正琴、ギターの演奏、ダンスやコーラス

等の発表の他、初めて豊津小児童の合唱が披露され、大きな拍手が送られました。また館外には、様々な模擬店が並び、カレーやお餅などの食べ物や「豊津の八百屋」の新鮮な野菜が安く売られ、多くのお客さんで賑わっていました。飲食スペースでは

世代を超えて歓談しながら舌鼓を打つといった微笑ましい光景が見受けられました。会場で来訪者の目を引いた大きなオブジェ『ネコバス』。「でんえん」の皆さんが大変な努力を費やして制作しました。制作に関わった方々、本



日本の味 醤油を学びました

く男の料理く

十二月九日、キッコーマンもの知りしようゆ館（千葉県野田市）とアサヒビール茨城工場（守谷市）で「男の料理」移動研修を行いました。

二十人の参加でしたが、しようゆ館では、ビデオ視聴や蔵・工場の見学を、ビール工場ではビデオ視聴後に工場見学、お楽しみの試飲を満喫してきました。

（参加者の声）

・あつという間の一日で、楽しかったです。

・醤油工場の見学は初めてでしたが、満足しました。

・ビール、美味しかったです！



華やかに正月を迎える準備

く楽学セミナーく

十二月二十七日、年末恒例の「楽学セミナー」フラワーアレンジメントとお正月を彩る花くを行いました。

先生から、正面から見た時の花材の高さなどのアドバイスを受け、参加者十人それぞれに個性的な作品を仕上げました。力作を家庭に飾り、きつと華やかなお正月になったことでしょう。

（参加者の声）

・花の配置により仕上がりが異なり、奥の深さをあらためて思いました。



かるためぐりシリーズ ②



み 神輿
か かついで
雨 雨乞い天神

爪木田園都市センター入口の右側に鎮座する「天神社」（別名・雨乞い天神）は、もともと鶴来山鹿王院と呼ばれ、下生地区にあつたものが、寺の移転とともに爪木に移つたと言われています。

昭和初期までは、日照りが続くと、若者たちは神輿を担ぎ出し、北浦で揉み、雨乞いをしたと言われています。

天神信仰は、神様と崇められた菅原道真公の神霊に対する信仰をいいます。道真公が左遷された大宰府（福岡県）で亡くなつた後、天変地異、自然災害が次々と起こつたことから、道真公の怨霊の仕業ではないかとの噂が広まり、後に水田耕作に必要な雨と水をもたらす雷神（天神）として、広く全国に崇敬されたそうです。

やがて、道真公の学問に対する偉大な実績から、「学問の神」と崇められるようになり、全国津々浦々に天神様天満宮として建立され、今に至っています。



地域支援事業「でんえん」の取組

今年度は、2020東京五輪で本市がサッカー会場となることから、訪日外国人に対する『おもてなし英会話』講座を計画しました。結局講師となる市内在住の外国人の方がなかなか見つからず、一回しか開催ができませんでした。五輪の機運醸成に少しは役立ったのではないかと感じています。

また、とよつまつりに於いて『ネコバス』を制作しました。この作品は大好評で、まつりの後も、市内外から親子の見学者が沢山いらつしました。



ソフトバレーボール大会

十一月二十五日（日）

優勝 大船津B

準優勝 大船津A

豊津小の教員チームを含む六チームが参加、楽しく盛り上がったソフトバレー大会でした。

順位は付けたものの、勝

敗とは別

に「健康

ファース

ト」を身

を持って

体感でき

たりまし

た。



◆◆つばき◆◆
今年、五月一日に新天皇即位、改元、更に茨城ゆめ国体と、色々忙しい年になります。新しい元号を迎え心機一転スタートしましょう。

（H）
昨年のとよつふれあい運動会を取材したテレビ東京の番組「世界！ニッポン行きたい人応援団」が、先日放送されました。

（F）
メキシコから来たペドロさんとアイメさんが参加したおぼけのQちゃん放映され、小麦粉で真っ白になった姿に、お茶の間では笑いが起きたことでしょう。

（F）
来年はオリンピックが開催されます。世界から豊津に来たい人応援したいです。

第 4 7 号

令和 元年 7月 1日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより



5月11日(土) 元気にリンリンとサイクリング

第37回 北浦一周 サイクリング

北浦の浄化を呼びかけて北浦湖畔を一周(最近はず周ですが)する毎年恒例の北浦一周サイクリングが、今年も実施されました。

まちづくりセンターと豊津小学校子ども会育成会が共催で行う当事業は、今年で三十七回目を迎える伝統ある行事です。親子二代で参加している方々も、多数いることでしょう。

五十年くらい前は泳ぐことができた北浦。また、そのような日が来るといいですね。

サイクリングコースの変遷

最近の記録が分かるものを掲載しました。

平成17年度	第23回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成18年度	第24回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成19年度	第25回	豊津小ー鉾田	約70km
平成20年度	第26回	豊津小ー鉾田	約70km
平成21年度	第27回	豊津小ー鹿行大橋	約50km
平成22年度	第28回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成23年度	第29回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成24年度	第30回	豊津小ー鉾田	約70km
平成25年度	第31回	豊津小ー鹿行大橋	約50km
平成26年度	第32回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成27年度	第33回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成28年度	第34回	豊津小ー北浦大橋	約30km
平成29年度	第35回	公民館ー北浦大橋	約30km
平成30年度	第36回	公民館ー北浦大橋	約30km

※平成17年度は雨のためコースを短縮しました。平成23年度は東日本大震災の影響で行方、潮来側は走れませんでした。また、平成23、24年度は9月に実施しております。



和田委員長 あいさつ

豊津地区まちづくり委員会は地区の皆さんのご協力をいただき、現在までソフトボール大会等、沢山の行事を実施してまいりました。

本年は「いきいき茨城ゆめ国体」、来年は「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催されます。サッカー競技会場となつています鹿嶋市には全国、更には海外からも沢山の人が訪れることが予想されます。市の西の玄関口になる豊津地区においても、おもてなしの心を持ってお客様をお迎えしようといういろいろな企画を練っておりますので、皆様をお迎えし、ご参加をよろしくお願いいたします。

サイクリングコース

- ①豊津地区公民館(開会式)
- ②西の一の鳥居(集合写真)
- ③須賀の辺り(堤防)
- ④北浦大橋
- ⑤白浜少年自然の家(昼食)
- ⑥白鳥の里(集合写真)
- ⑦豊津地区公民館(閉会式)
- ⑧バイク隊(交通安全支援)

スタート



②



④



⑤



⑧

ゴール



⑥



⑦



豊津地区の未来を考えよう

四月二十三日(二〇一九年度豊津地区まちづくり委員会総会を開催し、新年度の委員会の体制、事業計画、予算等を決定しました。

今年度の新規事業の一つとして『豊津の未来を考える』を計画しています。豊津地区は、住民の減少や、少子高齢化が他地区に先立って進んでいくことが懸念されています。地区住民として、どう対処すべきか考える場づくりをしてまいります。

先ずは、市の出前講座等を活用した勉強会などから始めたいと考えています。具体的に決定しましたら「そよかぜ」でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

つらら会(豊津地区社協)

令和もよろしくお願ひします

五月十五日支援会議を開催し、事業計画を決定しました。

今年度も、集まった方々とお茶や食事をしながら楽しい時間を過ごす「ふれあいサロン」(地区内に四箇所)、ふれあいクリスマス会、ふれあい遠足などを実施してまいります。

豊津地区の高齢化率は三十八%と鹿嶋市全体の高齢化率三十%より高いものになっています。

皆さん、事業に参加して、健康で長生きしましょう。

高齢者スポーツ大会

六月五日、まちづくりセンターで輪投げ・グラウンドゴルフ・クロッケーで腕を競い合いました。参加者は二十六人と、多くの方がスポーツを楽しんでいました♪



【競技結果】

★輪投げ

一位	荒野 昭さん
二位	小沼ナミさん
三位	坂本好子さん
★グラウンドゴルフ	
一位	小沼義夫さん
二位	坂本好子さん
三位	秋竹千代さん
★クロッケー	
一位	大船津 B
二位	大船津 A
三位	新田 B

今年も熱い戦いが

五月十九日、ト伝の郷運動公園で、ソフトボール大会を開催しました。今年も、六チームが参加し、三チームごとのリーグ戦を行いました。それぞれの一位チームによる決勝戦には、新田と大船津第二区が進出し、両チームとも好守・好打の熱のこもった展開になりました。七回終了時、同点だったため、決着はジャンケンに。結果、五対四で新田チームが平成十八年度以来十三年ぶり三回目の優勝を果たしました。おめでとうございました。(写真・優勝に喜ぶ新田メンバー)



収穫がとても楽しみです

今年も、とよつキッズ「リトルファーム」が始まりました。五月二十五日、暑い日でしたが、みんなが大好きなさつまいもの苗を植えつけました。畝立て、マルチ張り、苗植え、水まきと作業がたっくんありましたが、参加した四十一人の子ども達はみんな頑張りました。収穫は、運動会の頃を予定しています。大きく育ってほしいですね。

(子ども達の感想)

・暑かったので、つかれた。

・くわを使うのがむずかしかった。



皆さんもご存知のとおり、今年はいきいき茨城ゆめ国体の開催年です。鹿嶋市では、『共に創り出そう鹿嶋市の火』という事業を行っており、豊津まちづくりセンターでは、この「リトルファーム」に合わせて実施しました。採光・木の摩擦の二通りの方法で『豊津の火』を採火し、その後、トーチに火を移し、子ども会毎にまちづくりセンターから一の鳥居まで、炬火リレーを行いました。

※「炬火(きよか)」とは、オリンピックでいう「聖火」。国体の場合は、「炬火」と呼びます。

<豊津の火！>



かるためぐりシリーズ②

厄払い 村人守る 新田かぐら



や 厄払い
村人守る
新田かぐら

新田神楽は、鹿嶋市大字大船津の新田地区に伝わる神楽です。

その昔、鹿島神宮境内にあった涼泉寺という寺が火災にあい、ここに保存されていた獅子だけが難を逃れ、その獅子と鹿島神宮に伝わる巫女舞を大船津新田地区に移したものが新田神楽の始まりだと伝えられています。

新田神楽は、一月下旬の村祈禱の際に地区の各戸を回って家内安全・五穀豊穡を祈願してまわるほか、十二年に一度行われる鹿島神宮の大祭「御船祭」に、一番先頭に立ち、悪魔祓いをして御座船を守り導く役割を担っていました。四種類の獅子舞(乱獅子、下りは、昇殿、幣の舞)と笛と太鼓そして神楽歌から成り立っています。近年継承者が少なくなり途絶えてしまいました。

新田神楽歌

天下泰平 五穀成就のその為に 舞はさせ給えよ 御神楽を 神楽と書いたる二文字は 神たのしむと 読むと書く神も喜ぶ事なれば 悪魔降伏 来たらじと 舞わらせ給えよ 伊勢神楽 村内安全 坪内安穩 御家益々御繁昌よとおう納さん以て太平楽よと改まる

(鹿嶋デジタル博物館から引用)

今年度の区長を紹介します 1年間よろしくお願いします。



(前列左から)

- ・海老沢 文男 大船津第3区長
- ・仙波 一郎 大船津第1区長

(後列左から)

- ・小沼 和則 爪木区長
- ・本宮 貞夫 大船津第2区長
- ・大川 悟 大船津新田区長

子育て支援 とよつだより応援隊

五月十六日、豊津まちづくりセンターにおいて、親と子がコミュニケーションを楽しむ「親子リトミック」を実施しました。

(講師 谷藤祥子 先生)

今回は四組の親子が参加し、親子で触れ合い、心の絆を育みました。全四回開催の予定です。

次回第二

回目のリトミックは、七月十八日(木)です。

楽しみですね！



たくさん実ってね

小学生が田んぼ体験

五月七日、豊津小学校の五・六年生と先生、豊津地区まちづくり委員会、公民館、学校支援ボランティアの皆さんが一緒になって大船津の田んぼで「田植え」をしました。

裸足で水田に田んぼに入り、土の感触を素足で感じながら、早苗をみんなで列になって間隔を見ながら、一生懸命植えてくれました。その姿に、私たちも心打たれました。

そして、月日が経ち、秋の収穫の季節を迎える頃、自分が植えた苗が大きくなって、黄金色に実った稲穂をながめながら、稲刈りをするのも楽しみです。

やがて将来、子どもたちが大きくなって、美しい田園風景をながめた時、この裸足になったの田植え体験や稲刈りなど思い起こしていただけたら幸いです。

(文・圃場協力者 高安広子さん)



★児童感想★

・はじめて田んぼに入りました。足が思うように動かなかったけど、楽しかったです。

(五年 松本小幸さん)

・田んぼに入ったら泥が温かったです。頑張って植えました。稲刈りが楽しみです。

(六年 宮崎湧さん)



きれいな豊津を目指し

豊津地区では、市主催の市内環境美化運動(一斉清掃)とは別に、豊津独自で「豊津クリーン」を行っています。一回目は、五月十二日に行い、各地区で回収されたゴミはまちづくりセンターに集められました。道路沿いの缶やペットボトルなどのポイ捨ては昔より減ってきているものの、今回も四十二袋にもなりました。

次回は、八月四日(日)に実施予定です。で、多くの方のご参加・ご協力をお願いします。



(上) 集められたゴミ、(中) 大船津第三区の様子、(下) 大船津第一区の様子

◆◆つづき◆◆

五月一日に元号が『平成』から『令和』に変わりましたが、「とよつだより」は平成からの発行番号を引き続いて使います。

豊津地区まちづくり委員会が発足し、地区主体のまちづくりセンターとなった平成十六年六月一日に第一号を発行して以来、委員会活動を報告し続け、来年度には五十号を数えます。読み易い紙面づくりに今後も努めてまいりますので、引き続きのご愛読よろしくお願いします。(広報記録専門部員一同)

第 4 8 号

令和元年11月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

運動会 令和もつなぐよ 地域の輪

豊津小6年 立野美紅さんの作品

豊津ふれあい運動会を終えて

大会長
(豊津小学校長) 平賀 康意



14回目を数える豊津ふれあい運動会が、多数のご来賓を迎え、盛大に挙行できましたこと、ご協力いただいた保護者、地域の皆様に感謝申し上げます。

今回は、台風の影響で順延を余儀なくされましたが、多くの方に支えられ、本校児童も地域の方々も楽しく活動することができました。午後からの種目は降雨により体育館での開催となり、一部種目ができませんでしたが、この豊津地区の運動会が、今後も学校と地域のふれあいの場として、末永く続いていく素晴らしい行事であることを再確認することができました。

元気をもらえて、皆さんに感謝！

副大会長
(まちづくり委員長) 和田 勉



待ちに待った豊津ふれあい運動会は、台風19号の影響で実施が危ぶまれましたが、順延という形で実施することができました。

当日は、午後から雨の可能性があるにもかかわらず、校庭を埋め尽くす多くの参加をいただきました。競技の中で子どもたちは、練習の成果を一生懸命披露してくれました。私は、子どもたちからたくさんの元気をもらいました。

開催に向けて段取りをしていただいた役員、参加された皆様に感謝申し上げます。

豊津地区の一大イベントである『豊津ふれあい運動会』は、台風十九号の影響により、当初予定から二日順延して十月十四日に開催しました。いつも通り、午前中は小学生の種目を中心に、午後は地域のふれあいの場として実施する予定でしたが、お昼前に降り出した雨が強かったため、午前のプログラムが終了した時点で、体育館へ会場を変更。体育館の中でできる種目を選び、子どもたちや地域の方たちと笑顔でふれあう時間を過ごしました。

なお、注目の区対抗は、最終種目のリレーが不成立でしたが、役員の協議により、玉入れと綱引き2種目の点数で決定し、新田区が優勝となりました。

チーム一丸となって頑張りました！

(写真右)
玉入れの部 優勝
爪木Bチーム ⇨

(写真下)
綱引きの部 優勝
新田チーム ⇩



運動会フレイバック



▲今年のクイズチャンピオンは、豊津小6年の浅間菜々美さんでした。おめでとうございます。



▲空に届くような元気いっぱいの開会のことば。良くできました！パチパチ



▲いざ勝負！豊津の秋の陣。今年も白熱した戦いでした。

▼組体操2019。かなり練習したのでしょうね。見事な出来栄でした。



各チーム、この時はまだ自信満々。堂々たる入場行進です。



◎お腹を抱えて笑ってしまうシーン、思わずホッコリするようなシーン、頑張りに拍手したくなるシーン等々、いろいろありました。多くの方の参加、ありがとうございました。



とよつキッズ

田んぼ体験

☆九月三日(火) 稲刈り☆

五月に豊津小の児童たちが自分たちで植えた水稲が実り、稲刈りを体験しました。参加者は二十九人(その内五・六年生が十九人、地域協力者が四人)でした。始めに、協力者の前館長・高安さんから、稲刈りについての諸注意がありました。子ども達は、注意を守りながら、楽しそうに稲を刈り取り、昔ながらのおだかけをしました。

おだに掛けられた黄金色に実った稲穂は、きつと美味しいお米になることでしょう。

慣れない手作業での稲刈りは大変だったでしょうが、日本人の主食お米のありがたさについて、実感できた一日になりました。

※おだかけ
稲などの穀物や野菜を刈り取った後に束ねて天日に干せるよう、木材や竹などで柱を作り、横木を何本か掛けて作ったもの。茨城や千葉ではおだと呼ばれる。

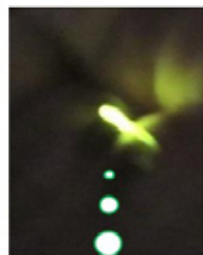


ホタル学習会・見学会

今年もきれいなホタルの光を求め、七月六日(土)の夜、とよつキッズが流れ川を散策しました。

驚いたことに、去年より沢山のホタルを見ることができました。ホタルは飛んできて手の上にも乗ってくれ、みんな歓声をあげていました。

豊津の自然環境が改善されているのが実感でき、参加者は、貴重な体験ができました。(参加人数は八十八人と大勢でした!)



移動教室 七月二十四日

JAXA筑波宇宙センターと国土地理院に行ってきました。

JAXAの宇宙センターでは実物大模型の「はやぶさ」や国際宇宙ステーションを見学、国土地理院では地図記号のクイズラリーを楽しみ、子ども達は興味津々に宇宙体験をしていました。

(参加者 子ども十三人・大人九人)



リトルファーム(収穫祭)十月二十日(日)

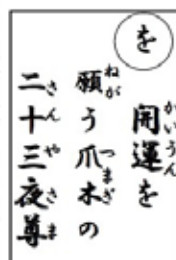
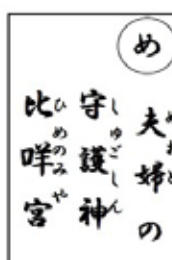
初夏に、公民館の駐車場脇の畑に植えたさつま芋が立派に育ち、収穫祭を行いました。

秋も深まり、めっきり涼しい季節となりましたが、収穫祭には、豊津小の児童や保護者が多数出席し、賑やかなものとなりました。掘り起こしたさつま芋は、さつま芋ごはんや、さつま芋汁に料理され、参加者のお腹に納まりました。

皆さん、美味しい料理を堪能し、幸せなひと時を過ごしました。(参加人数は六十一人)



かるためぐりシリーズ②
夫婦の守護神 比咩宮
開運を願う爪木の 二十三夜尊



爪木の熊野神社の脇に鎮座する比咩宮の祭神・菊理比咩神(くくりひめのかみ)は、熊野神社の祭神・伊邪那美神(いざなみのかみ)と、夫神の伊邪那岐神(いざなぎのかみ)との調和助言をした神として崇められ、『縁結びの神』とされています。一方、二十三夜尊は爪木北側の森の中にあり、水神宮の鳥居をくぐり、正面右に祀られている。二十三夜尊の神様は月読みの神で、仏様は勢至(せいし)菩薩。子育てや子授けの神として崇められる。勢至菩薩は、阿弥陀如来、観音菩薩と一緒に阿弥陀三尊として祀られることが多く、二十三夜に勢至菩薩を拝めば、迷いや苦しみから救われるとされる。

晩婚化・少子化の現代、縁結びや子授けにご縁がある爪木の社に多くの若者が参詣し、ご利益を受けてほしいですね。



▲比咩宮(左)と
二十三夜尊(右)

敬老会

9月14日(土)

於:新仲家



令和初の敬老会が開催されました。大正・昭和・平成・令和の四元号を経験された十三人を含む、七十五歳以上のご高齢者二百五十三人が今年度敬老会の対象者です。新対象者は四人で、その他節目の年を迎えた方々は、喜寿の方が十一人、米寿の方が十人、白寿の方が一人いらっしゃいました。皆さん、おめでとうございます。

豊津ハイキング

九月十五日(日)
参加者二十一人

昨年に引き続き、今年も高尾山に登りました。今まで何度か高尾山を登山していますが、それまでのコースはケーブルカーを使って登り、歩きで下山するというものでした。しかし、今回は歩いて登り、帰りをケーブルカーで下りてくるという初の逆コース。登山ですから基本は登るものなのですが、登り易いと言われていた高尾山とはいえ、運動不足の身には結構きつかったです。でも全員山頂まで登り切り、汗にまみれながらも、満面の笑みを浮かべていました。



豊津の未来を考える

第1回は『福祉』について

今年度の新規事業として企画した「豊津の未来を考える」。第一回目の集まりを、七月三十一日(水)に開きました。市平均よりも少子高齢化が進んでいる豊津地区において、喫緊の課題である『福祉』を最初のテーマとして取り上げました。地区社協(うらら会)と共同で開催し、市介護長寿課、市社会福祉協議会の職員にも協力をいただき、共助(地域での助け合い)について考えました。

市介護長寿課の岡本さんの指導の下、参加者が四班に分かれ、それぞれの班をひとつの小さな村に見立て、その村の中でお互いにどんな助け合いができるか、ゲーム形式でシミュレーションしました。

自分が困っていること、助けてもらいたい事は何か。逆に他人の困っている事で助けられるものはあるのか。短い時間ではありましたが、村の中で共助の関係が生まれることを体験しました。これを実際の地域でも実践できるようにするといいですね。

次回は、『稲作』について年末頃に開催する予定です。



オリンピック開催1年前イベント

2019 KASHIMA

文化交流フェスティバル

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催まであと一年。みんなの力を合わせてオリンピックを成功させようと、七月二十八日(日)、まちづくり市民センターで「文化交流フェスティバル」が開催されました。

豊津まちづくり委員会は、オリンピックを楽しむ市民の会の一員として参加。ブラインドサッカーや車椅子バスケットの体験と、豊津地区魅力写真パンフレットプレゼントのコーナーを受け持ちました。

朝のうちは雨、止んだ後は蒸し暑い中、冷房の効かない体育館での実施でしたが、多くの方が参加してくれました。



「とよつだより」を書いてみませんか?

いつも「とよつだより」をご愛読下さり、ありがとうございます。

この広報紙は、豊津まちづくり委員会広報記録部の四名で作成しています。仕事をしながら、空いた時間に文書や写真をワードに打ち込んでいます。ワードを使っていますが、普通に文書作成ができる人なら誰でもできます。

読むだけでは満足できなくて、書いてみたいという方、大々募集中です。希望する方は、豊津まちづくりセンター黒須主事までご連絡下さい。

第49号

令和2年3月1日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会

(広報記録専門部)

とよつだより

新 春

第十五回

とよつかるた大会

令和二年一月二十六日、令和初のとよつかるた大会が開催されました。

幼児の部三人、小学生低学年の部四人、中学年の部十二人、高学年の部十人、一般の部九人、シニアの部五人の計四十三人が参加し、賑やかになるた取りと餅つきを楽しみました。

かるた取りでは、低学年の部と一般の部で一位が同枚数になり優勝決定戦が行われるなど、白熱した大会となりました。

餅つきは、最近家庭では経験できない杵と臼で行いました。子どもたちは一生懸命に杵を振り下ろし、だんだんとお餅になっていく様子を興味深げに見入っていました。

参加していただいた皆さん、ありがとうございました。今年の他の行事にも引き続きご参加よろしくお願いします。最後になりますが、毎回事業を裏で支えている皆さん、今回も大変お疲れ様でした。



餅つき



準備



かるた取り



開会式



花餅飾り



優勝者紹介

かるた大会

幼児の部

山口 奏空ちゃん
(そら)



がんばりました！



一般の部

山町 浩信 さん



この日のために1年間練習してきました。明日から来年に向け練習します。

シニアの部

君和田 美智子さん



今年も風邪をひかずに参加できて、うれしかったです。

小学生部門

低学年の部

君和田 琴ちゃん
(こと)



うれしいです。



中学年の部

山町 彩奈さん
(さな)



今年も勝てて良かった。



高学年の部

君和田 栞音さん
(りお)



優勝できると思っていなかったの、うれしいです。



うらら会(地区社協)クリスマス会

二月十三日開催 (六十五名参加)

今年も楽しい『クリスマス会』が開催されました。午前中はウエルポート鹿嶋の郷の職員から講義を受け、続いて大船津保育園児の可愛いお遊戯が披露されました。一生懸命に踊る園児たちに参加者は皆とても癒されました。♪

そして、豪華で美味しいお昼の後、豊津小学校児童から合唱のプレゼント。子どもたちの美声に聞きほれていました。最後は、みんな一緒にゲームをして楽しみました。

イベントの多い、とても楽しい一日を過ごした素敵なクリスマス会になりました。今後も「うらら会」の企画が楽しみです。



今年も健康のために歩こう！

今年度の新春レッツウォーキングは、一月十一日に「橋めぐり」をテーマとして行いました。【参加者十名】

今回の「橋めぐり」では、(左側写真上から順に)神野橋・御園生(みそのお)橋・春内(はるうち)橋・下塙橋・宮中大橋の五つを渡りましたが、皆さん、どこにあるかご存じですか？今回、市スポーツ推進委員連絡協議会の大岩会長が参加して下さい、橋や道路などの説明があり、参加者からは「普段何気なく通っているが、今度からは意識して通るようにします」との声も聞かれました。



第24回 とよつまつり

晴天に恵まれて 賑やかに開催

十一月十七日、第二十四回を数える「とよつまつり」を開催しました。会議室や通路には、各種プロ顔負けのような力作や子どもたちの微笑ましい作品が所狭しと展示され、素晴らしい作品に感嘆の声が聞かれました。また、図書コーナーでは午後から「芸能発表会」が行われ、多くの拍手が響き渡っていました。

館外では、模擬店やフリーマーケットなどが開かれ、野菜や花、食べ物が入ったビニール袋を両手にぶら下げる姿や目当ての食べ物を購入して美味しそうに頬張る姿、お友達と話し込む姿などが多く見られました。また、クロックケー場では紙芝居も開かれ、お天気も良かったことから、多くの子どもたちが楽しそうにお話を聞いていました。

最後は、恒例のお楽しみ抽選会。一つひとつ当選番号が読み上げられるとともに、喜びの声と大きなため息が館内に響き渡り、今年度の「とよつまつり」は幕を閉じました。

実行委員として参加された皆さん、そして協力をいただいた皆さん、大変お疲れ様でした。また、遊びに来てくれた皆さん、ありがとうございます。

なお、今回の「とよつまつり」の本部テントに台風被災地への義援金の箱を設置したところ、多くの方に温かいご賛同をいただきました。後日、売上金の一部も合わせ、茨城新聞社鹿嶋支社を通じて、被災された皆様へお送りしましたのでご報告いたします。
(そよかぜ第十六号で既報)



▲今年のわらアートは『ドラえもん』。その下は一昨年の『トトロ』と昨年の『ネコパス』。わらアートクラブの皆さん、いつも楽しませてくれてありがとうございます。



【写真説明】①賑やかな会場風景②今年も好評だった「豊津の八百屋」③輪投げに夢中④楽しかった紙芝居⑤今年も活躍のお餅シスターズ⑥力作が勢揃いの作品展⑦美しい音色の大正琴⑧豊津小児童の合唱⑨三味線に大きな拍手⑩懐かしのメロデー⑪軽やかなダンス



地域点検・防災避難訓練

【避難訓練】

十二月十九日※児童と地域住民十名参加
洪水災害を想定し、豊津小学校と地域が連携しての避難訓練を計画しましたが、あいにくの雨で鹿野中への移動訓練は中止（一月十六日に学校だけで実施）となり、小学校で霞ヶ浦工事事務所の講話を聞きました。

豊津地区も過去には、大きな洪水被害を受けたことがあります。現在は強固な堤防ができたおかげでそのような心配がなくなりましたが、今まで経験したことのない自然災害が続く昨今、どのようなことが起きるかわかりません。日頃から災害についての備えを万全にし、避難経路も実際に歩いて確認し、自分の命は自分で守る行動を心がけてください。

【地域点検】 十月三十日

豊津小学校の下校時に、児童と一緒に歩いて地域の危険箇所や災害時の避難経路について点検しました。

地区を歩いてみて、廃墟化した住宅や倒れそうで危険なブロック塀と樹木に気がつきました。今回の点検で見つけた危険箇所については、改善を要望していきます。



▲神楽の時期にあわせ、地区のおばあさんたちがお寺で神楽の着物を縫製（提供：生井沢久さん）昭和50年頃撮影

第16号（H20.3.1）から続いた「かるためぐりシリーズ」は今回で終了します。

かるためぐりシリーズ②

わ 若衆が 各戸に倅せ 村祈禱

ひ 百八つ 煩悩沈めん 老婆たち



わ 若衆が 各戸に倅せ 村祈禱



ひ 百八つ 煩悩沈めん 老婆たち

鹿島町史などによると、新田では、一月二十四日に若衆が笛、太鼓のお囃子をしながら、雌雄の神楽を舞い、村内を戸別訪問して家内安全のお札を配ったとある。一種の「村祈禱」だ。村祈禱は、村人の一年間の無病息災を願って念仏をあげる新年祈禱の行事であり、老女たちが大数珠を持って集落内の各戸を訪問して念仏をあげたり、お寺に集まって太鼓を中心に念仏を唱えながら大数珠を順送りしたりと、地区により内容が異なる。新田地区でも、かつては絵札にあるような大数珠を使つての村祈禱が行われていたと思われる。

「豊津の未来」を真剣に考えました

十二月十三日、今年度二回目のテーマは、豊津ならではの『農業×田んぼ』でした。

市役所と市農業公社から講師を招き、豊津地区の稲作について、農地中間管理事業についてのお話を伺い、現状の課題や要望、個人的な考えなど、ざっくばらんに意見や感想の交換をしました。

《主な声》

・先祖からの土地を荒らさないように、これからも維持（草刈・水管理）していきたい。

・若手を育てるため、子どもに教えている。

・農地中間管理制度はあるが、条件の悪いところは借りてもらえない。

・湖岸南部（土地改良区）の区画は奥行きが五〇メートルのため、借りる人が二の足を踏む。

・暗渠排水が効かないので、米以外作れない。

・湖岸南部の用水を、蛇口にしてほしい。

農地の条件が悪い。農地を荒らしたくないが、維持管理に費用と手間がかかる。お米が安くて困る。など、農家を取り巻く環境も厳しいものがあります。が、豊津のイメージである、美しい田園風景をずっと維持していきたいですね。

◆◆つぶやき◆◆

昨年五月に年号が「平成」から「令和」に変わり、今年は西暦も二〇二〇年と次のデイクイッド（十年間）に入りました。何か新しいことが起こる、そんな予感を感じさせてくれます。特に今年はオリンピックイヤー。しかも地元カシマサッカースタジアムが男女サッカー会場となり、五十六年前と比べ、すごく身近にオリンピックを感じます。（もつとも当時私はまだそれがわかる年齢ではありませんでした）
鹿嶋の西の玄関口「豊津」でも、何かレガシー（遺産…後に残るもの）を残したいですね。（H）

第50号

令和2年7月1日 発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

今年度も活動開始しました
どうぞよろしくお願いします

四月十六日、豊津地区まちづくり委員会の令和二年度総会を開催しました。

例年ですと、新しい区長・副区長や町代(常会長)、地域実践家など多くの方々が集まり、前年度の事業報告や決算報告、今年度の事業計画(案)と予算(案)などを審議するところですが、密室・密集・密接の『三密』を回避するため、緊急特例的に前年度の役員で実施しました。

その結果、すべての報告・議案を承認、可決していただきました。また、専門部の名称変更も議案としてあがり、『スポーツ健康づくり専門部』が『健康づくり専門部』に、『広報記録専門部』が『情報発信専門部』に変更されました。

総会開催時点で、具体的な事業の内容・日程が全く決まらない状況でしたが、一日も早く平時に戻り、これまでのようにみんなで楽しく豊津地区の活性化が図られることを願ってやみません。

どうぞ、今年度も地域活動にご理解ご協力をお願いします。



新型コロナウイルスに負けるな

豊津地区まちづくり委員長 和田 勉

皆さん、こんにちは。お変わりありませんか？新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度のまちづくり委員会事業も大幅な変更を余儀なくされています。

そのような中、大阪府知事が七月からワクチンの治験を行うと発表。国もワクチン開発、備蓄、接種を進めていくとの報道がされました。私たちは、根本的解決をするには『元を絶たなきや駄目』と教えられてきました。これが、その挑戦、そして新型コロナウイルスとの共生の始まりになると期待しています。

私たち一人ひとりの行動自粛で、新型コロナウイルスの感染まん延を抑えてきました。コロナ禍が収束し、一日も早く皆さんと地域活動が再開できることを願っています。そして、来年にはここ鹿嶋で東京オリンピックのサッカー観戦者を、温かく迎えましょう。

本年度もよろしくお願いします

豊津まちづくりセンター長 沢畑 好一

日頃より公民館及びまちづくり事業にご協力いただきありがとうございます。本年度も、地域の活性化を目標に掲げ、各事業が有意義に進められるように、各専門部と協力して新たな事業を計画し、皆さんのサポートに努めてまいります。なお、3月末で退職した藤城主事に代わり、6月から新たに石田主事が加わりましたので、これまで同様、どうぞよろしくお願いします。



▲本年度の職員(左から)
(後) 笹本・遠藤・大川
(前) 石田・沢畑・黒須

令和2年度 まちづくり委員会事業

< 委員会 >	< 地域環境専門部 >
★役員会・・・随時	* 豊津クリーン・・・2回(5月・8月)
★環境美化運動(花壇整備)・・・6月13日(土)	* 地域安全点検・・・2回
★とよつまつり・・・11月8日(日)	* 環境石けん作り・・・6月13日(土)
★豊津の未来を考える・・・3回程度	< 健康づくり専門部 >
★防災避難訓練・・・豊津小と合同訓練	○北浦一周サイクリング(育成会と共催)・・・未定
★コミュニティプラン作り	○豊津ハイキング・・・未定
< 文化福祉専門部 >	○高齢者スポーツ大会・・・6月23日(火)
◇とよつキッズ(リトルファーム収穫祭)・・・ スイカの収穫・イベント 8月予定	○ソフトボール大会・・・7月24日(金・祝) ト伝の郷運動公園
◇とよつキッズ(ホタル見学)・・・7月(各自)	○ソフトバレーボール大会・・・未定
◇とよつキッズ(移動教室)・・・8月12日予定	○高齢者教室(健康講座・移動教室)・・・未定
◇田んぼ体験・・・稲刈り(豊津小と共催)	○レッツウォークキング・・・未定
◇とよつかるた大会・・・1月	○健康教室・・・未定
◇楽学セミナー・・・未定	○豊津ふれあい運動会・・・10月
◇豊津デジカメ・・・年数回の写真展	< 情報発信専門部 >
◇男の料理教室・・・移動研修など	♪「とよつだより」の発行・・・年3回
	♪かわら版「そよかぜ」の発行・・・随時

*上記の事業は、年度当初の総会資料から転記したものです。

*日程等は6月13日現在の判断

*新型コロナウイルス感染症の影響により、市の事業や学校の行事予定が例年と変わっています。その関連で、今後もまちづくり委員会事業の変更もありえますので、ご了承ください。

*事業の実施が決定しましたら、かわら版「そよかぜ」で、随時、案内をしていきます。その際は多くの方のご参加をお願いします！

今年度の区長をご紹介します

(写真後列・左から)

大船津第1区 濱田善久さん

大船津第3区 坂本次雄さん

大船津新田区 宮崎比呂志さん

(写真前列・左から)

爪木区 小沼信夫さん

大船津第2区 青野重寿さん



皆さん、1年間どうぞよろしくお願いします。

平成十六年度に第一号を発行して以来、今年が一区切りとなる第五〇号となります。記念五〇号を予定しています。全国的に新型コロナウイルス感染症拡大予防の徹底が求められ、各種事業が実施できない状況が続いています。通常半分の紙面を確保し、コロナ禍が収束し事業再開となれば、次号から更に紙面を充実させて皆さんにお伝えします。

第五〇号発行

今年度二つの専門部の名称が変更になりました。これまでの「スポーツ健康づくり専門部」は、地域の高齢化に伴い、スポーツ性から健康を主眼とした健康づくりに移行している現状から、「健康づくり専門部」へ。また「広報記録専門部」は、地域の広報紙「とよつだより」以外に、フェイスブックやツイッター等インターネットを活用した電子媒体でも情報発信を行っていることから、より実態に近いイメージのある「情報発信専門部」へそれぞれ名称を変更しました。

令和2年度から
健康づくり・
情報発信専門部へ

第 5 1 号

令和2年11月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

▼まだ出発したばかりなので、みんな余裕の笑顔です！



みんなで元気にサイクリング
秋の北浦もさわやかでした！

10/24

新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いているということから、例年五月に実施している「北浦一周サイクリング」(共催・豊津子ども会育成会)を、十月二十四日に実施しました。

待ちに待っていたサイクリングということで、参加した十九人の子どもたちは大喜び。元気よくペダルを踏み続け、約四十キロのコースを仲良く完走しました。(小学校の先生方の参加も含め、総参加者五十人)霞ヶ浦(北浦)の水質浄化を目的に実施しているこの事業も、今回で数えること、三十八回。ぜひ絶やすことなく、次の代にもつなげていくてほしいと思います。

運動不足の解消にも最適なサイクリング、来年度も多くの参加をお待ちしています。(一般の方、大歓迎です)

(参加者の声)

- ★初めて参加したけど、楽しかった。
- ▼二年生・今泉和士(かずし)くん
- ★腰が痛かった。
- ▼五年生・海老沢奏来(そら)くん
- ★みんなまで走って楽しかったです。
- ▼三年生・君和田蓮(れん)くん
- ★皆さんの協力で安全に実施でき、ありがとうございました。楽しかったので、ぜひ次回も参加したいです。
- ▼育成会役員・今泉知香さん



▲頑張って隊列を引っ張りました



▲今年も参上！とよつバイク隊
(右端は校長先生です)



▲昼食場所として行方市の「白浜ウォーキングセンター」をお借りしました。快くお貸しいただきありがとうございました。



▲北浦大橋を目指して順調に。気分爽快！
▼この標語を、みんな忘れないでね！



▲(上) 絶好のサイクリング日和で気分はアゲアゲ？
(下) 北浦大橋を無事通過！

創ろう！ 豊津の明るい未来!!

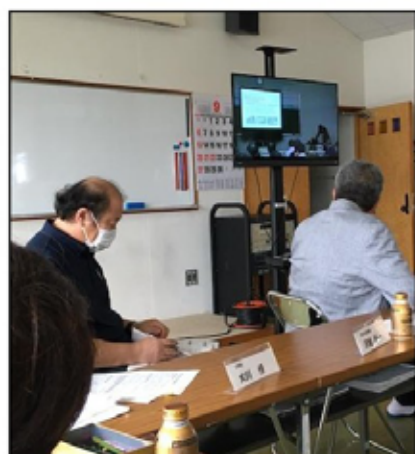
地域コミュニティプラン作成へ

昨年度、「豊津の未来を考える」と題したまちづくり事業を行い、福祉と農業について地域の皆さんと考えました。

また、市全体でも中央公民館主催で、まちづくり研修会と3回のまちづくり講座として、常磐大学総合政策学部の砂金祐年(いさごさちとし)教授と佐々木一如(ささき かずゆき)准教授を招き、コミュニティプランの策定について研修や実習を行いました。これを受け、今年度は豊津地区を始めとする市内十のまちづくり委員会単位で、コミュニティプランを作成しています。

『コミュニティプラン』とは、地域が主体となった地域コミュニティ活動の推進に向けた指針として、地域の将来像や課題、その解決に向けた具体的な活動などをまとめた計画です。作成する意義として、「地域の課題共有」「国・自治体で対応できないもので地域が協力してできること、地域独自でできることを振り分ける」「プラン作成過程におけるソーシャルキャピタル(地域の絆)の形成」などが挙げられます。

豊津地区は、ご承知のとおり市内まちづくり委員会の区域では最小の地区です。市が作成する計画は市全体が対象となるため、豊津地区があまり該当しないこともあり、独自の計画が必要となってきます。



第一回会議内容

九月二十七日

最初に事務局から、地域コミュニティプラン作成事業についての概要説明がありました。

続いて、昨年度まちづくり講座で常磐大学砂金教授が行った講演を撮影したDVDを視聴しました。内容は、コミュニティプラン策定の意義について。

この後、コミュニティプランの作成について、委員間で意見交換を行いました。その結果、既に昨年度の研修を受けた方々が一定の課題を整理し、地区の将来像、それを達成するための活動方針についてまとめていることから、それを基にしてコミュニティプランを作成していくことが確認されました。

十月十日までに、各団体でこの内容を基に課題等を整理し、事務局へ提出していきます。

今後の予定

- ・作成期間 令和二年度末まで(プランの事業は以降も継続実施)
 - ・まちづくり講座 リモート形式での常磐大学先生方との事業調整
- 十月二十五日 十二月六日
- ・お示しできる内容は随時公表いたします。

No.	氏 名	所属団体等
1	和田 勉	まちづくり委員会
2	海老沢 良政	まちづくり委員会
3	宮崎 比呂志	大船津新田区長
4	濱田 善久	大船津第一区長
5	青野 重寿	大船津第二区長
6	坂本 次雄	大船津第三区長
7	小沼 信夫	爪木区長
8	高安 広子	うらら会会長 (地区社協)
9	内田 博道	おおふなつ自警団
10	山町 浩信	豊津小PTA会長
11	伊原 健市	消防団
12	藤枝 英夫	市役所協力職員
13	桐生 進一	市役所協力職員
14	君和田 浩幸	市役所協力職員
15	沢畑 好一	公民館長
リーダー・・・和田 勉		
サブリーダー・・・海老沢 良政		
※ご提案等ありましたら、上記団体代表者 か事務局(豊津まちづくりセンター 大川・黒須)までお願いします。		

参考資料

『地域コミュニティに関するアンケート調査』結果について

中央公民館が、コミュニティに関する意識等の調査を今年7月23日から8月15日にかけて、20歳以上の市内在住者（無作為抽出した3,000人）に対し行った結果の豊津地区分（抜粋）です。（回答率38.5%）

- 1 あなたは、お住いの地域（小学校区）に愛着がありますか。

愛着がある	どちらかという と愛着がある	どちらかという と愛着はない	愛着はない	わからない	無回答
24	13	6	1	3	5

- 2 あなたが住む地域（小学校区）では、地域活動が活発に行われていると思いますか？（複数回答）

	活発に行わ れている	どちらかという と活発に行われている	どちらかという と活発ではない	活発では ない	わから ない
学習の機会づくり	8	17	3	1	19
親睦・交流事業	14	19	5	1	10
お祭り・伝統事業	19	21	4	1	6
防災	6	18	9	2	14
防犯・交通安全	9	23	4	3	10
高齢者福祉	7	21	6	1	14
子育て支援	3	13	7	2	20
青少年の育成	5	9	11	2	20
環境保全・美化	11	26	3	2	8
健康づくり	7	21	5	1	15
スポーツ活動	8	17	7	1	15

- 3 地域住民が主体となって取り組む地域の活動において、もっとも優先して取り組むべきことは、どんなことだと思いますか？（3つまで回答可）

学習の 機会づ くり	親睦・ 交流事 業	お祭 り・伝 統事業	防 災	防犯・ 交通安 全	高齢 者福 祉	子育 て支 援	青少 年の 育成	環境保 全・美 化	健康 づく り	スポ ーツ 活動
6	14	8	18	20	16	11	4	11	15	4

- 4 あなたの世帯は、自治会に加入していますか？

加入している	加入していない	無回答
38	12	2

- 5 今後、地域の住民が安心して、楽しく地域で暮らしていくために、地域で活動する自治会をはじめとする各種団体が果たす役割は、どのように変化すると思いますか？

大きくなる	どちらかという と大きくなる	どちらかという と小さくなる	小さくなる	わからない	無回答
2	9	19	1	17	4

- 6 お住いの地域をより住みやすくするために、地域活動は大切だと思いますか？

思 う	思わない	どちらでもない	無回答
40	1	8	3

- 7 地域活動に参加しやすくするために必要なことはどのようなことだと思いますか？

地域の情報を提供、共有すること	27
活動の曜日や時間を参加しやすいように設定する	26
インターネット上での参加など、多様な参加方法を用意する	10
祭りや行事の実施と参加の働きかけ	9
活動の内容がマンネリ化しないようにする	10
いったん加入するとしがらみでなかなかやめられないなど、閉鎖的な雰囲気をなくす	18
成果や貢献が具体的に見える活動をする	7
地域内のいろいろな住民組織が連携して一緒に取り組める活動をする	9
参加した人が何らかのメリットを得られるようにする	9
多くの住民が関わることのできるテーマに取り組む	15

★ 結 果 ★

◎グラウンドゴルフの部

優勝 黒須はるさん
準優勝 高安茂さん
3位 秋竹千代さん

◎輪投げの部

優勝 遠藤道子さん
準優勝 君和田つるさん
3位 小沼義夫さん

◎クロッケーの部

優勝 大船津Bチーム
準優勝 大船津Aチーム
3位 新田Aチーム

予定していた六月二十五日からしばらく天候に恵まれず、ようやく七月二十八日に実施することができました。今回は、コロナ禍による外出制限などにより練習量が減っていたとは思いますが、これまで鍛えてきた腕を存分に披露するとともに、三密を意識しながら交流を深めていました。

高齢者スポーツ大会



▲(左から)グラウンドゴルフ・輪投げ・クロッケー

楽しかった収穫祭

とよつキッズ

新型コロナの感染状況が少し落ち着いた8月8日、リトルファームで育ったスイカを味わい、またスイカ割りをして楽しみました。

また、ファームの一部に植えた百日草の摘み取りもし、お土産として持ち帰りました。

育成会役員のお父さん特製のカキ氷も大好評でした。おいしかったですね。



霞ヶ浦の水質と浄化について学びました

8月12日、とよつキッズの移動教室を実施しました。

今回のテーマは、「湖上体験スクール」。

遊覧船に乗って、霞ヶ浦の水質検査を、茨城県霞ヶ浦環境科学センターでは水質浄化の勉強をしました。私たちの大事な水源である霞ヶ浦(北浦)の大切さについて、改めて学びました。



ソフトボール大会は大船津第二区がV

コロナ禍による会場規制が解かれた七月二十四日、恒例のソフトボール大会を実施しました。

スティホーム期間が長くなり、運動不足気味の参加者が多かったようですが、みんな楽しくプレイしました。

決勝は、平均年齢が若干若かった(?)大船津第二区が猛攻を重ね、大船津第一区を下し見事優勝しました。

【写真】左上・入場口で厳しい検温、左下・最優秀選手賞の久保原茂男さん(大船津第二区)右・優勝した大船津第二区のメンバー



SNSもご覧ください

豊津まちづくり委員会活動の情報は、この広報紙以外にSNSでも発信していることは前号でもお知らせしました。フェイスブックやツイッターの他、まちづくり市民センターのホームページにも掲載されています。まだご覧になっていない方もいるかと思いますが、今号からアクセスしやすいようにQRコードを載せました。速報性の高いSNSもどうぞご覧ください。

鹿嶋市郷土カルタから

今年7月鹿嶋市郷土かるた制作実行委員会が新しいカルタを作成しました。全四十五枚の中から豊津に関係するものを紹介します。

- ① 鹿行を結ぶ 神宮橋
② 渡御の先陣務めていくは新田かぐら
③ 午年は 式年大祭 御船祭
④ 夕日で 真赤に染まる 北浦湖畔



◆ つぶやき ◆

新型コロナウイルスは、まだまだ収束の兆しが見えません。感染症拡大防止の為に、まちづくり委員会でも大幅な見直しをしております。暫くはWithコロナの生活が続くでしょう。かつて経験したことがない現象に遭遇することが近年多くなっています。自然の摂理によるものなのか、人類が自然の摂理に背いた報いなのかは分かりませんが、未来の子どものため、持続可能な社会に変えていく努力は必要ですね。(F)

第 5 2 号

令和3年3月15日 発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

渾身の力を込めた作品がずらり
とよつまつり 作品展

十一月五日〜八日、「第二十五回とよつまつり」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響から、開催について協議した結果、各種団体の日頃の成果を展示・紹介する作品展のみの開催となりました。

密集・密接を避けるため、模擬店や演芸発表等がなく、館内のほぼ全体が作品展という、例年とは趣の異なるまつりとなりました。訪れた方々は公民館を利用する団体の皆さんや豊津小児童の素晴らしい作品に魅入っていました。会場の雰囲気や作品の一部を紙面でご紹介いたしますので、どうぞご覧ください。



URL

QRコード Facebook

Twitter

Facebook(フェイスブック): <https://www.facebook.com/toyotsumachi>Twitter(ツイッター): <https://twitter.com/toyotsumachi>



第53号

令和3年7月15日 発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより



<写真上・左から>

黒須 均さん(大船津第1区)

遠藤 操さん(爪木区)

成瀬 隆さん(大船津第2区)

<写真下・左から>

内野賢良さん(大船津第3区)

名和 茂さん(大船津新田区)

令和三年度 区長紹介

リトルファーム

5月29日、とよつキッズ事業の一環として、子どもたちは花(百日草、ひまわり)の苗植え、大人たちは夏野菜(キュウリ、トマト、スイカ)の手入れを行いました。

また、26日には豊津小学校低学年の8人が生活科の事業としてさつま芋の苗植えを行いました。

みんな、この後に咲くきれいな花や収穫した美味しい野菜を思い浮かべていたことでしょう。

引き続き、子どもたちには、登下校時や公民館に遊びに来た時など、野菜や花の生育を観察していただきたいと思います。

参加者31人

(うち 子ども14人)



田植え体験

5月7日、豊津小学校の5・6年生が地域の方の指導を受けながら、田植えをしました。裸足になって自然を感じながら、一生懸命、苗を植えました。美味しいお米が採れるのが、楽しみです。



お願ひします。

どうぞ、よろしく

まなならない時勢ですが、限られた環境の中でも自分たちにできることを探して進めていきたいと思ひます。

昨年度からのコロナ禍で通常の事業がままならない時勢ですが、限られた環境の中でも自分たちにできることを探して進めていきたいと思ひます。

び代があると感ずることができました。

日頃より、まちづくりセンター長 沢畑 好一

動への御協力ありがとうございます。

公民館に勤務し、四年目を迎えました。これまで地域の皆さんと共に進めてきたまちづくりの事業は、とても貴重な体験でした。選任を過ぎましたが、未だに自分の成長に伸び代があると感ずることができました。

四年目を迎えて

まちづくりセンター長 沢畑 好一

日頃より、まちづくり事業そして公民館活動への御協力ありがとうございます。

公民館に勤務し、四年目を迎えました。これまで地域の皆さんと共に進めてきたまちづくりの事業は、とても貴重な体験でした。選任を過ぎましたが、未だに自分の成長に伸び代があると感ずることができました。

昨年度からのコロナ禍で通常の事業がままならない時勢ですが、限られた環境の中でも自分たちにできることを探して進めていきたいと思ひます。

お願ひします。

どうぞ、よろしく



皆さんとの活動が楽しみです



まちづくり委員長 和田 勉

日常生活内の活動がコロナ禍により制限されている中において、五月下旬からワクチン接種が順次実施され、明るい兆しがようやく見えてきました。

今年度は、『ふれあい運動会』や『とよつまつり』が、皆さんと一緒に笑顔で実施できることを非常に楽しみにしています。このような活動が長く止まってしまうと、いざという時の行動が難しくなります。行事等については密を避けて実施しますので、かわら版「そよかぜ」を注視していただき、ご参加くださいますようお願いいたします。

URL

QRコード Facebook
Facebook(フェイスブック):<https://www.facebook.com/toyotsumachi>
Twitter(ツイッター):<https://twitter.com/toyotsumachi>



Twitter



第39回北浦一周サイクリング



まだ雨が降る前、快調にスイスイと



事業の生みの親 箕輪さん



雨で合羽を羽織る

五月二十二日、朝からの雨で出発を約一時間遅らせ、九時四十分には豊津公民館を出発。一旦は上がった雨が途中で降りだし、気温も低く、肌寒いというコンディションでしたが、参加者全員、無事完走できました。

開会式には、この事業の生みの親である箕輪礼子先生（元・公民館長）が三年振りに参加され、御挨拶をいただきました。近年、サイクリングが主目的になってきていますが、始めは北浦の水質浄化を訴えるための事業だったことを改めて思い出しました。

さて、第三十回の時には、初心に返って銚田市経由の北浦一周をしました。来年は、節目となる第四十回です。久し振りの『北浦一周』になるかどうか楽しみにしていてください。



一の鳥居で安全祈願



< 6年間完走賞 >

浅間 悠太さん

大森 陽向さん

★★ つぶやき ★★ 水稲から始めたブチ農場も、芋・落花生と広げ、今回はにんにくに挑戦。スーパーや専門店から購入した大粒・小粒の種を十月末にまき、肥料を二回与え、苦手な草抜きもこなし、生育を見守りました。春の温暖な気候のおかげで生育も早まり、五月中旬には無事、収穫ができました。スーパーで買った大粒の種はまだ良かったのですが、総じて出来はイマイチでした。農業は、土づくりと日頃からの管理が肝要ですね。（H）

入賞者は、次のとおりです。

六月二日 高齢者スポーツ大会

＜グラウンドゴルフ＞

優勝 黒須はるさん
二位 高安茂さん
三位 遠藤喜平さん

＜輪投げ＞

優勝 根本芳子さん
二位 青木春江さん
三位 小沼ナミさん

＜クロッケー＞

優勝 新田 A（大川金作さん、大川淑江さん、青野静江さん）
二位 大船津 A（荒野昭さん、郡司由一さん、郡司みよ子さん）
三位 新田 B（青木金司さん、青木春江さん、大川初江さん）



URL

まちづくり市民センターホームページ（豊津発行物ページ）
<http://kashimashi.info/kouminkan/page-53/page-133/>

QRコード



第 5 4 号

令和3年12月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

遊びの
広 場

第26回

とよつまつり

今年はちょっとにぎやかに



作品展



十一月十八〜二十一日の四日間、「第二十六回とよつまつり」を開催しました。

昨年は、新型コロナウイルスの影響により、作品展しかできませんでしたでしたが、今年はコロナ禍でも賑わいを取り戻そうと、皆さんのご協力をいただき、屋外での催し物も行いました。

これまでのような模擬店や芸能発表まではできませんでしたが、作品展の他に、喫茶コーナー、カレードンぶりのテイクアウトやシクラメンの販売といった模擬店の復活、子どもたちが集う「遊びの広場」などを企画しました。

喫茶コーナーや「遊びの広場」など屋外の催しは二十日(土)と二十一日(日)に行いましたが、天気にも恵まれてまずまずの人数となりました。

とはいっても、一昨年までと比べると寂しさは否めません。来年こそは、新型コロナが収束し、またいつもの笑顔と会話がふれる「とよつまつり」ができることを切に願います。

模
擬
店

URL

QRコード Facebook

Facebook(フェイスブック):<https://www.facebook.com/toyotsumachi>Twitter(ツイッター):<https://twitter.com/toyotsumachi>

Twitter



爪木の 八朔まつり を見学 ～レッツ・ウォーキング～

「8月1日」と言えば『八朔』。今回のレッツ・ウォーキングは、公民館から爪木の熊野神社まで行き、八朔まつりを見学してきました。（参加者10人）

現地では、遠藤喜平さん（写真左）から八朔まつりの概要や、爪木地区内に数多く祀られている神様の話を聞かせてもらいました。その後、すずらん子ども会の児童たち手作りの行灯で彩られた21段の石段を登り、熊野神社をお参りました。



「八朔まつり」は、五穀豊穰を願い、そして祝う行事です。このような行事が子どもたちも一緒になり、地域の年中行事の一つとして定着していることから、爪木地区の皆さんの信仰心が篤いことがあらためてわかりました。

これからも長く続いてほしいですね。



三世代で **グラウンドゴルフ** を楽しみました

10月23日、晴天に恵まれて気持ち良い日差しの中、三世代（四世代？）交流グラウンドゴルフを実施しました。



子どもたちやお父さん・お母さんたちにとっては初めての経験でしたが、日々グラウンドゴルフを楽しんでいる大船津グラウンドゴルフ会の皆さんが先生になり、打ち方や力加減などを丁寧に教わり、徐々にコツをつかんでいきました。おじいちゃんやおばあちゃんたちとの会話も弾み、楽しい時間を過ごすことができました。

▲ 熟練の技を伝授



▲ 熟練の技を伝授

今年も流川で **ホタル** を鑑賞しました

7月3日、恒例のホタル見学会を行いました。昨年は、コロナ禍のため、自主的な見学会でしたが、今年度は事業として実施し、総勢で96人の参加がありました。

まず、玄関前でホテルの生態などを学習。その後、大船津公会堂付近の流川に移動し、暗闇に光る「**平家ボタル**」を探しました。

参加者によると、今年は少なく感じられたようですが、それでも10匹以上を確認し、中には手に乗せてじっくり見た児童もいました。来年もいるといいな！



▲出発前にホテルについて簡単に学習



▲間近でホテルを確認

◆◆つばやき◆◆ 十一月中旬、JR東日本主催の「駅からハイキング」が行われました。コースは鹿島神宮駅発着で、天狗堂の墓や西の一之鳥居などを巡るもの。豊津公民館にトイレ休憩で立ち寄る人もいましたが、口々に大塚辺田付近の水田風景や、北浦（鰐川）の穏やかな水面と一之鳥居など、豊津の魅力をほめてくれ、嬉しくなりました。いつまでもこの「きれいな豊津」を維持していきたいですね。

え合っている、という話には、皆さんうなずいていました。

目的に向けて、それぞれが目標を掲げ、できることからやる。何事もそうですが、地域コミュニティ作りも同じ。豊津のみんなで支え合っていくましよう。



「公民館を核とした
共創のまちづくり」を
目指し、市民の学習と
活動を支援する公民館
の役割などについて考える地域活動学
習会が、十月十七日に開かれました。
講師である元茨城大学准教授の長谷
川幸介先生（写真右）から、わかりや
すく、人間の進化、社会（組織）の転
換、そして公民館の役割等の話があり
ました。人は、**血縁・地縁・友縁・職
縁**と、大きく分けて「**四つの縁**」で支



ソフトボール大会 爪木区がV



延期していたソフトボール大会を、十一月十四日にト伝の郷運動公園で開催しました。

今年も五チームの参加となりましたが、清々しい天候の下、日頃のストレス発散も含め、皆さん元気いっぱいにプレーし、気持ち良い汗を流しました。

結果は爪木区の優勝。皆さん、お疲れ様でした。



新田区が準V

URL

まちづくり市民センターホームページ（豊津発行物ページ）
<http://kashimashi.info/kouminkan/page-53/page-133/>

$$\overline{QR} \models - \vdash$$


第55号

令和4年3月15日 発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

第十七回 とよつかるた大会

令和四年一月二十三日(日)

参加者

幼児の部	3人	高学年の部	5人
低学年の部	2人	一般の部	10人
中学年の部	3人	シニアの部	4人



新型コロナウイルスの感染が急速に拡大する中で
の開催となり、当日来る人がいないのではと危惧し
ましたが、事前の申込み者数を上回る参加をいただ
き、無事開催できました。
感染予防として、かるた取りだけにし、恒例の餅
つきや花餅づくりは、中止にしました。また、皆さ
んが一番楽しみにしている、お雑煮やあんころ餅な
どの食事はありませんでしたが、「のし餅」を参加
賞として用意し、自宅で食べていただきました。
昨年は大会そのものが中止だったことから、今年
はコロナ禍でも開催できたことに意義があったと思
います。役員の皆さん、お疲れさまでした。

三位

鬼澤 由衣さん
(ゆい)



中学年の部

優勝

二位

君和田 心結さん
(こころ)



低学年の部

優勝

三位

今泉 輝一くん
(きいち)



幼児の部

優勝

浅間 柚羽 (ゆずは) さん
感想…楽しかった。

黒須 雄大 (ゆうだい) くん
感想…良かった。

黒須 敢太 (かんた) くん
感想…うれしかった。

三位

大川 悟さん



シニアの部

優勝

二位

今泉 知香さん



一般の部

優勝

三位

浅間 柊太くん
(しゅうた)



高学年の部

優勝

高木 清 (きよし) さん
※表彰式前に帰ってしまったので感想を聞けませんでした、
うれしかったと思います。

山町 未来 (みく) さん
感想…旦那から「必ず勝ってこ
い！」と言われていたので、勝
てて良かったです。

山町 彩奈 (さな) さん
感想…コロナでできないと思っ
たけど、できて良かったです。

URL

Facebook(フェイスブック) : <https://www.facebook.com/toyotsumachi>
Twitter(ツイッター) : <https://twitter.com/toyotsumachi>

QRコード

Facebook



Twitter



防災時の対応は“慌てずに！”

地域連携も重要

令和3年12月14日、豊津小学校で、児童、教職員や保護者に正・副区長や公民館職員も参加し、地域での「**防災合同学習会**」が開かれました。学習会では、市交通防災課の職員から災害時の避難行動や心構えなどの講話を聞いた後、段ボールベッドの組立て体験をしました。また、水戸地方気象台の職員からは、台風や大雨から身を守るための対応などの説明を受けました。

災害時などの「いざ」という時、慌てず普段どおりに行動することはなかなかできることはありません。そのためにも、学習や体験は非常に重要です。このような学習機会を継続して設けるようにし、自分自身の安全、そして**地域の安全・安心**を高めていきたいですね。



▲講師の話を熱心に聞く児童たち



▲段ボールベッドの組立てに挑戦

<参加者の感想>

- ・段ボールベッドの組立てはみんなで協力してできたけど、180キロの重さまで大丈夫だと聞いて驚きました。
- ・今回の防災学習で勉強したことを家族でもう一度話し合って、災害時に備えたいと思いました。

通学路の安全を確認しました

2月24日、児童たちの下校に合わせ、通学路を中心に「地域安全点検」を行いました。この事業は、毎年度、大人・子ども両方の視線から危険の有無を確認し、市に改善の要請を行っているものです。併せて、『**子どもの家110番**』に協力いただいている家庭へお礼の手紙を渡し、引き続きの協力をお願いしました。

また、通学路にはあいさつ標語看板が設置されていますが、その老朽化も目立っています。今月中には新しい看板も立つ予定です。どんな標語があるか楽しみにしてください。



食事や毎日の習慣 皆さんもチェックしてみては

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、多くのイベントが中止になり、外出する機会も制限される中、生活習慣病の予防や健康意識の高揚を目的に『**健康チャレンジ**』を企画しました。かわら版「そよかぜ」で募集したところ、36人の参加がありました。

チャレンジシートには約20の項目があり、2カ月間、毎日、実施できたかどうかを記録。他の人との比較ではないため、概ね目標を達成できた方が多かったようです。

これをきっかけに健康づくりに関心を持ち、習慣化させることによって**健康寿命**を延ばしていただきたいです。



<チェック項目の例>

- ・笑う（免疫機能を担う細胞の活性化に）
- ・あいさつする（コミュニケーションで気分一新）
- ・腸活をする（善玉菌を増やしましょう）
- ・よく噛んで食べる（ストレス緩和や脳の活性化に）
- ・間食を減らす（習慣になりがち。その一口が…）
- ・休肝日（できれば週休2日。肝機能も休みが必要）
- ・ラジオ体操（丁寧にやれば、うっすら汗も）
- ・ウォーキング（無理をしない程度に）
- ・体重測定・血圧測定（日々の健康観察が重要）

☆つづき☆
津小の五年生が環境学習の一環として、廃油を利用した石けん作りを行いました。また、昨年流れた川を調査・実践した児童たちが、豊津地区には、豊かな自然と魅力的な撮影スポットが多くあります。北浦に映える夕日を撮影しよう。西の一角の鳥居には、内外から多くの人が訪れていますが、未来に美しい環境を残すために、水辺の環境保全の輪を広げていきたいですね。（ゆ）

まちづくり市民センターホームページ（豊津発行物ページ）

URL <http://kashimashi.info/kouminkan/page-53/page-133/>

QRコード



第 5 6 号

令和 4年 7月15日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会

(情報発信専門部)

とよつだより

令和4年度の区長さん
をご紹介します

(写真後列・左から)

・内野安彦さん(大船津第1区)

・和田勉さん(大船津第2区)

・松岡重喜さん(爪木区)

(写真前列・左から)

・宮本勝典さん(大船津新田区)

・海老澤良政さん(大船津第3区)



1年間、どうぞよろ
しくお願いいたし
ます (^^)

～豊津地区住民一同～

今年度の職員です。よろしくお願いします！

沢畑好一センター長、遠

藤和子主事、石田藍主事、

笹木恵子地域福祉推進員の

4人は継続し、新たに藤枝

英夫地域活動支援員(写真・

後列右)と海老澤歩美補助

職員(同・前列中央)が加わりました。

※大川悟地域活動支援員と黒須ゆき主事が、退職されました。



みんなの豊津をきれいに

豊津地区まちづくり委員会では、地区内の環境保全を目的に、「豊津クリーン」を実施しています。今年度も二回の実施を予定しており、五月八日に一回目を行いました。

北浦(鰐川)の堤防や産業道路沿いには、残念ながらまたゴミが目立ちます。地道な活動ではありますが、きれいな豊津を目指して頑張っていきたいと思います。

次回は、八月七日(日)を予定しています。多くの方のご参加をお願いします。



▲ 今回は109人の参加があり、合計34袋が回収されました。

コロナ対策をして事業実施

まちづくり委員長 和田 勉

令和四年度の活動にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

この二年間、コロナ禍によりまちづくり委員会の活動が停滞を余儀なくされました。今年度につきましては、ワクチン接種等の効果により、対策を講じての開催が可能となり、実施できることに感謝したいと思います。

また、まちづくり委員の方々におきましては、活動休止期間を含め、委員継続に快く承諾をいただき、本当に感謝申し上げます。

特に、今年度は「ふれあい運動会」が実施できるよう期待したいと思っています。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

コロナ禍でも有意義な活動を

まちづくりセンター長 沢畑 好一

日頃より、まちづくり事業に御協力をいただき、ありがとうございます。

コロナ禍の二年半、制限のある限られた環境の中でも実践できることを話し合ってきました。

感染予防のための生活の不自由さは暫く続きそうですが、有意義な活動を推し進められるように、これからも地域の方々と共に考えていきたいと思っています。

これまでの経験を踏まえて、職員一同、皆様のサポートに努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

「湖はみんなの宝 みんなの命」

第40回 北浦一周サイクリング

第40回を記念して、オリジナル缶バッジを作りました ⇒



六月五日、豊津恒例の「霞ヶ浦浄化キャンペー
北浦一周サイクリング」が行われました。今
で、数えること四十回目！
開会式では、創始者の箕輪礼子さん（当時・豊
小教諭）からこの事業の経過や思い出が熱く語
れ、多くの人の参加と協力によってつながら
てていることを学び、元気に出発しました。
堤防がきれいに舗装され、走りやすくなったと
いえ、脚やお尻の痛みが参加者に襲いかかりま
す。しかし、無事、全員笑顔でゴールしました。
の目標は、五十回。みんなで頑張りましょう！

▼箕輪礼子さん（中央）と山町重信さ
ん（左）に感謝状が贈られました。



▲育成会副会長のお父さ
んから「完走賞」をいた
だいた山町彩奈さん



URL

QRコード Facebook

Twitter

Facebook(フェイスブック) : <https://www.facebook.com/toyotsumachi>Twitter(ツイッター) : <https://twitter.com/toyotsumachi>

豊津地区コミュニティプラン①

皆さんは『豊津地区コミュニティプラン』をご存じでしょうか？

鹿嶋市内の全まちづくり委員会が、令和二年度に小学校区（十二地区）毎にコミュニティプランを作成し、豊津地区まちづくり委員会で作成したのが『豊津地区コミュニティプラン』で、昨年度、区配布にて各ご家庭へ概要版をお届けしました。

「そんなのあったっけ？」と思う方も多いかと思いますが、令和元年度から市全体で学習会等を開き、地区の代表者がプランの作成方法を学んだのですが、いざ作成という段階になって新型コロナウイルス感染症が流行し、関係団体の会合や地域住民の方の声を聞く機会が設けられず、一部の関係者だけで作らざるを得なくなっていました。そのため、地域での認知度がいまひとつ低いと言わざるを得ません。

もし、ご家庭にコミュニティプラン概要版がありましたら、一度、目をお通しください。「もうなくなっちゃったよ」という方も多いと思いますので、簡単に内容を紹介しておきます。

まず、目指す地域全体の将来像として、『豊富な水と風光明媚なこの地とよつの環境を活用し、未来に向けて豊かな人づくり、人と人をつなぐまちづくり』を挙げています。

さらに、鹿嶋市市民憲章に沿い、次の五つを目標に挙げています。

一 豊かな自然を愛し水と緑の美しいまちにしよう

（自然環境・景観）

二 歴史と伝統に誇りをもち薫り高い文化のまちにしよう

（歴史・教育）

三 スポーツに親しみ健康で明るいまちにしよう

（健康・スポーツ）

四 お互いの立場を尊重し思いやりの心で住みやすいまちにしよう

（福祉・防災）

五 みんなの力を合わせ潤いと活力のあるまちにしよう

（自治・産業）

こうした目標達成のため、令和三年度から五年度にかけて、地域の活動団体が具体的に取り組み活動を定めています。計画した活動は、既に取り組んでいるものに加え、新たに取り組みものもあります。

既に計画年度は二年目に入っていますが、最初に述べたとおり、まだ知らない人が多いと思いますので、まずは皆さんに知ってもらおうことが第一と、今年度は「とよつだより」をシリーズでお知らせします。

またコミュニティプラン作成の意義の一つとして、その作成過程で関係団体が協議し、地域課題を共有、一緒に解決策を考えることが、「地域の力」になるといわれています。これについて作成の時に限られた関係者でしか検討ができませんでしたが、今後の進捗管理において、できるだけ多くの関係者（団体）と協議の場を設け、「地域の力」を高められたらと考えています。

こうしたことについても、決まり次第お知らせしてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。ご不明な点がございましたら、気楽にどうぞ公民館へお問い合わせください。

◆コミュニティプランの主な既存事業

- ・豊津クリーン
- ・北浦一周サイクリング
- ・ふれあい運動会
- ・レッツウォーキング
- ・ソフトボール大会
- ・高齢者スポーツ大会
- ・とよつキッズ
- ・とよつカルタ大会
- ・防災訓練
- ・地域安全点検と要望（危険箇所）
- ・地域写真展（地域再発見） など



◇コミュニティプランの主な新規事業

- ・北浦の活用事業（カヌー体験等）
- ・ここに住み暮らす高齢者の声を聞く
- ・自宅でできる運動機能の向上
- ・まち一番の健康寿命地区づくり
- ・独居高齢者の避難誘導訓練
- ・自警団・消防団との課題共有 など

URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館

<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QRコード



～気持ち良い汗かきました～

五月二十九日

五月晴れ(今年一番の暑さを記録)の下、ト伝の郷運動公園でソフトボール大会が開催されました。区毎の五チームが参加し、熱戦を繰り広げました。皆さん、たいへんお疲れ様でした。

☆優勝 大船津第二区

☆準優勝 爪木区



▲ 決勝戦は、劇的な逆転サヨナラゲーム!



▲ 優勝した大船津第二区

とよつキッズ リトルファーム

五月二十一日 子どもたちとスイカやキュウリといった夏野菜や、百日草等の花の苗を植えました。(参加者:子ども八人・おとな十九人)

肥料をまいたり、鍬で畝をつくったり、初めて体験する子どもたち

もいましたが、まちづくり委員の指導や協力の下、上手に苗を植えることができました。

子どもたちも「疲れたけれど楽しかった」、「収穫が楽しみ」と話していました。

八月には、収穫祭を予定しています。自分で育てた野菜は、きつと美味しいぞ!



～みんな、頑張りました～

五月二十六日

田んぼを渡る風がさわやかな季節、**高齢者スポーツ大会**が行なわれました。練習の成果をだそうと集中した姿が見られましたが、休憩時にはあちこちから笑い声も聞こえ、久々の再会を楽しんでいる様子でした。結果は次の通りです。

★クラウンドゴルフの部

★輪投げの部

優勝 高安 茂さん

優勝 遠藤 喜平さん

準優勝 坂本 好子さん

準優勝 坂本 好子さん

三位 根本 芳子さん

三位 遠藤 道子さん

★クロケットの部

優勝 大船津(荒野昭さん、新田浩一さん、郡司みゆさん)

準優勝 新田A(青木春江さん、大川初枝さん、青木金司さん)

三位 新田B(大川金作さん、青野静江さん、大川淑江さん)



田んぼ体験

豊津小地域学校協働活動

五月二日、晴天の下、豊津小四・六年生の児童が、地域の学校支援ボランティアの方々の指導を受けながら、楽しく田植え体験をしました。秋の稲刈りが楽しみです。

(園場提供・高安広子さん)

《感想》

四年生 岡本 珠愛(じゅら)さん

初めは簡単だと思ったけど、田んぼが深かったりして難しかった。次は頑張りたいと思います。

五年生 渡辺 寛菜(かなな)さん

初めての田植えで難しく、むちゃ転んだけど、楽しかった。

六年生 君和田 珂那(かや)さん

去年の失敗を活かし、今年は頑張りました。昔の人は、こんなに大きな面積を手で植えていたなんてすごいと思いました。ありがとうございました。

この景色
いいね! ①

普段何気なく見ている身近な景色も、様々な表情があります。このコーナーでは、「豊津デジカメ部」の作品を通して、豊津地区の素敵な景色を再発見していきます。

第1回目は、「鹿島神宮 西の一之大鳥居」。水上鳥居としては「日本最大級」ということから、県内外から多くの方が訪れます。夕暮れ時に多い傾向ですが、年間を通し、朝・昼・夕それぞれに趣きがあり素敵な景色です。

※『豊津デジカメ部』では、写真に興味のある方の参加をお待ちしています。問い合わせは、沢畑センター長へ。



★ ★ ★ つぶやき ★ ★ ★

余裕(暇)が出来たことで、断捨離(だんしやり)を始めました。断捨離にも「人の物は捨てるな、その時の気分で行うな、一日で終わるな」など、色々ルールがあるようです。

やり方はエリアを分け、良く使う場所から始め、思い出の詰まった物は最後にする。残す物の量・数を決め、「必要」・「不要」・「保留」の三つに分類する。それで無駄な買い物がなくなり、節約にもつながるとのことです。

整理することで、自分にとって必要な物、大切な物を見極めることができます。でも、あまり熱心にやり過ぎると、最後に自分が断捨離されるかも! 皆さんもご注意ください。(H)

◇うらら会(豊津地区社会福祉協議会)・・・5月17日に地区社協活動支援会議を開催し、今年度の事業計画確認しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止した事業が多かったのですが、今年度は対策を講じて、できるだけサロンや遠足、クリスマス会などの事業を行っていく予定です。どうぞ、楽しみにしてください。

第57号

令和4年11月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

第15回とよつふれあい運動会

～つなげバトン 努力と笑顔と感謝をのせて!～

コロナに負けるな! 楽しく開催

十月八日、新型コロナウイルスの感染対策を講じて『第十五回とよつふれあい運動会』を開催しました。奇しくも、第一回ふれあい運動会の開催は、平成十八年の十月八日。その時のスローガンは、「いきいきとよつ ちいさなわ」でした。初の合同運動会で不安いっぱいでしたが、その後、地域の子どもの成長を地域全体で喜ぶとともに、老若男女が競技を通して触れ合う中で、絆を深めていくことができる地域の一大イベントとして、綿々と継続されてきました。

残念なことにコロナ禍で中断していましたが、できる範囲でやってみようという学校の判断から、晴れて三年ぶりの開催となりました。児童の種目の合間に実施した地区種目は三つだけでしたが、参加された皆さんは楽しい時間を過ごされたようです。

今回のスローガンは、「つなげバトン 努力と笑顔と感謝をのせて!」です。このふれあい運動会を、着実に次の世代・学年へバトンをつないでいこうという気持ちで強く込められた素晴らしいスローガンですね。

この一歩は、きつ

と来年度以降の開催

に向けた大きな一歩

になるものと考えま

す。開催に際し、実



施種目の選考や当日の役割等でお骨折りいただいたまちづくりセンター職員やまちづくり委員の皆様、小学校関係者、そして参加された皆さん、たいへんお疲れ様でした。

(▼開会式の様子)

副大会長(まちづくり委員長) 和田 勉

三年ぶりに実施された「ふれあい運動会」。コロナ禍による制限があったにもかかわらず、多くの方々の参加をいただきました。本当にありがとうございます。

今年度、新たな形での「ふれあい運動会」が実施できたことは、児童にとっても、さらにより良い活動になったことと思います。

関係いただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。



大会長(豊津小学校長) 小沼 剛



▲児童たちから感謝を込めて玉手箱の手渡し

第15回 とよつふれあい運動会

令和4年10月8日(土) 8時30分～

※ 赤字は地区種目

開会式

1 クイズチャンピオン

2 ハッピーハロウィン

(1～3年生:個人種目)

3 山あり 谷あり!

(4～6年生:個人種目)

4 二人でゴー!

(1～3年生:団体種目)

5 成長を感じて!

(6年:親子競技)

6 応援合戦

(全校児童)

7 つなひき

(全校児童)

8 大玉転がし



9 巻き起こせ、豊津旋風

(4～6年:団体種目)

10 レッツ・ダンス!!

(1～3年:表現運動)

11 ウィズ グラティチュード

(4～6年:表現運動)

12 玉手箱 (65歳以上の高齢者)

13 豊津っ子ソーラン

(全校児童)

14 紅白対抗リレー

(全校児童)

閉会式



(終了:11時38分)



(写真説明)

①校門脇で受付と検温・手指消毒/②
今回のクイズチャンピオンは坂本紗良
さん(小学5年生)に/③地区種目の
大玉転がし/④低学年の可愛い表現運
動/⑤高学年の見事な表現運動

「ふれあい運動会」の二コマ

・今回は特殊な開
催とし、コロナ
終息後は従来の
形に戻したい。



・参加者の名簿を作成して、当日は
受付で手指消毒・検温をする。

・地区種目は、児
童種目の間に、
密にならない種
目を三つ実施。

・今回は特殊な開
催とし、コロナ
終息後は従来の
形に戻したい。

*第二回実行委員会(九月十三日)

*第一回実行委員会(七月十四日)

・この二年間でできなかったふれあい
運動会を実施したい。

・食事は不安なので、午前中で終了
させる。

・参加者の名簿を作成して、当日は
受付で手指消毒・検温をする。

・今回は特殊な開
催とし、コロナ
終息後は従来の
形に戻したい。

・参加者の名簿を作成して、当日は
受付で手指消毒・検温をする。

・食事は不安なので、午前中で終了
させる。

まぎかに備え 合同防災訓練



七月十六日、鹿嶋市と豊津まちづ
くり委員会が合同で防災訓練を行
いました。市では、避難所ごとに担当
する職員が決められており、今回は
豊津公民館担当の六人の市職員が来
ての訓練となりました。

今回の訓練は、茨城県で大きな地
震が起き、豊津公民館が避難所とし
て開設され、避難者を受け入れると
いう想定のものでした。新型コロナ
ウイルス感染症がまだ終息していま
せんので、感染拡大防止に配慮した
訓練となりました。

避難者を受け入れるにあたり、ま
ず市職員が入り口で検温と問診を行
い、コロナ感染
の疑いがないこ
とを確認してから、避難者名簿に名
前等を記入してもらい、避難スベー
スへ誘導を行いました。

避難スペースでは、感染防止用の
ワンタッチ避難ルーム(テント)や
段ボールベッドを避難者が自分たち
で実際に設置しました。ベッドは割
と簡単に組み立てられましたが、テ
ントはたたむのに少し苦労したよう
でした。

あいにくの空模様だったというこ
とで、訓練に参加した地域の方は十
七人と少なかったのですが、地域の
リーダーの方が多く、もし災害が起
きた時には今回の訓練の成果が生か
されることでしょう。



URL

QRコード Facebook

Twitter

Facebook(フェイスブック): <https://www.facebook.com/toyotsumachi>Twitter(ツイッター): <https://twitter.com/toyotsumachi>

豊津地区コミュニティプラン②

豊津地区コミュニティプラン
第一回検討会開催

前回の「とよつだより」で、豊津地区コミュニティプランの概要と策定委員会で十分に審議されなかった問題、今後の進捗管理方針について書きました。

その時、『今後の進捗管理において、できるだけ多くの関係者(団体)と協議の場を設け、「地域の力」を高められたらと考えています。』と記載しましたが、その協議の場として、九月十八日に第一回検討会を開催しました。

検討会のメンバーは、計画作成の際に結成した豊津地区コミュニティプラン策定委員会の構成委員と基本的に同じとしました。ただし、区長等充て職で選ばれている委員は当時と変わっていますので、現職の方をお願いしております。

第一回検討会では、コミュニティプランで計画した事業を令和五年度にどう実施するかを話し合いました。

コミュニティプランは令和二年度に作成し、令和三年度から五年度までに実施する事業を定めております。しかし、コミュニティプランの策定委員会が一回しか開催されず、プランの内容についての議論はなかったこともあり、この事業の中には、コミュニティが実施するものとしては適当ではないものや、内容が精査されず、文言だけ書かれて具体的内容がわからないものも多くあります。また、計画期間が三か年なので、多くの事業を行うのには無理があります。

さらに、コミュニティプランには既存事業の継続と新規事業を定めています。令和三年度は既存事業だけの実施でした。令和四年度についても、既にまちづくり委員会総会において今年度実施する事業は決まっております、その中に新規事

業ほとんど含まれていません。

つまり、これまで新規事業はほぼ着手がされておらず、新たに実施するには、残りの期間がほとんどない状況にあります。

そこで、新規事業については、まずコミュニティが行うには適当でない事業を整理し、検討対象外としました。さらに残りの事業のうち、既存事業に付加する形でできるものを対象としました。検討した結果、この事業であれば来年度一年でもある程度実施可能と判断しました。今回はこの絞り込みまで行い、具体的な事業展開については事務局とまちづくり専門部会で詰め、次回の検討会で決定し、令和五年度のまちづくり事業に反映していきます。

具体的事業については、次回のとよつだよりで報告する予定です。

↓
検討会の様子



豊津地区コミュニティプラン検討会委員

No	氏 名	所 属 団 体 等
1	和田 勉	まちづくり委員長 他
2	海老澤 良政	まちづくり副委員長 他
3	宮本 勝典	新田区長
4	内野 安彦	大船津第一区長
5	松岡 重喜	爪木区長
6	糟谷 純子	うらら会会長 他
7	内田 博道	おおふなつ自警団
8	坂本 大輔	豊津小学校PTA会長
9	伊原 健市	消防団
10	高安 広子	市社会教育委員
11	桐生 進一	市役所協力委員
12	君和田 浩幸	市役所協力委員
13	沢畑 好一	豊津まちづくりセンター長

URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館
<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QR コード



手先に集中 ハーバリウム作り

9月11日、山口智美さん(大船津：山口生花店)を講師に迎え、楽学セミナー「ハーバリウム作り」を行いました。

思いどおりの場所に材料のプリザーブドフラワーを置くことができず苦勞していたようでしたが、皆さん、最後はキレイな作品ができあがりました。



ホタル見学会

7月2日(土) 午後7時～
開閉会式：豊津公民館
見学場所：流川



今年のホタル見学会は、豊津小全校生徒数に近い申し込みがありました。当日は欠席者が数名いましたが、人数が多かったので2班に分かれて見学に行きました。

6月末に暑い日が続いたためか、流川は藻で覆われていて、ホタルがなかなか見つかりませんでした。今年はダメかなと思いましたが、終り間際にホタルを見つけることができ、喜んだと同時にホッとした見学会でした。

リトルファーム 収穫祭 8月6日

5月にふれあい農園に植えた野菜や花が実り、収穫祭を行いました。

きゅうり、すいかの収穫、百日草やヒマワリの花摘みをし、すいかは皆で美味しく食べました。

他にかき氷や枝豆もふるまわれ、お土産に切り花を持ち帰り、少ない参加者ながらも、楽しい収穫祭でした。



ポッチャ体験 10月21、23日

東京パラリンピックなどで知られるようになった「ポッチャ」。どれだけのボールを近づけられるかを競う、誰でもできるヨーロッパ生れのスポーツです。

既に同好会が週1回公民館で活動していますが、さらに愛好者を増やそうと体験会を開催しました。

12月18日には地区対抗ポッチャ大会を予定しています。



この景色 いいね! ②

今回のテーマは、「自然」。四季折々に、いろいろな表情があります。皆さんは、どこの景色かわかりますか?



田んぼ体験(稲刈り) 9月8日

豊津小学校の4～6年生が、黄金色に実った稲を鎌で手刈りました。学校支援ボランティアなど、地域の方々の指導を受けて、上手に刈ることができました。



私はこの夏、茨城県警が制作した交通安全動画「その手で合図、止まってくれ」がありがとう。(主演・アントキの猪木さん)に出演しました。横断時の合図、停まってくれたドライバーへの会釈、横断歩道の積極的な利用と反射材の着用促進、歩行者保護意識の向上を図ることが目的だそうです。道路交通法には歩行者優先の原則が定められており、「謝意まで求めるのか」という意見がある一方、横断歩道で停止した車にお礼をする中学生を見て「心がほっこりしてうれしくなりました」という新聞への投書も見かけました。動画には、県内のキャラクター達もたくさん登場しています。多くの方に見ていただき、交通事故が一件でも減ることにつながればと切に願います。(k)

★つづやき★

第 58 号

令和 5年 3月15日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

第18回

とよつかるた大会



かるた大会各部門入賞者

【小学生低学年の部】(1・2年生)

優勝 今泉 輝一くん
2位 君和田 身依さん 3位 山口 奏空さん

【小学生中学年の部】(3・4年生)

優勝 君和田 夢さん
2位 山口 花音さん 3位 鬼澤 由衣さん

【小学生高学年の部】(5・6年生)

優勝 山町 彩奈さん
2位 鬼澤 菜奈さん 3位 中村 彩乃さん

【一般の部】(中学生～64歳)

優勝 山町 未来さん
2位 君和田 佑子さん 3位 君和田 美希さん

【シニアの部】(65歳以上)

優勝 君和田 美智子さん
2位 高木 清さん 3位 高木 文江さん



一月二十二日、新春恒例の『とよつかるた大会』を開催しました。
今回は、残念ながら「幼児の部」の参加者がいなかったの
で、五部門での開催となりました。
参加者が少ないながらも、各部門で熱のこもった札の取り
合いが展開されました。
主な結果は、左記のとおりです。

シニアの部



これからも頑
張ります。皆
さんも頑張り
てください。

一般の部



朝、娘の特訓
を受けてきた
甲斐がありました。

高学年の部



地域文化が長く
受け継がれてい
るのがすごい。
これからも守っ
ていきたい。

中学年の部



また1位を取
れて良かった。
来年も取りた
い。

低学年の部



練習しなくて
も1位を取る
自信はあった。
良かった。

優勝者「コメント」

とよつまつり

賑わいました



十一月十二日・十三日に、「**第七回とよつまつり**」を開催しました。コロナ感染対策のため、作品展がメインとなりましたが、子どもからお年寄りまで多くの方が参加されました。

館内には、公民館で活動するクラブの作品のほか、豊津小学校、大船津保育園、ふたば保育園、たんぼぼからの作品等も展示され、訪れた方々の目を楽しませてくれました。

また、館外では、初日に花苗の販売が行われたほか、クロッケー場では遊びの広場が設けられ、子どもたちが伸び伸びと遊んでいました。

また、「とよつまつり」といえば、『**わらアート**』が楽しみの一つですが、今回は巨大しまじろうが登場しました。また、サプライズでハンギョドン(写真・左上)も参加し、子どもたちは大喜びでした。



URL

QRコード Facebook

Twitter

Facebook(フェイスブック) : <https://www.facebook.com/toyotsumachi>Twitter(ツイッター) : <https://twitter.com/toyotsumachi>

豊津地区

「コミュニティプラン③」

前号で豊津コミュニティプラン検討委員会を開催したことをお知らせしましたが、今回はそこで決定した内容とその後の進捗についてご報告します。

まず、検討委員会で行った令和五年度新規事業の絞り込みの結果、コミュニティプラン五本柱のうち、**自然環境・景観**（自治・産業）を除いた**歴史・教育**（健康・スポーツ）**福祉・防災**の三つの柱に掲げる事業について、取り組むこととしました。

それぞれの柱から選定した事業内容は、
歴史・教育
 ○豊津かるたを使った「語り部講座」
健康・スポーツ
 ○まち一番の健康寿命のすすめ
福祉・防災
 ○独居高齢者の避難誘導訓練
 ○料理教室（非常時の簡単レシピ）
 ○公民館だよりで知る簡単な防災力

です。
 計画年度が残り一年しかありませんので、できる事を第一に選定しました。
 次に、これらの事業を具体化することについて検討しました。

その結果、できる事業を選んだということがあり、新規事業というものの、全く初めから組み立てるものではなく、既存の事業に少し付加する事で実施できるだろうという結論に至りました。

後は、事務局（公民館）で専門部ごとに既存事業を少し見直し、その中でコミュニティプラン事業を具体化していくこととなりました。

事務局として作成した案は、

▼まちづくり委員会

○独居高齢者の避難誘導訓練・・・独居高齢者・要介護者の避難誘導訓練と避難所での対応訓練

▼文化福祉専門部

○豊津かるたを使った「語り部講座」・・・とよつかるた大会の時に、幾つかの読み札を選び、それに関して詳しい人に話をしてもらう

○料理教室（非常時の簡単レシピ）・・・避難訓練に合わせた男の料理教室

▼健康づくり専門部

○まち一番の健康寿命のすすめ・・・①健康講座として、座学（健康で長生きするためには）と実技（健康を保つための運動）の実施、②高齢者向けの健康チャレンジ

▼情報発信専門部

○公民館だよりで知る簡単な防災力・・・「とよつだより」で防災についての啓発

です。

これらについて、十二月十五日に開催された第三回役員会において、まちづくり委員会役員と各専門部に

対し、令和五年度事業計画に盛り込んでいただけるように説明・依頼をし、了解

されました。

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

第三回役員会

今年4月から名称が

豊津公民館

に統一されます！

まちづくり委員会が設立され、行政と協働でのまちづくりが開始した平成十六年度から、鹿嶋市の地区公民館には「まちづくりセンター」の名前が付けられました。

同じ館に「公民館」と「まちづくりセンター」の二つ名称が付き、その使い分けが明確ではなかったため、その時々によって不規則に使われ、住民には分かりづらいものになっていました。

そこで、来年度からは『公民館』に名称を統一し、分かりやすくすることになりました。まちづくり委員会や事業内容等とは変わりませんので、引き続き公民館活動へのご協力・ご参加のほどよろしくお願いいたします。

危険箇所がないか点検しました

二月十九日、地域環境専門部が毎年行っている「地域安全点検」を実施しました。道路の凸凹、カーブミラーの掃除・交換、今でも倒れそうなブロック塀等の補修を危険箇所として市担当者に改善要望します。

これまでの要望は

全部とはいきま

せんが、改善され

ていますので、安

全・安心なまちを

目指し、引き続き

活動してまいります。



URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館

<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QRコード



体力には自信があったのですが…

23人参加

12月4日、「スポーツ健康教室」を開きました。今回は、市スポーツ推進員連絡協議会の大岩会長を講師に招き、ラジオ体操と体力測定を行いました。身近なラジオ体操ですが、伸ばしたり、捻ったりする動作にはそれぞれ目的があることを教わり、あらためて奥深さを学びました。

その後、握力測定や体前屈、立ち幅跳びなどの体力測定を行い、「もっとできるはずだったのに…」とがっかりする姿も見られました。皆さん日頃からの運動が重要なことを再確認したようです。無理しない程度に運動しましょう！



「ポッチャ」って楽しいね

●豊津地区ポッチャ大会

12月18日、豊津小学校体育館で「豊津地区ポッチャ大会」を行いました。ポッチャは、パラリンピックの正式種目で、白い目標球に相手チームよりいかに近づけられるかを競う種目です。最後の1投まで勝敗が分からないことから、参加者は興奮しながら競技を楽しみました。

●鹿嶋市地区対抗球技大会(ポッチャ)

1月21日、まちづくり市民センター体育室で「市地区対抗球技大会」が開かれ、市内の各地区公民館から4チームずつの計40チームが参加して、腕を競い合いました。

4チームずつに分かれたリーグ戦で、豊津A(斉藤幸子さん・木谷美枝子さん・箕輪きみさん・浅間栄子さん・和田勉さん)が見事にグループ1位になりました。おめでとうございました。!(^^)!



「共に作り、共に食べる!」をモットーに

今年もよろしくお願いします

13人参加

1月28日、「男の料理教室」を3年ぶりに開催しました。メニューはピザとコンソメスープ。ピザは生地から作り、定番の具材の他にシーフード、餅などをトッピングして、いろいろな味を楽しみました。(黙食です)

【参加者感想】ピザ作りは初めてでしたが、意外と簡単で、しかもとても美味しくできたので、自宅でも作ってみようと思います。



今年一年の健康を願って歩きました 11人参加

1月15日、神の道(神の住むまち)の一部を利用して「新春ウォーキング」を行いました。

公民館を出発した参加者は、根本寺、城山公園を経て、鹿島神宮大鳥居から御手洗へ抜け、その後、千年塚古墳や天狗党の墓などをまわって公民館へ戻る約9kmのコースを楽しく歩きました。お疲れ様でした。



三世代がポッチャで交流

2月12日、下は3歳から上は86歳までの総勢28人が5グループに分かれて、ポッチャを通じた交流を図りました。

子どもたちは同好会の方々の技術の高さに驚きながらも、負けじとプレーしました。

<子どもたちの感想>

- ・やさしく教えてくれて、楽しかった。
- ・地域の方との思い出ができて、うれしかったです。

この景色
いいね! ③

「豊津デジカメ部」の紹介として連載してきましたが、今回は最終回。四季折々にいろいろな表情が楽しめるこの豊津。皆さんのお気に入りスポットは、どこでしょうか?



※「豊津デジカメ部」では、仲間を募集しています。作品は館内掲示、とよつまつりでの展示のほか、フォトブック(1)として公民館窓口で頒布しています。写真に関心のある方は、どうぞお問い合わせください。



◆つづき◆
ずっと行きたかった「東国三社参り」に行ってきました。ちよつと気になって調べてみましたが、東国三社参りの順番に決まりはないそうです。
ちなみに、私は鹿島神宮→香取神宮→息栖神社の順に行きました。香取神宮参道の売店で購入した甘酒がとても美味しかったです。甘くて、栄養価がたっぷり。昔から「飲む点滴」と言われるのにも納得。また飲みたいです。
大船津の一之鳥居も竣工されてもうすぐ十年が経ちます。時々、地元周辺を巡っている人々を見かけることもあります。夕暮れ時の鳥居が神秘的で私は好きです。(N)

第 5 9 号

令和 5年 7月 1日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

洪水想定避難訓練

鹿嶋市洪水ハザードマップを考える日

五月十四日は、豊津地区の各家庭で洪水災害への備えを確認する日でした。現在、市内に二十八地区の洪水ハザードエリア（洪水浸水想定区域）があり、豊津地区はそのエリアに含まれています。（3面参照）
本格的な出水期（六月～十月）を迎えるにあたり、洪水から身を守るためにはどのような備えと行動が必要となるか、地区の代表者、市交通防災課等が豊津公民館に集まり確認を行いました。



確認事項

・鹿嶋市洪水、土砂災害ハザードマップの確認
・避難所（市町村の避難所、親戚、友人宅）や避難経路は大丈夫か？
・近所に支援が必要な方はいないか？
・非常時の持ち出し品の確認（飲料水、食料品、着替え、タオル、懐中電灯、携帯ラジオ、電池携帯充電器、通帳などの貴重品、常備薬等）
・どのタイミングでどこへ避難するか日頃から考えておくことが重要です。



茨城トヨタから、災害時の電気自動車の活用について説明がありました。
災害発生時、小中学校や公民館等を避難所として開設しますが、避難場所での三密を避けるため、自分の車を避難所として選択することもできます。
平成二十八年熊本地震では、避難所での生活を避けようと多くの人が車で寝泊まりしました。
電気自動車は四日ほど電気をまかなえるそうです。又、日頃よりガソリンは半分以上にしないようにマメな給油を心掛けましょう。

令和5年度の 区長さん です!



▲後列左から
大船津第3区長 小亀 祐一 さん
大船津新田区長 宮崎 正美 さん
大船津第1区長 吉川 孝 さん

一年間よろしく
お願いします

▲前列左から
爪 木 区長 今泉 富司 さん
大船津第2区長 藤枝 定夫 さん

本年度も事業にご協力ください

豊津地区まちづくり委員長 和田 勉

地域の社会構造や帰属意識の変化により、地域関係が希薄になっています。しかし、防犯や防災、福祉では、近所同士の助け合いがますます必要とされています。

まちづくり委員会は、地域組織の枠を超え、豊津地区全体のまちづくりを進める活動をしてきました。令和二年から新型コロナウイルス感染症の影響で活動を自粛していましたが、本年度は引き続き感染予防に留意しながらも事業を再開していきます。

地域の皆様と共に歩みを進め、より良い未来を築くためには、皆様のご支援とご協力が必要です。本年度もお一層のご理解とご協力をお願いします。

「コロナ」が五類に変わって

豊津地区公民館長 沢畑 好一

日頃より、公民館及びまちづくり事業にご協力いただきましてありがとうございます。

さて、マスク着用の生活が当たり前になってしまったこの頃ですが、コロナ感染症の位置付けは、GW明けの五月八日から第五類に変わりました。

まちづくり委員会の総会も通常の形で協議が進められ、リトルファームや豊津クリーン・防災避難訓練などを手始めに、令和五年度事業も順調にスタートしたところとです。

今年度のまちづくり事業は、コミュニティプラン関連のものも進めてまいります。

職員一同、皆さんのサポートに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

情報発信専門部ではFacebookでも豊津地区まちづくり委員会の情報を発信しています。(URL、QRコードは2面)
鹿嶋市のホームページでも豊津公民館の情報が見られます。(URL、QRコードは3面)

サイクリングコース



第41回 北浦一周サイクリング

湖はみんなの宝 みんなの命

大雨で一日順延となった六月四日、今年で四十一回目となる「霞ヶ浦浄化キャンペーン 北浦一周サイクリング」が行われました。前日から打って変わり晴天となったこの日、四十一人の参加者（児童十七人、保護者十四人、関係者等十人）は、気持ちよくペダルをこぎ、無事完走しました。

北浦（霞ヶ浦）の水質はなかなか改善しませんが、湖は私たちの飲料水の水瓶であり、地域の大事な宝です。今後も引き続き、浄化を訴えていきたいと思っています。

へ霞ヶ浦の水質 下図参照

※COD値＝水中の有機物を酸素分解するのに必要な酸素の量を重さで表したものの。主に、湖沼の水質汚濁の程度を示す値として利用。数値が大きいほど、有機物が多いということになる。環境基本法に基づき定められたCODの基準値は3mg/L以下です。



6年間完走賞

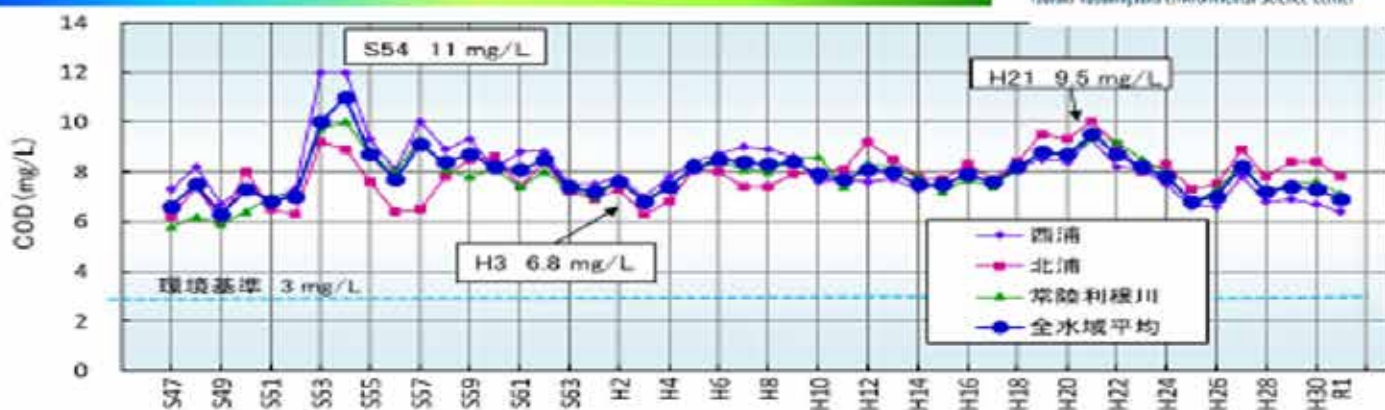
浅間柚羽さん

君和田漣くん

霞ヶ浦の水質（COD）（年平均値）



茨城県霞ヶ浦環境科学センター
Ibaraki Ramanigawa Environmental Science Center



URL

Facebook(フェイスブック) : <https://www.facebook.com/toyotsumachi>

QRコード Facebook



自然災害から身を守るために No.1

近年、地震や大雨等に伴う自然災害が激甚化・頻発化しています。ただ、この自然災害、いつ何時、身近に起きるか予想することは困難です。そのようなことから、個人個人で、そして家庭単位で防災に関する知識を深めていく必要があります。

令和3年度に策定した「豊津地区コミュニティプラン」の5本柱の1つに『福祉・防災』があり、その中で「公民館だよりで知る簡単な防災力」を事業に位置付けています。今年度のとよつだよりでは、本号(第59号)から3号連載で、防災に関する啓発記事を取り上げていきます。

※下の地図は「鹿嶋市洪水・土砂災害ハザードマップ」から豊津地区を抜粋したものです。

豊津地区の自然災害時の地区避難場所は次の通りです。

- 大船津第1・第2・第3区 ⇒ 豊津公民館
- 大船津新田区 ⇒ 大船津保育園
- 爪木区 ⇒ 爪木田園都市センター

しかし、私たちの住む豊津地区の多くは、下のハザードマップでピンク色に着色された洪水ハザードエリア(洪水想定区域)であることから、洪水の恐れがある時は上記の地区避難場所ではなく、台地部にある鹿島小学校・鹿野中学校・鹿島高校等に避難することになります。

災害時には、防災行政無線やかなメール、エフエムかしまなどから情報を入手し、適切な対応をお願いします。

<3つの確認事項>

1. 避難所・避難経路は大丈夫ですか?
2. 近隣住民に支援が必要な人はいませんか?
3. 非常時の持ち出し品の準備はできていますか?

浸水想定区域の色の見方



凡例

	避難所
	緊急避難場所
	市役所・出張所
	消防署・分署
	警察署・交番・駐在所
	医療機関
	郵便局
	公共施設
	国道
	主要地方道
	県道
	J R 線
	私鉄
	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
	土砂災害警戒区域
	土砂災害特別警戒区域



URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館
<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QRコード



ソフトボール大会

5月21日、ト伝の郷運動公園でソフトボール大会を開催しました。各チーム、選手確保に苦勞されたようですが、区対抗の熱い戦いが繰り広げられました。



～おめでとう～

優勝
爪木区
準優勝
大船津第三区

高齢者スポーツ大会

5月24日、高齢者スポーツ大会が開催されました。クロッケーの競技者が減ったため、今年度は輪投げとグラウンドゴルフの2種目で行われました。参加された皆さん、お疲れさまでした。

輪投げ 【結果】 グラウンドゴルフ

優勝 根本 芳子さん	優勝 坂本 好子さん
2位 斎藤 幸子さん	2位 小沼 義夫さん
3位 秋竹 千代さん	3位 高安 茂さん



ポッチャ 鹿行地区でブロック優勝



6月4日、カシマススポーツセンターで行われた鹿行地区スポーツ・レクリエーション大会（ポッチャの部）で、豊津第一チームがブロック優勝しました。

とよつキッズ リトル ファーム

5月13日、夏野菜（枝豆・スイカ）の苗植えをしました。子どもたちは地域協力者の指導の下、移植ゴテで穴を掘り、一本一本丁寧に苗植えをしました。（参加：子ども13人、大人17人）

地方の子どもたちでも土いじりの体験が少ない昨今、リトルファームは土に触れて、汚れて、土の中の昆虫にも出会える貴重な体験です。

畑は公民館東側の市道沿いです。そばを通った際には足を止めてご覧になり、生育を見守っていただければ幸いです。収穫は8月頃を予定しています。



今年度の職員です。よろしくお願いします。

今年度の公民館職員は、沢畑好一館長、藤枝英夫主査、遠藤和子主事、石田藍主事、海老澤歩美主事、笹本地域福祉推進員と昨年度と同様ですが、海老澤主事が補助職員から主事となり、より充実した体制になっています。

まちづくり委員会をサポートし、事業を実施しますので、よろしくお願いします。



社協

住み慣れた地域で 生きがい促進を

四月二十日、豊津地区社会福祉協議会（うらら会）の活動支援会議が行われました。

会議では、糟谷会長の進行により、昨年度の事業報告・決算報告の後、令和五年度の事業計画（案）と収支予算（案）が審議されました。

事業計画では、新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着いてきたことから、地区内四つのサロン（サロン友結・サロン和・お茶つこ桜・サロンお茶つこ）の活動をコロナ前の状態に戻して再開するとともに、ふれあい遠足やスポーツ大会なども行っていく、介護講座や歳末高齢者訪問にも取り組んでいくことなどが提案され、参加者の同意を得て、原案承認されました。皆さんもご協力をお願いします。



▲ 4月20日に行われた支援会議の様子

◆ つぶやき ◆

五月下旬、掘りたてのラッキョウをいただいたので、早速、甘酢漬けを作りました。

長く伸びた根が畑の栄養分を吸収し、ギッシリと旨味が詰まっており、生でかじると歯ごたえがあり、辛味で背筋がシャキッとしました。漬けるまでにしたラッキョウは量ると六百三十グラム。漬け上がりは二週間後くらいだそうです。ラッキョウは腸内環境を整え、コレステロール値や中性脂肪の低下、血糖値の上昇を抑える働きがあるとか。

暑さが日に日に増していくこの時期、食欲がない時、夏バテ気味の時にピタタリの食べ物。どうぞ、美味しく漬けあげますように。

(Y)

第 60 号

令和5年12月1日 発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

「第16回 とよつふれあい運動会」は、あいにくの荒天のため一日順延され、9月24日に開催されました。

豊津小児童の競技・演技の合間に組み込まれた地区種目は、「クイズチャンピオン」「綱引き」「玉手箱」「輪になって鹿嶋(踊り)」「玉入れ」の5種目でしたが、いずれも地域の方と児童が一緒になって楽しむ、まさに「ふれあい、あふれる運動会となりました。

児童の対抗に合わせ、地区も大船津第1～3区が白組、大船津新田区と爪木区が赤組となり、熱い戦いを繰り広げました。結果、白組が優勝を飾りました。皆さん、お疲れさまでした。

※ 続く2面に、当日の写真をピックアップして掲載しましたので、ご覧ください。



全種目終了後、グラウンド中央で集合写真。みんな、やり切った良い笑顔です v(^ ^)v

「がんばるぞ
赤組・白組 地域とともに」
第16回 とよつふれあい運動会

『チーム豊津』を持続させよう



増形 岳 実行委員長
(豊津小学校長)

まちづくり委員会に出席すると、毎度のことながら地域の皆さんの熱量に感動させられます。この「まち」の皆さんと児童たちが、手を取り合って運動会を創りあげることができたらどんなに素晴らしいだろうとずっと思いを馳せていました。

運動会当日は、グラウンド中に「ふれあい」が溢れていたと思います。このような取り組みが持続可能となるよう『チーム豊津』としてさらに一丸となる決意が増しました。関係者並びにご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

赤組・白組 子どもたちと共に



和田 勉 副実行委員長
(まちづくり委員長)

平素より、まちづくり委員会の活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。『第十六回とよつふれあい運動会』が実施できたことを大変うれしく感じています。昨年度から午前中だけの開催となりましたが、これは今後も継続されることと思いたす。地区対抗が子どもたちと一体となった赤白対抗になり、気兼ねなく競技に参加・応援できるようになったと思います。これからも子どもたちの元気な競技を応援し、楽しく参加していただけることを期待します。



(写真説明) ※左上から時計回りに

- 1 元気よく選手宣誓!
- 2 クイズチャンピオンでの優勝にニコリ
(爪木区 君和田久美子さん)
- 3 児童と一緒に玉入れ 狙っているけど、なかなか思うように入りません...
- 4・5 児童による表現運動
- 6 綱引き 児童も一緒に ヨイショ! ヨイショ! 見ているほうも力が入りました
- 7 参加者一堂で「輪になって鹿嶋」
- 8 息を合わせて仲良く親子競技
- 9 最終種目の全校リレー みんなで応援



令和5年度豊津地区避難訓練

十月八日、まちづくり委員会主催の避難訓練が行われました。大きな地震が発生し、公民館に避難し避難所生活をするという想定下での訓練でした。(地域の方二十九名参加)

今回は、避難時要援護者支援と避難所体験が主目的でしたが、残念ながら要援護者支援は参加予定者が当日に不参加となりました。そのため、行うことができませんでした。避難所体験は、炊き出し班と避難所設営班に分かれて実施しました。

炊き出し班は、今回は水道やガス等のライフラインは生きているという設定にしたので、調理実習室を使用し、公民館で行っている「男の料理教室」のメンバーを中心に、おにぎり味噌汁を調理しました。

避難所設営班は、会議室で段ボールベッドと簡易テントの設置を体験。簡易テントは張るのは簡単にできましたが、収納が難しく、皆さん苦労していました。

最後は二班が合流して、炊き出しで作ったおにぎり味噌汁を食べながら、市交通防災課からの話を聞き、意見交換。最後にアンケートを記載し、非常食、防災グッズをお土産にもらい解散となりました。

参加者の方からは、「災害はいつ襲ってくるかわからないので、訓練に参加し体験することでいざという時に役に立つ」との感想が聞かれました。今後もまちづくり委員会主催の避難訓練を行いますので、皆様の参加をお待ちしております。

URL

Facebook(フェイスブック): <https://www.facebook.com/toyotsumachi>

QRコード Facebook



自然災害から身を守るために No.2

我が家のタイムラインを作ろう

災害は何時襲ってくるかわかりません。いざという時に逃げ遅れないように、災害時にやるべきことを確認しておく「我が家のタイムライン」を作成しておきましょう。

今回は茨城県が提供している様式を用いた作成方法をご紹介します。

作成したら、家の中の目立つ場所に貼っておき、災害時に内容等を確認しながら避難を行いましょう。また、内容に変更がある場合は見直すとともに、定期的に我が家のタイムラインの確認を含む避難行動開始の訓練を行いましょう。

茨城県ホームページ我が家のタイムラインは下のQRコードから見られます。



まず初めに、ハザードマップで自宅の災害リスクを確認しましょう。

ハザードマップは、「とよっだより」第59号で取り上げています。私たちの住む豊津地区の多くは、洪水ハザードエリア（洪水想定区域）に含まれています。

鹿嶋市ハザードマップを確認するには、右のQRコードから市ホームページを見てください。

次に、我が家のタイムラインの作り方を説明します。



作成方法・作成例

① 名前を記入しましょう。

② 災害(浸水、土砂災害)が起きた時の避難先を記入しましょう。

※避難先は市の避難所へ。

または、ハザードマップで色が塗られていない親戚・友人宅などへ。

③ 避難先までの移動手段を記入しましょう。

④ 避難先までのおおよその移動時間を記入しましょう。

⑤ 避難する時に持っていくものを○で囲みましょう。

⑥ 避難するタイミングを決めて○でかこみましょう。

・【警戒レベル3】高齢者等避難

一緒に逃げる家族の中に、高齢者など避難に時間がかかる人がいる場合に選択。

・【警戒レベル4】避難指示

上記以外の場合に選択

その他の防災情報

- ・キキクル（危険度分布）
災害(洪水、土砂災害)の危険度の高まりを確認できます。
- ・茨城県河川情報
県内の河川の水位情報や、雨量情報などが確認できます



我が家のタイムライン【共通版】 (① 豊津家)

まず、ハザードマップで我が家の災害リスクを確認

点線に沿って丸で囲む。(両方の場合もある)

河川氾濫による
浸水の危険あり

土砂災害の
危険あり

避難先(避難所、親戚宅、友人宅)

② 鹿野中学校

避難先までの移動手段

③ 徒歩

避難先までの移動時間

④ 20分

注意
すべきこと

気象・避難情報
の発令

逃げ遅れないためにやるべきこと

台風が接近
大雨のおそれ

天気予報や台
風進路予測な
ど気象庁が発
表する情報、
河川の水位
に注意！！

【警戒レベル1】
[浸水害・土砂災害]
気象：早期注意情報

【警戒レベル2】
[浸水害・土砂災害]
気象：大雨・洪水注意報
河川：氾濫注意水位到達
氾濫注意情報
[土砂災害]
気象：大雨注意報

【警戒レベル3】
高齢者等避難が
発令

市町村が発令する
避難情報に注意！！

【警戒レベル4】
避難指示が発令

【警戒レベル5】
[浸水害]
気象：記録的短時間大雨情報
河川：氾濫危険水位到達
氾濫危険情報
[土砂災害]
気象：土砂災害警戒情報
記録的短時間大雨情報

【警戒レベル5】
[浸水害]
気象：大雨特別警戒
河川：氾濫発生！
氾濫発生情報
[土砂災害]
気象：大雨特別警戒(土砂災害)

【使い方】

・家の中の目立つ場所に貼っておき、災害時に内容を確認しながら避難を行いましょう。

・内容に変更がある場合は見直すとともに、定期的に我が家のタイムラインの確認を含む避難行動開始の訓練を行いましょう。

- ◆テレビやラジオで気象情報(台風情報)を確認する
- ◆避難先、移動手段、移動時間を再確認する
- ◆避難するときに持っていくもの(○をつける)
- ⑤ 飲料水、食料品、着替え、タオル
- 懐中電灯、携帯ラジオ、電池、携帯充電器
- 通帳などの貴重品、マスク、ウェットティッシュ
- 常備薬、その他(スマートフォン)
- ◆避難しやすい服装に着替える
- ※河川や水田、崖に近づくのはやめましょう

- ◆我が家が避難するタイミングは警戒レベル3
- ◆高齢者など避難に時間のかかる人は避難を始める
- ・どこに避難するか、家族や親戚に伝える。
- ・(連絡する家族や親戚の電話番号：)

- ◆我が家が避難するタイミングは警戒レベル4
- ◆危険な場所から全員避難する
- ・近所の人に声をかけて一緒に避難する。
- ・(声をかける相手：)

警戒レベル4までに「全員」が避難完了！

全員が避難完了のタイミング

警戒レベル5になってからでは
『逃げ遅れ』になるリスク大！

URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館

<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QRコード



とよつきッズ



ホタル見学会

7月2日(雨で1日延期) 参加者 72名 (子ども35名、大人37名)

始めに公民館でホタルについての学習会をしてから、2班に分かれて流川に出発しました。

今年は多くのホタルに出会えました。特に普渡寺の上流側では、今までにない数のホタルを見ることができました。

公民館に戻り、役員の方々や公民館職員の愛情一杯の手作りカレーをもらって解散。来年も多くのとよつのホタルに出会えることを願い、帰路につきました。(流川で見られるホタルは、ヘイケボタルです。)



収穫祭

7月29日 参加者 32名 (子ども16名、大人16名)

公民館駐車場脇のリトルファームへ5月に植えた夏野菜(スイカ、キュウリ、枝豆、オクラ)と花(百日草、ヒマワリ)の収穫と花摘みをしました。

参加者の感想

- ・黄色いスイカを初めてたべました。とても甘かったです。
(4年 吉川 葵 さん)
- ・オクラは成長しすぎると固くなることがわかった。家で育ててみたい。
(3年 坂本 梨帆 さん)
- ・みんなと協力して収穫することができました。(6年 遠藤 羽久 君)



※今年の夏は猛暑続きで、この日も朝からとにかく暑かった(35℃近い)。みなさん、お疲れ様でした。

移動教室

8月9日 参加者 23名 (子ども14名、大人9名)

ひたち海浜公園に行き、水のトンネル、ジャブジャブ池、乗り物など、子どもたちは思いっきり遊んで来ました。



薬学セミナー 香水瓶に花束を パフュームボトルアレンジ

十月二十九日、山口智美さん(山口生花店を講師に迎えて、パフュームボトルアレンジ教室を開催しました。パフュームボトルアレンジとは、透明な香水瓶の中に花を飾り付けるものです。華やかで可愛さも兼ね備えたフラワーアレンジです。

募集したところ、十四名の参加がありました。黄色・オレンジ系、青色・水色系、ピンク系の中からそれぞれ好きな色の花を選んでアレンジ。素敵なパフュームボトルアレンジが完成しました。

今回の作品はとよつだよりで展示をして、皆さんにご披露しました。

次回の薬学セミナーも楽しみにしてください。



◆ つぶやき ◆

今年の夏は、気象庁の統計開始以降、「最も暑かった夏」となり、猛暑日の記録を更新したり、四十度を記録する地点があったりと、正に異常気象だったようです。

五月に新型コロナウイルスの5類移行もあり、マスクを外す方が増える一方で、今度はインフルエンザの流行。夏季にインフルによる学級閉鎖はこれまで考えられませんでした。夏が、多くの学校で発生しました。コロナ対策により、体内のウイルスの免疫力が低下したことが要因と言われます。まだ油断せず、うがいや消毒、状況に応じたマスク着用を続け、ウイルスに負けない体力作りも必要ですね。よし、明日からウオーキングを頑張ろう！(K)

第 61 号

令和 6 年 3 月 1 日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会

(情報発信専門部)

とよつだより

第十九回とよつかるた大会

活気で寒さ吹きとばせ

一月二十八日、恒例のかるた大会を開催しました。連日厳しい寒さに見舞われており、この日は幾分か緩んだ感がありましたが、暖房の効かない廊下ではブルッと身震いをする目でした。

昨年度は参加者がいなかった幼児の部に今年度はエントリーがあり、二年ぶりに全六部門で賑やかに実施できました。いつも賑やかな一般の部から今年も元気な笑い声が響き渡り、全体的に活気あふれる大会となりました。



各部門優勝者

幼児の部

君和田 充樹 くん
みつぎ くん

れんしゅうをいっばいした。たのしかった

低学年の部

今泉 輝一 くん
きい くん

うれしいです

中学年の部

山口 奏空 さん
そら さん

うれしいです

高学年の部

浅間 柚羽 さん
ゆずは さん

最後の出場で優勝できて良かった

一般の部

君和田 美希 さん
みき さん

息子と一緒に練習して優勝できたので、うれしかった

V12

シニアの部 君和田 美智子 さん
みちこ さん

出場できたことは元氣という。来年もよろしくお願いします

ゆつくりかるた解説

豊津地区コミュニティプランの新規事業の一つである「かるたを使った地域の歴史や文化の伝承」を、かるた大会時に動画を使い行いました。かるたで詠まれている豊津の史跡や神社仏閣、自然景観、伝統事業などを、かるた大会時にいくつか紹介し、次の世代へ伝承していきます。

かるたの解説は、ネット時代に合わせ、youtubeでお馴染みの魔理沙(まりさ)と霊夢(れいむ)がゆつくりと説明してくれました。

今回は最初ということで、とよつかるた作成の経緯と「い」の札について説明しました。来年度以降残りの札を順次解説していきますので楽しみにしてください。

とよつかるたで豊津を知ろう!



第28回 とよつまつり

11月11・12日に「第28回とよつまつり」を開催しました。

コロナ禍により、令和2年度から規模を縮小し作品展示中心になっていましたが、今年度はコロナ前に近い内容で実施できました。

初日は多少肌寒かったものの、模擬店や遊びの広場、芸能発表などを目当てに多くの人出があり、活気が戻ってきました。

2日目は展示だけで、天気もあいにく雨ということもあり、前日に比べて客足は減りましたが、その分落ちついてじっくりと見学している人の姿が見られました。

「集う・学ぶ・むすぶ」を念頭に、公民館で活動する各種団体の発表と地域住民の交流が図れ、学びのある楽しい2日間となりました。



模擬店



芸能発表



バランス
ボール体験



遊びの広場



作品展



茨城県教育委員会・茨城新聞社主催の『第二十五回教育広報・NIEコンクール』で「とよつだより」が特別賞（茨城新聞茨城会長賞）に選出されました。

今号で第六十一号となる「とよつだより」ですが、今回の受賞はこれまでの積み重ねの賜物です。

これまで「とよつだより」に関わってきた諸先輩方、そして毎号読んでいただく皆さんに感謝するとともに、今後の活動の励みとしたと思います。

特別賞

とよつだより特別賞受賞



URL

Facebook(フェイスブック) : <https://www.facebook.com/toyotsumachi>

QRコード Facebook



自然災害から身を守るために No.3

この度の能登半島地震で被災された方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。

令和6年元旦に発生した能登半島を震源とする地震は、お正月気分を吹き飛ばす衝撃を日本国中に与えました。揺れによる建物の倒壊、そして津波、液状化現象など、平成23年3月に起きた東日本大震災に思いを重ねられた方も多かったのではないのでしょうか。

災害、特に地震は、いつ、どこで発生するかわかりません。そのようなことから、災害に対する普段の準備や心構えが大事だということをあらためて教えられました。

注意するのは、地震だけではなく、大雨や台風なども近年は激甚化・頻発化していることから、個人や家族単位で防災に関する知識を深め、そのような自然災害から自分たちの命を自分たちで守ることが必要になります。



しかし、自ら避難することが困難な方がいるのも事実です。特に、高齢や障がいを持つなど、災害時に支援が必要な方（避難行動要支援者）には、地域の皆さんが互いに協力して助け合う「共助」と、となり近所で助け合う「近助」による支援が求められます。

地域のつながりが強いここ豊津地区においてこそ、「共助」と「近助」の支援体制が整備された、災害に強い地域、さらには誰もが安心して暮らせる地域でありたいものです。

ところで、皆さんは、右の項目の確認（準備）はできていますか？このほかにも必要なことはいろいろとありますが、気づいた時に少しずつでも準備をしてください。

重要なポイントがもう1つ。正確で新しい情報を入手することです。災害時には停電も十分に想定されますので、ラジオや電池の準備も忘れないでください。ここ鹿嶋市には「エフエムかしま（76.7MHz）」という地域コミュニティFM局があります。東日本大

- 地区内の危険箇所
- 災害時の避難場所と、そこまでの経路
- 近隣に住む避難活動要支援者
- 非常持出し品
- 家庭内の備蓄品（ローリングストック）

震災の際には、昼夜にわたってラジオから流れてくる気象情報や災害支援情報に恩恵を受けた方も多くいらっしゃるでしょう。また、LINEや「鹿嶋市かなめーる」、鹿嶋市統合型アプリ「かしまナビ」でも、必要な情報を入手することができます。また、鹿嶋市では※1「VACAN（バカン）」というサービスを利用し、避難所の開設状況や混雑状況を知ることができます。いざという時のために、平常時からこれらのサービスが利用できるような準備をお勧めします。

※1（鹿嶋市HP）<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/34/19736.html>

災害はいつ起きるかわかりません。身を守るため、ご自身の周りを再点検してみましょう。



現在も未来も住みたいまち

「豊津」にしよう！

「豊津地区コミュニティプラン」をご存じでしょうか。

令和2年度に作成した計画で、これまでとよつだよりで何度か取り上げていますし、概要版を全戸配布しましたので、一度はご覧になったことがあるのではないのでしょうか。内容は、こうした豊津にしたいという将来像を描き、それを地域の皆さんで達成する手段をまとめたものです。

この計画が令和5年度で終了しますので、今年度次期計画を作成しました。作成に当たっては、計画の達成状況の把握、成果の評価をし、事業の見直し等を行っております。

特に事業の推進力強化を図るため、計画の実施主体を豊津まちづくり委員会に明確化し、計画名を「豊津地区まちづくり事業計画」（第2次豊津地区コミュニティプラン）としています。

まちづくり委員会の事業計画ですので、計画内容の検討、決定は、豊津地区内の五つの区の区長・副区長を加えたまちづくり委員会役員会が行いました。

前計画同様、鹿嶋市市民憲章に沿った「自然環境・景観」「歴史文化・教育」「健康・スポーツ」「福祉・防災」「自治・産業」別に将来像、活動方針、具体的に実施する事業を定めています。当計画では、この事業をまちづくり委員会事業として実施してまいります。今回も計画概要版の全戸配布を行いますので、ご一読ください。

URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館
<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QRコード



市地区対抗球技大会(ボッチャ)で総合優勝

1月20日、ボッチャを競技種目とした鹿嶋市地区対抗球技大会が行われました。各公民館からそれぞれ4チームが出場し、10のグループに分かれて3試合ずつ戦いました。豊津地区は第2と第4が3戦全勝でグループ優勝、第1と第3はともに2勝1敗でグループ2位と圧倒的な強さを見せ、総合優勝🏆を飾りました。

昨年度はグループ優勝が1組だけでしたが、その後ボッチャ同好会のメンバーも増え、練習にも活気がでてきており、それが今回の成績につながったものと思われます。おめでとうございます。



新春ウォーキング 1月14日 15人参加

厳しい寒さの中、鹿島神宮まで歩き、神宮内ではふるさとガイドの案内を受けて、新たな学びを得ました。

・楼門にある鹿島神宮の扁額(へんがく)は畳一畳サイズで、字は東郷平八郎元帥の直筆です。

・拝殿手前にある高房社(たかふさしや)は、社殿より前に拝むのが習わしとのことです。

また、神宮境内にはパワースポットと呼ばれるポイント以外にも、やどり木と樹木の間にハートや隠れミッキー、石灯籠にもハートマークなど、キュートなスポットがたくさん隠れています。

今度神宮に行ったら、そうしたスポットを見つけながら散策するのも楽しいかもしれませんね。



男の料理教室 アップルパイ作り 2月11日

男の料理教室としては初めてのお菓子作りに挑戦しました。今回は男性だけでなく女性も多数参加、男女計21名がアップルパイ作りに挑戦。リンゴを※1コンポートにし、パイ生地で包み、オーブンで焼き上げ、最後は美味しくいただきました。※1コンポート:熱したフライパンにバター、砂糖、果物を入れ、茶色く汁気なくなるまで煮ること。

参加者感想

- ・焼きたて生地はふわふわ、コンポートはしっとり、食感があって美味しかった。
- ・生地に切れ目の入れ方で異なる味わいがあり、良かった。
- ・リンゴだけではなく他の果実でも作ってみたい。



にぎやかに 高齢者スポーツ大会 11月21日

シニアクラブ主催の高齢者スポーツ大会が行われ、グラウンドゴルフと輪投げの2種目に、27人が参加しました。穏やかな日の中、楽しく、そして1点を競う白熱の戦いが繰り広げられました。なお、グラウンドゴルフでは、4人の方がホールインワンを記録しました。皆さん、お疲れさまでした!



< 結果 >

●グラウンドゴルフの部

優勝: 荒野 昭 さん
2位: 郡司 由一さん
3位: 高安 茂 さん

●輪投げの部

優勝: 内田 早苗さん
2位: 坂本 好子さん
3位: 遠藤 喜平さん

スポーツ健康教室 元気に開催

●12月3日 グラウンドゴルフ (19人)

普段からグラウンドゴルフを楽しむ皆さんからルールを教わり、いざ開始。大きなボールと慣れないクラブに、どのくらいの強さで打って良いか戸惑う人もいましたが、徐々に距離感も合いだし、グラウンドゴルフの楽しさを覚えたようでした。



●令和6年2月5日 ZUMBA (21人)



「ズンバ」とは音楽に合わせて踊るフィットネス・エクササイズで、世界各国で人気があります。上手く踊るのではなく、楽しく踊ることがポイントであることから、当日は皆さん、思い思いに身体を動かし、心地よい汗をかきました。日頃のストレス解消になったでしょうか?

◆ ◆ ◆ つぶやき ◆ ◆ ◆
 昨年は、悪い事ばかりでした。正月から眼科・歯科
 夏からは皮膚科・心臓血管外科に通院・入院の連続。切
 った縫ったと、大変痛い一年でした。健康面では気を付
 けてますが、加齢には勝てません。適度な運動・適量な
 飲酒で体を労わります。◆ ◆ ◆
 また環境も悪化しています。夏季の異常高温等で、野
 菜や米の収穫が大幅に減少となり、やる気をなくしまし
 た。地球温暖化で北極圏の水が二年前の半分に減り、白
 熊は餌が取れず陸での生活を余儀なくされ、餌の確保に
 苦慮しているそうです。
 大変な時代になりました。でも、山があれば谷もあり
 ます。頑張りましょう。
 (Y)

第 62 号

令和 6 年 7 月 1 日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

豊津地区まちづくり委員会 発足二十周年



平成十六年五月七日、公民館を拠点に、地域住民が主体的にまちづくりを担う組織として発足した「豊津地区まちづくり委員会」の第一回総会が開催されました。

それまでは市職員が企画・実施していた公民館事業をまちづくり委員会が受託し、住民自らが事業を企画運営し、地域づくりを進めていく「地域管理・運営型」の活動が始まったのです。

発足から今年で二十周年となり、まちづくり委員会は地域にしっかりと根付きました。豊津小と合同で行う「とよつふれあい運動会」や「とよつまつり」など年間を通し、様々な事業が行われ、地域の絆づくりに貢献しています。

発足十周年となった平成二十六年に豊津地区まちづくり委員会十周年記念誌「豊津のあゆみ」を発行しました。内容は、まちづくり委員会の発足から関わってきた方々の思いや「とよつだより」による事業の振り返りなど十年の歴史を物語るものでした。

今年度二十周年を迎えるにあたり、「歴史は引き続き残すべきである」との考えから、総会で「とよつのあゆみ2」の発刊について承認いただきました。今回は二十周年記念誌というよりは、資料集的な内容で今年度事業として作成していく方針です。

具体的には今後詰めてまいります。今年度内には皆様にお示しできる予定です。



四代目
(H27年度～)
和田 勉 委員長



三代目
(H20～26年度)
飯島 亘隆さん



二代目
(H19年度)
君和田 元浩さん(故人)



初代
(H16～18年度)
額賀 富雄さん

歴代委員長



令和六年度区長紹介
一年間よろしくお願ひします

主な事業



左から とよつキッズ(収穫祭)・
とよつまつり・とよつふれあい運動会

令和6年度まちづくり委員会役員

一年間よろしくお願ひします

後列左から

青野 均 新田区長
小池 健一 大船津第一区長
重田 敏美 爪木区長

前列左から

和田 勉 大船津第二区長
海老澤 博 大船津第三区長

委 員 会	委員長	和田 勉	副委員長	海老澤 良政
	幹事	黒須 ゆき	幹事	中村 浩一郎
	監事	野口 典子	監事	笹本 恵子
地域環境専門部	部長	海老澤 博	副部長	浜田 一幸
健康づくり専門部	部長	大川 悟	副部長	青野 重寿
文化福祉専門部	部長	海老澤良政(兼任)	副部長	和田 勉(兼任)
情報発信専門部	部長	桐生 進一	副部長	根本 弘之

情報発信専門部では Facebook でも豊津地区まちづくり委員会の情報を発信しています。(URL、QRコードは2面)
鹿嶋市のホームページでも豊津公民館の情報が見られます。(URL、QRコードは3面)

北浦一周サイクリング

今年も元気にできました！



▲鹿島神宮西の一の鳥居で、出発前の安全祈願と水質浄化祈願。
私たちが『北浦の番人』です！

▼北浦の番人たちの安全を守る「バイク隊（隊長：山町さん）」



五月二十五日、豊津子ども会育成会との共催事業「霞ヶ浦浄化キャンペーン 第四十二回北浦一周サイクリング」を行いました。やや風があったものの天候に恵まれ、小学生十九人に加え、保護者やまちづくり委員、協力者など総勢五十四人が、黄色いタスキをかけ、北浦の水質浄化を訴えながらサイクリングを楽しみました。

開会式では、この事業を始めた箕輪礼子さん（元・豊津公民館館長）から「皆さんは、『北浦の番人』だ」という意識をもって取り組んでほしい」という挨拶があり、鹿嶋市交通安全母の会からは「くれぐれも交通ルールを守り、事故がないように」というお願いを受けて出発しました。

今年度は、中学生が六人参加といううれしい事業になりました。小学校を卒業すると時間が取りにくいこともあり、まちづくり事業への参加が少なくなるのですが、参加したみんなは久々のサイクリングを存分に楽しんでくれたようです。どうもありがとうございます。来年度の参加も待ってます。



▲思い出を語る箕輪 礼子さん（写真左）と交通安全を訴える交通安全母の会の黒須会長（写真右：一番右側）



▲今年の完走賞受賞者
君和田 琴さん



URL

Facebook(フェイスブック) : <https://www.facebook.com/toyotsumachi>

QRコード Facebook



豊津地区防災訓練を実施

現在、市内には28地区もの洪水ハザードエリア（洪水浸水想定区域）があり、ここ豊津地区はほぼ全域が洪水ハザードエリアとなっています。

本格的な出水期（6月～10月）を迎えるにあたり、5月12日、鹿嶋市との共催で、豊津地区防災訓練を行いました。豊津公民館はハザードエリア内に位置していますので、実際に洪水が発生した時には避難所にはなりませんが、今回の訓練は災害発生時の初動や避難所体験を主目的にしたものでしたので、地域住民の方が集まりやすい地元の公民館で実施しました。

洪水から身を守るためにはどのような備えと行動が必要か、避難所の運営はどのように行うのかなどについて、地区の代表者や住民、避難所担当の市職員が集まって確認を行いました。

玄関前で開会式をした後、避難所受付、段ボールベッドや簡易テント（飛沫感染防止）の設置などの避難所体験、市交通防災課からの講話、協力企業（アクティオ、茨城トヨタ）からの災害対策の話を聞いて訓練は終了しました。

災害はいつ起こるかわかりませんが、訓練で経験しておけばいざという時に役立ちます。今後も訓練を定期的に計画していきますので、皆さんの積極的な参加をお願いします。



市交通防災課職員の講話

協力企業の皆さん ありがとうございます



▲左：アクティオさんからは災害時に使えるレンタル品の紹介
茨城トヨタさんからは車と防災の話：右▲

<災害に備えて確認が必要なこと>

- 鹿嶋市洪水・土砂災害ハザードマップで、どこで
どういう災害が想定されているのか
- 避難する場所（市町村の避難所、親戚・友人宅）
や避難経路は安全か
- ご近所に支援が必要な方はいないか
- 非常時の持ち出し品の準備はできているか
例：飲料水 食料品 着替え タオル 懐中電灯 携帯ラジオ
電池携帯充電器 通帳などの貴重品 常備薬等

避難所体験



今年度の職員です。よろしくお願いします。



後列左から
藤枝 英夫 主査
笹本 恵子 地域福祉委員
沢畑 好一 館長
前列左から
石田 藍 主事
海老澤 歩美 主事
遠藤 和子 主事

昨年度と同じメンバーです



URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館
<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QR コード



高齢者スポーツ大会 輪投げ

シニアクラブ、うらら会と共催

5月28日、高齢者スポーツ大会を行いました。(今年は、雨天のため輪投げ1種目だけ実施)

皆さん力加減を考え、集中して輪を的(まど)に投げていました。

主な成績は以下の通りです。

★優勝：糟谷 純子 2位：荒野 昭

3位：黒須 ゆき <敬称略>

大会終了後、ポッチャ体験会も開催され、ポッチャ同好会の方の指導で投げるコツやルールを学びました。

大会、体験会と会場は声援と笑い声で溢れ、参加者は楽しい時間を過ごしました。



とよつキッズ

リトルファーム(苗植え)

今年度も地域で豊津の子を育てるとよつキッズを実施します。まず5月11日にリトルファームの苗植えを行いました。

豊津小の児童と保護者が、文化福祉専門部の方々の指導や支援を受けながら、夏野菜などを植えました。

スイカ、キュウリ、なす、ピーマンといった野菜が夏には立派に実り、百日草などの花がきれいに咲くように、この後も除草などに参加してください。今回観察カードを用意し、畑に来るたびに公民館でスタンプを押します。たくさん集めるといいことがあるかも。

丹精込めて育てた野菜の味は格別です。収穫祭に美味しくいただきます。

参加者 23人(うち小学生6人 幼児1人)



スポーツ大会 けが無く無事終了

ソフトボール



6月2日、卜伝の郷運動公園で令和6年度のスポーツ大会(ソフトボール)を行いました。年々、出場者が減ってきているのが心配

の種ですが、夢中になってプレーした人、ホームランを狙っていた人、ボールとじゃれ合っていた(ように見えた)人、それぞれに心地よい時間を過ごしたと思います。その後、筋肉痛は大丈夫だったでしょうか。

今年度の対戦を制して優勝したのは、前年度覇者の爪木区。選手層が他区よりちょっと厚かったかなという感じでした。出場された皆さん、お疲れさまでした。

誰かが安心して暮らせる地域を目指して

豊津地区社会福祉協議会(糟谷純子会長 愛称・うらら会)の活動をサポートする活動支援会議が、四月十八日に開かれました(写真)。新型コロナウイルスの影響も落ち着いてきたことから、徐々に活動も元に戻っており、今年度においても各地区のサロン活動をはじめ、ふれあい遠足、ふれあいスポーツ大会、年末高齢者訪問などの事業計画が提案され、承認されました。

私たちの住む豊津地区の高齢化率は市内でも高い方ですが、高齢者が疎外感を持つことなく、充実した生活を送るためには地域全体での支え合いが必要です。どうぞ皆さんのご理解・協力をお願いいたします。活動に関心のある方は、公民館までお問い合わせください。



◆ つぶやき ◆

梅雨になり憂鬱な気分になっていませんか？

今回は、行動力を上げる為のやる気ホルモン(ドーパミン)の増やし方を紹介します。

一 運動をする(一日四十五分の運動を週三日すればドーパミンが増える)

二 音楽を聴く(自分が好きな音楽を聴くと、脳の側坐核が刺激され、ドーパミンが発生する)

三 太陽光を浴びる(強い光はドーパミンを増やす)

四 瞑想をする(継続して瞑想している人は、ドーパミン値が高いと言われている)

五 タンパク質を摂る(タンパク質不足でやる気が低下する。タンパク質は、ドーパミンの素になる)

皆さんもぜひ試してみてください。

(N)

第 63 号

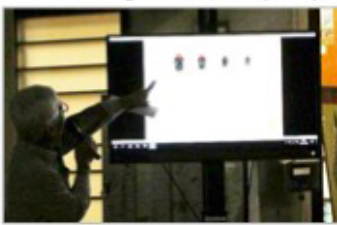
令和6年12月1日発行
— 編集・発行 —
豊津地区まちづくり委員会
(情報発信専門部)

とよつだより

記録に残る **暑い夏** でしたが **とよつキッズ**
みんなの思い出にも残りました 

今年も **ホタル** たくさんいました！

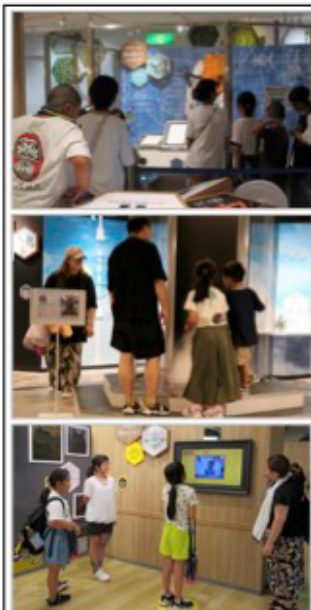
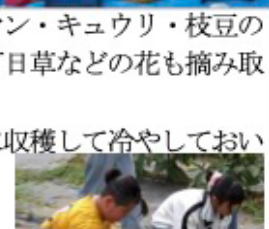
6月29日、毎年恒例のホタル見学会を実施しました。まず、公民館でホタルについての簡単な学習会をし、いざ流川へ。毎年、いるか、いないか心配しながらの開催ですが、今年は例年になく暑さも好影響だったのでしょうか、大船津公会堂より少し上流側で数えきれないほどのホタルを見ることができました。参加者は、飛び交うホタルの明かりを見ては、喜びの声を上げていました。(64人参加)
※流川で見ることができるのは、「**ヘイケボタル**」です。一回り大きい「**ゲンジボタル**」という種類は、豊郷地区で見ることができるそうです。運動会の「クイズ チャンピオン」で出題されるかもしれないので、忘れないように！



スイカがたくさん採れました

7月27日、キッズファームで収穫祭を行いました。暑さのせいかな野菜の生長が早く、収穫祭まで持ってくれるか心配でしたが、スイカ・ナス・ピーマン・キュウリ・枝豆の収穫をすることができました。また、百日草などの花も摘み取りました。(22人参加)

収穫後は、場所を移動し、前日までに収穫して冷やしておいたスイカ、茹でた枝豆を楽しんだ後、最後にはかき氷を食べ解散になりました。



- ★ 参加者の感想 ★
- ・みんなと一緒に遊べて楽しかった(和土さん)
 - ・ドラえもんプラネタリウムが楽しかった(花音さん・碧さん)
 - ・ロボットが絵をかくてくれてびっくりした(芽依さん)
 - ・いろいろな体験ができて楽しかった(珠愛さん)
 - ・ドラえもん見て楽しかった(優奈さん)
 - ・子どもたちが楽しそうで良かった(祐子さん)
 - ・孫たちとの良い思い出になりました(ゆきさん)

八月八日、日立市にある日立シビックセンターに行ってきました。(参加：児童二十人・家族十一人)
ここは、世界最高峰のプラネタリウムをはじめ、日本最大級の科学体験型ジャンクルジムなど、触って楽しめる展示物が多くあり、子どもたちは目を輝かせながら、次から次へと体験していました。きっと、夏休みの良い思い出になったことでしょう。



おもてなし体験 たんぽうたんぽもした

情報発信専門部ではFacebook、Instagramでも豊津地区まちづくり委員会の情報を発信しています。

(Facebook : URL、QRコードは2面 Instagram : URL、QRコードは4面)

鹿嶋市のホームページでも豊津公民館の情報が見られます。(URL、QRコードは3面)

第17回 とよつふれあい運動会

みんなと 地域の人と
心に残そう 運動会

九月二十八日 今年も豊津小学校と合同で運動会を開催しました。

天気予報が運動会当日、予備日も雨になる時があり、今年は中止かと一時心配しました。前日も雨が降る状況で、実施が延期か判断が難しいところでしたが、ぎりぎりまで天気予報を見て実施を判断。

結果、前日の雨は早目にあがり、当日はグラウンドにぬかるみはなく、雨の心配も要らない天候のもと、運動会を実施できました。

競技方法は昨年到现在区対抗ではなく、新田区と木区が赤組、大船津第一・第二・第三区が白組に分かれ、児童の赤組、白組と一緒になっての紅白対抗戦形式で行いました。

対抗競技種目は「綱引き」と「玉入れ」。どちらも児童、地域の人だけで競技した後、とよつふれあい運動会らしく大人と児童が一緒の合同チームを組んでの勝負。合計三回の競技の結果、「綱引き」「玉入れ」とも白組が勝利。

これに児童の紅白対抗競技の点数を加えた総合得点は、赤組が百四十一、白組が百四十六点となり、総合優勝は昨年に引き続き白組となりました。

紅白対抗競技以外にも、恒例の「クイズチャンピオン」「玉手箱」「輪になって鹿嶋」に多くの地域の方や児童たちが参加。とても楽しい運動会となりました。



豊津地区防災訓練2

9月7日、5月に続いて今年度2回目の防災訓練を実施しました。前回は避難所体験が主だったので、今回は災害が起きてから避難所へ行くまでの間に何をすべきか、**初動**について訓練を行いました。

今回は、市の出前講座を活用して、交通防災課職員による『災害から身を守るために』の講演を聞きました。最初に、ハザードマップで自分が住むところの災害時の危険性を確認しました。そして、何処に、どう避難するか、避難のタイミングは何時か、何を持って避難するか、それらを「マイタイムライン」に書き込みました。これは、自宅のすぐ目の付く所に置いて（貼って）おくと、災害時に頼りになります。続いて、スマートフォンアプリ「yahoo! 災害速報」「全国避難所ガイド」を使い、災害発生時の情報収集方法等について教えていただきました。

災害が起きた時は、初動が生死を分けることがあります。いざという時のために、常日頃から備えておきたいですね。

訓練の繰り返し、最強の備えになります。



紅白対抗競技結果

◎総合優勝	白組
赤組	141点
白組	146点

◎綱引き	白組
児童	引き分け
地域	白組
混合	白組
◎玉入れ	白組
児童	白組
地域	赤組
混合	白組

URL

Facebook(フェイスブック): <https://www.facebook.com/toyotsumachi>

QRコード Facebook





総合優勝

白組

(大船津第一、二、三区)

V2

地域と児童で
輪になって鹿嶋



← クイズチャンピオン
亀山 雄司 さん

とよつの足じまん!!」に呼ばれた
教育委員会からの助っ人でした。
受賞の感想「嬉しさと申し訳なさ
が半々です」

玉手箱 →

小学生の競技

高齢者と児童がペアで競技をしながら
玉手箱(賞品)を取りに行きます。



こっちのDAIICCE



TOYOTSU
オリンピック



息を合わせてハイポーズ
(親子競技)



応援合戦

エキシビジョンマッチ

とよつの足じまん! 大集合(仮)

特別ゲスト タイツマン

.....
鹿嶋市スポーツ
フェスティバル
ドリームチーム
対
スティーラーズ
P.T.A. 軍団



URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館
<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QR コード





八月二十九日、大船津の坂本光代さんを講師に迎え、クラフトテープを使ったバッグ作りをしました。参加者九人に対し、講師に加え三人のアシスタントが付き、懇切・丁寧な指導を受けて皆さん素敵なバッグをこしらえることができました。このバッグを持って、何処にお出かけするのかな？

楽学セミナー 手作りバッグ

豊津ハイキング 小町山

10月20日 参加者14人

土浦市にある小町山は、県内ではあまり知られていない山ですが、地域の愛好家が登山道を整備している地域に愛された山です。

小町山とかわいい名前がついていますが、これは歌人として有名な小野小町が奥州に旅する途中、この地で亡くなったことに由来しているそうです。

「小町」という名から優しい山を想像していましたが、実際に登山始めると登山道は狭く険しく、更に雨上がりだったということから滑りやすく大変でした。

でも、その辛さと苦労があったからこそ、関東平野が一望できる山頂からの景色は格別で、最高なものと感じられたのでしょう。

余談ですが、途中にあったパラグライダー離陸場からの眺めは、下まで真逆さまに落ちそうで、ゾーっとして怖かったです。

豊津ハイキングでは、毎年近くの山を登っていますが、参加者が最近少ないのが残念です。今後も有名な山から隠れた名山まで、いろいろなところのハイキングを企画しますので、地域のみなさんのご参加をお願いします。



～自分の体力を知って健康維持・改善に役立てよう～

7月21日スポーツ健康教室で体力測定を行いました。

(握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち)

参加者は和やかに種目をこなしながらもお互いの記録を気にし、真剣に取り組んでいました。今回の体力測定で得た結果は、現在の自分の体力を確認するだけでなく、今後の健康維持・改善の指標としてください。

測定終了後はシルリハ指導士の指導のもと、介護予防のための「シルバリーハビリ体操」を初体験しました。



◆ ◆ ◆ つぶやき ◆ ◆ ◆
今年、元日の能登半島地震から始まり、記録的な猛暑、台風や線状降水帯による土砂崩れや冠水等、日本各地で目を覆いたくなるような自然災害が多く発生しました。
本紙でも防災啓発記事を掲載していますが、今やいつでも自然災害が発生してもおかしくない状況です。「この辺り（我が家は大丈夫）という考えを改め、まさかの時に備えたマイタイムラインの作成、備蓄品や持出し品の準備、防災アプリの登録、そして近所とのコミュニケーションなどについて、今一度確認をしてみませんか。
来年は穏やかな年になることを願います (S)

高齢者交通事故の被害者や加害者にならないよう、ハンドルの握るときは常に緊張感を持ち安全運転を心掛けましょう。



高齢者交通安全教室
「交通事故を起こさない対策を学びました」

高齢化社会が進んでいる現在、高齢運転者による交通事故が大きな社会問題となっています。こうした問題に対応し、交通事故防止に対する意識向上を図ることを目的に、七月十八日に「高齢者交通安全教室」が開催されました。(参加二十人)

前半は鹿嶋警察署交通課長から、当市で発生した事故概況や反射材の効果的活用等の講話。後半は自動ブレーキ機能搭載車や電動車いすの体験。頭と体で交通安全について学びました。

URL

Instagram (インスタグラム)

URL : <https://www.instagram.com/toyotsukouminkan>

QRコード Instagram



(3) とよつふれあい運動会

スローガン

優勝・準優勝チーム

とよつふれあい運動会の記録

回数	開催日	スローガン	優勝	準優勝	場所
第1回	H18.10.8	いまひとつとよつのちから ちいきのわ	大船津第2区	大船津第3区	豊津小
第2回	H19.6.9	手をつなぎ みんなでつくろう 豊津の輪	大船津第2区	大船津第1区	豊津小
第3回	H20.10.7	運動会 みんなでつなごうとよつの輪	大船津第2区	大船津第3区	アイビーグラウンド
第4回	H21.10.4	手をつなぎ 大きくしよう 地域の輪	大船津第2区	爪木区B	豊津小
第5回	H22.10.9	ふれあいと笑顔あふれる運動会	大船津第1区	新田区	豊津小
第6回	H23.10.8	運動会 笑顔でつなぐ 豊津の絆	爪木区A	大船津第2区	豊津小
第7回	H24.10.5	大空の下 もと 未来へ羽ばたけ 豊津の子	新田区	大船津第2区	豊津小
第8回	H25.10.12	この笑顔 みんなにつなぐ 豊津の子	新田区	大船津第1区	豊津小
第9回	H26.10.11	つないだ手 みんなで楽しむ 運動会	爪木区A	大船津第2区	豊津小
第10回	H27.10.10	10周年 やっばりいね 豊津の輪	爪木区A	大船津第3区	豊津小
第11回	H28.10.8	地域と一緒に 笑顔をつなぐ 運動会	大船津第1区	大船津第3区	豊津小
第12回	H29.10.8	学校と地域がつなぐ運動会	爪木区A	大船津第3区	豊津小
第13回	H30.10.13	豊津の輪 笑顔をつなぐ 運動会	大船津第1区	新田区	豊津小
第14回	R1.10.14	運動会 令和もつなぐよ 地域の輪	新田区	爪木区B	豊津小
	R2年度	中止			
	R3年度	中止			
第15回	R4.10.8	つなげバトン 努力と笑顔と感謝をのせて	区対抗戦なし		豊津小
第16回	R5.9.24	がんばるぞ 赤組・白組 地域とともに	白組 大船津第1,2,3区	赤組 新田、爪木	豊津小 児童と合同チーム

(4) とよつかるた大会 優勝者

豊津かるた大会優勝者

(敬称省略)

回	年度	幼児の部	低学年の部	中学年の部	高学年の部	一般の部	シニアの部
第1回	H17年度	青山 昂生	君和田 勁	石上 俊也	遠藤 真輝	青山 和子	設定なし
第2回	H18年度	君和田 睦	青山 昂生	君和田 勁	佐本 悠希	小泉 直希	青山 マサ
第3回	H19年度	佐藤 賢吾	君和田 睦	大内 海渡	君和田 悠哉	山本豊津小教頭	根本 芳子
第4回	H20年度	海老沢 更紗	君和田 睦	青山 昂生	大内 海渡	渡辺豊津小校長	根本 芳子
第5回	H21年度	君和田 莉央	君和田 潤貴	青山 昂生	君和田 勁	黒須 ゆき	君和田 美智子
第6回	H22年度	浅間 梓名	額賀 寛未	藤代 歩夢	藤枝 健太郎	伏見教育委員長	君和田 美智子
第7回	H23年度	君和田 葉歩	大川 侑也	高橋 里梨子	青山 昂生	君和田 勁	君和田 美智子
第8回	H24年度	新岡 姫	宮崎 渚	額賀 寛未	君和田 睦	青山 昂生	君和田 美智子
第9回	H25年度	相葉 たくま	山町 美羽	山本 柚希	藤代 歩夢	佐藤 紀子	君和田 美智子
第10回	H26年度	山町 彩奈	浅間 梓名	君和田 由奈	藤枝 元輝	山町 浩信	君和田 美智子
第11回	H27年度	木村 友香	根本 陽菜	山町 詩音	宮崎 渚	山町 未来	君和田 美智子
第12回	H28年度	山町 彩奈	木村 友香	山町 詩音	山町 美羽	山町 未来	君和田 美智子
第13回	H29年度	浅間 柚羽	山町 彩奈	君和田 葉音	山町 詩音	山町 浩信	君和田 美智子
第14回	H30年度	君和田 琴	山町 彩奈	木村 友香	君和田 葉歩	山町 未来	君和田 美智子
第15回	R元年度	山口 奏空	君和田 琴	山町 彩奈	君和田 葉音	山町 浩信	君和田 美智子
第16回	R2年度			コロナウィルス感染防止のため中止			
第17回	R3年度	黒須 敢太	黒須 雄大	浅間 柚羽	山町 彩奈	山町 未来	高木 清
第18回	R4年度	参加者無し	今泉 輝一	君和田 琴	山町 彩奈	山町 未来	君和田 美智子
第19回	R5年度	君和田 充樹	今泉 輝一	山口 奏空	浅間 柚羽	君和田 美希	君和田 美智子

(5) 歴代まちづくり委員

平成16年度 平成17年度

平成18年度 平成19年度

平成20年度 平成21年度

平成22年度 平成23年度

平成24年度 平成25年度

平成26年度 平成27年度

平成28年度 平成29年度

平成30年度 令和元年度

令和2年度 令和3年度

令和4年度 令和5年度

令和6年度

平成16年度 豊津地区まちづくり委員

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	青 野 稔	大船津新田区長	44	内 田 早 苗	実践者
2	青 野 市 郎	大船津新田副区長	45	大 川 悟	実践者
3	宮 崎 富 雄	大船津第1区長	46	宮 本 勝 典	実践者
4	小 倉 俊 明	大船津第1副区長	47	大 川 一 雄	実践者
5	岡 野 要 司	大船津第2副区長	48	青 野 次 雄	実践者
6	山 口 昭 三	大船津第3区長	49	大 川 け い 子	実践者
7	藤 枝 太 一	大船津第3副区長	50	宮 本 恵 子	実践者
8	額 賀 富 雄	爪木区長・まちづくり地区委員	51	内 田 次 雄	実践者
9	小 沼 文 雄	爪木副区長	52	君和田 信二	実践者
10	坂 本 仙 一	市議会議員	53	海老沢 勝男	実践者
11	藤 枝 昭 司	シニア会長	54	根 本 四 郎	実践者
12	石 崎 と も 子	小学校長	55	柿 木 重 正	実践者(市体育指導員)
13	君和田 元浩	PTA会長	56	海老沢 茂	実践者
14	富 山 和 明	子ども会育成会長	57	内 野 賢 良	実践者
15	中 村 博 元	青少年相談員、父母の会	58	和 田 勉	実践者
16	黒 須 ゆ き	公民館運営審議会委員	59	小 室 富 保	実践者
17	青 山 敏 男	まちづくり地区委員	60	黒 須 均	実践者
18	根 本 芳 子	民生委員	61	岡 野 実	実践者(市体育指導員)
19	斎 藤 幸 子	民生委員	62	濱 田 善 久	実践者
20	宮 崎 幸 子	福祉推進委員・まちづくり地区委員	63	内 野 安 彦	実践者
21	藤枝 泰一郎	実践者	64	海老沢 良政	実践者
22	笹 本 正 朔	実践者	65	藤 枝 英 夫	実践者
23	糟 谷 純 子	レディースクラブ	66	桐 生 進 一	実践者
24	青 野 重 義	消防団	67	海老沢 貴志	実践者
25	笹 本 剛	消防団	68	長 州 よ し ゑ	実践者
26	松 岡 美 光	職工組合	69	石 上 千 代	実践者
27	宮 崎 勇	地区活動推進委員 新田上手町	70	藤 枝 正 子	実践者
28	大 川 喜 美	地区活動推進委員 新田下手町	71	小 亀 恵 子	実践者
29	箕 輪 章	地区活動推進委員 田 町	72	松 尾 恵 子	実践者
30	柴 田 良 吉	地区活動推進委員 出口町	73	君 和 田 章	実践者
31	飯 島 昌 寿	地区活動推進委員 仲 町	74	小 沼 和 延	実践者
32	富 山 義 雄	地区活動推進委員 南町第1	75	遠 藤 操	実践者
33	山 沢 彰	地区活動推進委員 南町第2	76	山 町 重 信	実践者
34	藤 枝 定 夫	地区活動推進委員 川岸町	77	重 田 敏 美	実践者
35	青 塚 幸 一	地区活動推進委員 須保居町	78	山 口 敏	実践者
36	藤 枝 太 一	地区活動推進委員 通 町	79	亘 利 治	実践者
37	内 田 俊 郎	地区活動推進委員 渚 町	80	君 和 田 靖 弘	実践者
38	藤 枝 健 一	地区活動推進委員 新田町第1	81	君 和 田 通 子	実践者
39	内 野 賢 良	地区活動推進委員 新田町第2	82	君 和 田 正 子	実践者
40	君 和 田 貢	地区活動推進委員 岡 町	83	額 賀 由 美 子	実践者
41	野 口 幸 男	地区活動推進委員 谷原町	84	君 和 田 し お 子	実践者
42	君 和 田 政 道	地区活動推進委員 原 町	85	山 町 京 子	実践者
43	大 川 長 男	実践者			

平成17年度 豊津地区まちづくり委員

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	青 野 市 郎	大船津新田区長	43	山 口 昭 三	地区活動推進委員 新田町第2
2	大 川 長 男	大船津新田副区長	44	鈴 木 正 夫	地区活動推進委員 岡 町
3	小 倉 俊 明	大船津第1区長	45	君 和 田 直 文	地区活動推進委員 谷原町
4	関 修 司	大船津第1副区長	46	遠 藤 二 郎	地区活動推進委員 原 町
5	岡 野 要 司	大船津第2区長	47	大 川 悟	実践者
6	田 中 基 臣	大船津第2副区長	48	宮 本 勝 典	実践者
7	藤 枝 太 一	大船津第3区長	49	大 川 一 雄	実践者
8	根 本 四 郎	大船津第3副区長	50	青 野 次 雄	実践者
9	小 沼 文 雄	爪木区長	51	大 川 けい子	実践者
10	君 和 田 正	爪木副区長	52	宮 本 恵 子	実践者
11	額 賀 富 雄	まちづくり地区委員(前)	53	柿 木 重 正	実践者(市体育指導員)
12	坂 本 仙 一	市議会議員	54	海 老 沢 茂	実践者
13	藤 枝 昭 司	シニア会長	55	和 田 勉	実践者
14	石 崎 とも子	小学校長	56	岡 野 実	実践者(市体育指導員)
15	君 和 田 元 浩	PTA会長	57	濱 田 善 久	実践者
16	本 沢 久	子ども会育成会長	58	君 和 田 信二	実践者
17	中 村 博 元	青少年相談員	59	海 老 沢 良 政	実践者
18	高 橋 昌 俊	スポーツ父母の会会長	60	藤 枝 英 夫	実践者
19	黒 須 ゆ き	公民館運営審議会委員	61	桐 生 進 一	実践者
20	青 山 敏 男	まちづくり地区委員(前)	62	長 州 よし 弘	実践者
21	隅 田 裕 司	民生委員	63	石 上 千 代	実践者
22	根 本 芳 子	民生委員	64	藤 枝 正 子	実践者
23	斎 藤 幸 子	民生委員	65	小 亀 恵 子	実践者
24	宮 崎 幸 子	福祉推進委員・まちづくり地区委員(前)	66	松 尾 恵 子	実践者
25	藤 枝 泰 一 郎	実践者	67	小 沼 和 延	実践者
26	笹 本 正 朔	実践者	68	遠 藤 操	実践者
27	糟 谷 純 子	レディースクラブ	69	山 町 重 信	実践者
28	隅 田 和 彦	消防団	70	山 口 敏	実践者
29	小 倉 憲 治	消防団	71	亘 利 治	実践者
30	安 重 松 雄	職工組合	72	君 和 田 靖 弘	実践者
31	宮 崎 勇	地区活動推進委員 上手町	73	君 和 田 正 子	実践者
32	大 川 誠 二	地区活動推進委員 下手町	74	小 沼 信 夫	実践者
33	大 川 良 雄	地区活動推進委員 田 町	75	小 沼 ま さ 子	実践者
34	橋 本 幸 夫	地区活動推進委員 出口町	76	飯 島 亘 隆	実践者
35	宮 内 太 一	地区活動推進委員 仲 町	77	青 野 重 寿	実践者
36	明 石 範 章	地区活動推進委員 南町第1	78	富 山 和 明	実践者
37	藤 枝 俊 男	地区活動推進委員 南町第2	79	笹 本 剛	実践者
38	山 中 文 男	地区活動推進委員 川岸町	80	宮 崎 一 子	実践者
39	内 田 二 郎	地区活動推進委員 須保居町	81	笹 本 晴 美	実践者
40	坂 本 昌 巳	地区活動推進委員 通 町	82	平 口 早 苗	実践者
41	麻 生 寿 一	地区活動推進委員 渚 町	83	郡 司 典 子	実践者
42	海 老 沢 博	地区活動推進委員 新田町第1			

平成18年度 豊津地区まちづくり委員

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	大 川 長 男	大船津新田区長	40	遠 藤 幸 夫	地区活動推進委員 岡町
2	宮 崎 勇	大船津新田副区長	41	中 原 雅 夫	地区活動推進委員 原町
3	関 修 司	大船津第1区長	42	額 賀 富 雄	実践者
4	椎 名 均	大船津第1副区長	43	君 和 田 元 浩	実践者
5	田 中 基 臣	大船津第2区長	44	藤 枝 泰 一 朗	実践者
6	飯 島 亘 隆	大船津第2副区長	45	笹 本 正 朔	実践者
7	根 本 四 郎	大船津第3区長	46	青 山 敏 男	実践者
8	隅 田 祐 司	大船津第3副区長	47	山 口 昭 三	実践者
9	君 和 田 正	爪木区長	48	石 上 千 代	実践者
10	小 沼 誠	爪木副区長	49	長 洲 よし 糸	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	50	宮 崎 一 子	実践者
12	藤 枝 昭 司	シニアクラブ会長	51	藤 枝 正 子	実践者
13	高 正 孝 之	豊津小学校長	52	海 老 沢 茂	実践者
14	野 口 庄 壽	豊津小PTA会長	53	小 沼 ま さ 子	実践者
15	金 田 尚 夫	子供会育成会会長	54	大 川 けい 子	実践者
16	桐 生 進 一	スポーツ父母の会会長	55	小 沼 和 則	実践者
17	根 本 芳 子	民生委員	56	小 沼 信 夫	実践者
18	斉 藤 幸 子	民生委員	57	和 田 勉	実践者
19	宮 崎 幸 子	地域福祉推進委員	58	青 野 重 寿	実践者
20	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ	59	遠 藤 操	実践者
21	岡 野 伸 一	消防団	60	大 川 悟	実践者
22	安 重 松 雄	職工組合	61	大 川 一 雄	実践者
23	中 村 博 元	青少年相談員	62	山 町 重 信	実践者
24	岡 野 実	市体育指導員	63	君 和 田 正 子	実践者
25	柿 木 重 正	市体育指導員	64	濱 田 善 久	実践者
26	青 野 浩 雄	地区活動推進委員 新田上手町	65	海 老 沢 良 政	実践者
27	大 川 誠 二	地区活動推進委員 新田下手町	66	海 老 沢 博	実践者
28	濱 田 勝 男	地区活動推進委員 田町	67	松 尾 恵 子	実践者
29	糟 谷 伸 一	地区活動推進委員 出口町	68	宮 本 恵 子	実践者
30	和 出 健 二	地区活動推進委員 仲町	69	黒 須 ゆ き	実践者
31	郡 司 正 男	地区活動推進委員 南町第1	70	青 野 次 雄	実践者
32	箕 輪 良 一	地区活動推進委員 南町第2	71	藤 枝 英 夫	実践者
33	根 本 昭	地区活動推進委員 川岸町	72	富 山 和 明	実践者
34	内 田 茂	地区活動推進委員 須保居町	73	本 沢 久	実践者
35	坂 本 善 次	地区活動推進委員 通町	74	平 口 早 苗	実践者
36	秋 竹 清 志	地区活動推進委員 渚町	75	笹 本 晴 美	実践者
37	浜 田 秀 文	地区活動推進委員 新田町第1	76	郡 司 典 子	実践者
38	新信田 浩一	地区活動推進委員 新田町第2	77	笹 本 剛	実践者
39	君 和 田 靖 弘	地区活動推進委員 谷原町	78	浅 間 秀 志	実践者

平成19年度 豊津地区まちづくり委員

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	宮 崎 勇	大船津新田区長	39	鈴 木 宏 一	地区活動推進委員 原町
2	青 木 和 人	大船津新田副区長	40	額 賀 富 雄	実践者
3	椎 名 均	大船津第1区長	41	藤 枝 泰 一 朗	実践者
4	大 川 健 治	大船津第1副区長・田町地区推進員	42	笹 本 正 朔	実践者
5	飯 島 亘 隆	大船津第2区長	43	青 山 敏 男	実践者
6	笹 本 征 作	大船津第2副区長	44	山 口 昭 三	実践者
7	隅 田 祐 司	大船津第3区長	45	坂 本 善 次	実践者
8	成 毛 勇 助	大船津第3副区長	46	石 上 千 代	実践者
9	小 沼 誠	爪木区長	47	長 洲 よし 久	実践者
10	君 和 田 由 光	爪木副区長	48	宮 崎 一 子	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員・出口町地区委員	49	藤 枝 正 子	実践者
12	藤 枝 昭 司	シニアクラブ会長	50	海 老 沢 茂	実践者
13	高 正 孝 之	豊津小学校長	51	小 沼 まさ 子	実践者
14	野 口 庄 壽	豊津小PTA会長	52	大 川 けい 子	実践者
15	内 田 勝 利	子供会育成会会長	53	小 沼 和 則	実践者
16	君 和 田 貢	スポーツ父母の会会長	54	小 沼 信 夫	実践者
17	根 本 芳 子	民生委員	55	和 田 勉	実践者
18	斉 藤 幸 子	民生委員	56	青 野 重 寿	実践者
19	宮 崎 幸 子	地域福祉推進委員	57	遠 藤 操	実践者
20	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ	58	大 川 悟	実践者
21	岡 野 伸 一	消防団	59	君 和 田 靖 弘	実践者
22	安 重 松 雄	職工組合	60	大 川 一 雄	実践者
23	中 村 博 元	青少年相談員	61	山 町 重 信	実践者
24	岡 野 実	市体育指導員	62	君 和 田 正 子	実践者
25	柿 木 重 正	市体育指導員	63	濱 田 善 久	実践者
26	青 野 浩 雄	地区活動推進委員 新田上手町	64	海 老 沢 良 政	実践者
27	内 田 早 苗	地区活動推進委員 新田下手町	65	遠 藤 幸 夫	実践者
28	根 本 久 男	地区活動推進委員 仲町	66	海 老 沢 博	実践者
29	遊 橋 征 男	地区活動推進委員 南町第1	67	松 尾 恵 子	実践者
30	信 太 陽 子	地区活動推進委員 南町第2	68	宮 本 恵 子	実践者
31	岡 野 帯 一	地区活動推進委員 川岸町	69	黒 須 ゆ き	実践者
32	小 池 茂 喜	地区活動推進委員 須保居町	70	青 野 次 雄	実践者
33	高 瀬 善 夫	地区活動推進委員 通町	71	藤 枝 英 夫	実践者
34	坂 本 次 雄	地区活動推進委員 渚町	72	桐 生 進 一	実践者
35	海 老 沢 邦 夫	地区活動推進委員 新田町第1	73	笹 本 晴 美	実践者
36	海 老 沢 勝 男	地区活動推進委員 新田町第2	74	郡 司 典 子	実践者
37	君 和 田 元 浩	地区活動推進委員 谷原町	75	笹 本 剛	実践者
38	小 沼 重 義	地区活動推進委員 岡町	76	浅 間 秀 志	実践者

平成20年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	青 木 和 夫	大船津新田区長	41	飯 島 亘 隆	実践者
2	青 野 浩 雄	大船津新田副区長	42	和 田 勉	実践者
3	大 川 健 治	大船津第1区長	43	松 尾 恵 子	実践者
4	小 松 崎 孝	大船津第1副区長	44	君和田 正子	実践者
5	笹 本 征 作	大船津第2区長	45	黒 須 ゆ き	実践者
6	山 中 文 男	大船津第2副区長	46	藤 枝 泰 一 郎	実践者
7	成 毛 勇 助	大船津第3区長	47	笹 本 正 朔	実践者
8	柏 葉 秋 穂	大船津第3副区長	48	根 本 四 郎	実践者
9	君和田 由光	爪木区長	49	山 口 昭 三	実践者
10	浅 間 信 夫	爪木副区長	50	坂 本 善 次	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	51	石 上 方 雄	実践者
12	君和田 勇	シニアクラブ代表	52	君和田 元浩	実践者
13	渡 辺 健 二	豊津小学校校長	53	根 本 芳 子	実践者
14	桐 生 進 一	豊津小PTA会長	54	藤 枝 正 子	実践者
15	浅 間 広 道	子供会育成会会長	55	海 老 沢 茂	実践者
16	大 川 正 美	スポーツ父母の会会長	56	小 沼 まさ子	実践者
17	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ	57	大 川 けい子	実践者
18	隅 田 祐 司	民生委員・新田町第2地区委員	58	大 川 和 子	実践者
19	斉 藤 幸 子	民生委員	59	小 沼 和 則	実践者
20	生井沢 恵子	民生委員	60	小 沼 信 夫	実践者
21	宮 崎 幸 子	地域福祉推進委員	61	本 宮 和 子	実践者
22	岡 野 伸 一	消防団	62	宮 本 恵 子	実践者
23	安 重 松 雄	職工組合	63	遠 藤 操	実践者
24	中 村 博 元	青少年相談員	64	青 野 重 寿	実践者
25	岡 野 実	市体育指導員	65	大 川 悟	実践者
26	柿 木 重 正	市体育指導員・南町第2地区委員	66	山 町 重 信	実践者
27	生井沢 豊	地区活動推進委員 新田上手町	67	君和田 靖弘	実践者
28	内 田 早 苗	地区活動推進委員 新田下手町	68	濱 田 善 久	実践者
29	小 池 健 一	地区活動推進委員 田町	69	大 川 一 雄	実践者
30	小 倉 俊 明	地区活動推進委員 出口町	70	海 老 沢 良 政	実践者
31	飯 島 昌 寿	地区活動推進委員 仲町	71	青 野 次 雄	実践者
32	塙 利 男	地区活動推進委員 南町第1	72	海 老 沢 博	実践者
33	田 中 基 臣	地区活動推進委員 川岸町	73	藤 枝 英 夫	実践者
34	君和田 栄司	地区活動推進委員 須保居町	74	笹 本 晴 美	実践者
35	関 口 一 夫	地区活動推進委員 通町	75	郡 司 典 子	実践者
36	浜 田 和 夫	地区活動推進委員 渚町	76	遠 藤 幸 夫	実践者
37	沢 畑 好 一	地区活動推進委員 新田町第1	77	根 本 久 男	実践者
38	君和田 優	地区活動推進委員 岡町	78	鈴 木 宏 一	実践者
39	松 岡 重 喜	地区活動推進委員 谷原町	79	君和田 貢	実践者
40	太 田 陽 子	地区活動推進委員 原町	80	浅 間 秀 志	実践者

平成21年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	青 野 浩 雄	大船津新田区長	42	尾 形 祐 市	地区活動推進委員 谷原町
2	生 井 沢 豊	大船津新田副区長・上手町地区委員	43	君和田 文彦	地区活動推進委員 原町
3	小 松 崎 孝	大船津第1区長	44	和 田 勉	実践者
4	根 本 久 男	大船津第1副区長	45	松 尾 恵 子	実践者
5	山 中 文 男	大船津第2区長	46	君和田 正子	実践者
6	小田倉 貞三	大船津第2副区長	47	黒 須 ゆ き	実践者
7	柏 葉 秋 穂	大船津第3区長	48	藤枝 泰一郎	実践者
8	石 津 卓	大船津第3副区長	49	根 本 四 郎	実践者
9	浅 間 信 夫	爪木区長	50	坂 本 善 次	実践者
10	遠 藤 二 郎	爪木副区長	51	石 上 方 雄	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	52	君和田 元浩	実践者
12	君 和 田 勇	シニアクラブ代表	53	安 重 松 雄	実践者
13	渡 辺 健 二	豊津小学校校長	54	藤 枝 正 子	実践者
14	木 村 祐 介	豊津小PTA会長	55	海老沢 茂	実践者
15	横 田 博 克	子供会育成会会長	56	小 沼 ま さ 子	実践者
16	根 本 善 郎	スポーツ父母の会会長	57	内田 真理子	実践者
17	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ	58	大 川 和 子	実践者
18	隅 田 祐 司	民生委員	59	小 沼 和 則	実践者
19	斉 藤 幸 子	民生委員	60	小 沼 信 夫	実践者
20	生井沢 恵子	民生委員	61	本 宮 和 子	実践者
21	岡 野 伸 一	消防団 6 2	62	宮 本 恵 子	実践者
22	中 村 重 信	大船津自警団団長	63	青 野 重 寿	実践者
23	君和田 君江	豊津地区社協(うらら会会長)	64	大 川 悟	実践者
24	海老沢 文男	職工組合	65	山 町 重 信	実践者
25	富 山 和 明	青少年相談員	66	君和田 靖弘	実践者
26	岡 野 実	市体育指導委員	67	濱 田 善 久	実践者
27	柿 木 重 正	市体育指導委員	68	大 川 一 雄	実践者
28	宮 崎 幸 子	地域福祉推進委員	69	海老沢 良政	実践者
29	藤 岡 源 一	地区活動推進委員 下手町	70	青 野 次 雄	実践者
30	吉 川 孝	地区活動推進委員 田町	71	海老沢 博	実践者
31	黒 須 均	地区活動推進委員 出口町	72	野 口 庄 壽	実践者
32	宮 内 太 一	地区活動推進委員 仲町	73	桐 生 進 一	実践者
33	笹 本 剛	地区活動推進委員 南町第1	74	藤 枝 英 夫	実践者
34	額 賀 敏 雄	地区活動推進委員 南町第2	75	笹 本 晴 美	実践者
35	成 瀬 隆	地区活動推進委員 川岸町	76	郡 司 典 子	実践者
36	飯 島 亘 隆	地区活動推進委員 須保居町	77	遠 藤 幸 夫	実践者
37	藤 枝 一	地区活動推進委員 通町	78	君 和 田 貢	実践者
38	濱 田 弘	地区活動推進委員 渚町	79	浅 間 秀 志	実践者
39	成 毛 勇 助	地区活動推進委員 新田町第1	80	大 川 正 美	実践者
40	濱 田 英 男	地区活動推進委員 新田町第2	81	浅 間 広 道	実践者
41	君和田 由之	地区活動推進委員 岡町			

平成22年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	生井 沢 豊	大船津新田区長	40	坂 本 勝 男	地区活動推進委員 新田町第2
2	大 川 芳 郎	大船津新田副区長	41	浅 間 秀 志	地区活動推進委員 岡町
3	根 本 久 男	大船津第1区長	42	君和田 一之助	地区活動推進委員 谷原町
4	浅 間 俊 夫	大船津第1副区長	43	山 町 三 雄	地区活動推進委員 原町
5	小田倉 貞三	大船津第2区長	44	青 野 重 寿	実践者
6	内 野 芳 男	大船津第2副区長 川岸町地区委員	45	青 野 次 雄	実践者
7	石 津 卓	大船津第3区長	46	浅 間 広 道	実践者
8	伊 原 市 衛	大船津第3副区長	47	安 重 松 雄	実践者
9	遠 藤 二 郎	爪木区長	48	飯 島 亘 隆	実践者
10	小 沼 義 夫	爪木副区長	49	石 上 万 雄	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	50	内田 真理子	実践者
12	根 本 昭	シニアクラブ代表	51	海老沢 博	実践者
13	渡 辺 健 二	豊津小学校校長	52	海老沢 良政	実践者
14	木 村 祐 介	豊津小PTA会長	53	大 川 正 美	実践者
15	高 橋 栄 治	子供会育成会会長	54	大 川 和 子	実践者
16	大 川 剛 志	スポーツ父母の会会長	55	大 川 かつ 子	実践者
17	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ	56	大 川 悟	実践者
18	隅 田 祐 司	民生委員	57	小沼 まさ子	実践者
19	斉 藤 幸 子	民生委員	58	小 沼 和 則	実践者
20	生井 沢恵子	民生委員	59	君和田 貢	実践者
21	岡 野 伸 一	消防団	60	君和田 正子	実践者
22	内 田 博 道	大船津自警団団長	61	君和田 元浩	実践者
23	君和田 君江	豊津地区社協(うらら会会長)	62	君和田 靖弘	実践者
24	海老沢 文男	職工組合	63	桐 生 進 一	実践者
25	富 山 和 明	青少年相談員	64	郡 司 典 子	実践者
26	岡 野 実	市体育指導委員	65	坂 本 善 次	実践者
27	柿 木 重 正	市体育指導委員	66	坂 本 良 明	実践者
28	宮 崎 幸 子	地域福祉推進委員	67	笹 本 晴 美	実践者
29	藤 岡 源 一	地区活動推進委員 新田下手町	68	笹 本 剛	実践者
30	立野 喜三郎	地区活動推進委員 新田上手町	69	根 本 善 郎	実践者
31	松 尾 政 信	地区活動推進委員 田町	70	野 口 庄 壽	実践者
32	山 口 清	地区活動推進委員 出口町	71	濱 田 善 久	実践者
33	関 修 司	地区活動推進委員 仲町	72	平 沼 明 美	実践者
34	藤 枝 武 次	地区活動推進委員 南町第1	73	藤 枝 正 子	実践者
35	藤 枝 英 夫	地区活動推進委員 南町第2	74	松 尾 恵 子	実践者
36	小 室 富 保	地区活動推進委員 須保居町	75	本 宮 和 子	実践者
37	坂 本 昌 巳	地区活動推進委員 通町	76	山 町 重 信	実践者
38	長 岡 三 男	地区活動推進委員 渚町	77	和 田 勉	実践者
39	海老沢 茂	地区活動推進委員 新田町第1			

平成23年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	大 川 芳 郎	大船津新田区長	41	大 川 道 雄	地区活動推進委員 岡町
2	大 川 喜 美	大船津新田副区長	42	額 賀 清 孝	地区活動推進委員 谷原町
3	浅 間 俊 夫	大船津第1区長	43	君和田 彰一	地区活動推進委員 原町
4	松 岡 美 光	大船津第1副区長	44	青 野 重 寿	実践者
5	内 野 芳 男	大船津第2区長	45	青 野 次 雄	実践者
6	久保原 茂男	大船津第2副区長	46	浅 間 広 道	実践者
7	伊 原 市 衛	大船津第3区長	47	浅 間 秀 志	実践者
8	坂 本 良 明	大船津第3副区長	48	安 重 松 雄	実践者
9	小 沼 義 夫	爪木区長	49	飯 島 亘 隆	実践者
10	額 賀 清 孝	爪木副区長	50	薄 井 正 夫	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	51	内田 真理子	実践者
12	根 本 昭	シニアクラブ代表	52	海老沢 茂	実践者
13	幡 谷 栄	豊津小学校校長	53	海老沢 博	実践者
14	君和田 貢	豊津小PTA会長	54	海老沢 良政	実践者
15	小 沼 弘 一	子供会育成会会長 岡町地区委員	55	大川 かつ子	実践者
16	藤 枝 英 夫	スポーツ父母の会会長	56	大 川 剛 士	実践者
17	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ	57	大 川 和 子	実践者
18	隅 田 祐 司	民生委員	58	大 川 悟	実践者
19	君和田 正治	民生委員	59	小沼 まさ子	実践者
20	生井沢 恵子	民生委員	60	小 沼 和 則	実践者
21	岡 野 伸 一	消防団小隊長	61	大 森 輝 昌	実践者
22	内 田 博 道	大船津自警団団長	62	木 村 祐 介	実践者
23	君和田 君江	豊津地区社協(うらら会会長)	63	君和田 正子	実践者
24	海老沢 文男	職工組合	64	君和田 元浩	実践者
25	富 山 和 明	青少年相談員	65	君和田 靖弘	実践者
26	岡 野 実	市体育指導委員	66	郡 司 典 子	実践者
27	柿 木 重 正	市体育指導委員	67	坂 本 善 次	実践者
28	宮 崎 幸 子	地域福祉推進委員	68	坂 本 昌 巳	実践者
29	大 川 直 次	地区活動推進委員 新田下手町	69	笹 本 晴 美	実践者
30	立野 喜三郎	地区活動推進委員 新田上手町	70	斉 藤 幸 子	実践者
31	仙 波 一 郎	地区活動推進委員 田町	71	高 橋 栄 治	実践者
32	桐 生 進 一	地区活動推進委員 出口町	72	根 本 善 郎	実践者
33	和 出 健 二	地区活動推進委員 仲町	73	原 口 亮 平	実践者
34	富 山 忠 夫	地区活動推進委員 南町第1	74	濱 田 善 久	実践者
35	藤 枝 幸 一	地区活動推進委員 南町第2	75	藤 枝 正 子	実践者
36	国 安 清 一	地区活動推進委員 川岸町	76	松 尾 恵 子	実践者
37	石 上 雅 胤	地区活動推進委員 須保居町	77	松 岡 理 恵	実践者
38	坂 本 重 夫	地区活動推進委員 通町	78	本 宮 和 子	実践者
39	篠 塚 行 雄	地区活動推進委員 渚町	79	山 町 重 信	実践者
40	青 山 善 治	地区活動推進委員 新田町第1	80	和 田 勉	実践者

平成24年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	大 川 喜 美	大船津新田区長	41	君和田 敏一	地区活動推進委員 谷原町
2	大 川 誠 二	大船津新田副区長	42	君和田 治雄	地区活動推進委員 原町
3	松 岡 美 光	大船津第1区長 職工組合代表	43	青 野 次 雄	実践者
4	橋 本 幸 夫	大船津第1副区長	44	浅 間 秀 志	実践者
5	久保原 茂男	大船津第2区長	45	安 重 松 雄	実践者
6	岡 野 帯 一	大船津第2副区長	46	飯 島 亘 隆	実践者
7	坂 本 良 明	大船津第3区長	47	薄 井 正 夫	実践者
8	坂 本 昌 己	大船津第3副区長	48	海老沢 隆行	実践者
9	額 賀 清 孝	爪木区長	49	海老沢 博	実践者
10	小 沼 和 延	爪木副区長	50	海老沢 良政	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	51	大 川 かつ子	実践者
12	根 本 昭	シニアクラブ代表	52	大 川 悟	実践者
13	幡 谷 栄	豊津小学校校長	53	大 川 剛 士	実践者
14	君 和 田 貢	豊津小PTA会長	54	大 川 浩	実践者
15	宮崎 圭一郎	子供会育成会会長	55	大 森 輝 昌	実践者
16	大 内 晃 夫	スポーツ父母の会会長・岡町地区委員	56	小 沼 和 則	実践者
17	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ	57	小 沼 まさ子	実践者
18	隅 田 祐 司	民生委員	58	柿 木 重 正	実践者
19	君和田 正治	民生委員	59	君和田 藤男	実践者
20	生井沢 恵子	民生委員	60	君和田 正子	実践者
21	岡 野 伸 一	消防団小隊長	61	君和田 元浩	実践者
22	内 田 博 道	大船津自警団団長	62	君和田 靖弘	実践者
23	君和田 君江	豊津地区社協(うらら会会長)	63	木 村 祐 介	実践者
24	富 山 和 明	青少年相談員	64	桐 生 進 一	実践者
25	岡 野 実	市体育指導委員	65	国 安 清 一	実践者
26	小 沼 弘 一	市体育指導委員	66	郡 司 典 子	実践者
27	宮 崎 幸 子	地域福祉推進委員	67	斉 藤 幸 子	実践者
28	大 川 直 次	地区活動推進委員 新田上手町	68	坂 本 善 次	実践者
29	内 田 正 勝	地区活動推進委員 新田下手町	69	高 橋 栄 治	実践者
30	幡 矢 やす子	地区活動推進委員 田町	70	出 口 純 子	実践者
31	小松崎 伸一郎	地区活動推進委員 出口町	71	遠 山 直 人	実践者
32	内 野 安 彦	地区活動推進委員 仲町	72	濱 田 善 久	実践者
33	本 宮 貞 夫	地区活動推進委員 南町第1	73	原 口 亮 平	実践者
34	山 沢 彰	地区活動推進委員 南町第2	74	藤 枝 英 夫	実践者
35	土 屋 次 郎	地区活動推進委員 川岸町	75	藤 枝 正 子	実践者
36	青 野 重 寿	地区活動推進委員 須保居町	76	松 岡 理 恵	実践者
37	高 瀬 善 夫	地区活動推進委員 通町	77	松 尾 恵 子	実践者
38	小 亀 祐 一	地区活動推進委員 渚町	78	本 宮 和 子	実践者
39	海老沢 行雄	地区活動推進委員 新田町第1	79	山 町 重 信	実践者
40	金 沢 国 彦	地区活動推進委員 新田町第2	80	和 田 勉	実践者

平成25年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	大 川 誠 二	大船津新田区長	38	坂 本 良 明	地区活動推進委員 新田町第1
2	内 田 早 苗	大船津新田副区長	39	成 毛 洋 司	地区活動推進委員 新田町第2
3	橋 本 幸 夫	大船津第1区長 職工組合代表	40	君和田 勝彦	地区活動推進委員 岡町
4	内 野 安 彦	大船津第1副区長	41	斉 藤 和 浩	地区活動推進委員 谷原町
5	岡 野 帯 一	大船津第2区長	42	山 町 重 信	地区活動推進委員 原町
6	安 重 松 雄	大船津第2副区長	43	青 野 重 寿	実践者
7	坂 本 昌 已	大船津第3区長	44	青 野 次 雄	実践者
8	木 村 正 彦	大船津第3副区長 渚町地区委員	45	浅 間 秀 志	実践者
9	君和田 又一	爪木区長	46	浅 間 美 恵	実践者
10	君和田 昇	爪木副区長	47	飯 島 亘 隆	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	48	薄 井 正 夫	実践者
12	根 本 昭	シニアクラブ代表	49	海老沢 良政	実践者
13	幡 谷 栄	豊津小学校校長	50	大 川 かつ子	実践者
14	大 川 義 幸	豊津小PTA会長	51	大 川 悟	実践者
15	根 本 弘 之	子供会育成会会長	52	大 川 浩	実践者
16	生井澤 正之	スポーツ父母の会会長	53	大 森 輝 昌	実践者
17	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ代表	54	小 沼 和 則	実践者
18	隅 田 祐 司	民生委員	55	柿 木 重 正	実践者
19	君和田 正治	民生委員	56	君和田 正子	実践者
20	生井沢 恵子	民生委員	57	君和田 元浩	実践者
21	大 川 浩 一	消防団	58	君和田 貢	実践者
22	内 田 博 道	大船津自警団団長	59	木 村 祐 介	実践者
23	君和田 君江	豊津地区社協(うらら会会長)	60	桐 生 進 一	実践者
24	富 山 和 明	青少年相談員	61	国 安 清 一	実践者
25	岡 野 実	市体育指導委員	62	郡 司 典 子	実践者
26	小 沼 弘 一	市体育指導委員	63	小松崎 伸一郎	実践者
27	宮 崎 幸 子	地域福祉推進委員	64	坂 本 善 次	実践者
28	名 和 茂	地区活動推進委員 新田上手町	65	佐 藤 和 弘	実践者
29	宮 崎 良 之	地区活動推進委員 新田下手町	66	濱 田 善 久	実践者
30	松 岡 美 光	地区活動推進委員 田町	67	原 口 亮 平	実践者
31	内 野 信 男	地区活動推進委員 出口町	68	藤 枝 英 夫	実践者
32	根 本 久 男	地区活動推進委員 仲町	69	藤 枝 正 子	実践者
33	笹 本 征 作	地区活動推進委員 南町第1	70	藤 城 賢 司	実践者
34	藤 枝 俊 男	地区活動推進委員 南町第2	71	松 尾 恵 子	実践者
35	糟 谷 正 也	地区活動推進委員 川岸町	72	本 宮 和 子	実践者
36	青 山 泰 久	地区活動推進委員 須保居町	73	和 田 勉	実践者
37	関 口 一 夫	地区活動推進委員 通町			

平成26年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	内 田 早 苗	大船津新田区長	41	津 川 信 夫	地区活動推進委員 原町
2	藤 岡 源 一	大船津新田副区長	42	青 野 重 寿	実践者
3	内 野 安 彦	大船津第1区長	43	青 野 次 雄	実践者
4	内 田 博 道	大船津第1副区長(大船津自警団団長)	44	浅 間 広 道	実践者
5	安 重 松 雄	大船津第2区長	45	浅 間 秀 志	実践者
6	糟 谷 正 也	大船津第2副区長	46	荒 野 昭	実践者
7	木 村 正 彦	大船津第3区長	47	飯 島 亘 隆	実践者
8	浜 田 秀 夫	大船津第3副区長	48	薄 井 正 夫	実践者
9	君和田 昇	爪木区長	49	海老沢 良 政	実践者
10	佐 藤 修	爪木副区長	50	大 川 かつ子	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	51	大 川 浩	実践者
12	黒 須 は る	シニアクラブ代表	52	大 川 悟	実践者
13	大 川 浩 一	豊津小学校校長	53	大 森 輝 昌	実践者
14	大 川 義 幸	豊津小PTA会長	54	小 沼 和 則	実践者
15	藤 枝 英 夫	豊津子ども会育成会連合会長	55	柿 木 重 正	実践者
16	山 本 貴	スポーツ父母の会会長	56	君和田 貢	実践者
17	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ代表	57	君和田 正 子	実践者
18	浅 間 利 夫	民生委員	58	君和田 元 浩	実践者
19	君和田 正 治	民生委員	59	桐 生 進 一	実践者
20	生井澤 恵 子	民生委員	60	郡 司 典 子	実践者
21	伊 原 健 市	消防団(新田町第1)	61	久保原 茂 男	実践者
22	君和田 君 江	豊津地区社協(うらら会会長)	62	小松崎 伸一郎	実践者
23	富 山 和 明	青少年相談員	63	坂 本 昌 己	実践者
24	岡 野 実	市スポーツ推進委員	64	坂 本 善 次	実践者
25	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	65	坂 本 良 明	実践者
26	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	66	長 岡 仁	実践者
27	名 和 茂	地区活動推進委員 新田上手町	67	生井澤 正 之	実践者
28	宮 崎 良 之	地区活動推進委員 新田下手町	68	額 賀 孝 弘	実践者
29	坂 本 信 次	地区活動推進委員 田町	69	根 本 昭	実践者
30	橋 本 孝 弘	地区活動推進委員 出口町	70	根 本 久 男	実践者
31	飯 島 一 嘉	地区活動推進委員 仲町	71	根 本 弘 之	実践者
32	小田倉 貞 三	地区活動推進委員 南町第1	72	濱 田 善 久	実践者
33	箕 輪 良 一	地区活動推進委員 南町第2	73	藤 枝 正 子	実践者
34	黒 須 一 男	地区活動推進委員 川岸町	74	藤 城 賢 司	実践者
35	君和田 信 二	地区活動推進委員 須保居町	75	松 尾 恵 子	実践者
36	藤 枝 太 一	地区活動推進委員 通町	76	松 岡 重 喜	実践者
37	中 村 重 信	地区活動推進委員 渚町	77	宮 崎 幸 子	実践者
38	野 口 栄	地区活動推進委員 新田町第2	78	本 宮 和 子	実践者
39	小 沼 史 明	地区活動推進委員 岡町	79	山 町 重 信	実践者
40	君和田 浩 幸	地区活動推進委員 谷原町	80	和 田 勉	実践者

平成26年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	内 田 早 苗	大船津新田区長	41	津 川 信 夫	地区活動推進委員 原町
2	藤 岡 源 一	大船津新田副区長	42	青 野 重 寿	実践者
3	内 野 安 彦	大船津第1区長	43	青 野 次 雄	実践者
4	内 田 博 道	大船津第1副区長(大船津自警団団長)	44	浅 間 広 道	実践者
5	安 重 松 雄	大船津第2区長	45	浅 間 秀 志	実践者
6	糟 谷 正 也	大船津第2副区長	46	荒 野 昭	実践者
7	木 村 正 彦	大船津第3区長	47	飯 島 亘 隆	実践者
8	浜 田 秀 夫	大船津第3副区長	48	薄 井 正 夫	実践者
9	君和田 昇	爪木区長	49	海老沢 良 政	実践者
10	佐 藤 修	爪木副区長	50	大 川 かつ子	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	51	大 川 浩	実践者
12	黒 須 は る	シニアクラブ代表	52	大 川 悟	実践者
13	大 川 浩 一	豊津小学校校長	53	大 森 輝 昌	実践者
14	大 川 義 幸	豊津小PTA会長	54	小 沼 和 則	実践者
15	藤 枝 英 夫	豊津子ども会育成会連合会長	55	柿 木 重 正	実践者
16	山 本 貴	スポーツ父母の会会長	56	君和田 貢	実践者
17	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ代表	57	君和田 正 子	実践者
18	浅 間 利 夫	民生委員	58	君和田 元 浩	実践者
19	君和田 正 治	民生委員	59	桐 生 進 一	実践者
20	生井澤 恵 子	民生委員	60	郡 司 典 子	実践者
21	伊 原 健 市	消防団(新田町第1)	61	久保原 茂 男	実践者
22	君和田 君 江	豊津地区杜協(うらら会会長)	62	小松崎 伸一郎	実践者
23	富 山 和 明	青少年相談員	63	坂 本 昌 己	実践者
24	岡 野 実	市スポーツ推進委員	64	坂 本 善 次	実践者
25	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	65	坂 本 良 明	実践者
26	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	66	長 岡 仁	実践者
27	名 和 茂	地区活動推進委員 新田上手町	67	生井澤 正 之	実践者
28	宮 崎 良 之	地区活動推進委員 新田下手町	68	額 賀 孝 弘	実践者
29	坂 本 信 次	地区活動推進委員 田町	69	根 本 昭	実践者
30	橋 本 孝 弘	地区活動推進委員 出口町	70	根 本 久 男	実践者
31	飯 島 一 嘉	地区活動推進委員 仲町	71	根 本 弘 之	実践者
32	小田倉 貞 三	地区活動推進委員 南町第1	72	濱 田 善 久	実践者
33	箕 輪 良 一	地区活動推進委員 南町第2	73	藤 枝 正 子	実践者
34	黒 須 一 男	地区活動推進委員 川岸町	74	藤 城 賢 司	実践者
35	君和田 信 二	地区活動推進委員 須保居町	75	松 尾 恵 子	実践者
36	藤 枝 太 一	地区活動推進委員 通町	76	松 岡 重 喜	実践者
37	中 村 重 信	地区活動推進委員 渚町	77	宮 崎 幸 子	実践者
38	野 口 栄	地区活動推進委員 新田町第2	78	本 宮 和 子	実践者
39	小 沼 史 明	地区活動推進委員 岡町	79	山 町 重 信	実践者
40	君和田 浩 幸	地区活動推進委員 谷原町	80	和 田 勉	実践者

平成28年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	大 川 直 次	大船津新田区長	42	青 野 重 寿	実践者
2	宮 崎 良 之	大船津新田副区長	43	浅 間 広 道	実践者
3	坂 本 信 次	大船津第1区長	44	浅 間 秀 志	実践者
4	坂 本 仙 一	大船津第1副区長・市議会議員	45	石 津 卓	実践者
5	富 山 忠 夫	大船津第2区長	46	海老沢 良政	実践者
6	箕 輪 良 一	大船津第2副区長	47	内 田 早 苗	実践者
7	山 際 正 美	大船津第3区長	48	大 川 かつ子	実践者
8	篠 塚 行 雄	大船津第3副区長	49	大 川 悟	実践者
9	野 口 幸 男	爪木区長	50	大 川 浩	実践者
10	君和田 正美	爪木副区長	51	大 川 義 幸	実践者
11	黒 須 は る	シニアクラブ代表	52	大 森 輝 昌	実践者
12	大 川 浩 一	豊津小学校校長	53	小 沼 和 則	実践者
13	小 林 祥 子	豊津小PTA会長	54	君和田 正子	実践者
14	山 町 祐 太	豊津子ども会育成会連合会長	55	君和田 道明	実践者
15	糟 谷 純 子	豊津レディースクラブ代表	56	君和田 貢	実践者
16	浅 間 利 夫	民生委員	57	木 村 洋 二	実践者
17	君和田 正治	民生委員	58	木 村 正 彦	実践者
18	生井澤 恵子	民生委員	59	桐 生 進 一	実践者
19	伊 原 健 市	消防団	60	久保原 茂男	実践者
20	内 田 博 道	大船津自警団	61	郡 司 典 子	実践者
21	君和田 君江	豊津地区社協・うらら会会長	62	坂 本 善 次	実践者
22	富 山 和 明	青少年相談員	63	君和田 浩幸	実践者
23	岡 野 実	市スポーツ推進委員	64	笹 本 晴 美	実践者
24	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	65	平 山 優 寿	実践者
25	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	66	名 和 茂	実践者
26	大 川 一 雄	地区活動推進委員 新田上手町	67	額 賀 孝 弘	実践者
27	宮 崎 義 和	地区活動推進委員 新田下手町	68	中村 浩一郎	実践者
28	野 口 浩 之	地区活動推進委員 田町	69	根 本 昭	実践者
29	小 倉 俊 明	地区活動推進委員 出口町	70	根 本 久 男	実践者
30	内 野 安 彦	地区活動推進委員 仲町	71	根 本 弘 之	実践者
31	安 川 行 広	地区活動推進委員 南町第1	72	濱 田 善 久	実践者
32	柿 木 重 正	地区活動推進委員 南町第2	73	藤 枝 英 夫	実践者
33	藤 枝 定 夫	地区活動推進委員 川岸町	74	藤 枝 正 子	実践者
34	内 田 二 郎	地区活動推進委員 須保居町	75	松 尾 恵 子	実践者
35	坂 本 重 夫	地区活動推進委員 通町	76	松 岡 重 喜	実践者
36	根 本 善 郎	地区活動推進委員 渚町	77	宮 内 淳 一	実践者
37	海老沢 貴志	地区活動推進委員 新田町第1	78	初 山 暁	実践者
38	隅 田 哲 夫	地区活動推進委員 新田町第2	79	宮 崎 幸 子	実践者
39	小 沼 和 延	地区活動推進委員 岡町	80	本 宮 和 子	実践者
40	野 口 庄 壽	地区活動推進委員 谷原町	81	山 町 重 信	実践者
41	小 沼 強	地区活動推進委員 原町	82	和 田 勉	実践者

平成29年度 豊津地区まちづくり委員会

No	氏 名	役 職 名	No	氏 名	役 職 名
1	布施 二一夫	大船津新田区長・地区委員 新田下手町	41	浅 間 秀 志	実践者
2	宮 崎 義 和	大船津新田副区長	42	海老沢 良政	実践者
3	坂 本 仙 一	大船津第1区長・市議会議員	43	内 田 早 苗	実践者
4	和 出 健 二	大船津第1副区長	44	大 川 か つ 子	実践者
5	箕 輪 良 一	大船津第2区長	45	大 川 悟	実践者
6	小 室 富 保	大船津第2副区長	46	大 川 浩	実践者
7	篠 塚 行 雄	大船津第3区長	47	大 川 義 幸	実践者
8	海老沢 恵次	大船津第3副区長	48	大 森 輝 昌	実践者
9	君和田 正美	爪木区長	49	小 沼 和 則	実践者
10	君和田 章	爪木副区長	50	君和田 浩幸	実践者
11	高 安 茂	シニアクラブ代表	51	君和田 正子	実践者
12	平 賀 康 意	豊津小学校校長	52	君和田 道明	実践者
13	浅 間 広 道	豊津小PTA会長	53	君 和 田 貢	実践者
14	松 本 幸 雄	豊津子ども会育成会会長	54	木 村 洋 二	実践者
15	槽 谷 純 子	民生委員・豊津レディースクラブ代表	55	桐 生 進 一	実践者
16	内 野 賢 良	民生委員	56	久保原 茂男	実践者
17	君和田 正治	民生委員	57	栗 栖 恵	実践者
18	伊 原 健 市	消防団	58	郡 司 典 子	実践者
19	内 田 博 道	大船津自警団	59	小 島 史 絵	実践者
20	君和田 君江	豊津地区社協・うらら会会長	60	小 林 祥 子	実践者
21	富 山 和 明	青少年相談員	61	坂 本 善 次	実践者
22	岡 野 実	市スポーツ推進委員	62	笹 本 晴 美	実践者
23	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	63	生井澤 恵子	実践者
24	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	64	名 和 茂	実践者
25	小 堤 寿 広	地区活動推進委員 新田上手町	65	額 賀 孝 弘	実践者
26	椎 名 均	地区活動推進委員 田町	66	中村 浩一郎	実践者
27	黒 須 均	地区活動推進委員 出口町	67	根 本 久 男	実践者
28	関 修 司	地区活動推進委員 仲町	68	野 口 幸 男	実践者
29	松 岡 又 男	地区活動推進委員 南町第1	69	濱 田 善 久	実践者
30	藤 枝 英 夫	地区活動推進委員 南町第2	70	飛 田 悦 子	実践者
31	山 中 文 男	地区活動推進委員 川岸町	71	藤 枝 正 子	実践者
32	内 田 茂	地区活動推進委員 須保居町	72	松 尾 恵 子	実践者
33	高 瀬 善 夫	地区活動推進委員 通町	73	松 岡 重 喜	実践者
34	浜 田 一 幸	地区活動推進委員 渚町	74	初 山 暁	実践者
35	沢 畑 好 一	地区活動推進委員 新田町第1	75	宮 崎 幸 子	実践者
36	山 際 正 美	地区活動推進委員 新田町第2	76	本 宮 和 子	実践者
37	君 和 田 博	地区活動推進委員 岡町	77	山 町 重 信	実践者
38	君和田 正広	地区活動推進委員 谷原町	78	山 町 浩 信	実践者
39	山 町 幸 男	地区活動推進委員 原町	79	和 田 勉	実践者
40	青 野 重 寿	実践者			

平成30年度 豊津地区まちづくり委員会

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	宮 崎 義 和	大船津新田区長	39	鈴 木 正 夫	地区活動推進委員 岡町
2	大 川 悟	大船津新田副区長	40	君和田 康広	地区活動推進委員 谷原町
3	和 出 健 二	大船津第1区長	41	君和田 一男	地区活動推進委員 原町
4	仙 波 一 郎	大船津第1副区長	41	青 野 重 寿	実践者
5	小 室 富 保	大船津第2区長	42	浅 間 秀 志	実践者
6	本 宮 貞 夫	大船津第2副区長	43	今 泉 富 司	実践者
7	海老沢 恵次	大船津第3区長	44	海老沢 良政	実践者
8	海老沢 文男	大船津第3副区長	45	大 川 かつ子	実践者
9	君和田 一之助	爪木区長	46	大 川 浩	実践者
10	小 沼 和 則	爪木副区長	47	大 川 義 幸	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	48	大 森 輝 昌	実践者
12	藤 枝 洋 子	シニアクラブ代表	49	鬼 澤 元 味	実践者
13	平 賀 康 意	豊津小学校校長	50	柏 葉 則 穂	実践者
14	浅 間 広 道	豊津小PTA会長	51	君和田 君江	実践者
15	新 橋 憲 子	豊津子ども会育成会会長	52	君和田 浩幸	実践者
16	糟 谷 純 子	民生委員・豊津レディースクラブ代表	53	君和田 正子	実践者
17	内 野 賢 良	民生委員	54	君和田 道明	実践者
18	君和田 正治	民生委員	55	君 和 田 貢	実践者
19	伊 原 健 市	消防団	56	木 村 洋 二	実践者
20	内 田 博 道	大船津自警団・地区委員 田町	57	桐 生 進 一	実践者
21	高 安 広 子	豊津地区社協・うらら会会長	58	久保原 茂男	実践者
22	富 山 和 明	青少年相談員	59	郡 司 典 子	実践者
23	岡 野 実	市スポーツ推進委員	60	小 泉 裕 子	実践者
24	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	61	小 林 祥 子	実践者
25	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	62	坂 本 善 次	実践者
26	布施 二一夫	地区活動推進委員 新田上手町	63	笹 本 晴 美	実践者
27	小 堤 寿 広	地区活動推進委員 新田下手町	64	生井澤 恵子	実践者
28	内 田 博 道	地区活動推進委員(田町) 大船津自警団	65	名 和 茂	実践者
29	山 口 慶 輔	地区活動推進委員 出口町	66	額 賀 孝 弘	実践者
30	根 本 久 男	地区活動推進委員 仲町	67	野 口 典 子	実践者
31	和 田 勉	地区活動推進委員 南町第1	68	濱 田 善 久	実践者
32	藤 枝 幸 一	地区活動推進委員 南町第2	69	藤 枝 英 夫	実践者
33	中村 浩一郎	地区活動推進委員 川岸町	70	松 尾 恵 子	実践者
34	君和田 栄司	地区活動推進委員 須保居町	71	松 岡 重 喜	実践者
35	関 口 一 夫	地区活動推進委員 通町	72	宮 崎 幸 子	実践者
36	小 亀 道 明	地区活動推進委員 渚町	73	本 宮 和 子	実践者
37	藤 枝 健 一	地区活動推進委員 新田町第1	74	山 町 重 信	実践者
38	海老沢 隆行	地区活動推進委員 新田町第2	75	山 町 浩 信	実践者

令和元年度 豊津地区まちづくり委員会

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	大 川 悟	大船津新田区长E地区委員 新田下手町	39	小沼 亜久里	地区活動推進委員 谷原町
2	宮崎 比呂志	大船津新田区副区長	40	浅 間 秀 志	実践者
3	仙 波 一 郎	大船津第1区长	41	浅 間 広 道	実践者
4	濱 田 善 久	大船津第1区副区長	42	今 泉 富 司	実践者
5	本 宮 貞 夫	大船津第2区长	43	海老沢 良政	実践者
6	青 野 重 寿	大船津第2区副区長	44	大 川 浩	実践者
7	海老沢 文男	大船津第3区长	45	大 川 かつ子	実践者
8	坂 本 次 雄	大船津第3区副区長	46	大 川 義 幸	実践者
9	小 沼 和 則	爪木区长	47	大 森 輝 昌	実践者
10	小 沼 信 夫	爪木区副区長	48	鬼 沢 元 味	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	49	君和田 道明	実践者
12	荒 野 昭	シニアクラブ代表	50	君和田 貢	実践者
13	平 賀 康 意	豊津小学校校長	51	君和田 君江	実践者
14	根 本 弘 之	豊津小PTA会長	52	君和田 浩幸	実践者
15	中 村 久 子	豊津子ども会育成会会長	53	君和田 正子	実践者
16	糟 谷 純 子	民生委員・豊津レディースクラブ代表	54	君和田 悠菜	実践者・子ども会育成会
17	内 野 賢 良	民生委員	55	木 村 洋 二	実践者
18	君和田 正治	民生委員	56	久保原 茂男	実践者
19	伊 原 健 市	消防団	57	郡 司 典 子	実践者
20	内 田 博 道	大船津自警団	58	小 林 祥 子	実践者
21	高 安 広 子	豊津地区社協(うらら会会長)E地区委員 原町	59	小 室 富 保	実践者
22	富 山 和 明	青少年相談委員	60	坂 本 善 次	実践者
23	岡 野 実	市スポーツ推進委員	61	中村 浩一郎	実践者
24	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	62	名 和 茂	実践者
25	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	63	額 賀 孝 弘	実践者
26	藤 城 賢 司	地区活動推進委員 新田上手町	64	野 口 典 子	実践者
27	高 橋 昌 敏	地区活動推進委員 田町	65	原 口 亮 平	実践者・子ども会育成会
28	桐 生 進 一	地区活動推進委員 出口町	66	布施 二一夫	実践者
29	和 出 健 二	地区活動推進委員 仲町	67	藤 枝 健 一	実践者・子ども会育成会
30	笹 本 太 一	地区活動推進委員 南町第1	68	藤 枝 英 夫	実践者
31	山 澤 彰	地区活動推進委員 南町第2	69	松 尾 恵 子	実践者
32	岡 野 帯 一	地区活動推進委員 川岸町	70	松 岡 重 喜	実践者
33	飯 島 亘 隆	地区活動推進委員 須保居町	71	宮 崎 圭 一 郎	実践者・子ども会育成会
34	内 田 俊 輔	地区活動推進委員 通町	72	宮 崎 幸 子	実践者
35	藤 枝 正 志	地区活動推進委員 渚町	73	本 宮 和 子	実践者
36	成 毛 勇 助	地区活動推進委員 新田町第1	74	山 町 重 信	実践者
37	柏 葉 則 穂	地区活動推進委員 新田町第2	75	和 田 勉	実践者
38	君和田 由之	地区活動推進委員 岡町			

令和2年度 豊津地区まちづくり委員会

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	宮崎 比呂志	大船津新田区长	39	遠 藤 二 郎	地区活動推進委員 原町
2	名 和 茂	大船津新田区副区長	40	浅 間 広 道	実践者
3	濱 田 善 久	大船津第1区长	41	今 泉 知 香	実践者・子ども会育成会
4	黒 須 均	大船津第1区副区長	42	今 泉 富 司	実践者
5	青 野 重 寿	大船津第2区长	43	海老沢 良政	実践者
6	成 瀬 隆	大船津第2区副区長・地域委員 川岸町	44	大 川 浩	実践者
7	坂 本 次 雄	大船津第3区长	45	大 川 かつ 子	実践者
8	内 野 賢 良	大船津第3区副区長・地域委員 新田町第2	46	大 森 輝 昌	実践者・子ども会育成会
9	小 沼 信 夫	爪木区长	47	鬼 沢 元 味	実践者
10	遠 藤 操	爪木区副区長	48	小 沼 和 則	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	49	柏 葉 則 穂	実践者
12	荒 野 昭	シニアクラブ代表	50	君和田 道明	実践者
13	小 沼 剛	豊津小学校校長	51	君和田 貢	実践者
14	山 町 浩 信	豊津小PTA会長	52	君和田 君江	実践者
15	坂 本 大 輔	豊津子ども会育成会会長	53	君和田 浩幸	実践者
16	糟 谷 純 子	民生委員・豊津レディースクラブ代表	54	君和田 正子	実践者
17	小 亀 恵 子	民生委員	55	君和田 悠 菜	実践者
18	松 岡 重 喜	民生委員	56	木 村 洋 二	実践者
19	伊 原 健 市	消防団	57	桐 生 進 一	実践者
20	内 田 博 道	大船津自警団	58	久保原 茂男	実践者
21	高 安 広 子	豊津地区社協(うらら会会長)	59	郡 司 典 子	実践者
22	富 山 和 明	青少年相談委員	60	小 林 祥 子	実践者
23	岡 野 実	市スポーツ推進委員	61	坂 本 善 次	実践者
24	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	62	中村 浩一郎	実践者
25	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	63	中 村 久 子	実践者
26	大 川 悟	地区活動推進委員 新田上手町	64	根 本 弘 之	実践者
27	藤 城 賢 司	地区活動推進委員 新田下手町	65	野 口 典 子	実践者
28	大 川 稔	地区活動推進委員 田町	66	藤 枝 英 夫	実践者
29	小松崎伸一郎	地区活動推進委員 出口町	67	藤 城 知 子	実践者
30	宮 内 太 一	地区活動推進委員 仲町	68	布施 二一夫	実践者
31	小 泉 雅 也	地区活動推進委員 南町第1	69	松 尾 恵 子	実践者
32	藤 枝 俊 男	地区活動推進委員 南町第2	70	宮 崎 幸 子	実践者
33	小 室 富 保	地区活動推進委員 須保居町	71	本 宮 和 子	実践者
34	秋 竹 栄 子	地区活動推進委員 通町	72	土 居 拓 也	実践者・子ども会育成会
35	坂 本 昌 己	地区活動推進委員 渚町	73	山 口 慶 輔	実践者・子ども会育成会
36	浜 田 貴 博	地区活動推進委員 新田町第1	74	山 町 重 信	実践者
37	浅 間 秀 志	地区活動推進委員 岡町	75	和 田 勉	実践者
38	額 賀 伸 二	地区活動推進委員 谷原町	76	和 出 健 二	実践者

令和3年度 豊津地区まちづくり委員会

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	名 和 茂	大船津新田区长	38	君和田 道明	地区活動推進委員 谷原町
2	宮 本 勝 典	大船津新田区副区長	39	太 田 陽 子	地区活動推進委員 原町
3	黒 須 均	大船津第1区长	40	青 野 重 寿	実践者
4	根 本 久 男	大船津第1区副区長	41	浅 間 秀 志	実践者
5	成 瀬 隆	大船津第2区长	42	今 泉 富 司	実践者
6	和 田 勉	大船津第2区副区長	43	海老沢 成美	実践者・子ども会育成会
7	内 野 賢 良	大船津第3区长	44	大 川 かつ子	実践者
8	海老沢 良政	大船津第3区副区長	45	大 川 義 幸	実践者・子ども会育成会
9	遠 藤 操	爪木区长	46	大 森 輝 昌	実践者
10	松 岡 重 喜	爪木副区長・民生委員	47	鬼 沢 元 味	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	48	小 沼 和 則	実践者
12	荒 野 昭	シニアクラブ代表	49	柏 葉 則 穂	実践者
13	小 沼 剛	豊津小学校校長	50	君和田 君江	実践者
14	山 町 浩 信	豊津小PTA会長	51	君和田 正子	実践者
15	斉 藤 和 浩	豊津子ども会育成会会長	52	君 和 田 貢	実践者
16	糟 谷 純 子	民生委員・豊津地区社協(うらら会会長)	53	君和田 悠菜	実践者
17	小 亀 恵 子	民生委員	54	君和田 浩幸	実践者
18	伊 原 健 市	消防団	55	木 村 洋 二	実践者
19	内 田 博 道	大船津自警団	56	桐 生 進 一	実践者
20	富 山 和 明	青少年相談委員	57	郡 司 綾	実践者・子ども会育成会
21	岡 野 実	市スポーツ推進委員	58	小 室 富 保	実践者
22	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	59	高 安 広 子	実践者
23	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	60	中村 浩一郎	実践者
24	宮崎 比呂志	地区活動推進委員 新田上手町	61	中 村 久 子	実践者
25	大 川 浩	地区活動推進委員 新田下手町	62	根 本 弘 之	実践者
26	浅 間 広 道	地区活動推進委員 田町	63	野 口 典 子	実践者
27	橋 本 孝 弘	地区活動推進委員 出口町	64	濱 田 善 久	実践者
28	飯 島 一 嘉	地区活動推進委員 仲町	65	藤 枝 英 夫	実践者
29	久保 原茂男	地区活動推進委員 南町第1	66	藤 城 賢 司	実践者
30	箕 輪 良 一	地区活動推進委員 南町第2	67	藤 城 知 子	実践者
31	内 野 芳 男	地区活動推進委員 川岸町	68	布施 二一夫	実践者
32	石 上 雅 胤	地区活動推進委員 須保居町	69	松 尾 恵 子	実践者
33	坂 本 次 雄	地区活動推進委員 通町	70	本 宮 和 子	実践者
34	坂 本 善 次	地区活動推進委員 渚町	71	山 町 重 信	実践者
35	海 老 沢 博	地区活動推進委員 新田町第1	72	吉 川 敬 太	実践者・子ども会育成会
36	山 口 順 一	地区活動推進委員 新田町第2	73	和 出 健 二	実践者
37	君 和 田 優	地区活動推進委員 岡町			

令和4年度 豊津地区まちづくり委員会

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	宮 本 勝 典	大船津新田区長	39	石 上 雅 胤	実践者
2	宮 崎 正 美	大船津新田区副区長	40	内 野 賢 良	実践者
3	内 野 安 彦	大船津第1区長・仲町	41	遠 藤 操	実践者
4	吉 川 孝	大船津第1区副区長	42	大 森 輝 昌	実践者
5	和 田 勉	大船津第2区長	43	大 川 悟	実践者
6	藤 枝 定 夫	大船津第2区副区長	44	大川 かつ子	実践者
7	海老澤 良政	大船津第3区長	45	太 田 陽 子	実践者
8	小 亀 祐 一	大船津第3区副区長	46	鬼 沢 元 味	実践者
9	松 岡 重 喜	爪木区長・民生委員	47	小 沼 和 則	実践者
10	今 泉 富 司	爪木副区長	48	君 和 田 貢	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員・地区委員 出口町	49	君 和 田 悠 菜	実践者
12	荒 野 昭	シニアクラブ代表	50	君 和 田 君 江	実践者
13	小 沼 剛	豊津小学校校長	51	君 和 田 浩 幸	実践者
14	坂 本 大 輔	豊津小PTA会長	52	君 和 田 正 子	実践者
15	山 口 慶 輔	豊津子ども会育成会会長	53	君 和 田 道 明	実践者
16	糟 谷 純 子	民生委員・豊津地区社協(うちら会会長)	54	君 和 田 久 美 子	実践者・子ども会育成会
17	小 亀 恵 子	民生委員	55	桐 生 進 一	実践者
18	伊 原 健 市	消防団	56	久 保 原 茂 男	実践者
19	内 田 博 道	大船津自警団	57	黒 須 ゆ き	実践者
20	富 山 和 明	青少年相談委員	58	黒 須 均	実践者
21	岡 野 実	市スポーツ推進委員	59	小 室 富 保	実践者
22	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	60	斉 藤 和 浩	実践者
23	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	61	坂 本 善 次	実践者
24	宮崎 比呂志	地区活動推進委員 新田上手町	62	高 安 広 子	実践者
25	大 川 浩	地区活動推進委員 新田下手町	63	名 和 茂	実践者
26	濱 田 善 久	地区活動推進委員 田町	64	中 村 浩 一 郎	実践者
27	笹 本 一 夫	地区活動推進委員 南町第1	65	中 村 久 子	実践者・子ども会育成会
28	国 安 清 一	地区活動推進委員 川岸町	66	成 瀬 隆	実践者
29	青 野 重 寿	地区活動推進委員 須保居町	67	根 本 弘 之	実践者
30	浜 田 昭 夫	地区活動推進委員 通町	68	野 口 典 子	実践者
31	藤 枝 正 志	地区活動推進委員 渚町	69	藤 城 賢 司	実践者
32	海老沢 行雄	地区活動推進委員 新田町第1	70	藤 城 知 子	実践者
33	海老沢 信雄	地区活動推進委員 新田町第2	71	松 尾 恵 子	実践者
34	小 沼 岩 吉	地区活動推進委員 岡町	72	本 宮 和 子	実践者
35	君 和 田 哲 也	地区活動推進委員 谷原町	73	山 町 重 信	実践者
36	君 和 田 文 彦	地区活動推進委員 原町	74	山 町 浩 信	実践者・子ども会育成会
37	浅 間 秀 志	実践者	75	和 出 健 二	実践者
38	浅 間 広 道	実践者			

令和5年度 豊津地区まちづくり委員会

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	宮 崎 正 美	大船津新田区長	42	石 上 雅 胤	実践者
2	大 川 一 雄	大船津新田区副区長	43	内 野 賢 良	実践者
3	吉 川 孝	大船津第1区長	44	海老澤 良政	実践者
4	小 池 健 一	大船津第1区副区長・田町	45	遠 藤 司	実践者・子ども会育成会
5	藤 枝 定 夫	大船津第2区長	46	遠 藤 操	実践者
6	和 田 勉	大船津第2区副区長	47	大 森 輝 昌	実践者
7	小 亀 祐 一	大船津第3区長	48	大 川 悟	実践者
8	海 老 澤 博	大船津第3区副区長	49	大 川 かつ子	実践者
9	今 泉 富 司	爪木区長	50	大 川 浩	実践者
10	重 田 敏 美	爪木副区長	51	鬼 澤 元 味	実践者
11	坂 本 仙 一	市議会議員	52	小 沼 和 則	実践者
12	荒 野 昭	シニアクラブ代表	53	君和田 亜希	実践者・子ども会育成会
13	増 形 岳	豊津小学校校長	54	君和田 久美子	実践者
14	黒 須 隆 雄	豊津小PTA会長	55	君和田 悠菜	実践者
15	君和田 真人	豊津子ども会育成会会長	56	君和田 仁	実践者・子ども会育成会
16	糟 谷 純 子	民生委員・豊津地区社協(うらら会会長)	57	君和田 浩幸	実践者
17	小 亀 恵 子	民生委員	58	君和田 道明	実践者
18	松 岡 重 喜	民生委員	59	君和田 貢	実践者
19	伊 原 健 市	消防団	60	桐 生 進 一	実践者
20	内 田 博 道	大船津自警団	61	黒 須 均	実践者
21	富 山 和 明	青少年相談委員	62	黒 須 ゆ き	実践者
22	岡 野 実	市スポーツ推進委員	63	小 室 富 保	実践者
23	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	64	斉 藤 和 浩	実践者
24	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	65	坂 本 大 輔	実践者
25	宮 本 勝 典	地区活動推進委員 新田上手町	66	坂 本 善 次	実践者
26	岩 崎 則 之	地区活動推進委員 新田下手町	67	高 安 広 子	実践者
27	小 倉 俊 明	地区活動推進委員 出口町	68	名 和 茂	実践者
28	和 出 健 二	地区活動推進委員 仲町	69	中村 浩一郎	実践者
29	岡 野 要 司	地区活動推進委員 南町第1	70	中 村 久 子	実践者
30	土屋 富士子	地区活動推進委員 川岸町	71	成 瀬 隆	実践者
31	青 山 泰 久	地区活動推進委員 須保居町	72	根 本 弘 之	実践者
32	長 岡 三 男	地区活動推進委員 通町	73	野 口 典 子	実践者
33	坂 本 昌 己	地区活動推進委員 渚町	74	濱 田 善 久	実践者
34	坂 本 良 明	地区活動推進委員 新田町第1	75	藤 城 賢 司	実践者
35	隅 田 祐 司	地区活動推進委員 新田町第2	76	藤 城 知 子	実践者
36	君和田 洋行	地区活動推進委員 岡町	77	松 尾 恵 子	実践者
37	君和田 薫	地区活動推進委員 谷原町	78	宮崎 比呂志	実践者
38	君和田 勇人	地区活動推進委員 原町	79	本 宮 和 子	実践者
39	浅 間 秀 志	実践者	80	山 口 慶 輔	実践者
40	浅 間 広 道	実践者	81	山 町 重 信	実践者
41	青 野 重 寿	実践者	82	山 町 浩 信	実践者

令和6年度 豊津地区まちづくり委員会

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	青 野 均	大船津新田区长	37	君 和 田 貢	地区活動推進委員 岡町
2	青 野 次 雄	大船津新田区副区長	38	額 賀 清 治	地区活動推進委員 谷原町
3	小 池 健 一	大船津第1区长	39	山 町 重 信	地区活動推進委員 原町
4	小松崎 伸一郎	大船津第1副区長	40	浅 間 広 道	実践者
5	和 田 勉	大船津第2区长	41	青 野 重 寿	実践者
6	青 山 泰 久	大船津第2区副区長	42	今 泉 富 司	実践者
7	海 老 澤 博	大船津第3区长	43	内 野 賢 良	実践者
8	浜 田 一 幸	大船津第3区副区長	44	遠 藤 操	実践者
9	重 田 敏 美	爪木区长	45	大 川 かつ子	実践者
10	君和田 正也	爪木副区長	46	大 川 悟	実践者
11	荒 野 昭	シニアクラブ代表	47	大 川 浩	実践者
12	増 形 岳	豊津小学校校長	48	大 森 輝 昌	実践者
13	君和田 寛之	豊津小PTA会長	49	小 沼 和 則	実践者
14	鬼 澤 元 味	豊津子ども会育成会会長	50	君和田 久美子	実践者
15	浅 間 秀 志	子ども会育成会・実践者	51	君和田 浩幸	実践者
16	林 雅 美	子ども会育成会・実践者	52	君和田 道明	実践者
17	糟 谷 純 子	民生委員・豊津地区社協(うちら会会長)	53	桐 生 進 一	実践者
18	小 亀 恵 子	民生委員	54	黒 須 隆 雄	実践者
19	松 岡 重 喜	民生委員	55	黒 須 ゆ き	実践者
20	伊 原 健 市	消防団	56	小 室 富 保	実践者
21	内 田 博 道	おおふなつ自警団	57	斉 藤 和 浩	実践者
22	富 山 和 明	青少年相談委員・地区委員 南町第1	58	坂 本 仙 一	実践者
23	岡 野 実	市スポーツ推進委員	59	坂 本 大 輔	実践者
24	小 沼 弘 一	市スポーツ推進委員	60	坂 本 善 次	実践者
25	笹 本 恵 子	地域福祉推進委員	61	高 安 広 子	実践者
26	宮 本 勝 典	地区活動推進委員 新田上手町	62	中 村 浩 一 郎	実践者
27	岩 崎 則 之	地区活動推進委員 新田下手町	63	成 瀬 隆	実践者
28	浜 田 雪 子	地区活動推進委員 田町	64	根 本 弘 之	実践者
29	黒 須 均	地区活動推進委員 出口町	65	野 口 典 子	実践者
30	根 本 久 男	地区活動推進委員 仲町	66	濱 田 善 久	実践者
31	糟 谷 正 也	地区活動推進委員 川岸町	67	藤 城 賢 司	実践者
32	青 塚 政 弘	地区活動推進委員 須保居町	68	松 尾 恵 子	実践者
33	篠 塚 行 雄	地区活動推進委員 通町	69	本 宮 和 子	実践者
34	坂 本 重 夫	地区活動推進委員 渚町	70	山 口 慶 輔	実践者
35	海老澤 良政	地区活動推進委員・新田町第1・環境サポーター	71	山 町 浩 信	実践者
36	野 口 栄 一	地区活動推進委員 新田町第2	72	和 出 健 二	実践者

(6) 歴代まちづくり役員

平成 1 6 年度 平成 1 7 年度

平成 1 8 年度 平成 1 9 年度

平成 2 0 年度 平成 2 1 年度

平成 2 2 年度 平成 2 3 年度

平成 2 4 年度 平成 2 5 年度

平成 2 6 年度 平成 2 7 年度

平成 2 8 年度 平成 2 9 年度

平成 3 0 年度 令和元年度

令和 2 年度 令和 3 年度

令和 4 年度 令和 5 年度

令和 6 年度

豊津地区まちづくり委員役員

平成16年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	額 賀 富 雄
副 委 員 長	君 和 田 元 浩
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	宮 本 恵 子
監 事	大 川 一 雄
監 事	糟 谷 純 子
地域づくり専門部部長	青 山 敏 男
地域づくり専門部副部長	岡 野 要 司
スポーツ健康づくり専門部部長	岡 野 実
健康づくり専門部副部長	柿 木 重 正
福祉環境専門部部長	根 本 芳 子
福祉環境専門部副部長	海 老 沢 良 政
広報記録専門部部長	和 田 勉
広報記録専門部副部長	黒 須 ゆ き

平成17年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	額 賀 富 雄
副 委 員 長	君 和 田 元 浩
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	宮 本 恵 子
監 事	大 川 一 雄
監 事	糟 谷 純 子
地域環境専門部部長	青 山 敏 男
地域環境専門部副部長	大 川 一 雄
スポーツ健康づくり専門部部長	岡 野 実
スポーツ健康づくり専門部副部長	柿 木 重 正
文化教養専門部部長	海 老 沢 良 政
文化教養専門部副部長	藤 枝 正 子
広報記録専門部部長	和 田 勉
広報記録専門部副部長	黒 須 ゆ き
福祉専門部部長	根 本 芳 子
福祉専門部副部長	宮 崎 幸 子

豊津地区まちづくり委員役員

平成18年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	額 賀 富 雄
副 委 員 長	君 和 田 元 浩
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	宮 本 恵 子
監 事	大 川 一 雄
監 事	糟 谷 純 子
地域環境専門部部長	青 山 敏 男
地域環境専門部副部長	大 川 一 雄
スポーツ健康づくり専門部部長	岡 野 実
スポーツ健康づくり専門部副部長	遠 藤 操
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	君 和 田 元 浩
広報記録専門部部長	和 田 勉
広報記録専門部副部長	黒 須 ゆ き

平成19年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	君 和 田 元 浩
副 委 員 長	飯 島 亘 隆
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	宮 本 恵 子
監 事	大 川 一 雄
監 事	黒 須 ゆ き
地域環境専門部部長	額 賀 富 雄
地域環境専門部副部長	飯 島 亘 隆
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	安 重 松 雄
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	青 野 次 雄
広報記録専門部部長	和 田 勉
広報記録専門部副部長	浜 田 善 久

豊津地区まちづくり委員役員

平成20年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	飯 島 亘 隆
副 委 員 長	和 田 勉
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	笹 本 晴 美
監 事	黒 須 ゆ き
監 事	宮 崎 幸 子
地域環境専門部部長	根 本 四 郎
地域環境専門部副部長	隅 田 祐 司
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	安 重 松 雄
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	青 野 次 雄
広報記録専門部部長	和 田 勉
広報記録専門部副部長	浜 田 善 久

平成21年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	飯 島 亘 隆
副 委 員 長	和 田 勉
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	笹 本 晴 美
監 事	黒 須 ゆ き
監 事	宮 崎 幸 子
地域環境専門部部長	根 本 四 郎
地域環境専門部副部長	隅 田 祐 司
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	安 重 松 雄
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	青 野 次 雄
広報記録専門部部長	浜 田 善 久
広報記録専門部副部長	君 和 田 正 子

豊津地区まちづくり委員役員

平成22年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	飯 島 亘 隆
副 委 員 長	和 田 勉
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	笹 本 晴 美
監 事	宮 崎 幸 子
監 事	君 和 田 正 子
地域環境専門部部長	坂 本 良 明
地域環境専門部副部長	石 津 卓
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	大 川 悟
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	君 和 田 貢
広報記録専門部部長	浜 田 善 久
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

平成23年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	飯 島 亘 隆
副 委 員 長	和 田 勉
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	宮 崎 幸 子
監 事	君 和 田 正 子
監 事	薄 井 正 夫
地域環境専門部部長	坂 本 良 明
地域環境専門部副部長	井 原 市 衛
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	大 川 悟
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	高 橋 栄 治
広報記録専門部部長	藤 枝 英 夫
広報記録専門部副部長	桐 生 進 一

豊津地区まちづくり委員役員

平成24年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	飯 島 亘 隆
副 委 員 長	和 田 勉
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	宮 崎 幸 子
監 事	君 和 田 正 子
監 事	薄 井 正 夫
地域環境専門部部長	坂 本 良 明
地域環境専門部副部長	松 岡 美 光
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	大 川 悟
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	高 橋 栄 治
広報記録専門部部長	藤 枝 英 夫
広報記録専門部副部長	桐 生 進 一

平成25年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	飯 島 亘 隆
副 委 員 長	和 田 勉
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	宮 崎 幸 子
監 事	君 和 田 正 子
監 事	薄 井 正 夫
地域環境専門部部長	坂 本 良 明
地域環境専門部副部長	坂 本 昌 己
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	大 川 悟
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	君 和 田 正 治
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

豊津地区まちづくり委員役員

平成26年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	飯 島 亘 隆
副 委 員 長	和 田 勉
幹 事	松 尾 恵 子
幹 事	宮 崎 幸 子
監 事	君 和 田 正 子
監 事	薄 井 正 夫
地域環境専門部部長	坂 本 良 明
地域環境専門部副部長	坂 本 昌 己
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	大 川 悟
文化福祉専門部部長	和 田 勉
文化福祉専門部副部長	君 和 田 正 治
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

平成27年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	松 岡 重 喜
幹 事	宮 崎 幸 子
幹 事	本 宮 和 子
監 事	君 和 田 正 子
監 事	笹 本 恵 子
地域環境専門部部長	坂 本 昌 己
地域環境専門部副部長	海 老 沢 良 政
スポーツ健康づくり専門部部長	山 町 重 信
スポーツ健康づくり専門部副部長	大 川 悟
文化福祉専門部部長	松 尾 恵 子
文化福祉専門部副部長	大 川 か つ 子
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

豊津地区まちづくり委員役員

平成28年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 沢 良 政
幹 事	宮 崎 幸 子
幹 事	本 宮 和 子
監 事	君 和 田 正 子
監 事	笹 本 恵 子
地域環境専門部部長	大 川 直 次
地域環境専門部副部長	宮 崎 良 之
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	名 和 茂
文化福祉専門部部長	和 田 勉
文化福祉専門部副部長	大 川 か つ 子
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

平成29年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 沢 良 政
幹 事	本 宮 和 子
幹 事	小 林 祥 子
監 事	君 和 田 正 子
監 事	笹 本 恵 子
地域環境専門部部長	坂 本 仙 一
地域環境専門部副部長	和 出 健 二
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	名 和 茂
文化福祉専門部部長	和 田 勉
文化福祉専門部副部長	大 川 か つ 子
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

豊津地区まちづくり委員役員

平成30年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 沢 良 政
幹 事	本 宮 和 子
幹 事	小 林 祥 子
監 事	笹 本 恵 子
監 事	高 安 広 子
地域環境専門部部長	小 室 富 保
地域環境専門部副部長	本 宮 貞 夫
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	名 和 茂
文化福祉専門部部長	和 田 勉
文化福祉専門部副部長	大 川 か つ 子
広報記録専門部部長	藤 枝 英 夫
広報記録専門部副部長	桐 生 進 一

令和元年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 沢 良 政
幹 事	今 泉 富 司
幹 事	小 林 祥 子
監 事	笹 本 恵 子
監 事	高 安 広 子
地域環境専門部部長	海 老 沢 文 男
地域環境専門部副部長	坂 本 次 雄
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	名 和 茂
文化福祉専門部部長	和 田 勉
文化福祉専門部副部長	海 老 沢 良 政
広報記録専門部部長	藤 枝 英 夫
広報記録専門部副部長	桐 生 進 一

豊津地区まちづくり委員役員

令和2年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 沢 良 政
幹 事	今 泉 富 司
幹 事	小 林 祥 子
監 事	笹 本 恵 子
監 事	野 口 典 子
地域環境専門部部長	小 沼 信 夫
地域環境専門部副部長	遠 藤 操
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	名 和 茂
文化福祉専門部部長	和 田 勉
文化福祉専門部副部長	海 老 沢 良 政
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

令和3年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 沢 良 政
幹 事	今 泉 富 司
幹 事	濱 田 善 久
監 事	笹 本 恵 子
監 事	野 口 典 子
地域環境専門部部長	名 和 茂
地域環境専門部副部長	宮 本 勝 典
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	青 野 重 寿
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	和 田 勉
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

豊津地区まちづくり委員役員

令和4年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 沢 良 政
幹 事	今 泉 富 司
幹 事	濱 田 善 久
監 事	笹 本 恵 子
監 事	野 口 典 子
地域環境専門部部長	内 野 安 彦
地域環境専門部副部長	吉 川 孝
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	青 野 重 寿
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	和 田 勉
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

令和5年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 沢 良 政
幹 事	今 泉 富 司
幹 事	濱 田 善 久
監 事	笹 本 恵 子
監 事	野 口 典 子
地域環境専門部部長	藤 枝 定 夫
地域環境専門部副部長	和 田 勉
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	青 野 重 寿
文化福祉専門部部長	海 老 沢 良 政
文化福祉専門部副部長	和 田 勉
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	藤 枝 英 夫

豊津地区まちづくり委員役員

令和6年度

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 勉
副 委 員 長	海 老 澤 良 政
幹 事	黒 須 ゆ き
幹 事	中 村 浩 一 郎
監 事	笹 本 恵 子
監 事	野 口 典 子
地域環境専門部部長	海 老 澤 博
地域環境専門部副部長	浜 田 一 幸
スポーツ健康づくり専門部部長	大 川 悟
スポーツ健康づくり専門部副部長	青 野 重 寿
文化福祉専門部部長	海 老 澤 良 政
文化福祉専門部副部長	和 田 勉
広報記録専門部部長	桐 生 進 一
広報記録専門部副部長	根 本 弘 之

(7) 歴代豊津地区区長、副区長 町代、常会長

歴代豊津地区区長、副区長、町代、常会長

役 職 名		H16	H17	H18	H19
新田区	区 長	青 野 稔	青 野 市 郎	大 川 長 男	宮 崎 勇
	副区長	青 野 市 郎	大 川 長 男	宮 崎 勇	青 木 和 人
	町 代				
	新田上手町	宮 崎 勇	宮 崎 勇	青 野 浩 雄	青 野 浩 雄
	新田下手町	大 川 喜 美	大 川 誠 二	大 川 誠 二	内 田 早 苗
大船津第1区	区 長	宮 崎 富 雄	小 倉 俊 明	関 修 司	椎 名 均
	副区長	小 倉 俊 明	関 修 司	椎 名 均	大 川 健 治
	町 代				
	田 町	箕 輪 章	大 川 良 雄	濱 田 勝 男	大 川 健 治
	出口町	柴 田 良 吉	橋 本 幸 夫	糟 谷 伸 一	坂 本 仙 一
	仲 町	飯 島 昌 寿	宮 内 太 一	和 出 健 二	根 本 久 男
大船津第2区	区 長	石 上 方 雄	岡 野 要 司	田 中 基 臣	飯 島 亘 隆
	副区長	岡 野 要 司	田 中 基 臣	飯 島 亘 隆	笹 本 征 作
	町 代				
	南町第1	富 山 義 雄	明 石 範 章	郡 司 正 男	遊 橋 征 男
	南町第2	山 沢 彰	藤 枝 俊 男	箕 輪 良 一	信 太 陽 子
	川岸町	藤 枝 定 夫	山 中 文 男	根 本 昭	岡 野 帶 一
	須保居町	青 塚 幸 一	内 田 二 郎	内 田 茂	小 池 茂 喜
大船津第3区	区 長	山 口 昭 三	藤 枝 太 一	根 本 四 郎	隅 田 祐 司
	副区長	藤 枝 太 一	根 本 四 郎	隅 田 祐 司	成 毛 勇 助
	町 代				
	通 町	藤 枝 太 一	坂 本 昌 己	坂 本 善 次	高 瀬 善 夫
	渚 町	内 田 俊 郎	麻 生 寿 一	秋 竹 清 志	坂 本 次 雄
	新田町第1	藤 枝 健 一	海 老 沢 博	浜 田 秀 文	海老沢 邦夫
	新田町第2	内 野 賢 良	山 口 昭 三	新信田 浩一	海老沢 勝男
爪木区	区 長	額 賀 富 雄	小 沼 文 雄	君 和 田 正	小 沼 誠
	副区長	小 沼 文 雄	君 和 田 正	小 沼 誠	君 和 田 由 光
	常会長				
	岡 町	君 和 田 貢	鈴 木 正 夫	遠 藤 幸 夫	小 沼 重 義
	谷原町	野 口 幸 男	君 和 田 直 文	君 和 田 靖 弘	君 和 田 元 浩
	原 町	君 和 田 政 道	遠 藤 二 郎	中 原 雅 夫	鈴 木 宏 一

歴代豊津地区区長、副区長、町代、常会長

役 職 名		H20	H21	H22	H23
新田区	区 長	青 木 和 夫	青 野 浩 雄	生井沢 豊	大 川 芳 郎
	副区長	青 野 浩 雄	生井沢 豊	大 川 芳 郎	大 川 喜 美
	町 代				
	新田上手町	生井沢 豊	生井沢 豊	立野 喜三郎	立野 喜三郎
	新田下手町	内 田 早 苗	藤 岡 源 一	藤 岡 源 一	大 川 直 次
大船津第1区	区 長	大 川 健 治	小松崎 孝	根 本 久 男	浅 間 俊 夫
	副区長	小 松 崎 孝	根 本 久 男	浅 間 俊 夫	松 岡 美 光
	町 代				
	田 町	小 池 健 一	吉 川 孝	松 尾 政 信	仙 波 一 郎
	出口町	小 倉 俊 明	黒 須 均	山 口 清	桐 生 進 一
	仲 町	飯 島 昌 寿	宮 内 太 一	関 修 司	和 出 健 二
大船津第2区	区 長	笹 本 征 作	山 中 文 男	小田倉 貞三	内 野 芳 男
	副区長	山 中 文 男	小田倉 貞三	内 野 芳 男	久保原 茂男
	町 代				
	南町第1	塙 利 男	笹 本 剛	藤 枝 武 次	富 山 忠 夫
	南町第2	柿 木 重 正	額 賀 敏 雄	藤 枝 英 夫	藤 枝 幸 一
	川岸町	田 中 基 臣	成 瀬 隆	内 野 芳 男	国 安 清 一
	須保居町	君和田 栄司	飯 島 亘 隆	小 室 富 保	石 上 雅 胤
大船津第3区	区 長	成 毛 勇 助	柏 葉 秋 穂	石 津 卓	伊 原 市 衛
	副区長	柏 葉 秋 穂	石 津 卓	伊 原 市 衛	坂 本 良 明
	町 代				
	通 町	関 口 一 夫	藤 枝 太 一	坂 本 昌 巳	坂 本 重 夫
	渚 町	浜 田 和 夫	濱 田 弘	長 岡 三 男	篠 塚 行 雄
	新田町第1	沢 畑 好 一	成 毛 勇 助	海老沢 茂	青 山 善 治
	新田町第2	隅 田 祐 司	濱 田 英 男	坂 本 勝 男	大 川 道 雄
爪木区	区 長	君和田 由光	浅 間 信 夫	遠 藤 二 郎	小 沼 義 夫
	副区長	浅 間 信 夫	遠 藤 二 郎	小 沼 義 夫	額 賀 清 孝
	常会長				
	岡 町	君 和 田 優	君和田 由之	浅 間 秀 志	小 沼 弘 一
	谷原町	松 岡 重 喜	尾 形 祐 市	君和田 一之助	額 賀 清 孝
	原 町	太 田 陽 子	君和田 文彦	山 町 三 雄	君和田 彰一

歴代豊津地区区長、副区長、町代、常会長

役 職 名		H24	H25	H26	H27
新田区	区 長	大 川 喜 美	大 川 誠 二	内 田 早 苗	藤 岡 源 一
	副区長	大 川 誠 二	内 田 早 苗	藤 岡 源 一	大 川 直 次
	町 代				
	新田上手町	大 川 直 次	名 和 茂	名 和 茂	大 川 一 雄
	新田下手町	内 田 正 勝	宮 崎 良 之	宮 崎 良 之	宮 崎 義 和
大船津第1区	区 長	松 岡 美 光	橋 本 幸 夫	内 野 安 彦	内 田 博 道
	副区長	橋 本 幸 夫	内 野 安 彦	内 田 博 道	坂 本 信 次
	町 代				
	田 町	幡 矢 やす子	松 岡 美 光	坂 本 信 次	野 口 智 江 子
	出口町	小松崎 伸一郎	内 野 信 男	橋 本 孝 弘	坂 本 仙 一
	仲 町	内 野 安 彦	根 本 久 男	飯 島 一 嘉	宮 内 太 一
大船津第2区	区 長	久保原 茂男	岡 野 帯 一	安 重 松 雄	糟 谷 正 也
	副区長	岡 野 帯 一	安 重 松 雄	糟 谷 正 也	富 山 忠 夫
	町 代				
	南町第1	本 宮 貞 夫	笹 本 征 作	小 田 倉 貞 三	郡 司 誠 治
	南町第2	山 沢 彰	藤 枝 俊 男	箕 輪 良 一	信 太 陽 子
	川岸町	土 屋 次 郎	糟 谷 正 也	黒 須 一 男	根 本 文 治 郎
	須保居町	青 野 重 寿	青 山 泰 久	君 和 田 信 二	青 塚 政 弘
大船津第3区	区 長	坂 本 良 明	坂 本 昌 己	木 村 正 彦	浜 田 秀 夫
	副区長	坂 本 昌 己	木 村 正 彦	浜 田 秀 夫	山 際 正 美
	町 代				
	通 町	高 瀬 善 夫	関 口 一 夫	藤 枝 太 一	坂 本 昌 己
	渚 町	小 亀 祐 一	木 村 正 彦	中 村 重 信	石 津 卓
	新田町第1	海老沢 行雄	坂 本 良 明	伊 原 健 市	海老沢 良政
	新田町第2	金 沢 国 彦	成 毛 洋 司	野 口 栄	海老沢 恵次
爪木区	区 長	額 賀 清 孝	君 和 田 又一	君 和 田 昇	佐 藤 修
	副区長	小 沼 和 延	君 和 田 昇	佐 藤 修	野 口 幸 男
	常会長				
	岡 町	大 内 晃 夫	君 和 田 勝彦	小 沼 史 明	遠 藤 幸 夫
	谷原町	君 和 田 敏一	斉 藤 和 浩	君 和 田 浩幸	小 沼 信 一
	原 町	君 和 田 治雄	山 町 重 信	津 川 信 夫	重 田 敏 美

歴代豊津地区区長、副区長、町代、常会長

役 職 名		H28	H29	H30	R1
新田区	区 長	大 川 直 次	布施 二一夫	宮 崎 義 和	大 川 悟
	副区長	宮 崎 良 之	宮 崎 義 和	大 川 悟	宮崎 比呂志
	町 代				
	新田上手町	大 川 一 雄	小 堤 寿 広	小 堤 寿 広	藤 城 賢 司
	新田下手町	宮 崎 義 和	布施 二一夫	布施 二一夫	大 川 悟
大船津第1区	区 長	坂 本 信 次	坂 本 仙 一	和 出 健 二	仙 波 一 郎
	副区長	坂 本 仙 一	和 出 健 二	仙 波 一 郎	濱 田 善 久
	町 代				
	田 町	野 口 浩 之	椎 名 均	内 田 博 道	高 橋 昌 敏
	出口町	小 倉 俊 明	黒 須 均	山 口 慶 輔	桐 生 進 一
	仲 町	内 野 安 彦	関 修 司	根 本 久 男	和 出 健 二
大船津第2区	区 長	富 山 忠 夫	箕 輪 良 一	小 室 富 保	本 宮 貞 夫
	副区長	箕 輪 良 一	小 室 富 保	本 宮 貞 夫	青 野 重 寿
	町 代				
	南町第1	安 川 行 広	松 岡 又 男	和 田 勉	笹 本 太 一
	南町第2	柿 木 重 正	藤 枝 英 夫	藤 枝 幸 一	山 澤 彰
	川岸町	藤 枝 定 夫	山 中 文 男	中村 浩一郎	岡 野 帯 一
	須保居町	内 田 二 郎	内 田 茂	君和田 栄司	飯 島 亘 隆
大船津第3区	区 長	山 際 正 美	篠 塚 行 雄	海老沢 恵次	海老沢 文男
	副区長	篠 塚 行 雄	海老沢 恵次	海老沢 文男	坂 本 次 雄
	町 代				
	通 町	坂 本 重 夫	高 瀬 善 夫	関 口 一 夫	藤 枝 正 志
	渚 町	根 本 善 郎	浜 田 一 幸	小 亀 道 明	内 田 俊 輔
	新田町第1	海老沢 貴志	沢 畑 好 一	藤 枝 健 一	成 毛 勇 助
	新田町第2	隅 田 哲 夫	山 際 正 美	海老沢 隆行	柏 葉 則 穂
爪木区	区 長	野 口 幸 男	君和田 正美	君和田 一之助	小 沼 和 則
	副区長	君和田 正美	君和田 章	小 沼 和 則	小 沼 信 夫
	常会長				
	岡 町	小 沼 和 延	君 和 田 博	鈴 木 正 夫	君和田 由之
	谷原町	野 口 庄 壽	君和田 正広	君和田 康広	小沼 亜久里
	原 町	小 沼 強	山 町 幸 男	君和田 一男	高 安 広 子

歴代豊津地区区長、副区長、町代、常会長

役 職 名		R2	R3
新田区	区 長	宮崎 比呂志	名 和 茂
	副区長	名 和 茂	宮 本 勝 典
	町 代		
	新田上手町	藤 城 賢 司	大 川 浩
	新田下手町	大 川 悟	宮崎 比呂志
大船津第1区	区 長	濱 田 善 久	黒 須 均
	副区長	黒 須 均	根 本 久 男
	町 代		
	田 町	大 川 稔	浅 間 広 道
	出口町	小松崎伸一郎	橋 本 孝 弘
	仲 町	宮 内 太 一	飯 島 一 嘉
大船津第2区	区 長	青 野 重 寿	成 瀬 隆
	副区長	成 瀬 隆	和 田 勉
	町 代		
	南町第1	小 泉 雅 也	久保 原茂男
	南町第2	藤 枝 俊 男	箕 輪 良 一
	川岸町	成 瀬 隆	内 野 芳 男
	須保居町	小 室 富 保	石 上 雅 胤
大船津第3区	区 長	坂 本 次 雄	内 野 賢 良
	副区長	内 野 賢 良	海老沢 良政
	町 代		
	通 町	坂 本 昌 己	坂 本 善 次
	渚 町	秋 竹 栄 子	坂 本 次 雄
	新田町第1	浜 田 貴 博	海 老 沢 博
	新田町第2	内 野 賢 良	山 口 順 一
爪木区	区 長	小 沼 信 夫	遠 藤 操
	副区長	遠 藤 操	松 岡 重 喜
	常会長		
	岡 町	浅 間 秀 志	君和田 優
	谷原町	額 賀 伸 二	君和田 道明
	原 町	遠 藤 二 郎	太 田 陽 子

歴代豊津地区区長、副区長、町代、常会長

役 職 名		R4	R5	R6
新田区	区 長	宮 本 勝 典	宮 崎 正 美	青 野 均
	副区長	宮 崎 正 美	大 川 一 雄	青 野 次 雄
	町 代			
	新田上手町	宮崎 比呂志	宮 本 勝 典	宮 本 勝 典
	新田下手町	大 川 浩	岩 崎 則 之	岩 崎 則 之
大船津第1区	区 長	内 野 安 彦	吉 川 孝	小 池 健 一
	副区長	吉 川 孝	小 池 健 一	小松崎 伸一郎
	町 代			
	田 町	濱 田 善 久	小 池 健 一	浜 田 雪 子
	出口町	坂 本 仙 一	小 倉 俊 明	黒 須 均
	仲 町	内 野 安 彦	和 出 健 二	根 本 久 男
大船津第2区	区 長	和 田 勉	藤 枝 定 夫	和 田 勉
	副区長	藤 枝 定 夫	和 田 勉	青 山 泰 久
	町 代			
	南町第1	笹 本 一 夫	岡 野 要 司	富 山 和 明
	川岸町	国 安 清 一	土屋 富士子	糟 谷 正 也
	須保居町	青 野 重 寿	青 山 泰 久	青 塚 政 弘
大船津第3区	区 長	海老澤 良政	小 亀 祐 一	海 老 澤 博
	副区長	小 亀 祐 一	海 老 澤 博	浜 田 一 幸
	町 代			
	通 町	藤 枝 正 志	坂 本 昌 己	坂 本 重 夫
	渚 町	浜 田 昭 夫	長 岡 三 男	篠 塚 行 雄
	新田町第1	海老沢 行雄	坂 本 良 明	海老澤 良政
	新田町第2	海老沢 信雄	隅 田 祐 司	野 口 栄 一
爪木区	区 長	松 岡 重 喜	今 泉 富 司	重 田 敏 美
	副区長	今 泉 富 司	重 田 敏 美	君和田 正也
	常会長			
	岡 町	小 沼 岩 吉	君和田 洋行	君和田 貢
	谷原町	君和田 哲也	君和田 薫	額 賀 清 治
	原 町	君和田 文彦	君和田 勇人	山 町 重 信

(8) 歷代公民館職員

歴代豊津公民館職員

役職名	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
公民館長	石上 万雄	石上 万雄	石上 万雄	石上 万雄	薄井 正夫	薄井 正夫	薄井 正夫
配属市職員	—	—	—	—	—	—	—
公民館主事	高安 広子	高安 広子	高安 広子	高安 広子	高安 広子	高安 広子	高安 広子
公民館主事	大川 かつ子	大川 かつ子	大川 かつ子	大川 かつ子	大川 かつ子	大川 かつ子	黒須 ゆき
公民館主事	本宮 和子	本宮 和子	本宮 和子	本宮 和子	藤城 知子	藤城 知子	藤城 知子
役職名	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
公民館長	高安 広子	高安 広子	高安 広子	高安 広子	高安 広子	高安 広子	高安 広子
配属市職員	—	—	—	君和田 毅	君和田 毅	今泉 富司	今泉 富司
公民館主事	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子
公民館主事	黒須 ゆき	黒須 ゆき	黒須 ゆき	黒須 ゆき	黒須 ゆき	黒須 ゆき	黒須 ゆき
公民館主事	藤城 知子	藤城 知子	藤城 知子	藤城 知子	藤城 知子	藤城 知子	藤城 知子
役職名	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
公民館長	沢畑 好一	沢畑 好一	沢畑 好一	沢畑 好一	沢畑 好一	沢畑 好一	沢畑 好一
配属市職員	大川 悟	大川 悟	大川 悟	大川 悟	藤枝 英夫	藤枝 英夫	藤枝 英夫
公民館主事	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子	遠藤 和子
公民館主事	黒須 ゆき	黒須 ゆき	黒須 ゆき	黒須 ゆき	石田 藍	石田 藍	石田 藍
公民館主事	藤城 知子	藤城 知子	石田 藍	石田 藍	海老澤歩美(臨)	海老澤歩美	海老澤歩美

(9) 大字別人口と世帯数 (大船津と爪木)

住民基本台帳人口

平成16年4月1日

	人口	男	女	世帯数
大船津	1,282人	650人	632人	388世帯
爪 木	447人	229人	218人	119世帯
豊 津	1,729人	879人	850人	507世帯
鹿嶋市	64,180人	32,887人	31,293人	23,213世帯

平成26年4月1日

	人口	男	女	世帯数
大船津	1,024人	501人	523人	367世帯
爪 木	407人	206人	201人	134世帯
豊 津	1,431人	707人	724人	501世帯
鹿嶋市	68,026人	34,748人	33,278人	28,466世帯

令和6年4月1日

	人口	男	女	世帯数
大船津	854人	425人	429人	370世帯
爪 木	308人	150人	158人	125世帯
豊 津	1,162人	575人	587人	495世帯
鹿嶋市	65,493人	33,516人	31,977人	31,075世帯

増減数 (H26-H16)

	人口	男	女	世帯数
大船津	△ 258人	△ 149人	△ 109人	△ 21世帯
爪 木	△ 40人	△ 23人	△ 17人	15世帯
豊 津	△ 298人	△ 172人	△ 126人	△ 6世帯
鹿嶋市	3,846人	1,861人	1,985人	5,253世帯

増減数 (R6-H26)

	人口	男	女	世帯数
大船津	△ 170人	△ 76人	△ 94人	3世帯
爪 木	△ 99人	△ 56人	△ 43人	△ 9世帯
豊 津	△ 269人	△ 132人	△ 137人	△ 6世帯
鹿嶋市	△ 2,533人	△ 1,232人	△ 1,301人	2,609世帯

増減率 (H26-H16) /H16×100

	人口	男	女	世帯数
大船津	△ 20.1%	△ 22.9%	△ 17.2%	△ 5.4%
爪 木	△ 8.9%	△ 10.0%	△ 7.8%	12.6%
豊 津	△ 17.2%	△ 19.6%	△ 14.8%	△ 1.2%
鹿嶋市	6.0%	5.7%	6.3%	22.6%

増減率 (R6-H26) /H26×100

	人口	男	女	世帯数
大船津	△ 16.6%	△ 15.2%	△ 18.0%	.8%
爪 木	△ 24.3%	△ 27.2%	△ 21.4%	△ 6.7%
豊 津	△ 18.8%	△ 18.7%	△ 18.9%	△ 1.2%
鹿嶋市	△ 3.7%	△ 3.5%	△ 3.9%	9.2%

(10) 年齢別人口構成 (大船津と爪木)

国勢調査

年齢層別人口

平成12年10月1日

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	246人	1,118人	347人	0人	1,711人
鹿 嶋 市	9,953人	43,586人	8,733人	10人	62,282人

平成22年10月1日

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	161人	883人	395人	0人	1,439人
鹿 嶋 市	9,079人	41,907人	14,748人	359人	66,093人

令和2年10月1日

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	96人	598人	463人	0人	1,157人
鹿 嶋 市	8,142人	36,902人	20,737人	1,169人	66,950人

年齢層別人口増減数（H22－H12）

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	△ 85人	△ 235人	48人	0人	△ 272人
鹿 嶋 市	△ 874人	△ 1,679人	6,015人	349人	3,811人

年齢層別人口増減数（R2－H22）

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	△ 65人	△ 285人	68人	0人	△ 282人
鹿 嶋 市	△ 937人	△ 5,005人	5,989人	810人	857人

年齢層別人口増減率（H22－H12）/H12×100

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	△ 34.6%	△ 21.0%	13.8%	－	△ 15.9%
鹿 嶋 市	△ 8.8%	△ 3.9%	68.9%	－	6.1%

年齢層別人口増減率（R2－H22）/H22×100

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	△ 40.4%	△ 32.3%	17.2%	－	△ 19.6%
鹿 嶋 市	△ 10.3%	△ 11.9%	40.6%	225.6%	1.3%

年齢層別人口占有率

平成12年10月1日

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	14.4%	65.3%	20.3%	－	100.0%
鹿 嶋 市	16.0%	70.0%	14.0%	－	100.0%

年齢層別人口占有率

平成22年10月1日

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	11.2%	61.4%	27.4%	－	100.0%
鹿 嶋 市	13.7%	63.4%	22.3%	0.6%	100.0%

年齢層別人口占有率

令和2年10月1日

	年 少	生産年齢	高 齢	不 詳	総 数
	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
豊 津	8.3%	51.7%	40.0%	－	100.0%
鹿 嶋 市	12.2%	55.1%	31.0%	1.7%	100.0%

(11) 区加入率

区加入率

平成26年度

4月1日現在

	加入世帯数	世帯数	加入率
豊 津	317世帯	501世帯	63.3%
鹿嶋市	14,278世帯	28,466世帯	50.2%

令和6年度

4月1日現在

	加入世帯数	世帯数	加入率
豊 津	276世帯	495世帯	55.8%
鹿嶋市	11,936世帯	31,075世帯	38.4%

令和6年度－平成26年度

	加入世帯数	世帯数	加入率
豊 津	△ 41世帯	△ 6世帯	△ 7.5ポイント
鹿嶋市	△ 2,342世帯	2,609世帯	△ 11.8ポイント

市から各区等への配布枚数を住民基本台帳世帯数で除して算出

(12) 豊津小生徒数推移

H17～R6年度 豊津小生徒数の推移

年 度	学校名	児 童 数						
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
H17	豊津小学校	12人	7人	21人	12人	14人	12人	78人
	市内小学校計	645人	654人	686人	674人	647人	626人	3,932人
H18	豊津小学校	18人	12人	7人	22人	11人	14人	84人
	市内小学校計	661人	644人	644人	690人	676人	643人	3,958人
H19	豊津小学校	11人	19人	12人	7人	21人	11人	81人
	市内小学校計	660人	661人	646人	637人	683人	674人	3,961人
H20	豊津小学校	7人	11人	19人	13人	7人	20人	77人
	市内小学校計	635人	655人	660人	641人	636人	683人	3,910人
H21	豊津小学校	9人	7人	11人	19人	13人	7人	66人
	市内小学校計	620人	641人	656人	658人	640人	633人	3,848人
H22	豊津小学校	9人	9人	8人	11人	20人	13人	70人
	市内小学校計	654人	621人	632人	657人	649人	644人	3,857人
H23	豊津小学校	3人	8人	9人	9人	11人	20人	60人
	市内小学校計	581人	638人	617人	627人	658人	644人	3,765人
H24	豊津小学校	4人	3人	9人	9人	9人	12人	46人
	市内小学校計	562人	580人	642人	618人	612人	654人	3,668人
H25	豊津小学校	11人	5人	3人	12人	9人	9人	49人
	市内小学校計	576人	560人	573人	643人	613人	608人	3,573人
H26	豊津小学校	13人	11人	5人	3人	12人	10人	54人
	市内小学校計	588人	579人	556人	566人	643人	613人	3,545人
H27	豊津小学校	4人	13人	10人	5人	3人	12人	47人
	市内小学校計	607人	582人	571人	547人	567人	643人	3,517人
H28	豊津小学校	14人	4人	14人	10人	5人	3人	50人
	市内小学校計	605人	608人	581人	570人	539人	559人	3,462人
H29	豊津小学校	12人	14人	5人	13人	10人	6人	60人
	市内小学校計	556人	611人	595人	569人	569人	535人	3,435人
H30	豊津小学校	7人	11人	13人	6人	13人	11人	61人
	市内小学校計	592人	549人	611人	594人	567人	567人	3,480人
R1	豊津小学校	8人	7人	11人	13人	6人	13人	58人
	市内小学校計	539人	583人	549人	621人	590人	569人	3,451人
R2	豊津小学校	3人	8人	7人	11人	13人	5人	47人
	市内小学校計	563人	541人	585人	548人	624人	586人	3,447人
R3	豊津小学校	6人	2人	7人	7人	11人	13人	46人
	市内小学校計	573人	555人	537人	581人	548人	618人	3,412人
R4	豊津小学校	6人	6人	3人	7人	7人	11人	40人
	市内小学校計	537人	570人	550人	535人	573人	544人	3,309人
R5	豊津小学校	0人	7人	6人	3人	7人	7人	30人
	市内小学校計	517人	535人	570人	547人	535人	574人	3,278人
R6	豊津小学校	4人	0人	7人	6人	3人	7人	27人
	市内小学校計	481人	519人	535人	572人	547人	536人	3,190人

学校基本調査（各年5月1日現在）



(13) 豊津地区の変遷

(国土地理院航空写真)

大船津新田

大船津

爪木

比較として
鹿島地区

1 1961～1969年大船津新田



3 1984～1986年大船津新田



2 1974～1978年大船津新田



4 2019年大船津新田



1 1961～1969年大船津



3 1984～1986年大船津



2 1974～1978年大船津



4 2019年大船津



1 1961~1969年爪木



3 1984~1986年爪木



2 1974~1978年爪木



4 2019年爪木



1 1961～1969年鹿島地区



3 1984～1986年鹿島地区



2 1974～1978年鹿島地区



4 2019年鹿島地区

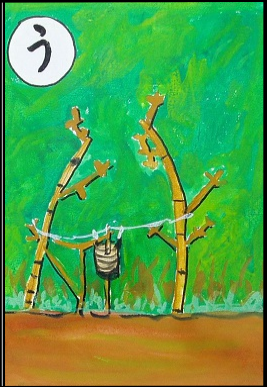
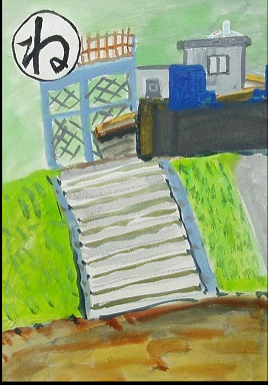
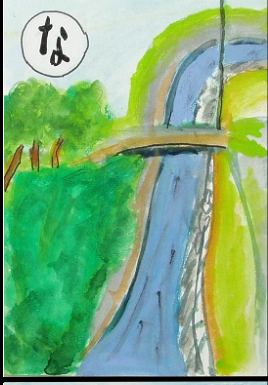
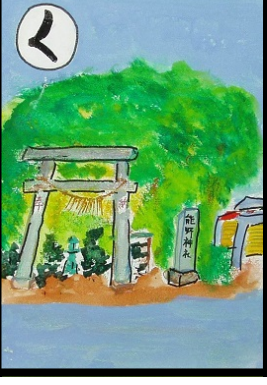


(14) とよつかるた読み札・絵札

とよつ親子かるた

	読み札	絵札		読み札	絵札
い	い 一の鳥居より 初詣	い 	ほ	ほ 帆引き舟 しらうおわかさぎ えび 雑魚	ほ 
ろ	ろ 六地藏 こころを込めて 導き願う	ろ 	へ	へ へどろなく 水清かれと あさぎ植え	へ 
は	は 八朔の 夜のにぎわい 行灯まつり	は 	と	と 道祖神 里を護って 道しるべ	と 
に	に 人形おくり 家内安全 悪魔払い	に 	ち	ち 提灯 ゆれる 五穀豊穡	ち 

り	り 創^は理^り ろ^う想^さ う^の郷^の 地^の蔵^の 院^の	り 	か	か 明^あ鹿^か 日^し嶋^し に^の市^の か^のける 神^{しん}宮^{みや} 橋^{はし}	か 
ぬ	ぬ 着^きぬ せ^ぬ ら^れ れ^ぎ て^ぬ 散^を る^を 天^{てん} 狗^く 党^{どう}	ぬ 	よ	よ 川^{かわ} 岸^し さ^わ わ^ぐ ぐ 水^{みづ} 神^{しん} 宮^{みや}	よ 
る	る 夢^{ゆめ} を^を 語^{かた} ろ^う う 公^{こう} 民^{みん} 館^{かん}	る 	た	た 大^{だい} 漁^{りょ} 祈^{いの} る 立^た ち^ち 恵^え 比^ひ 寿^{じう}	た 
を	を 願^{ねが} う^う 爪^{つめ} 木^き の 二^に 十^じ 三^{さん} 夜^や 尊^{そん}	を 	れ	れ あ^あ ら^ら た^た か お^お 薬^{くすり} 師^し さ^ま ま	れ 
わ	わ 各^{かく} 戸^こ に^に 侍^{さむらい} せ 村^{むら} 祈^{いの} 禱^{たう}	わ 	そ	そ ゆ^ゆ れ^れ る^る 葦^{あし} の^の 葉^は 水^{みづ} ぬ^ぬ る^る む	そ 

つ	かい つ 爪木鼻 肥ぶりの遊びし よくの地		う	う 美しい 神田の青田に なあば流し	
ね	ね 念願の 鹿島町で最初の 簡易水道		え	え 英霊の 御霊鎮めん 忠魂碑	
な	な 流れ川 神代のすがた いつまでも		の	の のびやかに 花見夢見る 土手桜	
ら	ら 乱世の 面影しのぶ 大榎辺田		お	お 大船津郷 安泰祈る 鎮守の社	
む	む むかえ火が 炎える大船津の 常夜灯		く	く 熊野神社 三神祀る 太古の神	

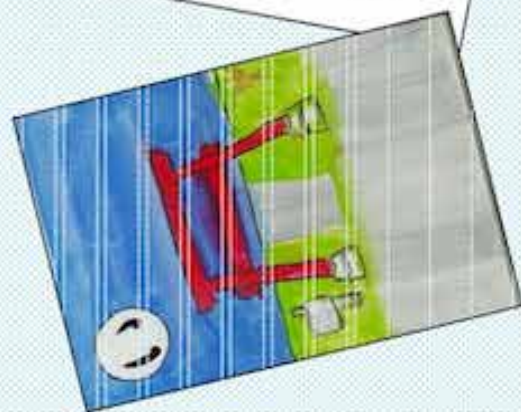
や	や 厄払い 村人守る 新田かぐら	や 	ゑ	ゑ 絵札描く 豊津小の こどもたち	ゑ 
ま	ま 松岡塾 漢学裁縫 行儀見習	ま 	て	て 手をあわせ 合格祈る 鶴来天神	て 
け	け 裁縫漢学医術の 見識を高めん 明石塾	け 	あ	あ あの世へは 誰もが渡った 極楽橋	あ 
ふ	ふ 普渡寺に 座わす 宝物の 船越地蔵	ふ 	さ	さ 最勝院 女性の守神 淡島様	さ 
こ	こ 古屋町に 安産祈る 子安様	こ 	き	き 聞かざる見ざる 言わざるの 三猿護る青面金剛	き 

ゆ	ゆ 夢の 棧橋 蒸気船		ひ	ひ 百八つ 煩惱洗めん 老婆たち	
め	め 夫婦の 守護神 比咩宮		も	も 燃ゆる 夕日 映える北浦	
み	み 神輿 かついで 雨乞い天神		せ	せ 先導で 進むは御座舟 御船祭り	
し	し 高売繁盛 祈願は 森の稲荷様		す	す 水祖神 水の安全 護り神	

(15) とよつかるたウォーキング コース

とよつかるた

ウオーキングコース



①
一の鳥居の一番
初詣





目 次

かるためぐり大船津新田コース・・・212

かるためぐり爪木コース・・・217

あさざタやけコース・・・225

とよつ小町コース・・・229

神宮橋コース・・・233

佃屋河岸コース・・・238





















